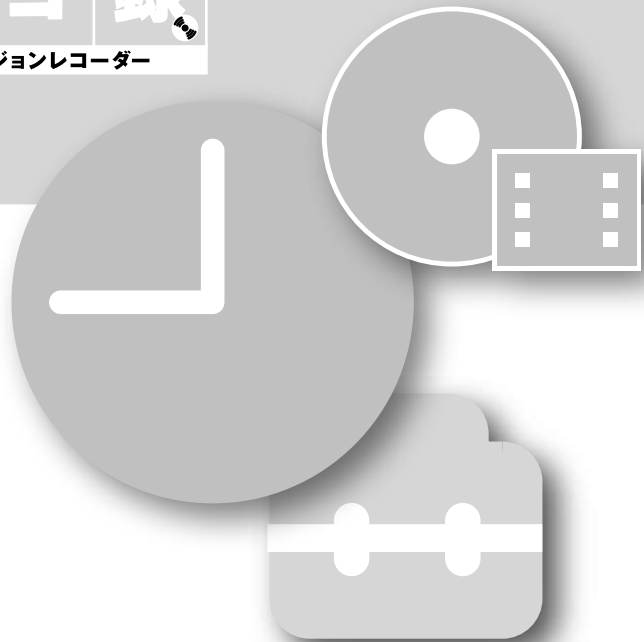
SONY

2-684-491-02(1)

VHSビデオ一体型 DVDレコーダー

RDZ-D60V

取扱説明書
操作編

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

目次

- お使いになる前に、「接続と準備」の「安全のために」を必ずお読みください。
- ご自分で設置するときや、初めてお使いになるときは、別冊の「接続と準備」をお読みください。
- 本機を楽しむための情報が「接続と準備」の「ディスクについて」にも記載されています。本機をお使いになる前にお読みください。

はじめに

放送を楽しむ

HDD・DVDにすぐに録画

HDD・DVDに予約録画

HDD・DVDの再生

VHSの録画・再生

HDD・DVDの編集

ダビング

他機から録画する

ディスクの管理

設定と調整

こんなときは

この取扱説明書の見かた

本書で使われているマークについて

操作上のアドバイスマーク

ご注意… 正しくお使いいただくために重要な情報、または、もう少し詳しい説明や、機能の制限事項です。

ちょっと一言… 知っていると便利な情報です。

機能ごとのマーク

- この取扱説明書では、次の記号を使っています。

HDD … HDDで使用できる機能
-RW VR … DVD-RWのVRモードで使用できる機能
-RW Video … DVD-RWのビデオモードで使用できる機能
-R VR … DVD-RのVRモードで使用できる機能
-R Video … DVD-Rのビデオモードで使用できる機能
DVD … DVDビデオ（市販のDVD-ROMなど）で使用できる機能
+RW … DVD+RWで使用できる機能
+R … DVD+Rで使用できる機能
VCD … ビデオCDで使用できる機能
CD … 音楽用CDで使用できる機能
DATA CD … 静止画（JPEGファイル）が記録されたCD-R/-RWで使用できる機能
VHS … VHSテープで使用できる機能

本機で受信できる放送

地上アナログ放送

従来の放送です。録画やダビングが自由にできます。

電子番組表(Gガイド) 地上アナログ放送のTBS系列の放送局から送られてくる番組表データを表示させて、選局や録画予約などができます。

地上デジタル放送

テレビ放送　データ放送　※

BSデジタル放送

テレビ放送　ラジオ放送　データ放送

110度CSデジタル放送

テレビ放送　データ放送

従来の放送よりも高画質・高音質な、デジタル放送です。デジタルハイビジョン番組を、HDDに高品位で録画できます。ただし、録画やダビングには制限があります。

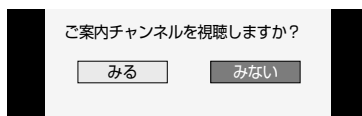
デジタル放送の特徴

- **テレビ放送** 従来のアナログ放送にくらべて、高画質・高音質なテレビ放送が楽しめます。
- **ラジオ放送** CD並みの高音質な音楽放送が楽しめます。
- **データ放送** 静止画や文字によって、さまざまな情報を提供する放送です。
- **電子番組表（EPG）** デジタル放送から送られてくる番組表データを表示させて、選局や録画予約などができます。
- **HD／SD放送** デジタル放送にはハイビジョン放送（HD放送）と、スタンダード放送（SD放送…従来画質の放送）があります。
- **字幕** 映画などの番組では、字幕が放送されます。
- **双方向サービス** クイズ番組に参加したり、アンケートに答えたりすることができます。

※ 地上デジタル放送は、連動データに対応しています。

110度CSデジタル放送の専用サービス

ご案内チャンネルの表示

お客様が未契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内表示に加え、代替契約の視聴案内が表示されます。

ブックマーク

コンテンツ画面にブックマークが表示されているときは、その情報を登録しておき、後でブックマークを一覧表示、選択して、関連チャンネルを呼び出したりすることができます。

ボード(掲示板)

プラットフォーム(スカパー！ 110P[CS1]、スカパー！110S[CS2])単位でいろいろなサービス情報の案内がボード(掲示板)に表示されます。詳しくは**176**ページをご覧ください。

デジタル放送の「コピー制御」について

デジタル放送で視聴・録画できる番組にはコピー制御信号が含まれています。

コピー制御信号の種類

- **「録画禁止」の番組**：録画はできません。視聴のみ可能です。
- **「1回だけ録画可能」の番組**：録画できます。ただし、録画した番組は複製することができません。また、録画できるディスクに制限があります。2004年4月からは、地上デジタル放送とBSデジタル放送のほとんどの番組が「1回だけ録画可能」の番組になりました。110度CSデジタル放送の番組には「録画可能」の番組もあります。
- **「録画可能」の番組**：録画できます。ダビングに制限はありません。

デジタル放送を録画できるディスク

- HDD
- DVD-RW Ver.1.1**CPRM対応**／Ver.1.2**CPRM対応**のディスク（VRモード）
- DVD-R Ver.2.0**CPRM対応**／Ver.2.1**CPRM対応**のディスク（VRモード）

※「CPRM（Content Protection for Recordable Media)」とは、デジタルメディアに対する著作権保護技術です。本機は、CPRM著作権保護技術を採用しています。

ダビングの制限

HDDに録画した「1回だけ録画可能」の番組をVRモードのDVD-RW／-Rにダビングすることもできません。「1回だけ録画可能」の番組をダビングすると、番組を複製するのではなくダビング元からダビング先へ移動（ムーブ）することになります（ダビング元からは録画した番組は消去されます）。

本機で使えるディスクについて

本機で録画再生できるディスク

ディスクの種類 ＼ ディスクの特長		録画と再生ができるディスク（必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをお使いください。）							
		DVD-RW（DVD RW / DVD RW RW2）				DVD-R（DVD R R4.7）			
録画フォーマット		VRモード		ビデオモード		VRモード		ビデオモード	
ディスク盤の大きさ	12cm	○		○		○		○	
	8cm[*1]	再生のみ可能		再生のみ可能		再生のみ可能		再生のみ可能	
繰り返し録画		○		○[*2]		×		×	
追加録画		○		○[*2]		○[*3]		○[*3]	
ディスクのバージョン		Ver.1.0 Ver.1.1	CPRM対応 Ver.1.1 Ver.1.1/2× Ver.1.2/4× Ver.1.2/6×	Ver.1.1	CPRM対応 Ver.1.1 Ver.1.1/2× Ver.1.2/4× Ver.1.2/6×	Ver.2.0 Ver.2.0/4× Ver.2.0/8×	CPRM対応 Ver.2.0 Ver.2.0/4× Ver.2.0/8× Ver.2.1/4× Ver.2.1/8× Ver.2.1/16×	Ver.2.0 Ver.2.0/4× Ver.2.0/8×	CPRM対応 Ver.2.0 Ver.2.0/4× Ver.2.0/8× Ver.2.1/4× Ver.2.1/8× Ver.2.1/16×
デジタル放送をDVDに録画する場合	録画可能	×	○	×		×	○	×	
	1回だけ録画可能	×	○	×		×	○	×	
	録画禁止	×	×	×		×	×	×	
デジタル放送をHDDに録画し、DVDにダビングする場合	録画可能	○コピー	○コピー	○コピー		○コピー	○コピー	○コピー	
	1回だけ録画可能	×	○移動（ムーブ）	×		×	○移動（ムーブ）	×	
	録画禁止	×	×	×		×	×	×	
新品のディスクを使うとき		VRモードで初期化が必要です。		ビデオモードで初期化が必要です。		VRモードで初期化が必要です。[*4]		初期化の必要はありません。	
再初期化		○		○		×		×	
プレイリスト作成		○		×		○		×	
本機で録画した内容を他の機器で再生する		DVD-RW対応DVDプレーヤーでのみ再生ができます。[*5]		本機で録画後にファイナライズ処理をすることで、他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。		DVD-R（VRモード）対応機器でのみ再生ができます。[*6]		本機で録画後にファイナライズ処理をすることで、他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。	

上記ロゴマークがディスクレーベル面に入った、JIS規格に合格したディスクをご使用ください。規格外のディスクを使用された場合には、再生の保証はいたしかねます。また、再生できても、画質·音質の保証はいたしかねます。

＊1 ● DVD 8cm盤ディスクは、本機での録画は行えません。
＊2 ● ファイナライズ処理をすると、録画ができなくなります。（ファイナライズ解除をすると、再び録画ができるようになります。）
＊3 ● ディスクに空き容量がある限り、録画ができます。ただし、ファイナライズ処理をすると以降の録画ができなくなります。（ファイナライズ解除はできません。）
＊4 ● VRモードで初期化せずに録画をすると、ビデオモードで録画されます。
＊5 ● ファイナライズ処理が必要な場合もあります。
- DVD-RW（CPRM対応）に録画した「1回だけ録画可能」の番組は、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生できます。
- DVDプレーヤーによっては再生できないものもあります。

＊6 ● ファイナライズ処理が必要な場合もあります。
- DVD-R（CPRM対応）に録画した「1回だけ録画可能」の番組は、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生できます。
- DVDプレーヤーによっては再生できないものもあります。

移動（ムーブ）について
- HDDに録画した「1回だけ録画可能」の番組をDVDへダビングする場合は、移動（HDDの録画内容は消去）となります。（DVDに録画した「1回だけ録画可能」の番組は、HDDへダビングできません。）

DVD-R DL（2層）ディスクについて
- DVD-R DL（2層）ディスクは、Ver.3.0/4 xまで対応しています。
- 本機の場合、DVD-R DL（2層）ディスクはビデオモードでのみご使用頂けます。（VRモードではご使用になれません。）
- 本機以外で録画したDVD-R DL（2層）ディスクは、記録状態によっては再生できない場合があります。

ファイナライズ後のディスクについて

DVD-RW（**VRモード**）をファイナライズしても…	➜ **録画が行えます。**
DVD-RW（**ビデオモード**）または**DVD-R**をファイナライズすると…	➜ **再生専用のディスク**になります。（録画は行えません。）

再生できるディスク

ディスクの種類 ＼ 再生できる条件		録画方式（フォーマット）	ディスクの大きさ	再生できる内容
DVD VIDEO / DVD VIDEO DVDビデオ	リージョン番号 ALL または 2 の含まれるディスク	ビデオモード	12cm盤	音声＋映像（動画）
			8cm盤	
DVD RW DVD-RW	DVD R R 4.7 DVD-R	VRモード ビデオモード （ファイナライズ済ディスク）	12cm盤	音声＋映像（動画）
			8cm盤	
RW DVD+ReWritable DVD+RW	RW DVD+R DVD+R	ビデオモード （ファイナライズ済ディスク）	12cm盤	音声＋映像（動画）
			8cm盤	
DVD-RAM［カートリッジからディスクを取り出せるタイプ］	4.7/9.4 GB Ver. 2.0/2.1/2.2	VRモード	12cm盤	音声＋映像（動画）
VIDEO CD / COMPACT disc DIGITAL VIDEO ビデオCD		ビデオCDフォーマット	12cm盤	音声＋映像（動画）
			8cm盤	
COMPACT disc DIGITAL AUDIO 音楽用CD		音楽用CDフォーマット	12cm盤	音声
			8cm盤	
COMPACT disc DIGITAL AUDIO Recordable / COMPACT disc DIGITAL AUDIO ReWritable CD-R CD-RW		音楽用CDフォーマット	12cm盤	音声
		ビデオCDフォーマット		音声＋映像（動画）
		*7JPEG	8cm盤	静止画（JPEGファイル）

＊7 本機で再生できるCD-R/-RWのJPEGファイルは、「DCF」準拠のファイルです。

DVDビデオについて

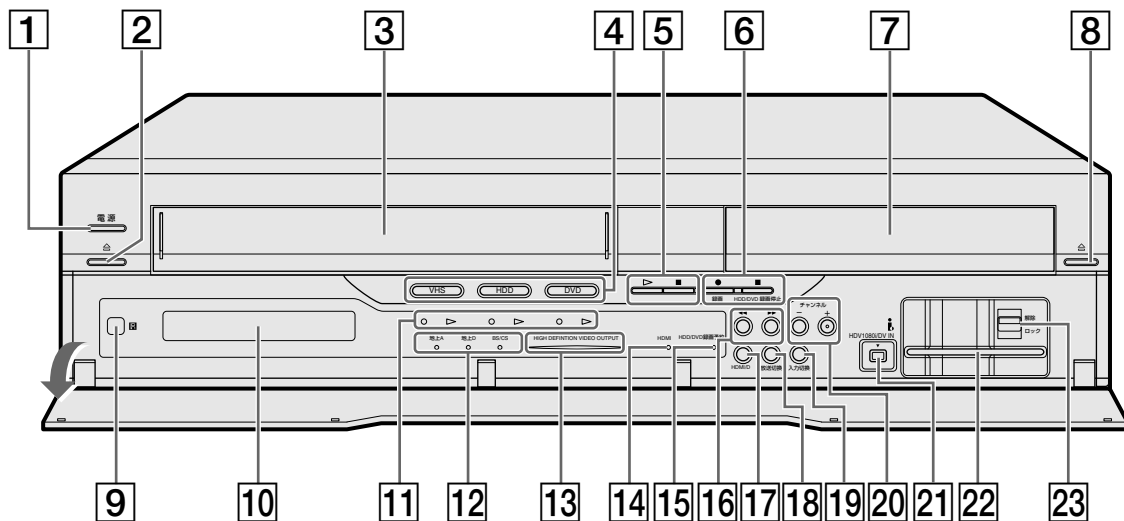
・DVDビデオにはいろいろな機能があり、つぎのようなマークでパッケージに表記されています。

音声トラック数	2 1:英 語(オリジナル) ドルビーデジタル・ドルビーサラウンド 2:日本語(吹 替) ドルビーデジタル・5.1chサラウンド
画面サイズ	16:9 LB シネマスコープサイズ
収録時間	約166分
字幕	2 1:日本語字幕 2:日本語吹替用字幕
リージョン番号	2 NTSC 日本市場向

本機で使えないディスクについて

・本機で録画や再生ができないディスクについては、「接続と準備」の「本機で使えないディスク」をご覧ください。

各部のなまえとおもな機能

本体前面

1 **電源ボタン(12ページ)**
- 電源を入/切します。

2 **VHSテープ取出しボタン(15ページ)**
- VHSテープを本体から取り出します。

3 **VHSテープ挿入口(15ページ)**
- VHSテープをセットします。

4 **VHSモード選択ボタンとランプ(13ページ)**
- VHSの操作ができるようになります。

HDDモード選択ボタンとランプ(13ページ)
- HDDの操作ができるようになります。

DVDモード選択ボタンとランプ(13ページ)
- DVDの操作ができるようになります。

5 **再生ボタン(76ページ)**
- 再生を開始します。

停止ボタン(78ページ)
- 再生/録画(VHSのみ)を停止します。

6 **録画ボタン(35ページ)**
- 録画を開始します。

録画停止ボタン(38ページ)
- 録画を停止します。

7 **ディスクトレイ(14ページ)**
- ディスクをセットします。

8 **トレイ開/閉ボタン(14ページ)**
- ディスクトレイを開/閉します。

9 **R(リモコン受光部)**

10 **表示窓(18ページ)**
- 本機の動作状態などを表示します。

11 **再生/録画ランプ**
- VHS、HDD、DVDそれぞれの再生または録画の状態を以下のとおり表示します。
  - 再生時:▷が緑色に点灯
  - 録画時:○が赤色に点灯

12 **地上Aランプ(オレンジ)**
- 地上アナログ放送を受信中に点灯します。

地上Dランプ(オレンジ)
- 地上デジタル放送を受信中に点灯します。

BS/CSランプ(オレンジ)
- BS110度CSデジタル放送を受信中に点灯します。

13 **HIGH DEFINITION VIDEO OUTPUTランプ(青)**
- 1125i(1080i)、750P(720P)の映像信号を出力中に点灯します。

14 **HDMIランプ(青)**
- HDMI出力に切り換えたときに点灯します。

15 **HDD/DVD録画予約ランプ(赤)**
- HDDやDVDへの録画予約中やダビング予約中に点灯します。

16 **早戻し/巻戻し/早送りボタン**

17 **HDMI/Dボタン**
- 出力をHDMIまたはD映像に切り換えます。

18 **放送切換ボタン**
- 放送の種類を切り換えます。

19 **入力切換ボタン**

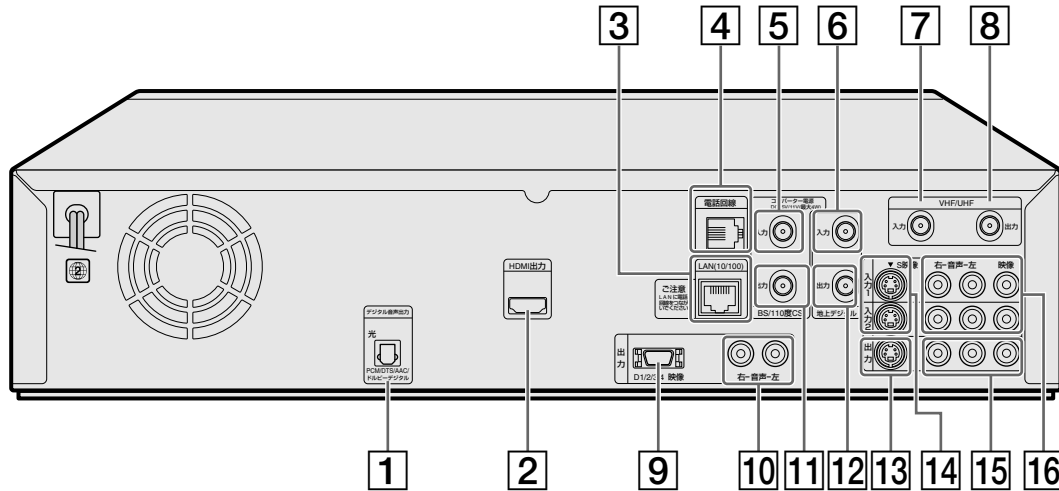
20 **チャンネル+/−ボタン(23・38ページ)**
- 本機のチャンネルを切り換えます。
- チャンネルボタンとVHSテープのトラッキング調整は兼用のボタンになっています。(**104**ページ)

21 **HDV1080i/DV IN入力端子(141・143ページ)**
- ビデオカメラと接続します。

22 **B-CASカードスロット(12ページ)**
- 付属のB-CASカードを挿入します。

23 **ロックスイッチ**
- B-CASカードを挿入したり取り出すときは「解除」、挿入後は「ロック」の位置にします。

本体後面

● 本体後面端子について詳しくは、「接続と準備」の「各入出力端子とおもな接続機器」をご覧ください。

1 光デジタル音声出力端子
- 光デジタル入力端子付きのオーディオ機器などと接続します。

2 HDMI出力端子
- HDMI入力端子付きのテレビと接続します。

3 LAN端子
- ネットワークに接続するための端子です。

4 電話回線端子
- 付属の電話線を接続します。

5 BS/110度CS入力端子
- BS/110度CSアンテナからのアンテナ線を接続します。

6 地上デジタル入力端子
- UHFアンテナからのアンテナ線を接続します。
- 地上デジタル放送が始まっていない地域では接続しません。

7 VHF/UHF入力端子
- VHF/UHFアンテナからのアンテナ線を接続します。

8 VHF/UHF出力端子
- アンテナケーブル(付属品)で、本機とテレビのVHF/UHFアンテナ入力端子を接続します。

9 D1/2/3/4/映像出力端子
- D映像入力端子付きのテレビと接続します。

10 音声出力端子
- D映像出力端子とテレビを接続したときに、テレビの音声入力と接続します。

11 BS/110度CS出力端子
- アンテナケーブルで、本機とBS/110度CS対応のチューナーやテレビのBS/110度CSアンテナ入力端子を接続します。

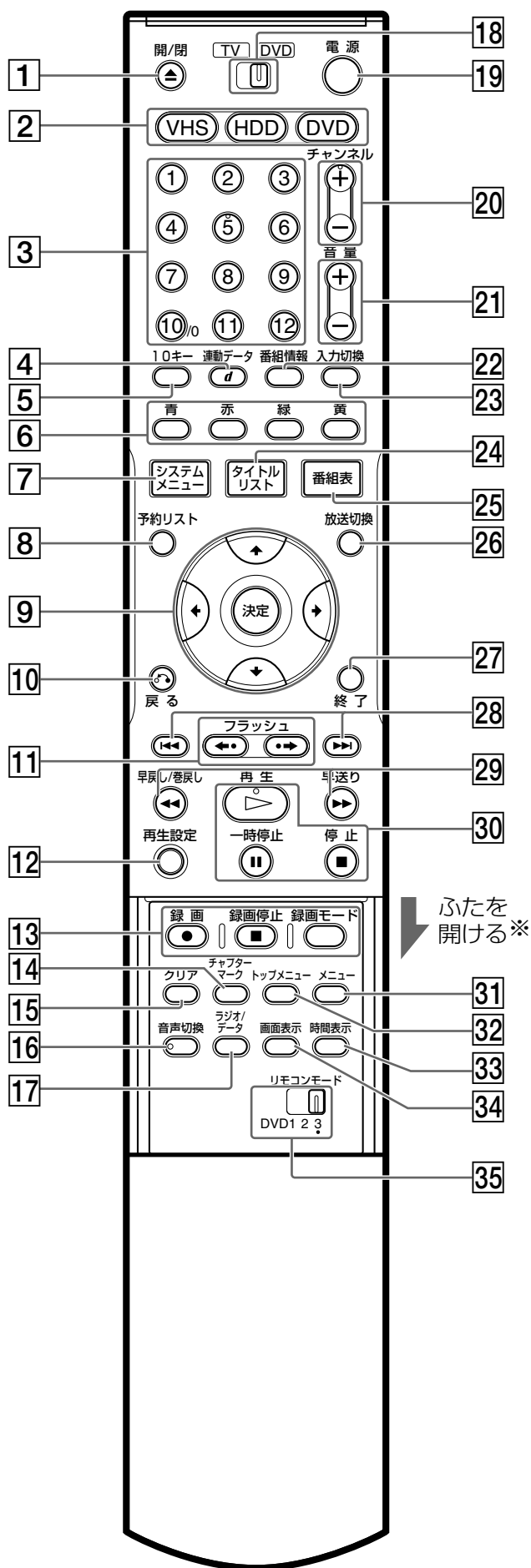
12 地上デジタル出力端子
- アンテナケーブルで、テレビの地上デジタルアンテナ入力端子と接続します。
- テレビが地上デジタルチューナーに対応していないときは、VHF/UHFアンテナ入力端子に接続します。

13 S映像出力端子
- テレビのS映像入力端子と接続します。

14 S映像入力1/2端子
- BS/CSチューナー、CATVボックス、ビデオデッキなどの映像出力端子と接続します。

15 映像/音声出力端子
- テレビの映像/音声入力端子と接続します。

16 映像/音声入力1/2端子
- BS/CSチューナー、CATVボックス、ビデオデッキなどの映像/音声出力端子と接続します。

リモコン

1 開閉・取出しボタン

HDD/DVDモード(**14**ページ)
- ディスクトレイを開閉します。

VHSモード(**15**ページ)
- VHSテープを取出します。

2 VHSモード選択ボタン(**13**ページ)
- VHSモードを選択します。

HDDモード選択ボタン(**13**ページ)
- HDDモードを選択します。

DVDモード選択ボタン(**13**ページ)
- DVDモードを選択します。

3 数字ボタン(**23・38・58・92**ページ)
- 各ネットワーク(地上A・地上D・BS・CS1/2)の、各メディア(テレビ・ラジオ・データ)ごとのチャンネル選局をします。
- Gコード予約の数字入力にも使います。

4 連動データボタン(**24**ページ)
- デジタル放送のテレビ番組に連動したデータ放送を呼び出します。

5 10キーボタン(**23**ページ)
- デジタル放送視聴中に3桁チャンネル番号を入力して選局するときに使います。

6 カラーボタン:青・赤・緑・黄(**16・23・46・50・76・150**ページ)
- メニュー画面や予約画面、タイトルリストなどで、画面に表示されている機能を直接選択するときに使います。

7 システムメニュー(**16・17**ページ)
- システムメニューを表示します。

8 予約リスト(**70**ページ)
- 予約リスト画面を表示します。

9 カーソルボタン/決定ボタン(**16・17**ページ)
- メニューや項目を選んだり、決定します。

10 戻るボタン(**16・17**ページ)
- システムメニューなどの操作中に、一つ前の画面に戻ります。

11 フラッシュ－/＋ボタン(**86・103**ページ)
- HDD/DVDの再生中、場面を約10秒前に戻したり、15秒進めることができます。
- VHSの再生中、場面を約30秒先に進めることができます。(戻すことはできません。)

12 再生設定ボタン(**26・84**ページ)
- HDD/DVDの再生に関するいろいろな設定の設定画面を表示します。

13 録画ボタン(**35・38・40・100**ページ)
- 録画を開始します。

録画停止ボタン(**35・38・100**ページ)
- 録画を停止します。

録画モードボタン(**35・38・100**ページ)
- 録画モードを選択します。

⑭ チャプターマークボタン（35・78ページ）
- HDD/DVD-RW/－R(VRモード)の再生中や録画中、チャプターマークを記録します。

⑮ クリアボタン（58・99ページ）
- 入力した文字や数字を消すときや、VHSのカウンターをリセットするときに使います。

⑯ 音声切換ボタン（26・88・104ページ）
- 音声を切り換えます。

⑰ ラジオ/データボタン（22ページ）
- デジタル放送のメディア（放送の種類）を切り換えるときに使います。

⑱ TV/DVDスイッチ
- リモコンでの操作対象を本機またはテレビに切り換えます。

⑲ 電源ボタン（12ページ）
- 電源を入/切します。

⑳ チャンネル＋/－ボタン（22・35ページ）
- 本機またはテレビのチャンネルを切り換えます。

㉑ 音量＋/－ボタン
- テレビまたはAVアンプの音量を調節します。

㉒ 番組情報ボタン（18ページ）
- 視聴中の放送の詳細な情報を表示します。

㉓ 入力切換ボタン（23・146・148ページ）
- 外部入力を切り換えます。

㉔ タイトルリストボタン（76・78・80ページ）
- HDDやDVDに録画済みの番組（タイトルリスト）を一覧表示します。

㉕ 番組表ボタン（47・51ページ）
- デジタル放送の電子番組表（EPG）や地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）を表示します。

㉖ 放送切換ボタン（22・38・56ページ）
- 放送の種類を切り換えます。何回か押して地上アナログ放送→地上デジタル放送→BSデジタル放送→110度CSデジタル放送、と切り換え、決定ボタンを押します。

㉗ 終了ボタン（16・17ページ）
- メニュー画面や表示されたメッセージなどを終了させるときに使います。

㉘ 前/次ボタン（78・84・104ページ）
- HDD/DVD/CDの再生中、次や前の、チャプターやトラックに飛びます。
- ビデオCDでPBC（プレイバックコントロール）再生をしているときは、「前へ(PREVIOUS)」「次へ(NEXT)」ボタンとして働きます。
- VHSの場合は、VHSテープの頭出しをします。

㉙ 早戻し/巻戻し/早送りボタン（84・86・103ページ）

㉚ 再生ボタン（76・82・94・102ページ）
- 再生を開始します。

一時停止ボタン（86・94・104ページ）
- 再生/録画（VHSのみ）を一時停止します。

停止ボタン（78・80・94・102ページ）
- 再生/録画（VHSのみ）を停止します。

㉛ メニューボタン（94ページ）
- DVDビデオディスクに記録されているメニューを表示します。

㉜ トップメニューボタン（82・94ページ）
- DVDビデオをセットしているときに、DVDビデオに記録されているトップメニューを表示します。

㉝ 時間表示ボタン（18・98ページ）

㉞ 画面表示ボタン（18ページ）
- テレビ画面に表示される動作表示などの情報を切り換えます。

㉟ リモコンモードスイッチ（12ページ）
- 本機を操作するときは、本機のリモコンモードに合わせて使います。

※ふたを開けるときは下にスライドさせてください。

本機を使うための準備をする

☞はじめにお読みください

- 本機を操作をするときは、テレビ側の準備と、本機の準備をしてください。
- 高速起動の設定をすると、電源「切」の状態から、すぐに本機を使えるようになります。

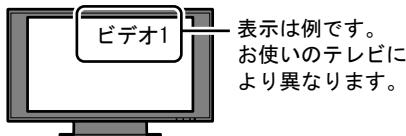
本機を楽しむための準備操作をする

1 テレビの電源を入れる

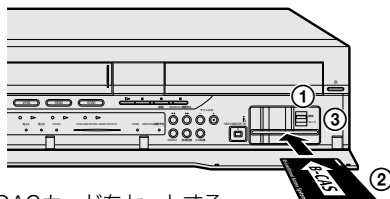
2 テレビの入力を本機を接続した入力に切り換える

(例)テレビの外部入力(ビデオ1)端子に本機を接続した場合

テレビの入力を「ビデオ1」に切り換える

表示は例です。
お使いのテレビにより異なります。

3 B-CASカードをセットする

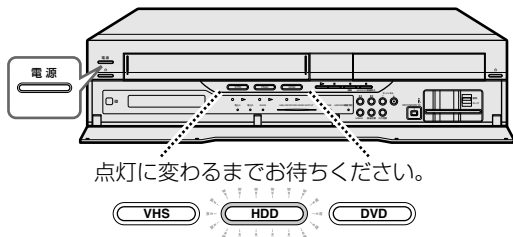
- B-CASカードをセットしないと、デジタル放送が視聴できません。(セットのしかたは「接続と準備」の「B-CASカードについて」)

① 本機前面扉内のロックスイッチを「解除」側にする。

② B-CASカードをセットする。
③ ロックスイッチを「ロック」側にする。

4 ◎(電源)を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDDモード選択ボタン･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中は操作のための準備を行っていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

点灯に変わるまでお待ちください。

VHS HDD DVD

ちょっと一言

- 本機のリモコンでテレビを操作するときは、あらかじめ「メーカー指定」を行ってください。(設定のしかたは「接続と準備」の「リモコンで他機も操作できるようにする」をご覧ください。)

高速起動について

- 高速起動とは、電源が切れている状態からすぐに電子番組表(EPG/Gガイド)や予約リストを表示させたり、録画や再生の操作がすぐにできるようにする機能です。

例：高速起動待機中に［番組表］を押すと自動で電源が入り、電子番組表(EPG/Gガイド)が表示されます。
※録画や再生は、電源を入れてから操作します。

- 高速起動は、「システムメニュー」ー「設定」ー「本体設定」ー「高速起動設定」で設定します。(**169**ページ)
お買い上げ時は高速起動「しない」に設定されています。

設定内容

［**する**(**2時間のみ有効**)］:
電源が切れている状態から「電源を入れる」「電子番組表(EPG/Gガイド)を表示させる」「予約リストを表示させる」「システムメニューを表示させる」などの操作がすぐに行えます。
また、電源を切ったあとの2時間は、電源を入れるとすぐに「録画」「再生」の操作ができます。2時間後は、「録画」「再生」の操作はHDDの準備が完了してから行えます。
［**しない**］:
高速起動しません。

高速起動待機中の本体表示について

- 高速起動待機中は、本体表示窓に「速」が表示されます。

本体表示窓

電源オフ時に時刻表示設定を「しない」にした場合は、表示されません。
高速起動待機中表示

ご注意

- 高速起動待機中は、通常の電源「切」の状態よりも消費電力が増加します。
- 高速起動待機中は本体内部の回路が働いているため、本体後面の冷却ファンが回転します。
- ダウンロードサービス時は、一時的に高速起動が解除されます。そのため、すぐに電源が入らない場合があります。
- 本体表示窓の「速」(高速起動待機中表示)が点滅しているときは、操作のための準備を行っています。「速」(高速起動待機中表示)が点灯に変わるまでお待ちください。

HDD/DVD/VHSを切り換える

● 本機には3つの操作･動作モード「HDDモード」と「DVDモード」、「VHSモード」があります。

VHSモード

● VHSテープに番組を録画したり、録画した番組を再生できます。

HDDモード

● HDDに番組を録画したり、録画した番組を再生できます。

DVDモード

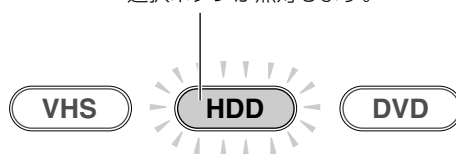
● DVDに番組を録画したり、録画した番組を再生できます。CDも再生できます。

操作の準備

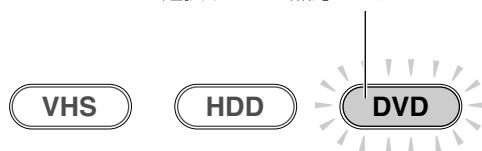
① テレビの電源を入れる
② テレビの入力を本機を接続した入力に切り換える
③ (電源)を押し、本機の電源を入れる
● 本体のHDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでしばらくお待ちください。

1 操作したいモードを選ぶ

HDDモードを選ぶ場合

● 本体のHDDモード選択ボタンを押して選びます。
● リモコンの HDD を押しても選べます。
● HDDの操作をするときは必ずHDDモードにしてください。
● HDDモードを選ぶとHDDモード選択ボタンが青点灯します。

▲本体前面のモード選択ボタン

DVDモードを選ぶ場合

● 本体のDVDモード選択ボタンを押して選びます。
● リモコンの DVD を押しても選べます。
● DVDの操作をするときは必ずDVDモードにしてください。
● DVDモードを選ぶとDVDモード選択ボタンがオレンジ点灯します。

▲本体前面のモード選択ボタン

VHSモードを選ぶ場合

● 本体のVHSモード選択ボタンを押して選びます。
● リモコンの VHS を押しても選べます。
● VHSテープの操作をするときは必ずVHSモードにしてください。
● VHSモードを選ぶとVHSモード選択ボタンが緑点灯します。

▲本体前面のモード選択ボタン

ご注意

● VHSモード、HDDモード、DVDモードに切り換えたとき、突然音が大きくなったり、小さくなったりする場合があります。本機の音声をテレビなどに接続している場合、DVDの音は一般に、他のソフトより小さく感じられるためです。DVD再生時にテレビやアンプ側の音量を上げたときは、再生が終わった後、必ず下げておいてください。

ご注意

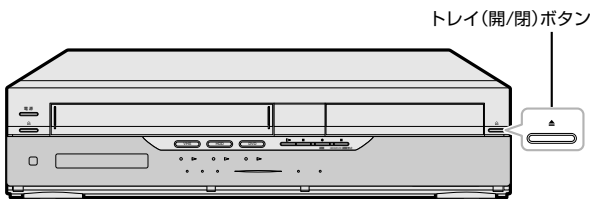
● HDDモードやDVDモードにしているとき、選択している各モードで録画や再生をしているときはVHSモードには切り換わりません。
● HDV入力に切り換えているときはVHSモードに切り換わりません。
● VHSモードでVHSテープを操作中は、HDDモードまたはDVDモードには切り換わりません。

ディスクの入れかた・取り出しかた

☞はじめにお読みください

● ここでは、ディスクの入れかたと取り出しかたの操作について説明します。

ご注意

- 本機にディスクを入れる前に、「本機で使えるディスクについて」(**6**ページ)をご覧ください。
- 新品のDVD-RWディスクをセットしたときは、自動的にVRモードで初期化が始まります。初期化が完了したら、録画可能になります。
- 新品のDVD-RディスクをVRモードでご使用になる場合は、ディスクの読み込みが終わってから、VRモードで初期化をしてください。(**157**ページ)
  DVD-RディスクをVRモードで初期化したあとは、ビデオモードで初期化し直すことはできません。

ちょっと一言

- 電源が切れているときに本体の⏏(開/閉)を押した場合、電源が入り、ディスクトレイが開きます。

ディスクの持ちかた

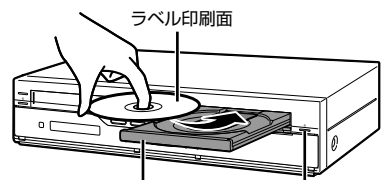
- 光っている面に手を触れないように持ってください。
  指紋などがつくと、録画や再生ができなくなる場合があります。

- DVDに紙やラベル、シールなどを貼らないでください。

ディスクの入れかた

1 ① ◯(電源)を押し、本機の電源を入れる
② HDDまたはDVDを押して本体のHDDまたはDVDモード選択ボタンを点灯させる
- HDDまたはDVDモードになり、ディスクトレイの開閉ができます。

2 ⏏(開/閉)を押し、ディスクトレイを開ける

3 ディスクトレイにディスクを置く

- ラベル印刷面を上にして置きます。
- 両面記録のディスクは、録画または再生したい面を下にして置きます。

4 ⏏(開/閉)を押し、ディスクトレイを閉める

ご注意

- ディスクトレイにセットできるディスクは1枚です。2枚以上セットすると、故障の原因となります。

ディスクを取り出すときは

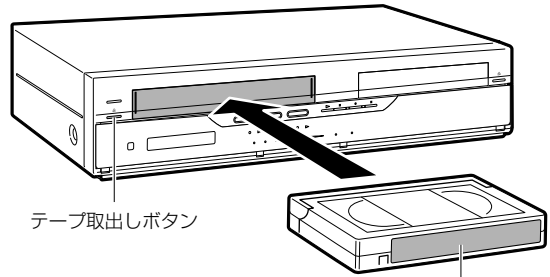
1 ディスクを取り出すときは、HDDまたはDVDを押した後、⏏(開/閉)を押し、「ディスクの入れかた」の手順3で取り出す

VHSテープの入れかた・取り出しかた

☞はじめにお読みください

● ここでは、VHSテープの入れかたと取り出しかたの操作について説明します。

→ VHSテープの入れかた

1 VHSテープの中央部をゆっくり押して入れる

→ VHSテープの取り出しかた

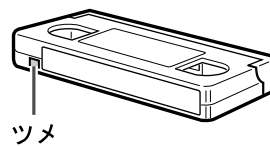
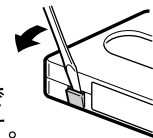
1
① (電源)を押し、電源を入れる
② を押して本体のVHSモード選択ボタンを点灯させる
- VHSモードになり、VHSの操作ができます。

③ ⏏(開/閉)を押す
- 出てきたVHSテープを水平に取り出します。
- VHSが動作中のときは、■(停止)を押して停止させた後、⏏(開/閉)を押します。

⚠警告 VHSテープ挿入口に異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。

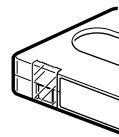
⚠注意 小さなお子さまがVHSテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

→ 録画済みテープを誤って消さないために

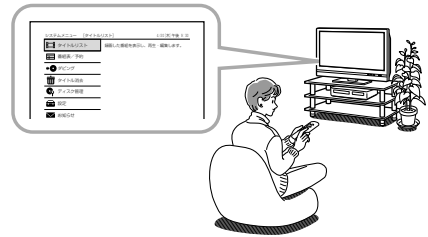
- VHSテープには、誤消去防止用の「ツメ」があります。

- 大切な録画を誤って消さないために「ツメ」を折ります。

- 再度録画したいときは、セロハンテープを二重に貼ります。

→ このようなテープは使わないでください

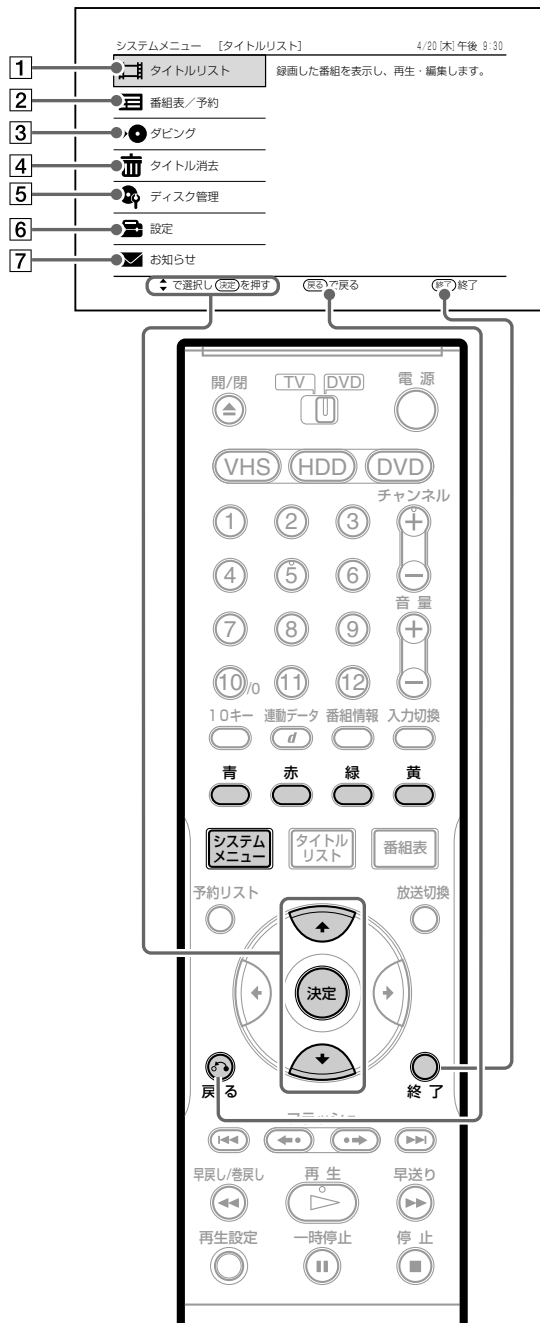
- ヘッドのよごれ・目詰まり、テープのからみなど、故障の原因になります。

粘着物、ジュースなどが付いたテープ　カビが生えたテープ　つないだテープ　分解したテープ

システムメニューについて

はじめにお読みください

- ここでは、システムメニューの役割と操作について説明します。
- 本機では録画･編集･各種の機能設定を、システムメニューから選んで操作･設定します。
- システムメニューは、リモコンの[システムメニュー]で表示します。

ご注意
- システムメニューは、HDDモードやDVDモードにしているときに、表示できるメニュー画面です。（VHSモードでは表示できません。）

システムメニューのガイド表示とリモコンのボタン

- 各項目の内容と設定のしかたについては、それぞれの説明ページをご覧ください。

1 タイトルリスト
HDD/DVDに録画済みの番組を一覧表示します。タイトルを選んで再生できます。
機能メニューで編集やタイトル消去、タイトル保護、タイトル名を変更できます。

2 番組表/予約
録画の予約を設定できます。
予約済み番組の一覧表示もできます。

3 ダビング
HDD、DVD、VHSの間でダビングができます。

4 タイトル消去
HDD/DVDに録画した番組を消去することができます。

5 ディスク管理
HDDやDVD-RW/-Rの初期化をしたり、DVD-RW/-Rのファイナライズやディスク保護が行えます。

6 設定
放送視聴や録画に関する設定など、本機を活用するための各種設定ができます。

7 お知らせ
放送局から送られてくるメッセージや、B-CASカード･有料放送に関する情報などを見ることができます。

ガイド表示とリモコンのボタン

カラーボタン
画面によって、使える機能が各色に割り当てられます。

システムメニューボタン
システムメニューを表示します。

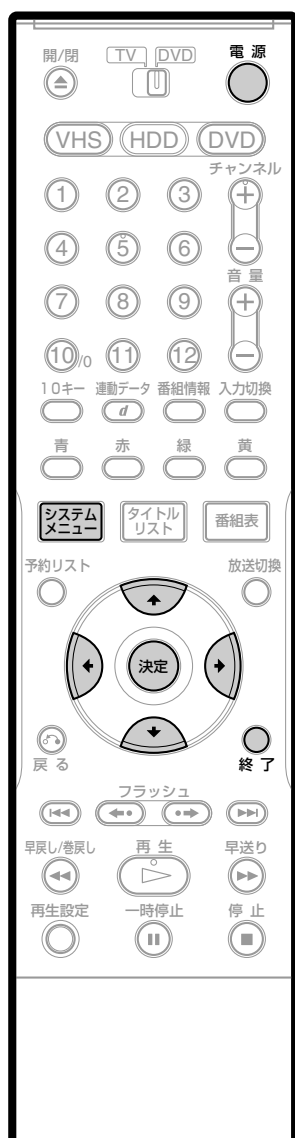
↑↓決定ボタン
選択したり、決定するときに押します。

戻るボタン
一つ前の画面に戻るときに押します。

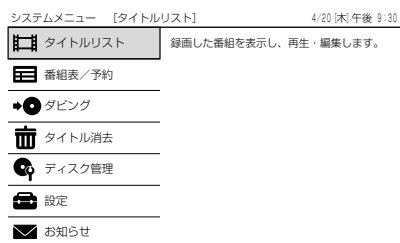
終了ボタン
設定操作が完了したときに押します。

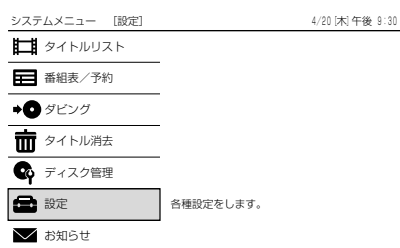
システムメニューの基本操作

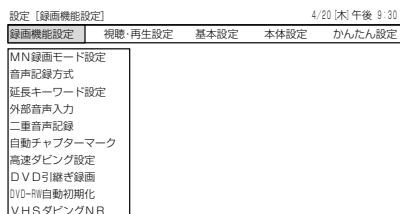
☞はじめにお読みください

● 以下は、システムメニューの基本的な操作です。操作をするときは、画面下のガイドに従って操作をしてください。

操作の準備

① テレビの電源を入れる
② テレビの入力を本機を接続した入力に切り換える
③ ◎(電源)を押し、本機の電源を入れる
- 本体のHDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでしばらくお待ちください。

1 [システムメニュー]を押して、システムメニューを表示する

2 ↑↓で項目を選び、(決定)を押す

[例]「設定」を選んだとき

- 選んだ項目の画面になります。

3 ↑↓←→で、項目を選び、(決定)を押す

- 選んだ項目の設定画面になります。
- ↑↓←→と(決定)で操作します。

4 ○(終了)を押して、システムメニューを終了する

- システムメニュー画面が終了し、テレビの画面に戻ります。

ご注意

- 何も操作しないと、システムメニュー画面は約1分後に消えます。

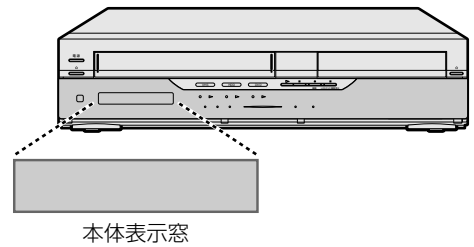
ちょっと一言

操作を誤ったときや、やりなおしたいときは

- (戻る)を押すと、1つ前の画面に戻ることができます。

本体表示とテレビ画面表示について

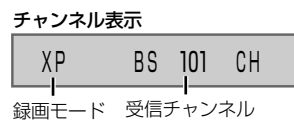
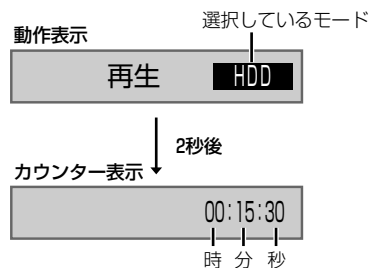
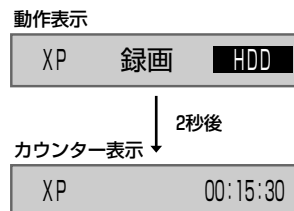
はじめにお読みください

- 本体表示窓は、操作の選択モードや受信チャンネルなど情報を表示します。
- HDD/DVDの経過時間や残り時間、録画モードやディスクの空き時間など、ディスクの情報を画面で確認できます。
- VHSテープのカウンターや残量など、VHSの表示については、**99**ページをご覧ください。確認は本体表示窓で行います。

本体表示窓

ふたを
開ける

本体表示窓の表示の切り換わりについて

- 本機を操作したとき、本体表示が自動で次のように切り換わります。

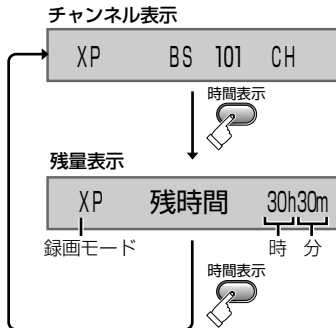
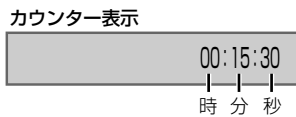
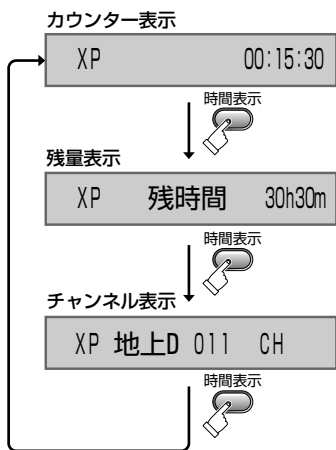
■ 選局時(停止中)

■ 再生時

■ 録画時

ちょっと一言

- 電源が切れているときに、時計表示を消しておきたい場合は、「設定」−「本体設定」−「電源オフ時計表示」で「しない」に設定します。
- 電子番組表(EPG/Gガイド)データ取得中やデータをダウンロード中など、本機が通信状態のときは、時計表示は出せません。
- VHSモード時のテープ残量について、**99**ページをご覧ください。

時間表示ボタンで切り換えたとき

1 リモコンふた内の⬭(時間表示)を押す

- 押すたびに、次のように切り換わります。

■ 停止中

■ 再生しているとき

■ 録画しているとき

■ 電源が切れているとき

・現在の時刻を表示します。
・約1分後に消灯します。
・時計が設定されていないときは、「－－：－－」と表示されます。

ちょっと一言

- HDDの残時間が「DR」(HD放送)で3時間未満の場合、電源を入れると本体表示窓に残時間をお知らせ表示します。
- 電子番組表(EPG/Gガイド)データ取得中やデータをダウンロード中など本機が通信状態のときは、時計表示は出せません。

本体表示窓のバックライトを消したいとき

- 電源「入」時に本体表示窓のバックライトを消灯することができます。

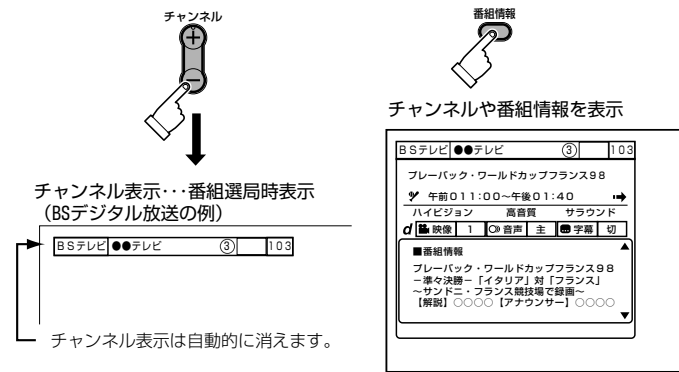
1 システムメニューで「設定」を選び、決定する

2 「本体設定」ー「表示窓の設定」ー「消灯」を選び、決定する

- 詳しくは**169**ページをご覧ください。

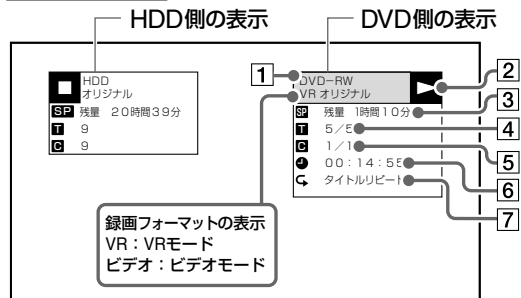
放送視聴中のテレビ画面表示

放送視聴中は、チャンネルを選局するとテレビ画面にチャンネル表示が出ます。⬭(番組情報)を押すと、見ているチャンネルや番組の情報が表示されます。

次のページにつづく⇨

ディスクの残り時間やカウンターなどをテレビ画面で確認する

1 HDDモードまたはDVDモードで、リモコンふた内の（画面表示）を押す

- ディスクの残り時間やカウンター表示などを確認することができます。表示は約1分後に自動的に消えます。
  HDDまたはDVDを押したときにも表示されます。

DVD操作中の例

1 ディスクの種類/録画フォーマットを表示
オリジナルタイトルを再生するかプレイリストを再生するかを表示
DVDを再生するときは、録画フォーマットを表示

2 動作表示
- 再生中…………………… ► を表示
- 再生停止時……………… ■ を表示
- 再生一時停止時………… ❚❚ を表示
- 録画時…………………… ● を表示
- 録画停止時……………… ■ を表示

3 選択されている録画モードと、その録画モードでの残量時間（録画可能時間）を表示
- ファイナライズしたビデオモードのディスクをセットしたとき、および、ファイナライズしたVRモードのDVD-Rをセットしたときは「ファイナライズ済」の表示になります。
- 残量時間は、その時点で選択されている録画モードでの残り時間（録画可能時間）が表示されます。
- 録画できないディスクがセットされたときは、ディスク残量表示部が空欄または「残量0時間00分」と表示されます。
- 本体表示窓で残量などを確認したいときは（時間表示）を押します。（**19**ページ）

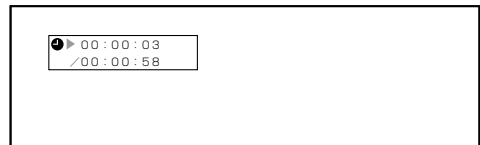
4 再生中または録画中のタイトル番号/そのタイトル数を表示

5 再生中または録画中のチャプター番号/そのタイトルの総チャプター数を表示
（停止中はディスク内の総チャプター数を表示）

6 カウンター /再生中のタイトルの総時間を表示

7 リピート再生をしているときに表示

2 もう一度（画面表示）を押す

- HDD/DVDモードのとき、再生中や録画中はカウンター表示になります。
- 放送視聴中に押したときは、表示が消えます。
- カウンター表示は自動的に消えません。

3 再生中や録画中は、もう一度リモコンふた内の（画面表示）を押して、表示を消す

ちょっと一言
- VHSテープの残り時間やカウンターなどは本体表示窓で確認します。**99**ページをご覧ください。

ご注意
- ディスク残量表示は、ディスク空き容量の目安です。録画終了時点でディスク空き容量が残る場合があります。
  （録画中の残量表示と録画を停止した時点での残量表示は一致しないこともあります。）

放送を楽しむ

もくじ　ページ

チャンネルを選局する

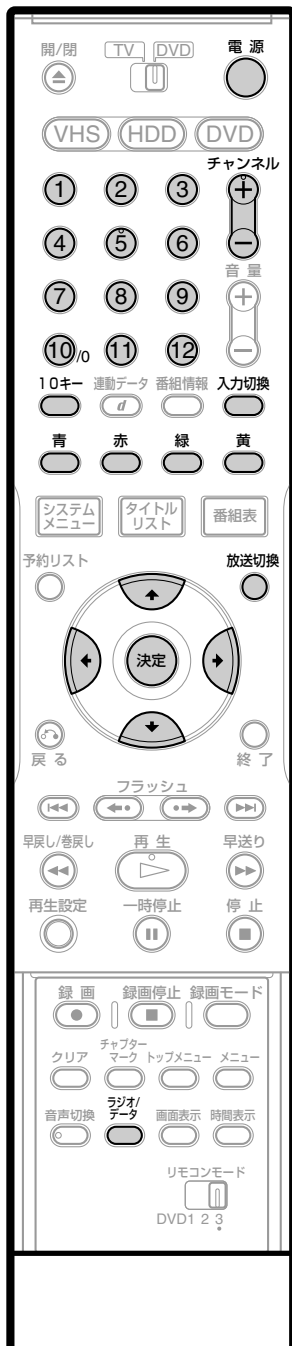
テレビ放送などの番組を選局する

はじめにお読みください

● 本機に搭載のデジタルチューナーで、地上デジタル放送やBS･110度CSデジタル放送を楽しめます。

ちょっと一言

- BSデジタル放送は無料放送と有料放送があり、有料放送にはあらかじめ契約して視聴する番組と、番組単位で購入して視聴する番組(PPV)があります。
- 110度CSデジタル放送は有料放送です。事業者との受信契約が必要です。その他に、番組単位で購入して視聴する番組(PPV)があります。
- 放送局との契約については、別冊の「接続と準備」の「地上･BS･110度CSデジタル放送を見るためには」をご覧ください。
- 付属のB-CASカードは、必ずセットしてください。B-CASカードをセットしないと、デジタル放送がご覧になれません。

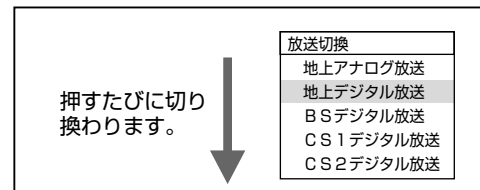
- 録画中は、選局の操作ができません。
- 放送番組によっては、上下に黒い帯や上下左右に黒い帯が付いて見える場合があります。(放送局の送信データによるもので、本機の故障ではありません。)

ふたを開ける

放送の種類を選ぶ

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1 ◯(放送切換)を何回か押して放送を選び、決定を押す

- ◯(放送切換)を押したあと⬆⬇で選ぶこともできます。
- 放送を選んだあと決定を押さなかった場合は、約2秒後に選んだ放送に切り換わります。

ちょっと一言

- 電子番組表(EPG･Gガイド)を使って番組を選ぶこともできます。(**46**･**50**ページ)

2 リモコンふた内の⬭(ラジオ/データ)を何回か押して、テレビ放送、ラジオ放送、データ放送を選ぶ

→テレビ→ラジオ→データ

(3桁入力でチャンネルを選ぶときは、この手順は必要ありません。)

•**テレビ放送**(全ての放送)
•**ラジオ放送**(BSデジタル放送)
•**データ放送**(BSデジタル放送·110度CSデジタル放送)

- データ放送の視聴のしかたは、各放送局の番組の作りかたによって異なります。基本的にはカーソルボタンとカラーボタンを使って操作します。

3 チャンネルを選ぶ

- チャンネルの選びかたは、下をご覧ください。
  - ・チャンネルボタンで選ぶ
  - ・数字ボタンで選ぶ
  - ・チャンネル番号を入力して選ぶ

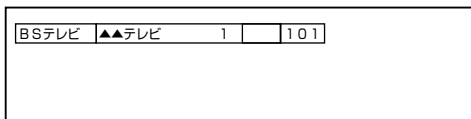
→ チャンネル⊕⊖ボタンで選局する

- ⊕/⊖(チャンネル+/−)を押すと、1チャンネルずつ選局できます。
- スキップ設定をしたチャンネルは飛び越します。

3(つづき) 見たい番組になるまで、⊕⊖(チャンネル+/−)を何回か押す

→ 数字ボタン①〜⑫で選局する(BSデジタル放送を視聴するときの例)

- 数字ボタンにはおもな放送局が登録されているので、ワンタッチで選局できます。

3(つづき) 数字ボタン①〜⑫を押す

→ デジタル放送のチャンネル番号を入力して選局する(BSデジタル放送を視聴するときの例)

- チャンネルボタンに登録されていない放送局は3桁のチャンネル番号を入力して選局します。
- 特別編成の番組を見たいときなども、チャンネル番号を入力すると選局できます。

ちょっと一言

チャンネル表示設定の変更

- チャンネルを選んだときに画面に表示されるチャンネル表示を消したりするなど表示の出しかたは、「システムメニュー」-「設定」-「視聴·再生設定」-「チャンネル表示設定」で設定できます。(**165**ページ)

3(つづき) ⬭(10キー)を押す

- 画面左上にチャンネル番号の入力欄が表示されます。

BS ---

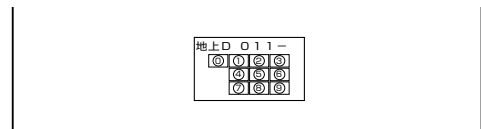
4 ①〜⑩₀を押して入力する

BS 16−

- 番号を間違えたときは、もう一度⬭(10キー)を押してから、チャンネル番号を入力し直してください。

→ 地上デジタルチャンネルの枝番を選んで選局する

地上デジタル放送の「枝番選択」について

- **3桁のチャンネル番号が重複している放送局がある場合は、3桁のチャンネル番号を入力すると4桁目の番号(枝番)を入力する画面が表示されます。チャンネルボタンで4桁目の番号を入力して選局してください。**
  チャンネル番号の3桁目を入力すると、つぎのような画面になります。

数字ボタン①〜⑩₀を押して4桁目を入力し、選局する

ちょっと一言

選局について

- データ放送の視聴のしかたは、各放送局の番組の作り方によって異なります。基本的には↑↓←→(決定)⬭(青)⬭(赤)⬭(緑)⬭(黄)などで操作します。
- チャンネルボタン(①〜⑫)に登録されているチャンネルの確認や変更のしかたは、「接続と準備」地上アナログ放送の場合は「VHF/UHF(地上アナログ放送)のチャンネルを設定する」、地上·BS·110度CSデジタル放送の場合は「リモコンに登録されているチャンネルを確認する(BS·110度CSデジタル放送)」、「リモコンに登録されているチャンネルを確認する(地上デジタル放送)」をご覧ください。

外部入力を選ぶ

- 本機で外部機器の映像を録画するときは、外部入力を選びます。

リモコンの⬭(入力切換)を押す

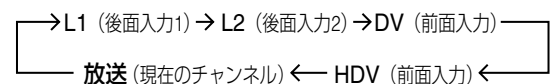
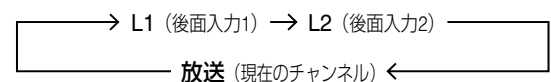
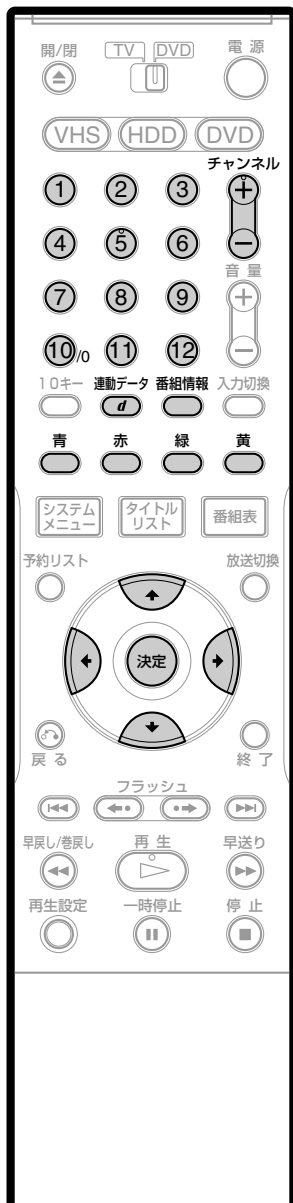
- 押すたびに、次のように切り換わります。

HDDまたはDVDモードにしているとき

→L1(後面入力1)→L2(後面入力2)→DV(前面入力)→HDV(前面入力)→放送(現在のチャンネル)→

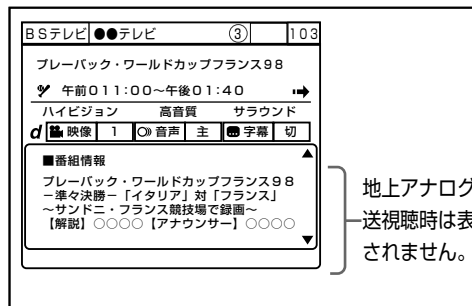
VHSモードにしているとき

→L1(後面入力1)→L2(後面入力2)→放送(現在のチャンネル)→

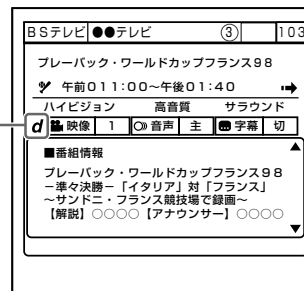
次のページにつづく⇨

番組情報を見る（録画した番組の情報を見る）

- 番組視聴中に（番組情報）を押すと、画面に番組情報が表示されます。

1 （番組情報）を押し、番組情報を表示する

（番組情報の画面例）

- 表示内右側に▲▼マークがある場合は、↑↓で情報内容の送り/戻しができます。
- 番組情報を消すときは、もう一度（番組情報）を押します。

連動データ放送を楽しむ（録画したデータ放送を見る）

2 *d*表示があるときに、（連動データ）を押す

- 連動データ放送を視聴中は、次のボタンなどで操作します。
（青）（赤）（緑）（黄）←→↑↓（決定）
画面に従って操作してください。
- 連動データ放送を消すときは、もう一度（連動データ）を押します。

ちょっと一言

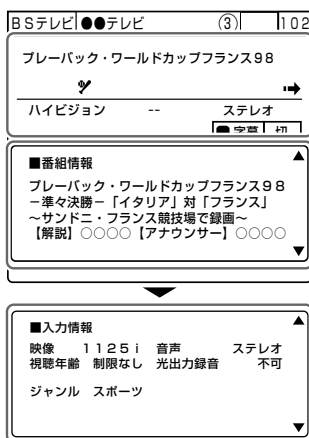
再生時の番組情報について

- HDDにDRモードで録画した番組を再生したときも、（番組情報）を押すと録画した番組の番組情報を表示して確認することができます。

※HDDにDRモード以外の録画モードで録画したタイトル（録画した番組）やDVDに録画したタイトル（録画した番組）は、番組情報表示画面は表示されません。

連動データ放送の録画について

- テレビ放送と同時に送られてくる連動データ放送は、録画モード（**32**ページ）を「DR」に設定してHDDに録画すると、テレビ放送と共に録画（記録）されます。
録画（記録）した連動データ放送は、放送視聴時と同じ操作で再生することができます。（再生時の制限を行っている放送局もあります。）

番組情報表示画面

工場出荷時に設定されているチャンネル一覧

リモコンのチャンネル数字ボタンを押して選局できる放送局です。

BS(BSデジタル放送)チャンネル

チャンネルボタン	テレビ放送を選んだとき	
	放送局名	チャンネル番号
①	NHK BS1	101
②	NHK BS2	102
③	NHK ハイビジョン	103
④	BS 日テレ	141
⑤	BS 朝日	151
⑥	BS-i	161
⑦	BS ジャパン	171
⑧	BS フジ	181
⑨	WOWOW	191
⑩/0	スターチャンネル	200
⑪	—	—
⑫	—	—

関東の東京で受信できるチャンネルです。

地上デジタルチャンネル

チャンネルボタン	放送局名	チャンネル番号
①	NHK総合・東京	011
②	NHK教育・東京	021
③	—	—
④	日本テレビ	041
⑤	テレビ朝日	051
⑥	TBS	061
⑦	テレビ東京	071
⑧	フジテレビジョン	081
⑨	東京MXテレビ	091
⑩/0	—	—
⑪	—	—
⑫	放送大学	121

- BSデジタル放送のラジオ放送やデータ放送は設定されていません。
- 110度CSデジタル放送は設定されていません。電子番組表(EPG)または⊕⊖(チャンネル+/−)で放送局を選んでください。リモコンのチャンネルボタン①〜⑫で選局したいときは、チャンネル設定を行ってください。(登録のしかたは「接続と準備」の「リモコンに登録されているチャンネルを確認する (BS·110度CSデジタル放送)」をご覧ください。)

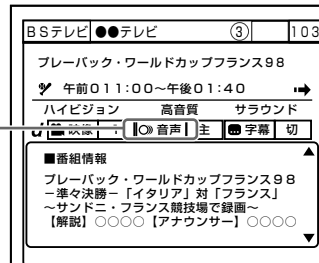
※ スカパー! 110P(CS1)、スカパー! 110S(CS2)のラジオ放送は、現在放送予定がありません。
※ チャンネルプランは2006年1月現在のもので、変更されることもあります。

音声・字幕・映像を切り換えるとき

主音声と副音声を切り換える

- 主音声と副音声(最大7つ)がある番組をご覧のとき、主・副の音声を切り換えて楽しむことができます。
- 主・副音声のある番組をご覧のとき、(番組情報)を押すと、チャンネル表示の中に「音声」が表示されます。

リモコンの音声ボタンで切り換える

1

主・副音声のある番組を視聴中に、リモコンふた内の(音声切換)を押す

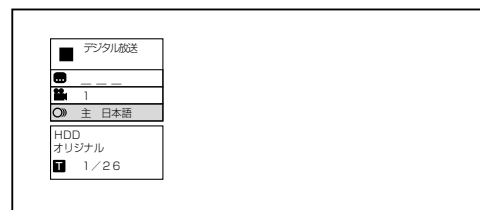
- ボタンを押すたびに音声が切り換わります。

- **二重音声番組のとき**:主→副→主/副→主
  音声信号が複数ある番組のとき:音声1→音声2・・・音声8※→音声1
  ※番組によって音声の数は異なります。
- モノラル放送やステレオ放送の音声は切り換わりません。

再生設定で切り換える

- VHSモード時は表示されません。

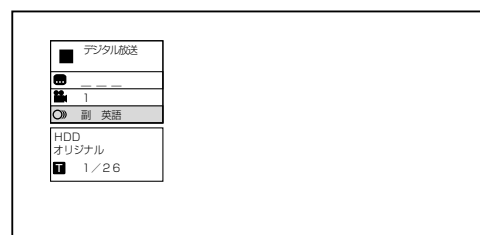
1 主・副音声のある番組を視聴中に◎(再生設定)を押す

2 ⬆⬇で「◎」を選び、決定を押す

3 ⬆で音声を選び、決定を押す

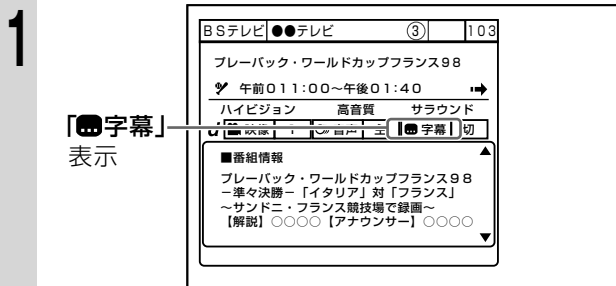
- 地上アナログ放送視聴中は、⬇で選ぶこともできます。

ご注意

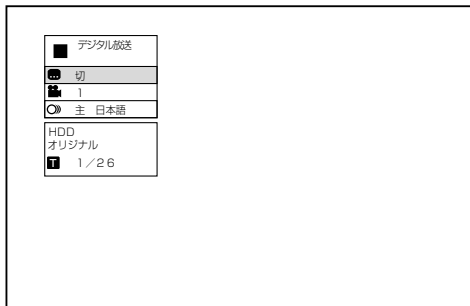
音声切換えについて

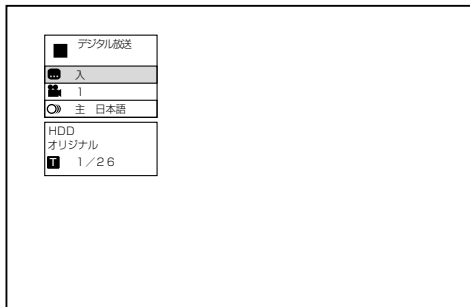
- 音声信号が複数ある番組を受信したときは、前回の選択に関わらず「音声1」が選択されます。
- 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声が選択されます。
- 二重音声や音声信号が複数あるときの言語表記は、放送からの情報による表示であり、必ずしも表記通りでないことがあります。

字幕を切り換える

- 字幕のある番組をご覧のとき、字幕を表示して(切り換えて)楽しむことができます。
- 字幕のある番組をご覧のとき、(番組情報)を押すと、チャンネル表示の中に「字幕」が表示されます。

1

「字幕」表示

字幕のある番組を視聴中に◎(再生設定)を押す

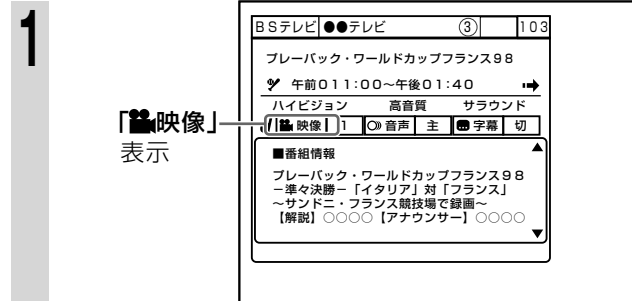
2 **⬆⬇で「」を選び、決定を押す**

3 **⬆で字幕を選び、決定を押す**

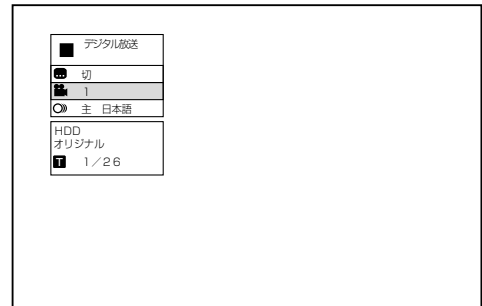
- 字幕を消したいときは「切」を選びます。

ご注意

- 「デジタル放送視聴設定」の「字幕表示」が「する」に設定されているときは、字幕は消せません。
  字幕を消したいときは、「字幕表示」を「しない」に設定してください。
  (**163**ページ)
- 字幕は録画モード「DR」以外は録画できません。

主映像と副映像を切り換える

- 主映像と副映像(最大3つ)がある番組をご覧のとき、主・副の映像を切り換えて楽しむことができます。
- 主・副映像のある番組をご覧のとき、(番組情報)を押すと、チャンネル表示の中に「映像」が表示されます。

1

主・副映像のある番組を視聴中に◎(再生設定)を押す

2 **⬆⬇で「」を選び、決定を押す**

3 **⬆で映像を選び、決定を押す**

- 番組によって映像の数は異なります。

HDD・DVDにすぐに録画

もくじ　ページ

ご注意

- HDD、DVD、VHSテープの同時録画はできません。
- HDDに2番組同時録画はできません。

HDDやDVDに録画する前にお読みください

ハイビジョン放送をそのままの画質で録画したいときは

録画できるディスク HDDに録画できます。
（DVD-RW/-Rディスクにはハイビジョン放送をそのままの画質で録画することはできません。）

HDDへの録画
（**35**ページ）

必要な設定 **録画モードを「DR」に設定します。**
放送に合わせてそのままの画質で録画されます。
（地上アナログ放送は、録画モード「XP」で録画されます。）

ちょっと一言

デジタル放送をHDDに録画するには、次の二つの方法があります。

デジタル放送をそのままの画質でHDDに録画する「DR録画」

- デジタル放送の信号をそのままHDDに記録する方法です。ハイビジョン画質や5.1ch音声・番組連動データをそのまま記録できます。
- 録画するときは、録画モードを「DR」に設定して録画します。
  ※DRモードで録画した番組はプレイリスト編集ができないなど、編集機能にやや制限があります。

デジタル放送を任意の録画モードでHDDに録画するモード変換録画

- お好みの録画モードを選んで録画する方式です。長時間録画したり、録画した番組を編集して楽しむことができます。
- 録画するとき、または予約録画をするときに、録画モードを「XP」「SP」「LP」「EP」「MN○○（マニュアル）」に設定して録画します。
  ※モード変換録画では、ハイビジョン画質での録画や5.1ch音声・番組連動データの記録ができません。

DVD-RW/-Rディスクにデジタル放送を録画したいときは

録画できるディスク

デジタル放送は、CPRM対応のDVD-RW/-Rディスク(VRモード)に録画できます。（CPRMに対応していないDVD-RW/-Rディスクには録画できません。）
※「CPRM」とは、デジタルメディアに対する著作権保護のための技術です。

DVDへの録画（**37**ページ）

必要な設定

デジタル放送を録画するときは、CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクを「VRモード」で初期化します。
※「初期化」とは、録画をするための準備です。
※ 初期化のしかたについては**157**ページの「初期化をする」をご覧ください。
※ 本機の場合、DVD-R DL（2層）ディスクは、ビデオモードでのみご使用になれます。（VRモードでの初期化はできません。）

地上アナログ放送（VHF/UHF放送）を録画したいときは

録画できるディスク

HDD、DVD-RW/-Rディスクのどれでも録画できます。

必要な設定

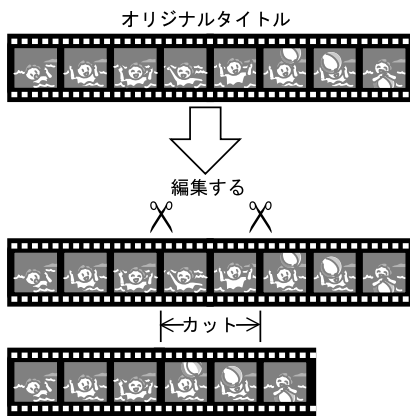
必要な設定は特にありません。

HDDへの録画
（**35**ページ）

DVDへの録画
（**37**ページ）

デジタル放送のコピー制御信号について

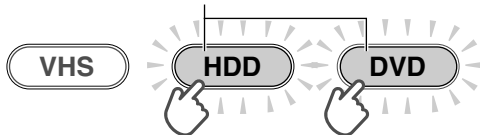
- デジタル放送にはコピー制御信号が含まれています。コピー制御信号には、「録画可能」「1回だけ録画可能」「録画禁止」の3種類があります。
- 「録画禁止」の番組は、録画できません。（視聴のみお楽しみいただけます。）
- 「録画可能」の番組は、制限なしに録画やダビングができます。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、録画できます。HDDからDVDへダビングをしたときは「ムーブ（移動）」となります。
- デジタル放送をDVD-RW/-Rディスクに録画するときは、CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクを使用し、VRモードで録画してください。ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクには録画できません。

録画した番組を編集したいときは

- DVD-RW/-Rディスクなどで不要なシーンをカットするなどの編集をしたいときは、VRモードで初期化(**157**ページ)したDVD-RW/-Rディスクに録画してください。
  ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画した映像は編集できません。

残り時間、その他の確認

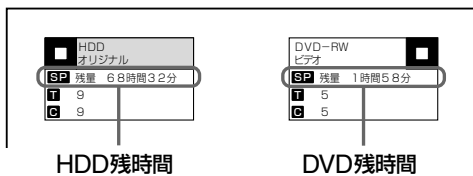
- 録画を行う前に、ディスクの空き時間や録画したタイトル数を確認しておくことをおすすめします。

1 HDDまたはDVDを押す

- 本体のモード選択ボタンが点灯します。

HDDを選択する場合は、HDDモード選択ボタンを押します。

DVDを選択する場合は、DVDモード選択ボタンを押します。

2 リモコンふた内の(画面表示)を押す

- ディスクの空き時間や、録画したタイトル数などがテレビ画面に表示されます。

- 残量時間は、その時点で選択されている録画モードでの残り時間(録画可能時間)が表示されます。
- 録画できないディスクがセットされたときは、ディスク残量表示部が空欄または「残量0時間00分」と表示されます。
- 本体表示窓で残量などを確認したいときは、(時間表示)を押します。

本機で録画したDVDを他のDVDプレーヤーやDVDレコーダーで見たいときは

- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画してください。録画が終わったら、他のDVDプレーヤーやDVDレコーダーで見る前に、本機でファイナライズ(**158**ページ)をしてください。
- VRモードのDVD-RW/-R※ディスクに録画した場合は、「DVD-RW COMPATIBLE」と表示されているDVDプレーヤーやDVDレコーダーで再生することができます。
  VRモードのDVD-RW/-Rディスクに「1回だけ録画可能」の番組を録画したときは、上記の表示がされていてCPRMに対応しているDVDプレーヤーやDVDレコーダーで再生することができます。
  ※ DVD-R(VRモード)に対応していない機器では再生できません。

録画中や予約録画中に本体表示窓のバックライトを消す

システムメニューから設定するときは、

- 録画中や予約録画中に本体表示窓のバックライトを消すことができます。
- 「システムメニュー」−「設定」−「本体設定」−「表示窓の設定」で「消灯」を設定します。(**169**ページ)

二重音声放送を録画するときのご注意

- 下記のときは二重音声放送の主音声と副音声を同時に記録できません。「二重音声記録」(**162**ページ)で記録する音声をあらかじめ選んでください。また、選んだ音声のみが記録されるため、再生中に音声を切り換えることはできません。
  - 録画先をHDD、録画モードを「DR」以外にしていて、「高速ダビング設定」を「入」にして見ている番組を録画したとき。
  - 録画先をDVDにしていて、使用しているディスクがビデオモードのDVD-RW/-Rのとき。
  - 「音声記録方式設定」(**162**ページ)を「リニアPCM」に設定していて、録画モードを「XP」で録画したとき。

高速ダビングをするときは

- 本機は高速ダビング機能を搭載しています。高速ダビングは、HDDからDVD(ビデオモード)へダビングする場合に使える機能です。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rに高速ダビングをするためには、HDDに録画をするときに、あらかじめ「高速ダビング設定」(**162**ページ)を「入」に設定しておく必要があります。
- 「高速ダビング設定」を「入」にして録画すると、映像の編集をするときに、フレーム単位の編集ができないなどの制限があります。
- 「高速ダビング設定」を「入」にして二重音声放送の番組を録画するとき、「二重音声記録」(**162**ページ)で選択されている音声(主または副)のどちらかが記録されます。
- 「DR」モードで録画したタイトルは、高速ダビングはできません。

ご注意

- ディスク残量表示は、ディスク空き容量の目安です。録画終了時点でディスク空き容量が残る場合があります。(録画中の残量表示と録画を停止した時点での残量表示は一致しないこともあります。)

ちょっと一言

- VRモードのDVD-RW/-Rに高速ダビングをするときは、この設定は必要ありません。

録画モードと録画時間

HDDの録画モードと録画時間

録画方法

HDDにデジタル放送を録画するには、次の2つの方法があります。

- 「DRモード」に設定すると：
  デジタル放送の画質を劣化させることなく、そのままの放送画質で録画することができます。
- 「モード変換録画」に設定すると ：
  デジタル放送を任意の録画モードで録画することができます。設定できる録画モードは、「XP·SP·LP·EP·MN○○」です。
  「MN○○」の録画モードは、「マニュアル録画モード「MN○○」を設定する」(**34**ページ)で設定されている録画モードです。

録画モードと録画時間

録画モードによって、録画できる時間は異なります。

「DR」で録画するときの録画モードと録画時間

放送	録画モードと録画時間	
デジタル放送の「HD放送」(ハイビジョン放送)	DR	約22時間(BS·110度CSデジタル放送) 約31時間(地上デジタル放送)
デジタル放送の「SD放送」(スタンダード放送)	DR	約66時間10分
地上アナログ放送	XP	約59時間30分
デジタル放送の「ラジオ放送」	ー	約483時間

※ ラジオ放送は、録画モードの設定にかかわらず放送に合わせて録画されます。

「モード変換録画」で録画するときの録画モードと録画時間

- 地上アナログ放送を録画する場合
- 外部入力で録画する場合

録画モード	録画時間
XP	約59時間30分
SP	約105時間30分
LP	約211時間20分
EP	約317時間10分

ご注意

録画時間は目安です

- テレビ画面に表示される「残量時間」は、きめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像など(ビットレートの高い映像)が録画できる時間の目安です。
  実際の録画可能時間は、放送内容によってはテレビ画面に表示される「残量時間」よりも長く録画することができます。
- 録画した時間と空き時間の合計は、本書に記載の録画可能時間とは一致しないことがあります。

- HDDの録画時間は目安です。また、DVDの録画時間は4.7GB(片面1層)のディスクを使用したときの録画時間の目安です。
- 録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により表記の時間を下回る場合があります。

HDDの録画モードと録画時間

録画モード		録画時間
MN01		約423時間
MN02		約396時間40分
MN03		約370時間
MN04		約343時間40分
MN05	EP	約317時間10分
MN06		約304時間
MN07		約290時間40分
MN08		約277時間30分
MN09		約264時間10分
MN10		約251時間
MN11		約237時間40分
MN12		約224時間30分
MN13	LP	約211時間20分
MN14		約202時間30分
MN15		約193時間40分
MN16		約184時間50分
MN17		約176時間
MN18		約167時間20分
MN19		約162時間50分
MN20		約158時間20分
MN21		約154時間
MN22		約149時間40分
MN23		約145時間10分
MN24		約140時間50分
MN25		約137時間20分
MN26		約134時間40分
MN27		約132時間
MN28		約128時間30分
MN29		約125時間50分
MN30		約123時間10分
MN31		約119時間30分
MN32		約117時間
MN33		約114時間20分
MN34		約111時間40分
MN35		約109時間
MN36		約107時間10分
MN37	SP	約105時間30分
MN38		約102時間50分
MN39		約101時間
MN40		約98時間20分
MN41		約96時間40分
MN42		約94時間50分
MN43		約93時間10分
MN44		約92時間10分
MN45		約90時間30分
MN46		約88時間40分
MN47		約87時間50分
MN48		約86時間
MN49		約84時間20分
MN50		約83時間20分
MN51		約81時間40分
MN52		約80時間50分
MN53		約79時間
MN54		約77時間10分
MN55		約76時間20分
MN56		約74時間30分
MN57		約72時間50分
MN58		約72時間
MN59		約70時間10分
MN60		約68時間20分
MN61		約66時間40分
MN62		約64時間50分
MN63		約63時間10分
MN64		約61時間20分
MN65	XP	約59時間30分

DVD-RW/-Rディスクの録画モードと録画時間

DVD-RW/-R(VRモード)

録画モード		録画時間
MN01		約480分
MN02		約450分
MN03		約420分
MN04		約390分
MN05	EP	約360分
MN06		約345分
MN07		約330分
MN08		約315分
MN09		約300分
MN10		約285分
MN11		約270分
MN12		約255分
MN13	LP	約240分
MN14		約230分
MN15		約220分
MN16		約210分
MN17		約200分
MN18		約190分
MN19		約185分
MN20		約180分
MN21		約175分
MN22		約170分
MN23		約165分
MN24		約160分
MN25		約156分
MN26		約153分
MN27		約150分
MN28		約146分
MN29		約143分
MN30		約140分
MN31		約136分
MN32		約133分
MN33		約130分
MN34		約127分
MN35		約124分
MN36		約122分
MN37	SP	約120分
MN38		約117分
MN39		約115分
MN40		約112分
MN41		約110分
MN42		約108分
MN43		約106分
MN44		約105分
MN45		約103分
MN46		約101分
MN47		約100分
MN48		約98分
MN49		約96分
MN50		約95分
MN51		約93分
MN52		約92分
MN53		約90分
MN54		約88分
MN55		約87分
MN56		約85分
MN57		約83分
MN58		約82分
MN59		約80分
MN60		約78分
MN61		約76分
MN62		約74分
MN63		約72分
MN64		約70分
MN65	XP	約60分

DVD-RW/-R(ビデオモード)

録画モード		録画時間
MN01		約480分
MN02		約450分
MN03		約420分
MN04		約390分
MN05	EP	約360分
MN06		約345分
MN07		約330分
MN08		約315分
MN09		約300分
MN10		約285分
MN11		約270分
MN12		約255分
MN13	LP	約240分
MN14		約230分
MN15		約220分
MN16		約210分
MN17		約200分
MN18		約190分
MN19		約185分
MN20		約180分
MN21		約175分
MN22		約170分
MN23		約165分
MN24		約160分
MN25		約156分
MN26		約153分
MN27		約150分
MN28		約146分
MN29		約143分
MN30		約140分
MN31		約136分
MN32		約133分
MN33		約130分
MN34		約127分
MN35		約124分
MN36		約122分
MN37	SP	約120分
MN38		約117分
MN39		約115分
MN40		約112分
MN41		約110分
MN42		約108分
MN43		約106分
MN44		約105分
MN45		約103分
MN46		約101分
MN47		約100分
MN48		約98分
MN49		約96分
MN50		約95分
MN51		約93分
MN52		約92分
MN53		約90分
MN54		約88分
MN55		約87分
MN56		約85分
MN57		約83分
MN58		約82分
MN59		約80分
MN60		約78分
MN61		約76分
MN62		約74分
MN63		約72分
MN64		約70分
MN65	XP	約60分

ご注意

- 録画モードの数値が大きいほど高画質で録画でき、数値が小さいほど録画時間が長くなります。
- 上の表では、画質が大きく変わる録画モードを太線で示しています。
  HDD※、VRモードのDVD-RW/-Rディスクとビデオモードの
  DVD-RW/-Rディスクでは、画質が大きく変わる録画モードが違います。
  ※ 高速ダビング設定を「入」に設定して録画したとき。
- 録画モードMN01～MN04は、本機で録画･再生するための長時間録画モードです。他の機器では再生できない場合があります。

録画時間は目安です

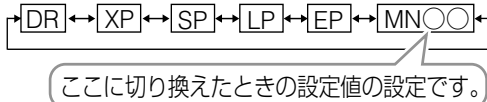
- テレビ画面に表示される「残量時間」は、きめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像など(ビットレートの高い映像)が録画できる時間の目安です。
  実際の録画時間は、放送内容によってはテレビ画面に表示される「残量時間」よりも長く録画することができます。
- 録画した時間と空き時間の合計は、本書に記載の録画時間とは一致しないことがあります。

HDD/DVDの録画モードを設定する

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

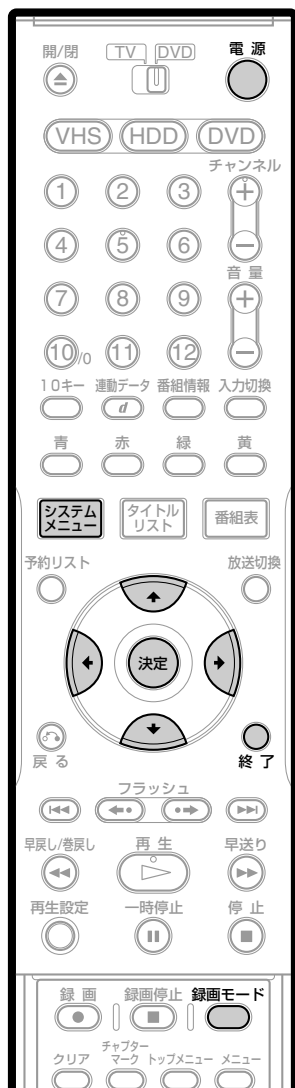
マニュアル録画モード「MN○○」を設定する

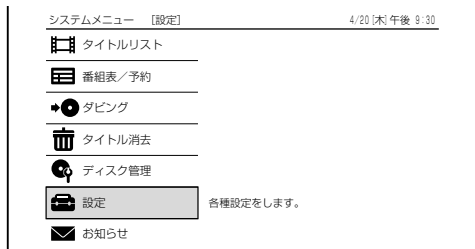
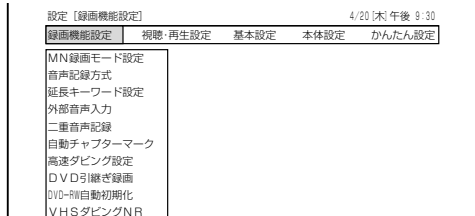
☞はじめにお読みください

- マニュアル録画モード「MN○○」を選んだときの設定値を設定します。
  ⬭(録画モード)を押し、↑↓で録画モードを選択したときの切り換わりかた
  DR ↔ XP ↔ SP ↔ LP ↔ EP ↔ MN○○
  ここに切り換えたときの設定値の設定です。
- 「MN01」～「MN65」までの65段階の設定ができます。
  DVDの録画可能時間(空き時間)を最大限に使って、できるだけ高画質で録画したい場合や、お好みのモードと録画時間の組み合わせを使いたい場合などに便利です。

ご注意

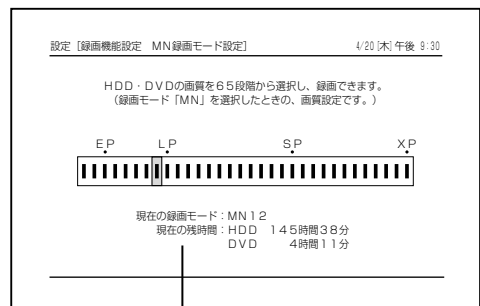
- 録画モード「MN01」～「MN04」は、本機で長時間録画し、再生して楽しむための録画モードです。
  「MN01」～「MN04」で録画したディスクは、他のDVDレコーダーやDVDプレーヤーで再生できない場合があります。

本機で録画したビデオモードのDVD-RW/-RディスクをDVDプレーヤーで再生するとき

- 本機のマニュアル録画モードで録画したディスクをDVDプレーヤーで再生したとき、機種によっては正常に再生できない(ある特定の画質だけが再生できない)場合があります。

ふたを開ける

1 ① システムメニュー を押し、システムメニュー画面にする
② ↑↓で「設定」を選び、決定を押す

2 ←→で「録画機能設定」を選ぶ

3 ↑↓で「MN録画モード設定」を選び、決定を押す

4 ←→で録画モードを選び、決定を押す

- 録画モードと録画できる時間については、**32**ページをご覧ください。

選択した録画モードで録画できる、HDDやDVDの録画可能時間が確認できます。

5 ○(終了)を押して終了する

本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

操作の準備

今見ている番組をHDDに録画する

HDD

☞はじめにお読みください

● 視聴中の番組をHDDに録画します。
録画を始める前に、**30** ～ **34**ページをお読みください。

● デジタル放送では、1つのチャンネルでいくつもの音声や映像などが送られてきます。デジタル放送を録画モード「DR」で録画したときは、放送をそのまま録画できるため、録画した後もデジタル放送の様々な機能が楽しめます。

ご注意

HDDに録画するときは

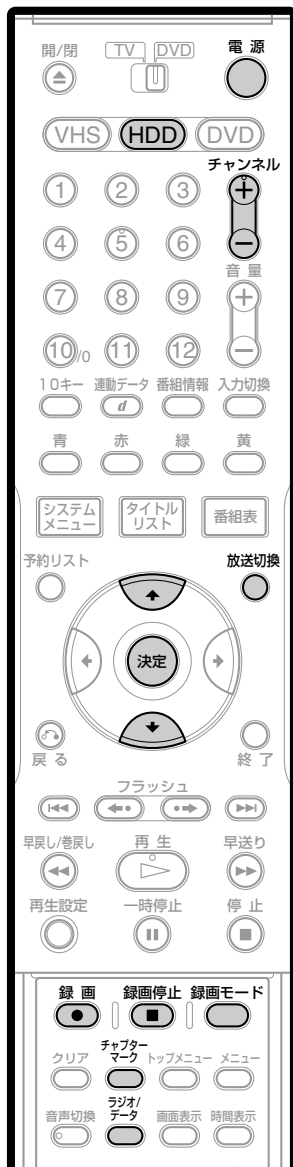
- HDDは一時的な保存場所です。大切な映像や残しておきたい映像は、こまめにDVD-RW/-Rディスクにダビングして保存してください。
- HDDへ録画した後、ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクにダビングする場合に、画質を劣化させずにダビング(コピー)したいときは、「高速ダビング設定」を「入」に設定しておきます。(**162**ページ)
- 高速ダビング設定は、「DR」以外の録画モードで録画する番組に対して働く機能です。

最長録画時間について

- 1回の録画でHDDに録画できるのは、最長12時間です。12時間を過ぎると、録画は停止します。

録画できる番組数について

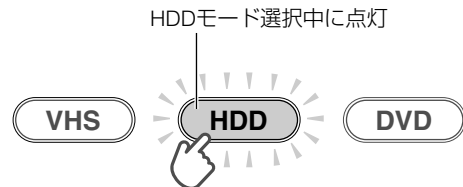
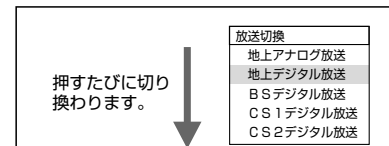
- HDDに録画(保存)できる番組数は、録画モード「DR」で999番組、「DR」以外の録画モードで999番組、合計1998番組です。
- チャプター数は、録画モード「DR」で録画したタイトルで4000チャプター、「DR」以外の録画モードで録画したタイトルで4000チャプター、合計8000チャプターです。(録画モード「DR」で録画したタイトルは1タイトルあたり最大99チャプター、「DR」以外の録画モードで録画したタイトルは1タイトルあたり999チャプターです。)

ふたを開ける

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1 HDDを押す

- 本体のHDDモード選択ボタンが点灯します。
- HDDの操作をするときは必ずHDDモードにしてください。

2 ◎(放送切換)を何回か押して、放送の種類を選び、決定を押す

- ◎(放送切換)を押したあと⬆⬇で選ぶこともできます。
- テレビ画面のチャンネル表示が切り換わります。
- ラジオ放送などを録画(録音)するときは、リモコンふた内の(ラジオ/データ)を押して放送を切り換えます。

次のページにつづく⇨

HDD・DVDにすぐに録画

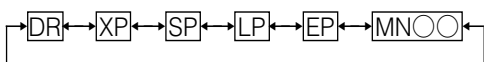
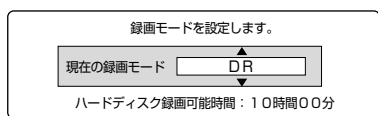
3 ⊕⊖（チャンネル＋/－）または①～⑫を押し、録画したいチャンネルを選ぶ

- チャンネルの選びかた→**22**ページ

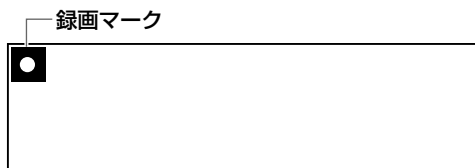
4 リモコンふた内の（録画モード）を押す

5 ⬆⬇を押して録画モードを選び、決定を押す

- 録画モードは次のように切り換わります。

DR ↔ XP ↔ SP ↔ LP ↔ EP ↔ MN○○

- 「MN○○」を選んだときに設定される録画モードは、「設定」－「録画機能設定」－「MN録画モード設定」で設定されている録画モードです。（**34**ページ）

- 「DR」を選んだとき、デジタル放送は放送画質のままで録画されます。
- 録画モードと録画時間については**32**ページをご覧ください。

6 リモコンふた内の（録画）を押す

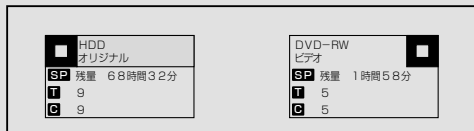
- 録画が始まります。
- 録画中は、本体のHDD録画ランプが赤色に点灯します。

録画マーク

7 録画を停止するときは、リモコンふた内の（録画停止）を押す

録画中にできること

- 録画終了の時刻を設定できます。（**40**ページ）

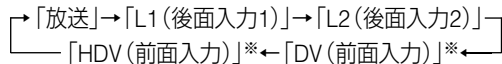
残量を確認したいときは

- 録画中または放送視聴中に、リモコンふた内の（画面表示）を押します。

- もう一度リモコンふた内の（画面表示）を押すとカウンター表示のみになり、さらに押すと表示が消えます。

ちょっと一言

ケーブルテレビ（CATV）など外部機器から録画するときは

- リモコンの（入力切換）を押し、外部機器を接続した外部入力を選びます。

→「放送」→「L1（後面入力1）」→「L2（後面入力2）」→「HDV（前面入力）」※→「DV（前面入力）」※→

※VHSモードでは選択できません。

ご注意

- デジタル放送を録画モード「DR」以外で録画する場合は、いま見ている映像と音声が記録されます。
  録画モード「DR」で録画したとき、放送されるすべての映像と音声が記録されます。
- 録画中に停電になったときや誤って電源プラグを抜いたときは、その番組は保存されません。

録画できない番組について

- 録画が禁止されている映像は録画できません。
- データ放送は録画できません。

録画一時停止はできません

- 不要なシーンをカットしたいときは、「編集」（**108**ページ）の操作を行って不要なシーンをカットしてください。

次のときは、自動的に録画が停止、または一時停止します

- 録画禁止の番組が始まったとき。
- デジタル放送の電波状態が悪くなった場合など、何らかの原因で録画ができなくなったとき。
- 録画中に予約録画の開始時刻になったときは、録画が停止し、予約録画が実行されます。

録画中にチャプターマークを追加する

-RW VR　-R VR

- あとで編集するときのために、録画中のタイトル（録画した番組）にチャプターマークを記録できます。
- チャプターマークとは、映像の区切りのことをいいます。（映像を本にたとえると、チャプターマークはしおりのようなものです。）チャプターマークをお好みの場所に追加しておくと、再生時の頭出しや編集をするときに便利です。

チャプターマークを追加

- チャプターマークとチャプターマークの間が、チャプター（章）になります。

1 録画中に、お好みの場所で（チャプターマーク）を押す

- 「チャプターマークを書き込みました。」の表示が出て、チャプターマークが記録されます。

チャプターマークを書き込みました。

ご注意

- 追いかけ再生中（**90**ページ）、同時録画再生中（**91**ページ）、ラジオ放送は、チャプターマークの追加ができません。
- 同時録画再生中は再生側にチャプターマークが追加されます。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクは、録画中にチャプターマークを記録できません。

今見ている番組をDVDに録画する

-RW VR　-RW Video　-R VR　-R Video

☞はじめにお読みください

- ここでは、視聴中の番組をDVDに録画する操作について説明しています。
- DVD-RW/-Rディスクには2つの録画モードがあります。デジタル放送を録画したり、後で編集して楽しみたいときは、「VRモード」で録画してください。後で他のDVDプレーヤーでも見るときは、「ビデオモード」で録画してください。

録画フォーマットについて	
DVD-RW	**VRモード** 新品のDVD-RWディスクをセットしたときは、自動的にVRモードで初期化されます。（工場出荷時の設定）
	ビデオモード ビデオモードで録画したいときは、ビデオモードで初期化します。（**157**ページ）
DVD-R※	**VRモード** VRモードで録画したいときは、VRモードで初期化します。（**157**ページ）
	ビデオモード 新品のDVD-Rディスクをセットしたときは、そのままビデオモードで録画できます。

※ 本機の場合DVD-R DL（2層）ディスクはビデオモードのみご使用になれます。

二重音声放送をビデオモードで録画するときは

- 二重音声放送を録画するとき、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。（「二重音声記録」（**162**ページ））
- VRモードのDVD-RW/-RでもリニアPCM設定で「XP」録画時は「二重音声記録」で設定されている音声が記録されます。

最長録画時間について

- 片面1層4.7GBのディスクを使用した場合、1回の録画で記録できるのは約8時間です（録画モードMN01）。

録画できる番組数は

- 最大99番組まで録画できます。
- チャプター数は、最大999です。

ご注意

- デジタル放送をDVDに録画するときは、CPRM対応のDVD-RW/-RディスクをVRモードで初期化してお使いください。ディスクがCPRM対応かどうかは、ディスクのパッケージに記載されています。
- 録画中に停電などで録画が中断したときは、中断した地点より前の部分の録画内容が数分間ぶん損なわれることがあります。
- DVD-R DL（2層）ディスクを使用して1層から2層目にまたがるような録画をしたときは、1層目と2層目が別タイトルとして記録されます。

次のページにつづく⇨

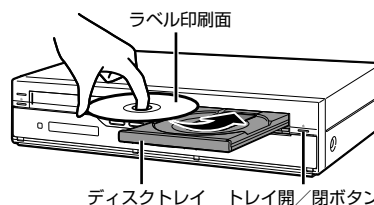
操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

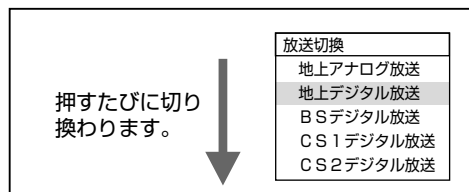
1 DVDを押す

- 本体のDVDモード選択ボタンが点灯します。
- DVDの操作をするときは必ずDVDモードにしてください。

2 ⏏(開/閉)を押してディスクトレイを開け、録画用のDVD-RWまたはDVD-Rディスクをセットする

⏏(開/閉)を押してディスクトレイを閉める

- ディスクの入れかたについてくわしくは、**14**ページをご覧ください。
- 新品のDVD-RWディスクをセットしたときは、自動的にVRモードで初期化が始まります。DVDモード選択ボタンの点滅が点灯に変わると、録画ができるようになります。
- DVD-Rディスクをセットしたときは、そのままビデオモードで録画できます。
- 新品のDVD-RディスクをVRモードでご使用になる場合は、ディスクの読み込みが終わってから、VRモードで初期化してください。(**157**ページ)
  (ビデオモードで一度録画したディスクは初期化できません。)

3 ◯(放送切換)を何回か押して、放送の種類を選び、決定を押す

- 決定を押さない場合は、約2秒後に放送が切り換わります。

- ◯(放送切換)を押したあと⬆⬇で選ぶこともできます。
- テレビ画面のチャンネル表示が切り換わります。

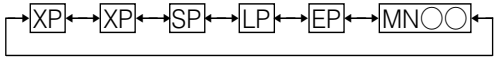
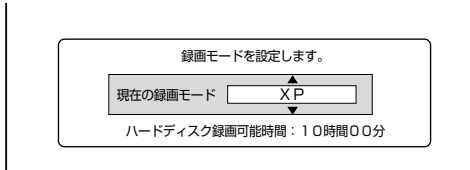
4 ⊕⊖（チャンネル＋/−）または①〜⑫を押して、録画したいチャンネルを選ぶ

- チャンネルの選びかた→**22**ページ

5 リモコンふた内の（録画モード）を押す

6 ↑↓を押して録画モードを選び、（決定）を押す

- 録画モードは次のように切り換わります。

→XP↔XP↔SP↔LP↔EP↔MN○○←

- 「MN○○」を選んだときに設定される録画モードは、「設定」−「録画機能設定」−「MN録画モード設定」で設定されている録画モードです。（**34**ページ）

- 録画モードと録画時間については**32**ページをご覧ください。

7 リモコンふた内の（録画）を押す

- 録画が始まります。
- 録画中は、本体のDVD録画ランプが赤色に点灯します。

録画マーク

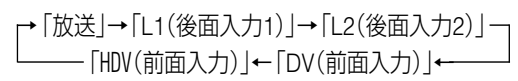
8 録画を停止するときは、リモコンふた内の（録画停止）を押す

- テレビ画面に「ディスクに情報を記録しています。」と表示され、録画が停止します。ディスクに情報を記録しているときは、本体のDVD録画ランプが点滅します。
- ディスクを取り出すときは、録画を停止させてから取り出してください。

ちょっと一言

ケーブルテレビ（CATV）など外部機器から録画するとき

- リモコンの（入力切換）を押し、外部機器を接続した外部入力を選びます。

→「放送」→「L1（後面入力1）」→「L2（後面入力2）」→「HDV（前面入力）」→「DV（前面入力）」→

- DVDモードを選択しているときは、HDV入力では録画できません。
- VHSモードを選択しているときは、DV/HDV入力では録画できません。

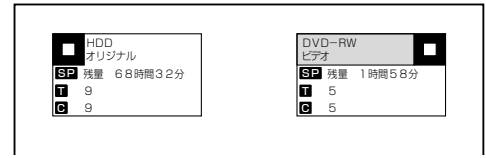
他のDVDプレーヤーでも再生したいときは

- 録画終了後、ファイナライズをしてください。ファイナライズのしかたは**158**ページをご覧ください。
- VRモードで録画したディスクを再生できるのはRW COMPATIBLEマークの付いたプレーヤーです。
- DVD-R（VRモード）で録画したディスクを再生できるのは、DVD-R（VRモード）に対応したプレーヤーです。
- 1回だけ録画可能の番組を録画したディスクはCPRM対応のプレーヤーで再生してください。

録画中にできること

- 録画終了の時刻を設定できます。（**40**ページ）

残量を確認したいときは

- 録画中または放送視聴中に、リモコンふた内の（画面表示）を押します。

- 録画中や再生中は、もう一度リモコンふた内の（画面表示）を押すとカウンター表示のみになり、さらに押すと表示が消えます。
- **録画中にチャプターマークを追加したいときは36ページの操作を行ってください。**
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクは、録画中にチャプターマークを記録できません。

ご注意

- 録画一時停止はできません。
- DVD-R DL（2層）ディスクを使用して1層から2層目にまたがるような録画をしたときは、1層目と2層目が別タイトルとして記録されます。

録画できない番組について

- 録画が禁止されている番組は録画できません。
- DVDへはラジオ放送やデータ放送は録画できません。

次のようなときは、録画が自動的に停止、または一時停止します。

- 録画禁止の番組が始まったとき
- デジタル放送の電波状態が悪くなった場合など、何らかの原因で録画ができなくなったとき
- 録画中に録画予約の開始時刻になったときは、録画が停止し、予約した録画がはじまります。

他のDVDレコーダーで編集したディスクには、録画できないことがあります。

- 他のDVDレコーダーで編集したディスクにチャプターが999以上あるときは、本機で録画や編集ができません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、録画や編集ができないことがあります。
- ディスク保護が設定されているディスクは、本機では録画や編集ができません。

自動的に録画を終了させる

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

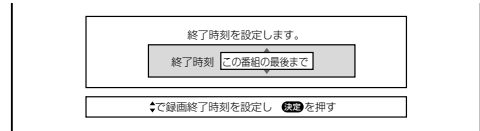
はじめにお読みください

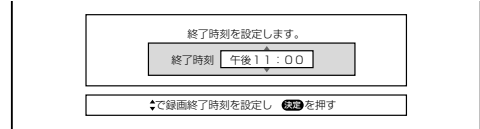
● 録画中に外出したり、お休みになるときは、録画の終了する時刻を設定できます。
録画の終了時刻は、現在までの録画時間と合わせて最長12時間先まで設定できます。
（予約録画では、この録画終了時刻の設定はできません。）

ふたを開ける

録画終了時刻を設定する

1 録画中に、リモコンふた内の（録画）を押す

- 「この番組の最後まで」と表示されます。

- 番組情報が取得できていないときは、「この番組の最後まで」は設定できません。

2 ↑↓を押して終了時刻を選ぶ

- 15分単位で選べます。
- 設定を途中でやめるときは、（終了）を押します。
- 設定を解除するときは、録画中に（録画）を押してから↑↓を押して「設定しない（解除）」を選びます。

3 決定を押す

「この番組の最後まで」を設定したとき

- 設定した時点での番組表情報に従い、番組終了時刻が設定されます。
- 実際の放送が延長されても、延長部分は録画されません。

録画終了時刻を設定したとき

- 録画終了時刻が設定されます。設定した時刻になると、自動的に録画が停止します。

本体表示窓

XP 00:05:30

タイマーマークが表示されます

- **録画停止後に電源が切れるようにしたいときは、**終了時刻を設定した後に（電源）を1回押します。

ご注意

- 番組が延長された場合、番組の最後まで録画ができません。

HDD・DVDに予約録画

HDD・DVDに予約録画

もくじ　ページ

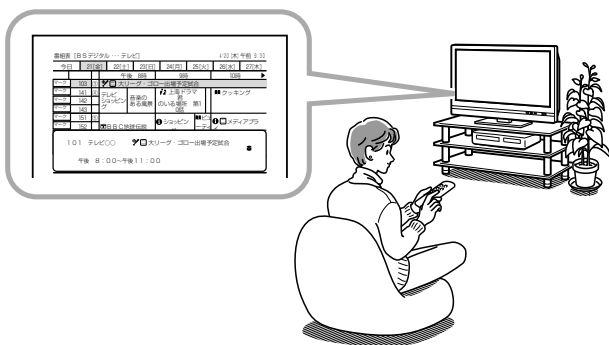
HDDやDVDに予約録画する前にお読みください

HDDやDVDの予約録画の種類

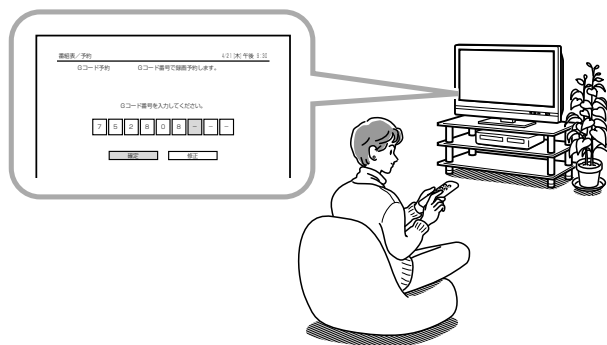
電子番組表（EPG）で予約

HDD DVD （46ページ）

- 地上デジタル放送･BS･110度CSデジタル放送を予約録画します。
- テレビ画面に表示される番組表を見ながら予約録画が行えます。
- 8日分の番組を予約できます。

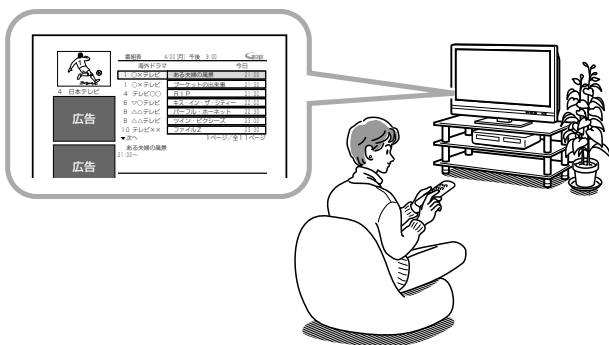
デジタル放送の電子番組表（EPG）

Gコード® 予約

HDD DVD （58ページ）

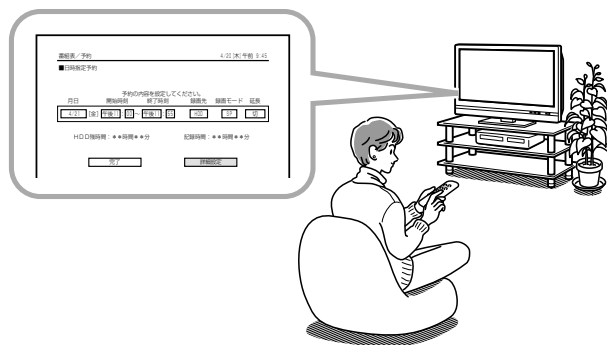
- 地上アナログ放送は、新聞や雑誌などのテレビ欄に掲載されているGコード番号を入力して予約録画ができます。
- 1カ月先までの番組を予約できます。

電子番組表（Gガイド）で予約

HDD DVD （50ページ）

- 地上アナログ（VHF/UHF）放送を予約録画します。
- テレビ画面に表示される番組表を見ながら予約録画が行えます。
- 8日分の番組を予約できます。

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）

日時指定予約

HDD DVD （60ページ）

- 日付や時刻を入力して予約録画が行えます。
- 1年先までの番組を予約できます。

ちょっと一言

予約件数について

- 予約できる番組数は、「ダビング予約」「予約実行（切）」「電子番組表を使った予約」「Gコード®予約」「日時指定予約」を含めて、最大65番組までです。

ご注意

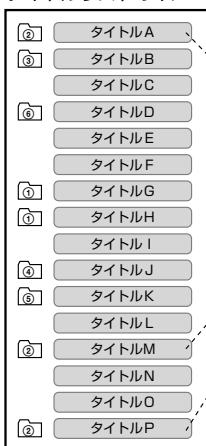
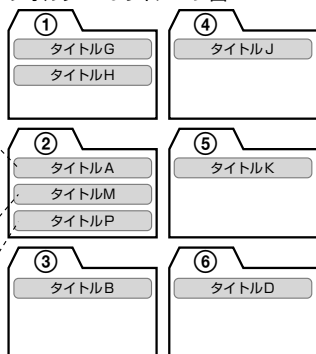
- VHSテープへの予約録画はできません。

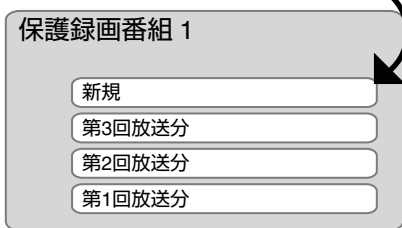
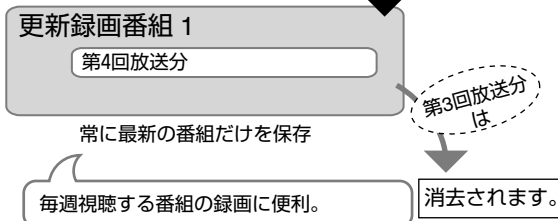
予約録画時の詳細設定について

- 予約する番組の予約名を変えたり、繰り返し録画（毎週･毎日録画）する際の保存方法を設定するなど、さまざまな設定が行えます。

詳細な予約設定をする

録画先フォルダ－HDDへの録画で働く機能－

- 録画する番組をフォルダごとに仕分けることができます。再生するときに、タイトルリストに表示されるタイトルをフォルダごとに仕分けて表示できるようになります。見たい番組の検索が便利になります。
- 録画先フォルダは、「番組表/予約」の「詳細設定」で行います。

更新録画設定－HDDへの録画で働く機能－

- 予約録画した番組を消えないようにタイトル保護設定したり、前回録画した番組を消去して上書き録画する設定をすることができます。
- 更新録画設定は、「番組表/予約」の「詳細設定」で行います。

DVDジャスト録画－DVDへの録画で働く機能－

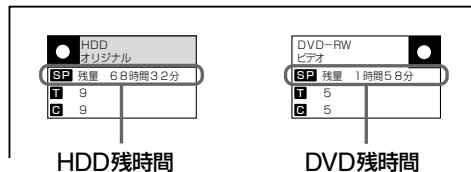
- 予約設定した番組が設定されている録画モードでは録画できないときに、録画モードを変更して録画します。
- ジャスト録画の設定は、「番組表/予約」の「詳細設定」で行います。

その他の便利な機能

DVD引継ぎ録画－DVDへの録画で働く機能－

- DVDへの予約録画を設定したとき、ディスクを入れ忘れてもHDDが代わりに録画する機能です。
- 予約開始の時点で予約時間に対してDVDの残量が少ないときも、録画先をHDDに切り換え、番組を最後まで録画します。
- DVD引継ぎ録画の設定は、システムメニューの「設定」－「録画機能設定」－「DVD引継ぎ録画」で行います。

ディスクの残量を確認したいときは

- 録画中または放送視聴中に、リモコンふた内の（画面表示）を押します。

- 録画中はもう一度リモコンふた内の（画面表示）を押すとカウンター表示のみになり、さらに押すと表示が消えます。

本体表示窓のバックライトを消したいときは

- 電源を切った状態で予約録画待機状態にしているとき、予約した録画が始まると本体表示窓が点灯します。本体表示窓のバックライトを消したいときは、「表示窓の設定」（**169**ページ）を「消灯」に設定します。

予約録画待機中に本機を操作したいときは

- **HDDを使うときは:**
  電源を入れて HDD を押し、本体のHDDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- **DVDを使うときは:**
  電源を入れて DVD を押し、本体のDVDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- **VHSを使うときは:**
  電源を入れて VHS を押し、本体のVHSモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
  予約録画が始まると動作が停止します。
- **追いかけ再生/同時録画再生をしたいときは**
  90･91ページをご覧ください。

電子番組表(EPG/Gガイド)を使った延長予約

スポーツ延長対応 HDD DVD

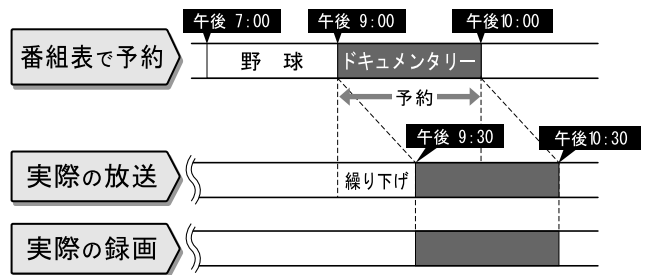
●スポーツ中継など終了時刻が延長される可能性のある番組を予約するときは、電子番組表(EPG/Gガイド)から予約設定を行うと、予約録画の終了時刻を延長させることができます。

デジタル放送の電子番組表(EPG)で予約録画をしたとき

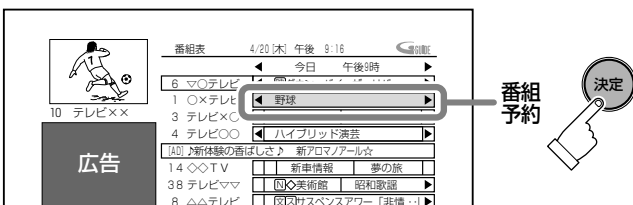
●デジタル放送の番組データから延長時間を検知して、録画の終了時刻が延長されます。スポーツ番組を予約録画している場合など、番組が延長されても番組の最後まで録画を行います。

スポーツ番組を延長「入」で予約録画したとき

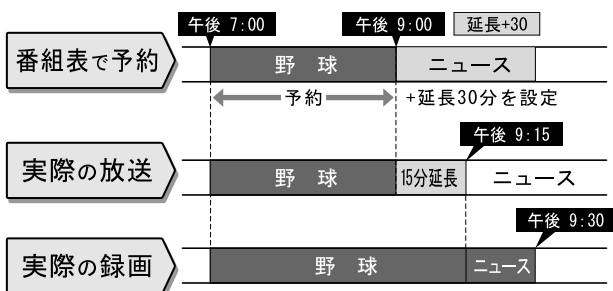
●スポーツ番組の後に放送される番組を予約録画している場合など、前の番組が延長されて予約録画した番組が繰り下げられたときでも、予約録画した番組の最後まで録画します。

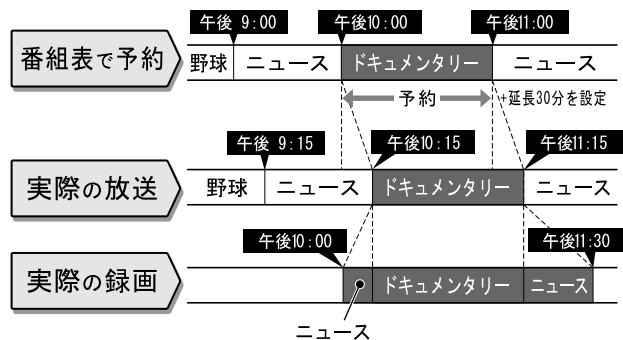
繰り下げの可能性がある番組を予約録画したとき
(延長する、しないにかかわらず働きます)

地上アナログ放送の電子番組表(Gガイド)で予約録画したとき

●地上アナログ放送の電子番組表(Gガイド)に延長キーワードが含まれている場合、延長時間を設定する画面が表示され、かんたんに延長時間の設定ができます。
●延長キーワードとして、「延長」、「野球」、「繰り下げ」が、工場出荷時に設定されています。

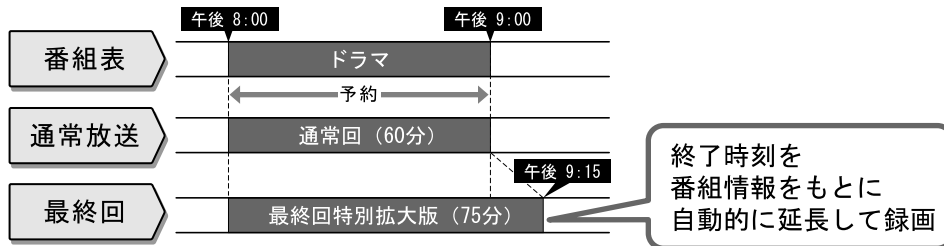
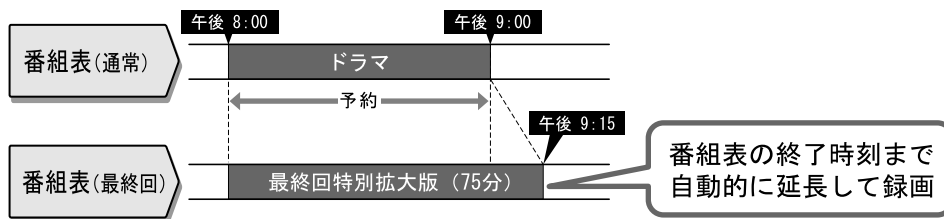
●予約しようとしているチャンネルで、設定したキーワードにあてはまる番組が午後5:00～午後9:00までに開始されるときは、翌朝の午前5:00までの番組が繰り下げられる可能性があることから、延長時間設定画面が表示されます。

延長時間の設定画面が表示されます。

例)　電子番組表(Gガイド)で午後7:00～午後9:00までの野球中継を予約録画したとき

延長時間を「30分」に設定した場合の録画

例)　午後5:00から午後9:00までの間にスポーツなどの放送があったチャンネルの、午後10:00～午後11:00までのドキュメンタリーを予約したとき

延長時間を「30分」に設定した場合の録画

ドラマ延長予約 HDD

- 毎週･毎日放送されるドラマなどを「毎週･毎日」予約設定したとき、ドラマの最終回が通常の放送時間（例:60分）よりも拡大（例:最終回特別拡大75分版）した場合など、電子番組表の情報をもとに録画終了時刻を自動で延長し、予約録画をすることができます。

デジタル放送の電子番組表（EPG）で「毎週･毎日」予約録画を「連ドラ」に設定したとき

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）で「毎週･毎日」予約録画を「連ドラ」に設定したとき

- 初回の番組が拡大して放送されたときは、拡大された初回に放送された番組の終了時刻が次回以降の終了時刻として設定されます。2回目の放送時に再度設定し直すことをおすすめします。

ご注意

- 毎週･毎日などの繰り返し予約は、開始時刻は変わりません。ドラマ延長は毎週･毎日予約ですので設定した開始時刻に違った番組が放送されていてもそのまま録画されます。
- スポーツ延長とドラマ延長の両方を設定することはできません。

デジタル放送を電子番組表（EPG）で予約する

-RW VR　-R VR

はじめにお読みください

- 本機は、地上デジタル放送、BS・110度CSデジタル放送を、電子番組表（EPG）から8日分の番組を予約することができます。
- 予約数はHDDとDVDで最大65番組まで予約できます。（電子番組表予約、Gコード予約、日時指定予約、ダビング予約、予約実行「切」含む。）

電子番組表（EPG）画面について

カラーボタンのおもな働き

（青）（番組説明）

番組情報が表示されます。（**50**ページ）

（赤）（ジャンル検索）

ニュース・報道・映画・音楽・バラエティーなど、番組をジャンル別に探すことができます。（**50**ページ）

（緑）（日付指定）

日時を指定して番組表が表示できます。（**50**ページ）

（黄）（予約リスト）

録画予約した番組を一覧表示できます。予約リストは予約の確認や取り消し、変更に使います。（**70**ページ）

番組表（EPG）に表示されるマークについて

番組情報を示すマーク

マーク	内　容
HDD	録画予約（本体（HDD））している番組
DVD	録画予約（DVD-RW/-R）している番組
¥	有料放送、または PPV（ペイパービュー）番組
➡⃠	録画できない番組
➡	1回のみ録画可能な番組

ジャンルを示すマーク

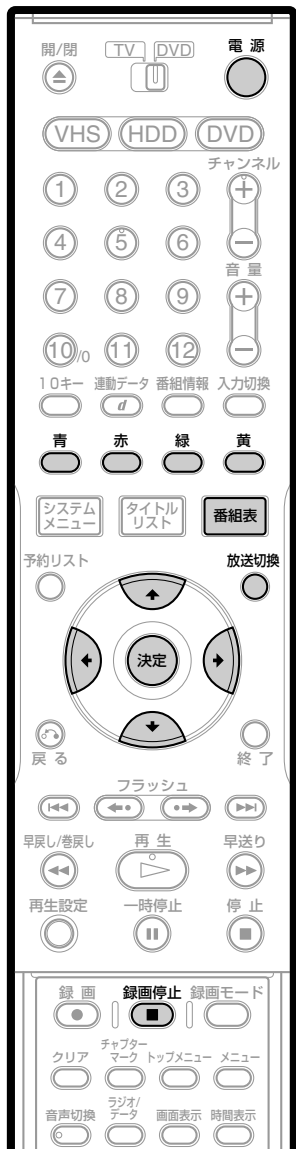
マーク	ジャンル	マーク	
N	ニュース・報道	（映画マーク）	映画
（スポーツマーク）	スポーツ	（アニメマーク）	アニメ・特撮
i	情報・ワイドショー	（教養マーク）	教養・ドキュメンタリー
（ドラママーク）	ドラマ	（劇場マーク）	劇場・講演
♫	音楽	（趣味マーク）	趣味・教育
☺	バラエティー	（福祉マーク）	福祉

ご注意

- 有料放送を予約録画する場合は、有料放送を行っている放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。
- 契約していない有料放送、視聴年齢が制限されている番組などは、電子番組表（EPG）から予約しても予約どおりに録画ができません。
- BSデジタル放送は無料放送と有料放送があります。有料放送は視聴したいチャンネルとの受信契約が必要です。
- **B-CASカードは必ず本機にセットしてください。**
- 番組がはじまる2分前までに予約を完了してください。2分前を過ぎると、予約ができません。
- デジタル放送をDVD-RW/-Rディスクに録画するときは、CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクを使用し、VRモードで録画してください。

ちょっと一言

地上デジタル放送の電子番組表（EPG）について

- 地上デジタル放送の電子番組表（EPG）の情報は、送信している各放送チャンネルから取得する必要があります。そのため、電子番組表（EPG）情報が取得できていないチャンネルは電子番組表（EPG）を表示させたとき番組表内がなにもない状態となります。表示のないチャンネルは、放送を受信し、しばらくすると番組表が表示されます。
- 地上デジタル放送の「番組表取得設定」を「する」に設定すると、本機の電源を切ったときに番組表情報を自動で取得します。詳しくは、「接続と準備」の「地上デジタル放送の電子番組表（EPG）情報を取得する」をご覧ください。
- 受信状態によっては、電子番組表（EPG）情報が取得できない場合があります。
- 電源を入れてすぐに電子番組表（EPG）を表示させたときや、本機が番組予約の情報を取得する動作をしているときは、電子番組表（EPG）が表示されるまでに時間がかかることがあります。

予約の設定をする

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

- VHSモードでは予約の設定はできません。予約録画をするときは、HDDモードまたはDVDモードにしてください。

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。
- 「高速起動設定」が「する」に設定されているときは、[番組表]を押すだけで電源が入り、電子番組表を表示できます。

1 ◯(放送切換)を何回か押してデジタル放送を選び、(決定)を押す

2 [番組表]を押し、電子番組表(EPG)を表示する

- もう一度押すと、電子番組表(EPG)が消えます。
- 電子番組表(EPG)を表示中に◯(放送切換)を押して放送を切り換えることもできます。

3 ① ↑↓←→で放送局と放送時間(番組)を選ぶ

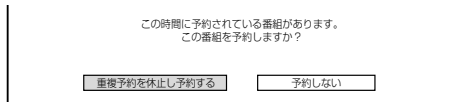
- ↑↓で放送局を選びます。
- ←→で放送時間(番組)を選びます。

- **当日以外の番組を予約するときは「日時を指定して番組を探すとき」(49ページ)で日付や時間帯を選べます。**
- **番組の選びかたは「日時検索」の他に、「ジャンル検索」があります。詳しくは49ページをご覧ください。**

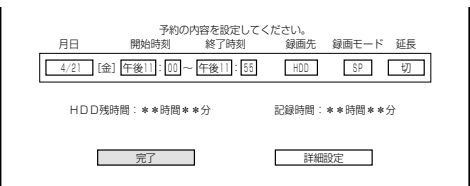
② (決定)を押す

- 現在の時間の番組を選び(決定)を押したときは、その番組が視聴できます。
- 先の時間の番組を選び(決定)を押したときは、予約画面になります。

ちょっと一言

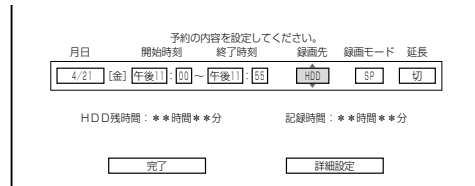
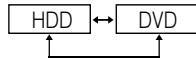
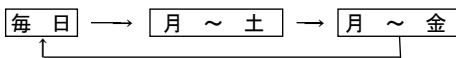
- 既存の予約と日時が重なったときは、(決定)を押したあと次のような画面になります。

←→で「重複予約を休止し予約する」または「予約しない」を選び、(決定)を押します。「重複予約を休止し予約する」を選んだ場合、既存の予約実行は「切」となり、新しい予約が実行されます。予約実行は切り換えることができます。操作については**70**ページをご覧ください。

4 設定された内容を確認する

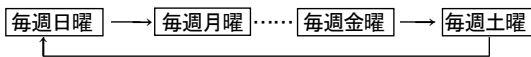
- 画面に表示されている内容でよければ、手順**9**に進みます。

次のページにつづく⇨

5 録画先などを変更したいときは

←→で「録画先」の項目を選ぶ

↑↓で録画先を選ぶ

- 録画先は次のように切り換わります。

毎日・毎週予約を設定したいときは

- 毎日予約を実行させたいときは:
  (青)を押して、「毎日」または曜日を選択します。

- 毎週予約を実行させたいときは:
  (赤)を押して、曜日を選択します。

- 日付予約に戻すときは、(緑:日付予約)を押します。

続けて「録画モード」など他の項目を変更したいときは

- 変更したい項目を←→で選び、↑↓で変更します。
- 録画モードと録画時間について詳しくは、**32**ページをご覧ください。
- 変更の操作について詳しくは、**61**ページの手順**4**をご覧ください。

6 終了時刻を延長したいときは

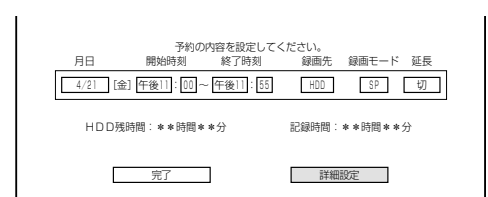
- スポーツ中継やドラマなど、番組の終了時刻が延長される可能性のある番組を予約するときは、番組に合わせて録画の終了時刻を延長することができます。

→で「延長」を選び、↑↓で「入」を選ぶ

- 延長の項目は次のように切り換わります。

- 録画先が「HDD」で月日を「毎週」「毎日」にしたときは、「連ドラ」を選ぶことができます。(**57**ページ手順**7**)
- 月日/録画開始/終了時刻を変更したときは、延長の設定ができません。

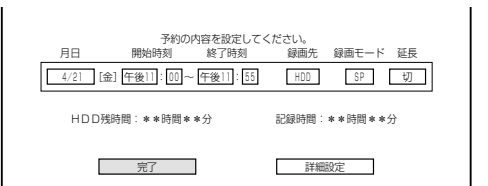
7 変更した内容を確認し、(決定)を押す

8 予約設定の詳細を設定したいときは、→を押して「詳細設定」を選び、(決定)を押す

- 「詳細設定」では、次の設定ができます。

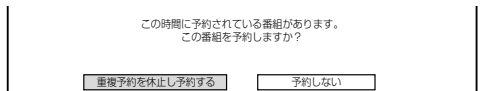
録画先HDD
予約名入力・変更
録画先フォルダ
更新録画設定
高速ダビング設定
番組詳細情報取得
追加購入グループ
記録映像設定
記録音声設定

録画先DVD
予約名入力・変更
ジャスト録画
番組詳細情報取得
記録映像設定
記録音声設定

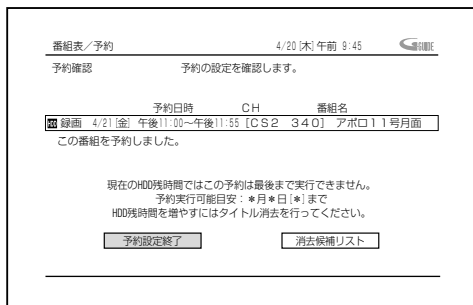
- 詳細設定の操作については**62**～**68**ページをご覧ください。
- 設定できる項目は、予約した放送や録画先(HDD、DVDなど)によって異なります。

9 ←→で「完了」を選び、(決定)を押す

ちょっと一言

- 既存の予約と日時が重なったときは、(決定)を押したあと次のような画面になります。

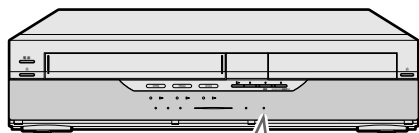
この時間に予約されている番組があります。
この番組を予約しますか?
重複予約を休止し予約する　予約しない

←→で「重複予約を休止し予約する」または「予約しない」を選び、(決定)を押します。「重複予約を休止し予約する」を選んだ場合、既存の予約は休止状態となり、新しい予約が実行されます。既存の予約実行は「切」となり、新しい予約が実行されます。予約実行は切り換えることができます。操作については**70**ページをご覧ください。

10 予約した番組を確認し、「予約設定完了」で(決定)を押す

- (決定)を押すと予約が完了します。

ちょっと一言

「消去候補リスト」について

- HDDに録画予約した番組がHDD残時間が足りないために録画できないときは、上記のメッセージが表示されます。このようなときは、見終わったタイトルを「消去候補リスト」で消去し、HDD残時間を増やすことができます。（**72**ページ）

- 予約が完了すると本体前面のHDD/DVD予約ランプが点灯し、電子番組表（EPG）の画面に戻ります。

- 電子番組表（EPG）を消すときは、(番組表)を押します。
- 電源を切っても予約録画は働きます。

録画予約終了後に、自動的に電源を切りたいときは

- 予約を設定した後に電源を切るか、録画予約実行中に(電源)を1回押してください。予約録画が終了すると、自動的に電源が切れます。

予約録画実行中に、録画を停止するときは

- リモコンふた内の(■)（録画停止）をつづけて2回押します。

予約設定後、予約の確認・変更をするときは

- **70**ページ「予約の確認・変更をする」をご覧ください。

ご注意

PPV（有料）番組を予約した場合

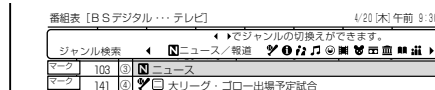
- 予約時に、番組の購入予約を行ってください。購入予約は「詳細設定」で番組の購入手続きを行ってください。（**69**ページ）

予約した録画の開始/終了時刻について

- 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。
- 前の番組が延長して、次の予約録画の開始時刻が重なったときなどは、前の録画が終了してから次の録画を開始します。
- 電子番組表（EPG）から録画予約したとき、番組の開始時刻が変更になると、録画予約が実行されないことがあります。（このようなときは、受信機レポート（**177**ページ）にメッセージが出ます。）
- HDDの編集中に予約録画開始時刻になると、編集を中断し、予約録画が実行されます。

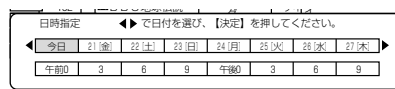
- 番組の選びかたには、ジャンル別に番組を表示させて選ぶ方法や、日付や時刻を選んで番組を表示させる方法があります。

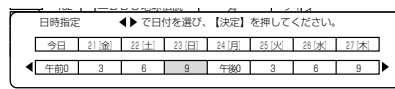
ジャンルで番組を探すとき

1 ① **47**ページの手順**1**～**2**を行い、電子番組表（EPG）を表示させる
② (赤：ジャンル検索)を押す
③ ←→を押して見たいジャンルを選ぶ

2 ↑↓を押して見たい番組を選び、(決定)を押す

- (黄：次の3時間)を押すと、時間帯を3時間先に送ることができます。前の時間帯に戻るときは、(緑：前の3時間)を押します。

日時を指定して番組を探すとき

1 ① **47**ページの手順**1**～**2**を行い、電子番組表（EPG）を表示させる
② (緑：日付指定)を押す
③ ←→を押して日付を選ぶ

- 日付を選んだ後に(決定)または(赤：実行)を押すと、選んだ日付の電子番組表（EPG）が表示されます。

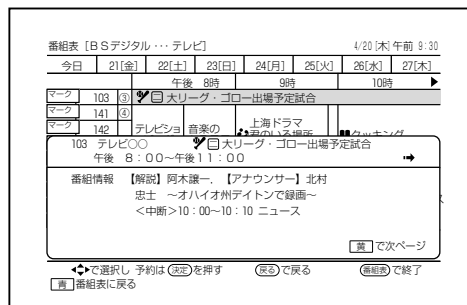
2 ① (黄：時間を選ぶ)を押す
② ←→を押して時間帯を選び、(決定)を押す

- 指定された日付やその時間帯の電子番組表（EPG）が表示されます。
- 時間帯は、3時間単位で選べます。画面は、午前9時～午後0時の時間帯を選んでいます。

ご注意

- 電子番組表（EPG）で検索できる番組は、選んでいる放送の番組です。他の放送の番組は検索されません。

ちょっと一言

選んだ番組の内容を表示したいときは、

①番組を選んで(青：番組説明)を押す
②(緑)(黄)↑↓←→を使い、見たい情報を選ぶ

- 番組情報が2ページ以上あるときは、(緑：前ページ)や(黄：次ページ)を押してページを切り換えられます。

③(青：番組表に戻る)を押して、番組表に戻る

地上アナログ放送を電子番組表(Gガイド)で予約する

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

はじめにお読みください

- **ここでは、地上アナログ放送の電子番組表(Gガイド)を使う前に必要な操作や、地上アナログ放送を電子番組表(Gガイド)で選局する方法について説明します。**
- **電子番組表(Gガイド)とは**
  番組データを配信する放送局(ホスト局)から送信される番組表データを取得し、テレビ画面に番組表を表示し、予約することのできるシステムです。1回の受信(更新)で8日分の番組表を受信(更新)します。
- 本機では、電子番組表の表示機能にGガイドを採用しています。
  当社では、Gガイドを利用した電子番組表のサービス内容には関与していません。
- 電子番組表(Gガイド)は、決められた時刻に番組表データの更新を行います。そのため、放送局の都合により番組内容が変更された場合、データ更新のタイミングによっては、電子番組表(Gガイド)と、実際に放送される番組の内容が異なる場合があります。

電子番組表(Gガイド)を使う前に

- ご購入時の状態では、電子番組表(Gガイド)は表示されません。
  電子番組表(Gガイド)を使うには、以下の準備が必要です。

1 本機の時計を合わせる
- 本機の時計を合わせ直したい場合は「接続と準備」の「時計を合わせる(時刻設定)」をご覧ください。
- デジタル放送を受信できるときは、デジタル放送を受信することで時計を合わせられます。

2 チャンネルを設定する
- 「かんたん設定」を行ったときは、自動的にチャンネルが設定されています。
- チャンネルを設定し直したい場合は「接続と準備」の「VHF/UHF(地上アナログ放送)のチャンネルを設定する」をご覧ください。

電子番組表(Gガイド)のデータを取得します。

3 電子番組表(Gガイド)データの送信時刻を確認する
- **167**ページをご覧ください。

4 データの取得準備をする
- 確認した送信時刻の10分以上前に本機の電源を切ってください。

5 データの取得開始
- 送信時刻になるとデータを自動的に受信します。

本体表示窓

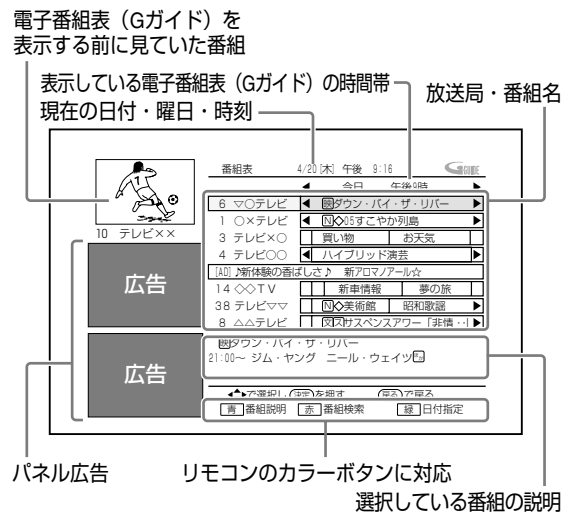
地上A番組表取得中

電源オフ時に時刻表示設定を「しない」にした場合は、表示されません。

6 データの取得完了
- 本体表示窓の「地上A番組表取得中」表示が消えたら、電子番組表(Gガイド)をお使いになれます。

- 電子番組表(Gガイド)データが送られてくる時刻にHDDモードまたはDVDモードでTBS系列の放送局を受信していても電子番組表(Gガイド)データは取得できます。ただし、画面表示、システムメニュー画面の表示などの操作をすると、電子番組表(Gガイド)データの取得が解除されます。

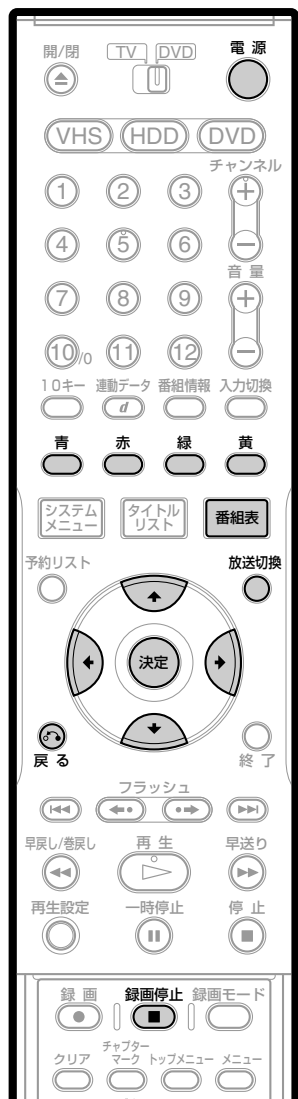
電子番組表(Gガイド)画面について

※下の放送局名や番組名は架空のものです。

リモコンのカラーボタンの働き

(青:番組説明)	番組情報が表示されます。(**55**ページ)
(赤:番組検索)	映画·音楽など、番組をジャンル別に探せます。(**54**ページ) また、キーワードを登録して番組を探すこともできます。(**55**ページ)
(緑:日付指定)	日時を指定して番組表が表示できるので、番組を早く探せます。(**53**ページ)

番組表(Gガイド)に表示されるマークについて

マーク	内容
HDD	HDDに予約している番組
DVD	DVDに予約している番組

ちょっと一言
- 電子番組表(Gガイド)に表示される放送局名は、地域番号一覧表(「接続と準備」の「地域番号早見表/一覧表」で選んだ地域に記載されている放送局名です。

ふたを開ける

ご注意

次のようなときは電子番組表(Gガイド)が表示されません。

- 地上アナログチャンネル設定を行っていない
  (「接続と準備」の「かんたん設定をする」または「VHF/UHF(地上アナログ放送)のチャンネルを設定する」)
- 「地上アナログ番組表設定」で「番組表を取得しない」に設定した(**167**ページ)
- 現在日時が設定されていない

予約の設定をする

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo

- テレビ画面に電子番組表(Gガイド)を表示させて、予約したい番組を選べます。
- VHSモードでは予約の設定はできません。予約録画をするときは、HDDモードまたはDVDモードにしてください。

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

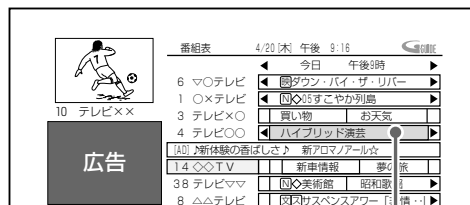
- **12**ページをご覧ください。
- 「高速起動設定」が「する」に設定されているときは、[番組表]を押すだけで電源が入り、電子番組表を表示できます。(電源を切ったときに見ていた放送の電子番組表が表示されます。電子番組表が表示されたあとに◯(放送切換)を押して放送を切り換えることもできます。)

1 ◯(放送切換)を何回か押して地上アナログ放送を選び、(決定)を押す

2 [番組表]を押し、電子番組表(Gガイド)を表示する

- もう一度押すと、電子番組表(Gガイド)が消えます。

3 ① ↑↓←→で放送局と放送時間(番組)を選ぶ

- ↑↓で放送局を選びます。
- ←→で放送時間(番組)を選びます。

選んでいる番組は、黄色で表示されます。

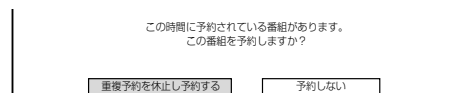
- **当日以外の番組を予約するときは「日時を指定して番組を探すとき」(53ページ)で日付や時間帯を選べます。**
- **番組の選びかたは「日付指定」の他に、「ジャンル検索」があります。詳しくは、54ページをご覧ください。**

② (決定)を押す

- 現在の時間の番組を選び(決定)を押したときは、その番組が視聴できます。
- 先の時間の番組を選び(決定)を押したときは、予約画面になります。

ちょっと一言

予約が重なったときは

- 既存の予約と日時が重なったときは、(決定)を押したあと次のような画面になります。

この時間に予約されている番組があります。
この番組を予約しますか?

[重複予約を休止し予約する] [予約しない]

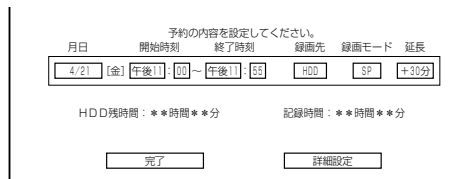
←→で「重複予約を休止し予約する」または「予約しない」を選び、(決定)を押します。「重複予約を休止し予約する」を選んだ場合、既存の予約実行は「切」となり、新しい予約が実行されます。予約実行は切り換えることができます。操作については**70**ページをご覧ください。

予約延長機能について

- 電子番組表(Gガイド)の情報から延長情報(「延長」「野球」「繰り下げ」などの延長に関する言葉(キーワード))を検出すると、次の画面が表示されます。

- キーワードは、「設定」–「録画機能設定」–「延長キーワード設定」で追加、変更できます。(**162**ページ)

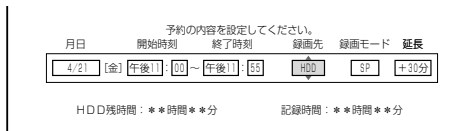
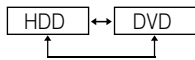
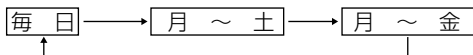
4 設定された内容を確認する

- 画面に表示されている内容でよければ、手順**8**に進みます。

HDD・DVDに予約録画

次のページにつづく⇨

5 録画先などを変更したいときは

① ⬅(または➡)で「録画先」の項目を選ぶ

② ⬆⬇を押して録画先(HDDまたはDVD)を選ぶ

- 録画先は、次のように切り換わります。

毎日・毎週予約を設定したいときは

- 毎日予約を実行させたいときは:
  (青)を押して、「毎日」または曜日を選択します。

- 毎週予約を実行させたいときは:
  (赤)を押して、曜日を選択します。

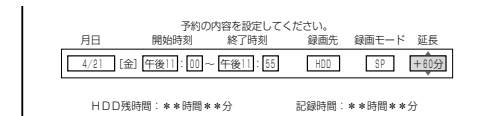
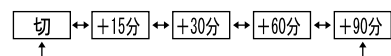
- 日付予約に戻すときは、(緑:日付予約)を押します。

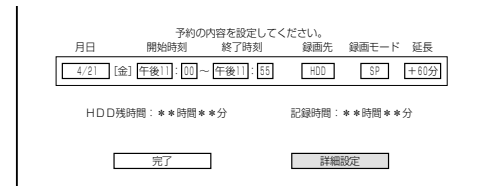
続けて「録画モード」など他の項目を変更したいときは

- 変更したい項目を⬅➡で選び、⬆⬇で変更します。
- 録画モードと録画時間について詳しくは、**32**ページをご覧ください。
- 変更の操作について詳しくは、**61**ページの手順**4**をご覧ください。

6 延長設定を変更したいときは

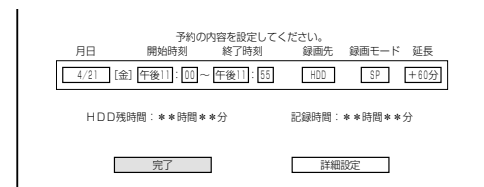
① ➡で「延長」を選ぶ

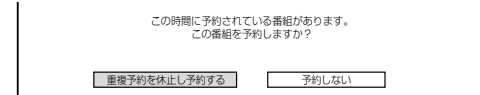
② ⬆⬇で延長時間を選び、(決定)を押す

- 延長時間は、次のように切り換わります。

- 録画先が「HDD」で「毎週」、「毎日」予約したときは「連ドラ」を選ぶことができます。(**57**ページ)

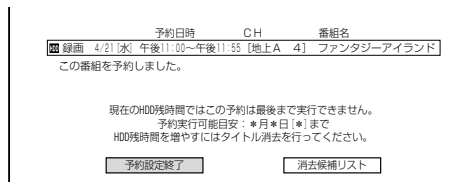
7 予約設定の詳細を設定したいときは、➡を押して「詳細設定」を選び、(決定)を押す

- 「詳細設定」では、次の設定ができます。

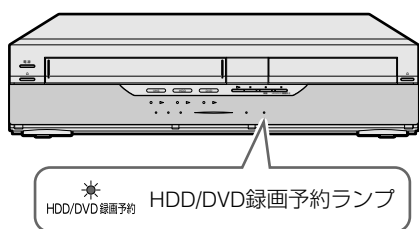
録画先HDD	録画先DVD
予約名入力・変更	予約名入力・変更
録画先フォルダ	ジャスト録画
更新録画設定	
高速ダビング設定	
音声自動チャプター	

- 詳細設定の操作については、**62～68**ページをご覧ください。
- 設定できる項目は、予約した放送や録画先(HDDやDVDなど)によって異なります。
- 詳細設定をしない場合は、手順**8**に進みます。

8 「完了」で(決定)を押す

ちょっと一言

- 既存の予約と日時が重なったときは、(決定)を押したあと次のような画面になります。

⬅➡で「重複予約を休止し予約する」または「予約しない」を選び、(決定)を押します。「重複予約を休止し予約する」を選んだ場合、既存の予約実行は「切」となり、新しい予約が実行されます。予約実行は切り換えることができます。操作については**70**ページをご覧ください。

9 予約内容を確認し、「予約設定完了」で 決定 を押す

- HDDに録画予約した番組がHDD容量が足りないために録画できないときは、画面にメッセージが表示されます。このようなときは、見終わったタイトルを「消去候補リスト」で消去し、HDD容量を増やすことができます。「消去候補リスト」については、**72**ページをご覧ください。

- 本体前面のHDD/DVD予約ランプが点灯し、予約が完了します。

10 番組表 を押して、予約操作を終了する

- この後、本機を使用しないときは、◯(電源)を押して本機の電源を切ってください。電源を切っても、予約録画は働きます。

予約録画実行中に、録画を停止するときは

- リモコンふた内の■(録画停止)をつづけて2回押します。

予約設定後、予約の確認・変更をするときは

- **70**ページ「予約の確認・変更をする」をご覧ください。

ご注意

- 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。

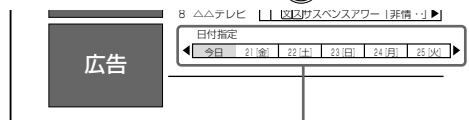
DVD再生中の予約動作やHDD/DVD編集中の予約動作について

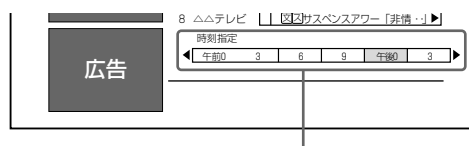
- DVDの再生中
  DVDの再生中にDVDへの予約録画開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。再生を停止して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
  「DVD引継ぎ録画」(**163**ページ)が設定されている場合は、DVDの再生中でも録画先を自動的にHDDへ切り換えて、DVDの代わりにHDDへ録画します。
- HDDの編集中
  HDDの編集中に予約録画開始時刻になると、編集を中断し、予約した録画が実行されます。
- DVDの編集中
  DVDの編集中にDVDへの予約録画開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。編集を中止(動作を停止)して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。

- 番組の選びかたには、ジャンル別に番組を表示させて選ぶ方法や、日付や時刻を選んで番組を表示させる方法があります。

日時を指定して番組を探すとき

- 指定した日時の電子番組表(Gガイド)を表示できます。

1
① **51**ページの手順**1** ～ **2**を行い、電子番組表(Gガイド)を表示させる
② (緑:日付指定)を押す
③ ←→で日付を選び、決定 を押す

日付を選びます。

2 ←→で選びたい時間に最も近い時間帯を選び、決定 を押す

時間は、3時間単位で選びます。

- 指定された日時の番組表が表示されます。

3
① ↑↓で放送局を選ぶ
② ←→で放送時間(番組)を選び、決定 を押す
- →を押すと、次の時間の番組が表示されます。
- ←を押すと、前の時間の番組が表示されます。

HDD・DVDに予約録画

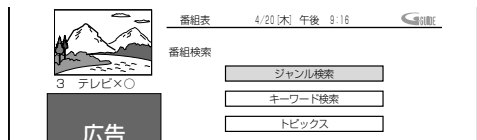
次のページにつづく⇨

ジャンルで番組を探すとき

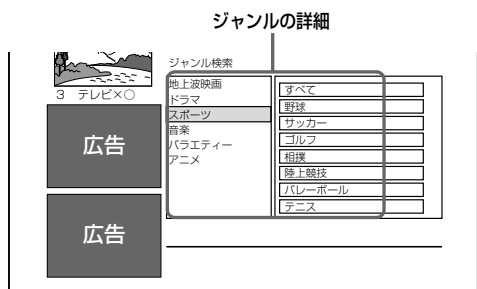
- 番組をジャンル別に表示させて、見たい番組を選ぶ方法です。

1

① **51**ページの手順1～2を行い、電子番組表(Gガイド)を表示させる
② (赤:番組検索)を押す
③ ⬆⬇で「ジャンル検索」を選び、(決定)を押す

2

① ⬆⬇で見たいジャンルを選び、(決定)を押す
② ⬆⬇でジャンルの詳細を選び、(決定)を押す(表示内容は一例です。)

3

⬆⬇で見たい番組を選び、(決定)を押す

- 検索結果が2ページ以上ある場合は、(緑:前ページ)(黄:次ページ)で見たいページを選びます。
- 放送中の番組を選んだとき→選んだ番組が選局されます。
- 未放送の番組を選んだとき→予約設定画面になります。(**51**ページ)

ちょっと一言

- 選んだジャンルに該当する番組がないときは、メッセージが表示されます。(戻る)を押したあと、ジャンルを選び直してください。

ご注意

- 地上アナログ放送の電子番組表(Gガイド)から検索できる番組は、地上アナログ放送の番組です。デジタル放送の番組は検索できません。

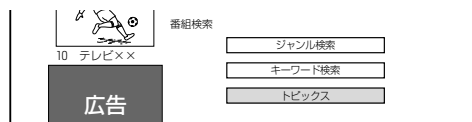
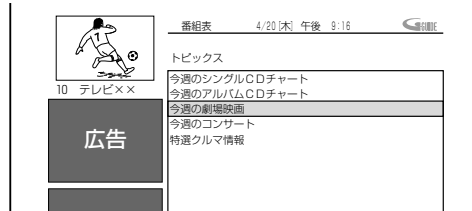
電子番組表(Gガイド)で番組を探すときの便利な機能

トピックスを選んで情報を見るとき

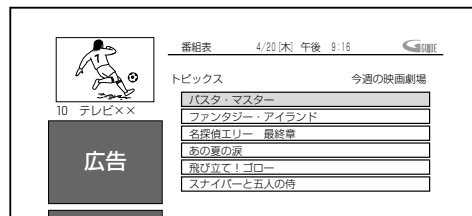
- トピックスを選んで、エンターテイメントやショッピングなどの最新情報を視聴できます。

1

① **51**ページの手順1～2を行い、電子番組表(Gガイド)を表示させる
② (赤:番組検索)を押す
③ ⬆⬇で「トピックス」を選び、(決定)を押す

2

⬆⬇で見たいトピックスを選び、(決定)を押す

- さらにトピックスを選べる場合は、ガイドに従って操作をしてください。

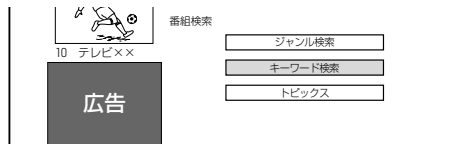
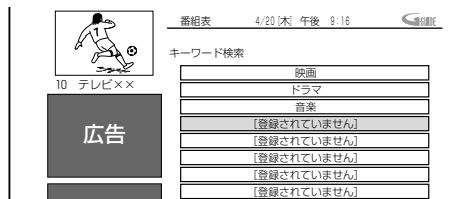
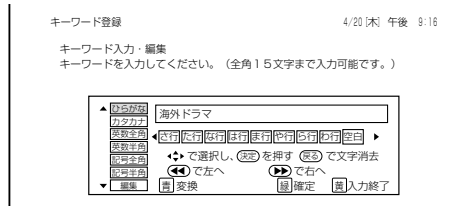
3

⬆⬇で見たい番組を選び、(決定)を押す

- トピックスの内容が2ページ以上ある場合は、(緑:前ページ)(黄:次ページ)で見たいページを選べます。

キーワードで番組を探すとき

- キーワードを登録して、楽しみたい番組をかんたんに探せます。キーワードは8件まで登録できます。

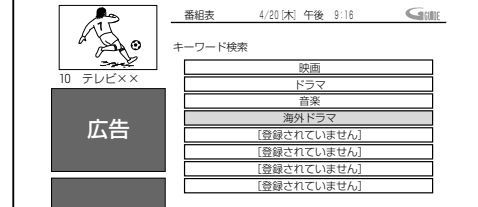
キーワードを登録する手順

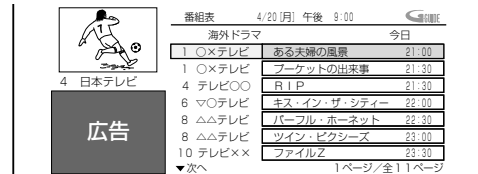
1
① **51**ページの手順**1**～**2**を行い、電子番組表(Gガイド)を表示させる
② (赤:番組検索)を押す
③ ↑↓で「キーワード検索」を選び、(決定)を押す

2 ↑↓で「[登録されていません]」を選び、(決定)を押す

3 文字入力画面でキーワードを入力し、(黄:入力終了)を押す
- 文字入力のしかたは、**150**ページをご覧ください。
- 入力できるキーワードの文字数は全角で15文字までです。

- 1件目のキーワード入力が終わり、さらにキーワードを追加するときは、「[登録されていません]」を選んで(決定)を押し、続けてキーワードを入力してください。

4 終了するときは、(番組表)を押す
- 放送中の画面に戻ります。

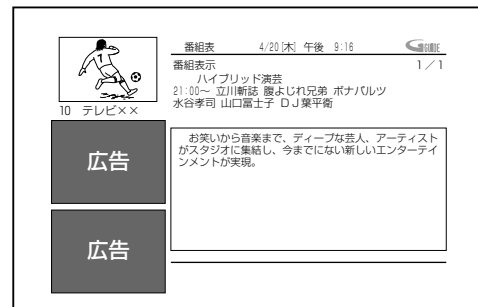
キーワードで検索する手順

1 「キーワードを登録する手順」の手順**1**を行う

2 ↑↓でキーワードを選び、(決定)を押す

- キーワードを削除する場合は、(赤:削除)を押します。
- キーワードを修正する場合は、(青:修正)を押して「キーワードを登録する手順」の手順**5**を行います。

3 検索結果の中から↑↓で番組を選び、(決定)を押す

- 検索結果が2ページ以上ある場合は、(黄:次ページ)(緑:前ページ)で見たいページを選びます。
- 放送中の番組を選んだとき→選んだ番組が選局されます。
- 未放送の番組を選んだとき→予約設定画面になります。(**51**ページ)

選んだ番組の詳細表示を見たいときは

1 番組を選んで(青:番組説明)を押す
- 選んだ番組の情報が表示されます。

- 番組情報が2ページ以上あるときは、(緑:前ページ)や(黄:次ページ)を押してページを切り換えられます。
- 左のパネル広告の内容を見たいときは、現在時刻の番組内容を表示中に←を押す

2 番組表に戻したいときは(戻る)を押す

電子番組表で連続ドラマなどの予約録画をする（ドラマ延長予約）

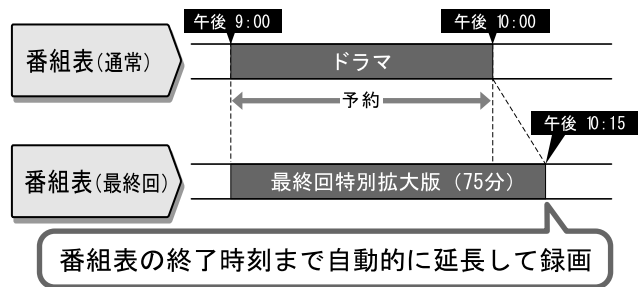
HDD

はじめにお読みください

- ドラマ延長予約は、連続ドラマなど毎週（または毎日）放送されている番組で、ドラマの最終回が通常の放送時間（60分など）より長いとき（75分拡大版など）に、デジタル放送の番組情報や地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）情報をもとに、録画終了時刻を延長する機能です。
- HDDにDR録画できるのはデジタル放送です。

ご注意

電子番組表（Gガイド）データの取得について
- ご購入時の状態では、電子番組表（Gガイド）は表示されません。詳しくは、**50**ページの「地上アナログ放送を電子番組表（Gガイド）で予約する」をご覧ください。

予約を始める前に
- 時計合わせをしてください。（「接続と準備」の「時計を合わせる（時刻設定）」）
- 地域番号を使ったチャンネル設定をしてください。（「接続と準備」の「地域番号で自動設定する」）

ドラマ延長予約について
- ドラマ延長予約は、電子番組表（EPG/Gガイド）からHDDに毎週予約または毎日予約するときだけ設定できます。
- 電子番組表（Gガイド）で録画開始時刻が変更されたときや、前の番組が延長されて録画開始時刻が変更された場合は、その番組を正しく録画できませんのでご注意ください。

ちょっと一言
- 電子番組表（Gガイド）に表示される放送局名は、地域番号一覧表（「接続と準備」の「地域番号早見表/一覧表」）で選んだ地域に記載されている放送局名です。

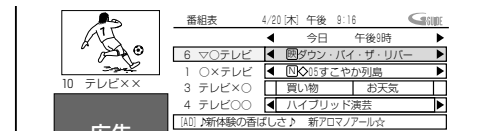
> - 電子番組表予約から設定を行う延長録画機能は、設定されているキーワードを検索し、放送時間が延長される可能性のある番組に対して延長時間設定画面を表示してお知らせする本機の機能です。Gガイドの機能ではありません。

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
- **12**ページをご覧ください。

1 ○（放送切換）を押して放送を選び、決定を押す

2 番組表 を押す
- 現在時刻の電子番組表（EPG/Gガイド）が表示されます。
- 「システムメニュー」－「番組表/予約」－「番組表予約」を選んでも電子番組表（EPG/Gガイド）を表示できます。

地上アナログ放送の例

当日以外の番組を予約するときは

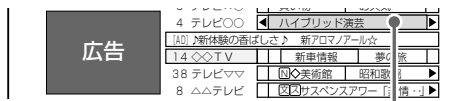
① （緑：日付指定）を押す
- デジタル放送の場合は（緑：日付指定）を押します。

② ←→で日付を選び、決定を押す
- デジタル放送の場合は決定を押したあと、（黄：時刻指定）を押します。

③ ←→で時間帯を選び、決定を押す
- 詳しくは、**49**、**53**ページの「日時を指定して番組を探すとき」をご覧ください。

3

① ↑↓←→で放送局と放送時間(番組)を選ぶ

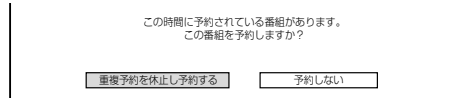
- ↑↓で放送局を選びます。
- ←→で放送時間(番組)を選びます。

選んでいる番組は、黄色で表示されます。

② 決定を押す

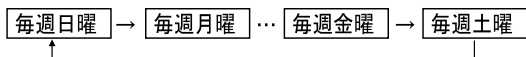
- 既存の予約と日時が重なったときは、メッセージが表示されます。(**47**·**51**ページ)画面に従って操作してください。

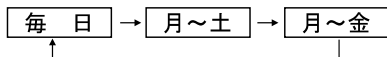
ちょっと一言

予約延長機能ついて

- 地上アナログ放送の番組を予約するとき、電子番組表(Gガイド)の情報から延長情報(「延長」「野球」「繰り下げ」などの延長に関する言葉(キーワード))を検出すると、次の画面が表示されます。

- ドラマ延長は、手順**7**で設定しますので決定を押します。
- デジタル放送の場合は、上記の画面は表示されません。

4 毎週予約を実行させたいときは(赤)を押して曜日を選択する

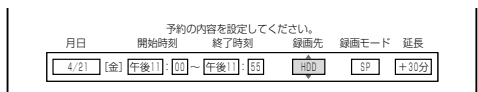
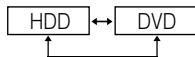
毎週日曜 → 毎週月曜 … 毎週金曜 → 毎週土曜

毎日予約を実行させたいときは(青)を押して曜日を選択する

毎　日 → 月～土 → 月～金

5 録画先を「HDD」にする

① ←(または→)で「録画先」の項目を選ぶ

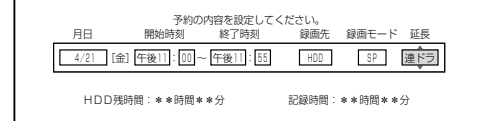
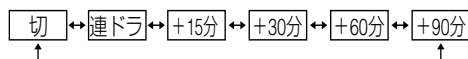
② ↑↓を押して録画先を「HDD」にする

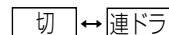
- 録画先は、次のように切り換わります。

HDD ↔ DVD

③ →を押し、「録画モード」に移動する

6 ↑↓を押して録画モードを選び、決定を押す

- 録画モードについては**61**ページの手順**4**をご覧ください。

7 ↑↓を押して「連ドラ」を選び、決定を押す

- 地上アナログ放送を予約する場合、次のように切り換わります。

- デジタル放送を予約する場合、次のように切り換わります。

切 ↔ 連ドラ

8 予約設定の詳細を設定したいときは、→を押して「詳細設定」を選び、決定を押す

- 「詳細設定」で設定できる項目と詳細設定の操作については、**62～68**ページをご覧ください。
- 設定できる項目は、予約した放送によって異なります。
- 詳細設定をしない場合は、手順**9**に進みます。

9 「完了」で決定を押す

- 予約の確認画面が表示されます。

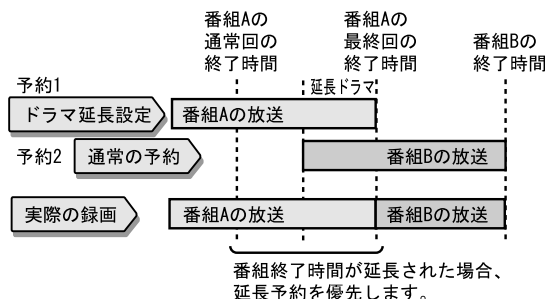
10 予約内容を確認し、「予約設定完了」で決定を押す

- 本体前面のHDD/DVD予約ランプが点灯し、予約が完了します。

11 番組表を押して、予約操作を終了する

- この後、本機を使用しないときは、(電源)を押して本機の電源を切ってください。電源を切っても、予約録画は働きます。

ご注意

- 「連ドラ」に設定した番組の前の番組が延長されたときは、録画終了時刻は自動で修正されません。
- 地上アナログ放送の場合、電子番組表(Gガイド)のデータと実際の放送が合っていないと、録画が延長されません。
- 「連ドラ」を設定した番組の放送時間に他の番組(スペシャル番組など)が放送されたときは、その番組が録画されます。
- 延長機能が働いて、その後の予約と重複したときは、「連ドラ」が設定されている番組の予約が優先され、あとの番組は途中から録画されます。

- 録画したときに付くタイトル名は、録画開始時に送られている電子番組表の番組名になります。

HDD・DVDに予約録画

Gコード®システムで予約する

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

はじめにお読みください

● 新聞や雑誌などのテレビ番組欄に載っている9桁までのGコード番号を入力して予約します。
● Gコード予約は、1カ月先までの予約ができます。
● 予約数はHDDとDVDで最大65番組まで予約できます。(電子番組表予約、Gコード予約、日時指定予約、ダビング予約、予約実行「切」含む。)

数字ボタンでGコード番号を入力し、予約します。

ちょっと一言

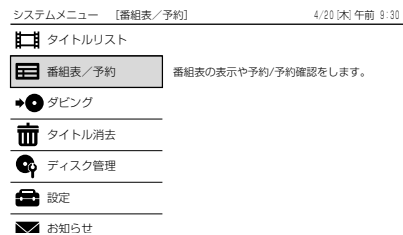
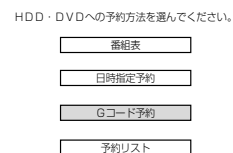
- デジタル放送にはGコード予約はありません。地上アナログ放送と同じ番組がデジタル放送で放送されているときは、アナログ放送のGコード番号を利用した予約が行えます。(手順**4**で予約するチャンネルをデジタル放送のチャンネルに設定し直してください。)

ご注意

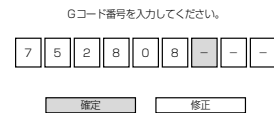
Gコードシステムで録画予約をするために

- 時計合わせをしてください。時計合わせについては別冊の「接続と準備」の「時計を合わせる (時刻設定)」をご覧ください。
- 地域番号を使ったチャンネル設定をしてください。チャンネル設定については別冊の「接続と準備」の「VHF/UHF(地上アナログ放送)のチャンネルを設定する」をご覧ください。個別設定でチャンネルを設定した場合は、下記の操作の手順**5**でチャンネルを正しく設定してください。
- ケーブルテレビ(CATV)など、外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。

ふたを開ける

1 ① システムメニューを押し、システムメニュー画面にする
② ↑↓で「番組表/予約」を選び、決定を押す。

2 ↑↓で「Gコード予約」を選び、決定を押す。

3 数字ボタンを押して、番組表のGコード番号を入力する

[例] Gコード番号「752808」を入力するとき

- ⑦→⑤→②→⑧→⑩/0→⑧と押します。

- Gコード番号を間違えたときは、リモコンふた内の(クリア)を押します。
  または、←→を押して「修正」を選び、決定を押します。決定を押すたびに、入力した数字が1桁ずつ消えます。
- すべての番号を取り消したいときは、リモコンふた内の(クリア)を押します。
- 現在時刻が録画開始時刻の3分前を切った番組は、正しく予約することができません。手順**5**で、録画開始時刻を3分以上ずらして設定し直してください。
- 画面にエラーメッセージが表示されたときは、もう一度Gコード番号を確認し、正しい番号を入力し直してください。

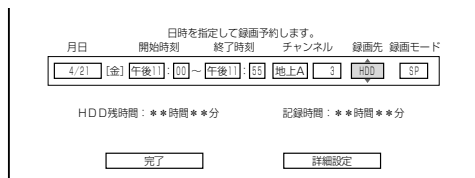
操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

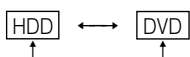
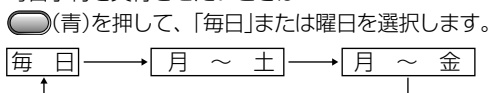
- **12**ページをご覧ください。

4 決定を押す

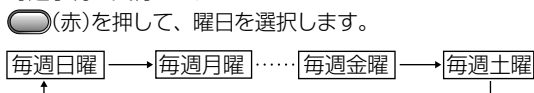
- 予約した内容(月日·開始時刻·終了時刻·チャンネル)が表示されます。

5 録画先などを変更したいときは

① ⬅➡で「録画先」の項目を選ぶ

② ⬆⬇を押して録画先を選ぶ

- 録画先は、次のように切り換わります。

毎日·毎週予約を設定したいときは

- 毎日予約を実行させたいときは:
  (青)を押して、「毎日」または曜日を選択します。

- 毎週予約を実行させたいときは:
  (赤)を押して、曜日を選択します。

- 日付予約に戻すときは、(緑:日付予約)を押します。

続けて「録画モード」など他の項目を変更したいときは

- 変更したい項目を⬅➡で選び、⬆⬇で変更します。
- 録画モードについて詳しくは、**32**ページをご覧ください。
- 変更の操作について詳しくは、**61**ページの手順**4**をご覧ください。

チャンネルを選び直すことができます。

- 「手動チャンネル設定」で1局ずつ個別にチャンネルを設定している場合などは、チャンネル表示が「－－」や違うチャンネルになります。このようなときは、「チャンネル」の項目で⬆⬇を押して正しいチャンネル(手動チャンネル設定をしたときの表示チャンネル)を選び、決定を押します。
  一度設定すると、次回からは正しいチャンネルが表示されます。

ケーブルテレビ(CATV)など、外部機器を予約するときは

- ⬅を押して「地上A」を選び、⬆⬇を押して「地上A」を「外部」にした後、チャンネル表示を「L1」「L2」など外部機器を接続しているチャンネルに合わせ、決定を押します。

地上アナログ放送で放映されている番組と同じ地上デジタル放送をGコード予約するときは

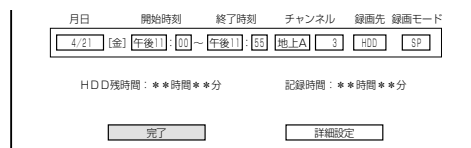
- ⬅を押して「地上A」を選び、⬆⬇を押して「地上A」を「地上D」にした後、チャンネルを選びます。

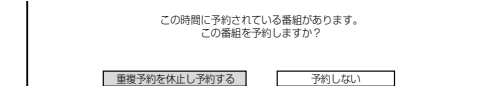
③ 変更が終わったら決定を押す

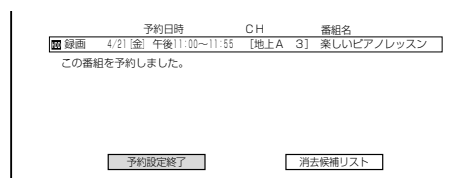
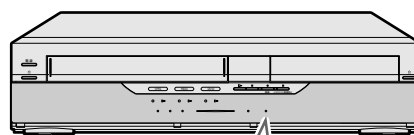
6 予約設定の詳細を設定したいときは、➡を押して「詳細設定」を選び、決定を押す

完了　詳細設定

- 詳細設定の操作については、**62～68**ページをご覧ください。
- 予約した放送や録画モードによって、「詳細設定」で設定できる項目は異なります。

7 ⬅➡で「完了」を選び、決定を押す

ちょっと一言

- HDD·DVDで既存の予約と日時が重なったときは、決定を押したあと次のような画面になります。

⬅➡で「重複予約を休止し予約する」または「予約しない」を選び、決定を押します。「重複予約を休止し予約する」を選んだ場合、既存の予約実行は「切」となり、新しい予約が実行されます。予約実行は切り換えることができます。操作については**70**ページをご覧ください。

8 予約内容を確認し、「予約設定完了」で決定を押す

- 本体前面のHDD/DVD予約ランプが点灯し、予約が完了します。

- システムメニューの「番組表/予約」でGコード予約をしたときは、(終了)を押して終了します。
- HDDに録画予約した番組がHDD容量が足りないために録画できないときは、画面にメッセージが表示されます。このようなときは、見終わったタイトルを「消去候補リスト」で消去し、HDD容量を増やすことができます。「消去候補リスト」については、**72**ページをご覧ください。
- 電源を切っても、録画予約は働きます。

予約録画実行中に、録画を停止するときは

- リモコンふた内の(録画停止)をつづけて2回押します。

予約設定後、予約の確認·変更をするときは

- **70**ページ「予約の確認·変更をする」をご覧ください。

予約録画終了後に、自動的に電源を切りたいときは

- 予約を設定した後に電源を切るか、予約録画実行中に(電源)を1回押してください。

日時とチャンネルを指定して予約する

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

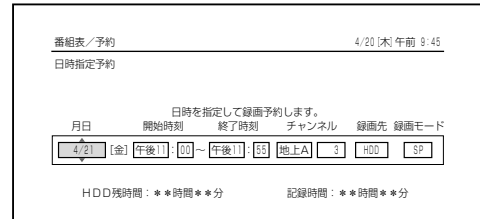
はじめにお読みください

- 番組が放送される日時とチャンネルを入力して予約します。1年先までの予約ができます。
- 予約数はHDDとDVDで最大65番組まで予約できます。（電子番組表予約、Gコード予約、日時指定予約、ダビング予約、予約実行「切」含む。）
- HDDにDR録画できるのはデジタル放送です。
- HDDには、最長12時間まで連続して録画できます。DVDには、最長8時間連続して録画できます。

カーソルボタンで日時を入力し、予約します。

ご注意

日時指定予約をするために

- 時計合わせをしてください。時計合わせについては別冊の「接続と準備」の「かんたん設定をする」をご覧ください。
- チャンネル設定をしてください。チャンネル設定については別冊の「接続と準備」の「VHF/UHF（地上アナログ放送）のチャンネルを設定する」をご覧ください。
- ケーブルテレビ（CATV）など、外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。

ふたを開ける

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

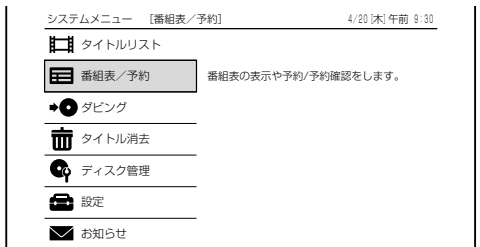
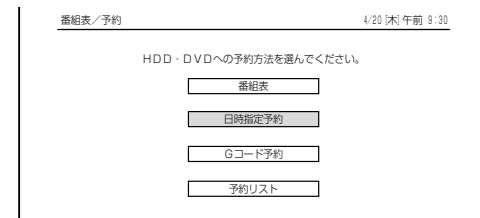
- **12**ページをご覧ください。

ちょっと一言

- 二重音声放送を録画する場合については、「よくあるお問い合わせ」**189**ページをご覧ください。

1 システムメニュー を押す

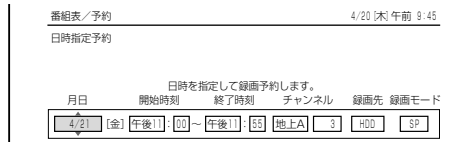
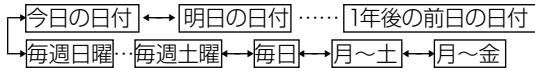
- システムメニューが表示されます。

2 ↑↓を押して「番組表/予約」を選び、決定を押す

3 ↑↓を押して「日時指定予約」を選び、決定を押す

- すでに65件の予約があるときは、「日時指定予約」を選んだときにメッセージが表示されます。予約リストで不要な予約を取り消してください。

4 設定したい項目を選び、設定する

- 各項目の値を⬆⬇で選んだら、➡または(決定)で次の項目に移動できます。

① 放送日

- ⬆⬇を押すたびに、次のように切り換わります。

- 毎日予約を実行させたいときは：
  (青)を押して、「毎日」または曜日を選択します。

- 毎週予約を実行させたいときは：
  (赤)を押して、曜日を選択します。

- 日付を入力し直すときは、(緑:日付予約)を押します。

② 録画開始時刻・終了時刻

- ⬆⬇を押して選択します。

③ 放送の種類

- ⬆⬇を押して選択します。

④ チャンネル

- ⬆⬇を押して選択します。

ケーブルテレビ(CATV)など、外部機器を予約するときは

- ⬅➡を押して「地上A」を選び、⬆⬇を押して「地上A」を「外部」にした後、チャンネル表示を「L1」「L2」など外部機器を接続しているチャンネルに合わせ、(決定)を押します。

⑤ 録画先

- ⬆⬇を押して選択します。

⑥ 録画モード

- ⬆⬇を押して選択します。

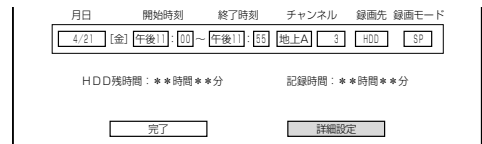
HDDにデジタル放送を予約するとき

DR ↔ XP ↔ SP ↔ LP ↔ EP
MN01 ↔ MN02 …… MN64 ↔ MN65

DVDにデジタル放送を予約するとき、地上アナログ放送・外部入力チャンネルを予約するとき

- 録画開始時刻の3分前を切ったときは、「予約可能時間を超過しました。予約できません。」の表示が出ます。予約開始時刻を現在時刻より3分以上あけて設定しなおしてください。

5 変更した内容を確認し、(決定)を押す

6 予約設定の詳細を設定したいときは、➡を押して「詳細設定」を選び、(決定)を押す

- 詳細設定の操作については**62**～**68**ページをご覧ください。
- 設定できる項目は、予約した放送や録画先(HDD、DVDなど)によって異なります。

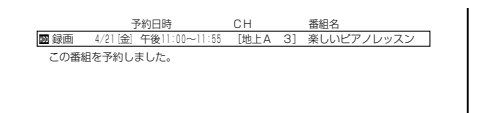
7 ⬅➡で「完了」を選び、(決定)を押す

完了　詳細設定

ちょっと一言

- 既存の予約と日時が重なったときは、(決定)を押したあと次のような画面になります。

⬅➡で「重複予約を休止し予約する」または「予約しない」を選び、(決定)を押します。「重複予約を休止し予約する」を選んだ場合、既存の予約実行は「切」となり、新しい予約が実行されます。予約実行は切り換えることができます。操作については**70**ページをご覧ください。

8 予約した番組を確認し、「予約設定完了」で(決定)を押す

- 予約が完了し、本体前面のHDD/DVD予約ランプが点灯します。
- HDDに録画予約した番組がHDD容量が足りないために録画できないときは、画面にメッセージが表示されます。このようなときは、見終わったタイトルを「消去候補リスト」で消去し、HDD容量を増やすことができます。「消去候補リスト」については、**72**ページをご覧ください。

9 ○(終了)を押して、日時指定予約を終了する

- 電源を切っても、設定した時刻になると録画が始まります。

予約録画実行中に、録画を停止するときは

- リモコンふた内の(録画停止)をつづけて2回押します。

予約設定後、予約の確認・変更をするときは

- **70**ページ「予約の確認・変更をする」をご覧ください。

予約録画終了後に、自動的に電源を切りたいときは

- 予約を設定した後に電源を切るか、予約録画実行中に(電源)を1回押してください。

詳細な予約設定をする

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

はじめにお読みください

● 録画予約をするとき、次のような設定ができます。

•予約名入力・変更(63ページ)
番組のタイトルなどを自由に変更/入力することができます。

•録画先フォルダ設定(64ページ)
HDDへの予約録画で設定できる機能です。
録画予約する番組を6つのフォルダに分けて分類・整理できます。
※ DVDで録画するときは、設定できません。

•更新録画設定(64ページ)
録画した番組の保存方法を設定できます。
保護:
予約録画した番組を誤って消去しないように設定します。
する:
毎日・毎週予約録画をするとき、古い番組を消去して新しい番組を上書き録画するように設定できる機能です。
※ DVDで録画するときは、設定できません。

•高速ダビング設定(65ページ)
HDDに録画した番組をビデオモードのDVDに高速ダビングすることを前提に録画する場合に設定します。画質の劣化がないダビングができます。
※ デジタル放送を録画モード「DR」で録画予約したとき、DVDへ予約録画するときは、設定できません。
※ 「高速ダビング設定」を「入」にして二重音声放送の番組を録画するとき、記録される音声は「二重音声記録」(162ページ)で選択されている音声(主または副)です。(主音声と副音声の両方は記録できません。)
※ 「高速ダビング設定」を「入」にして録画した番組を編集するとき、フレーム単位の編集精度にはなりません。

•DVDジャスト録画(65ページ)
DVDの録画残量が少なく録画しきれない場合、録画モードを自動的に変更し、録画を行います。
※ HDDへ録画するときは、設定できません。

•音声自動チャプター(66ページ)
地上アナログ放送をHDDに予約録画したときに設定できる機能です。
ステレオ音声の放送の前後にチャプターマークを記録する設定です。二重音声やモノラル音声の番組を録画するときに便利です。
※ DVDに録画するときは、設定できません。
※ デジタル放送を録画するときは、設定できません。
※ 自動チャプターマーク(162ページ)の設定は無効となります。

•番組詳細情報取得(66ページ)
番組の詳細情報を取得すると、予約時にＰＰＶ(有料)番組の購入手続きができます。また、複数の映像や音声のある番組の場合、それらを選択することができます。(録画モード「DR」で録画するときは全て記録するので不要)
※ 地上アナログ放送を予約するときは、設定できません。
※ 番組詳細情報の取得には数分かかることがあります。

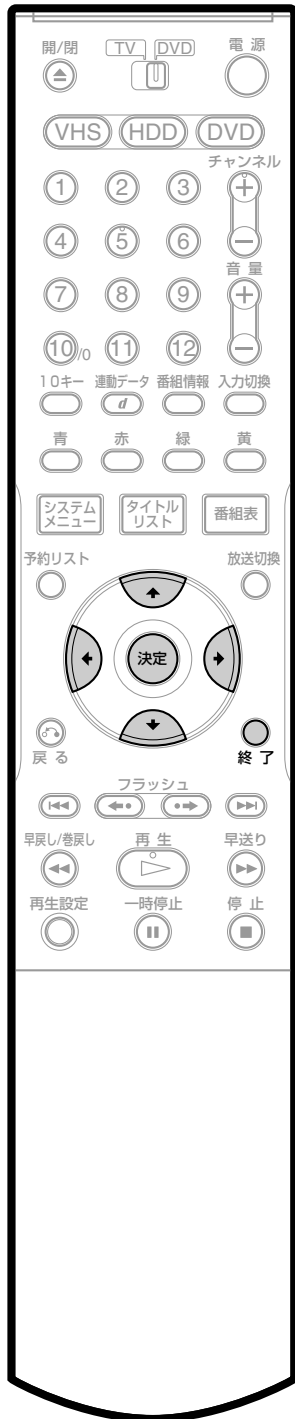
•追加購入グループ(67ページ)
「追加購入グループ」とは、映像・音声・字幕などの種類の組み合わせで、この中からお好みのグループを選んで購入することができるものです。
予約する番組に複数の映像・音声・字幕などが含まれている場合、その情報が「追加購入グループ」として表示されます。
HDDへ録画モード「DR」で録画するときに設定できます。
※ DVDへ録画するときは、設定できません。

•記録映像設定(67ページ)
デジタル放送を録画モード「DR」以外で予約録画するとき、またはDVDに予約録画するとき、複数映像のある番組の場合、映像を選択することができます。
※ HDDへ録画モード「DR」で録画するときは、この設定は不要です。

•記録音声設定(68ページ)
デジタル放送を録画モード「DR」以外で予約録画するとき、またはDVDに予約録画するとき、複数音声のある番組の場合、音声を選択することができます。
※ HDDへ録画モード「DR」で録画するときは、この設定は不要です。

•予約設定完了(63ページ)
予約の詳細設定を完了させ、予約確認画面に進みます。
(HDDに録画予約したときは、消去候補リスト画面でHDDに録画したタイトルを消去することができます。

ご注意

- 録画先によって、設定できる項目が異なります。
- デジタル放送を予約するときとアナログ放送を予約するときでは、設定できる項目が異なります。
- 「電子番組表(EPG)」から予約設定をしたときと「Gコード予約」などで予約設定をしたときでは、設定できる項目が異なります。
- 録画モードにより設定できる項目が異なります。

予約名を変更する

- 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更(**70**ページ)の操作の後に操作してください。

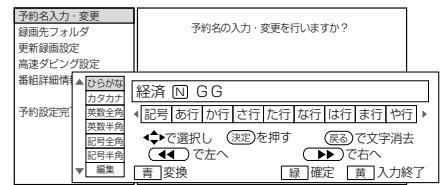
1 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで(決定)を押す

- 「電子番組表(EPG)予約」のとき
  47ページの「手順**1**」~ **48**ページの「手順**8**」を行います。
- 「電子番組表(Gガイド)予約」のとき
  51ページの「手順**1**」~ **52**ページの「手順**7**」を行います。
- 「Gコード予約」のとき
  58ページの「手順**1**」~ **59**ページの「手順**6**」を行います。
- 「日時指定予約」のとき
  60ページの「手順**1**」~ **61**ページの「手順**6**」を行います。
- 「予約設定変更」のとき
  70ページの「手順**1**」~ **71**ページの「手順**4**」を行います。

2 ⬆⬇を押して「予約名入力･変更」を選び、(決定)を押す

3 ⬅➡を押して「する」を選び、(決定)を押す

4 文字を入力し、確定する

- 文字入力のしかたについては、**150**ページをご覧ください。

5 ⬆⬇を押して「予約設定完了」を選び、(決定)を押す

6 予約した番組を確認し、「予約設定完了」で(決定)を押す

7 ◎(終了)を押して予約の設定を終了する

ちょっと一言

- 予約名を変更した場合、録画した番組のタイトル名は変更した予約名になります。
- 電子番組表(Gガイド)予約時は、番組名の最後にGGのマークが付きます。
- 予約名を変更しない場合は、予約録画開始時の番組名が録画したタイトルの番組名になります。

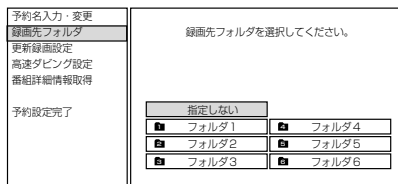
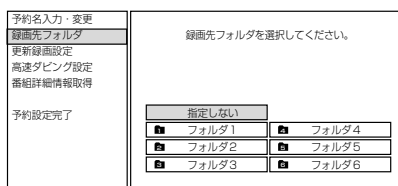
次のページにつづく⇨

録画する番組を分類•整理する

- 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更（70ページ）の操作の後に操作してください。

1 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで、(決定)を押す

- 「電子番組表（EPG）予約」のとき
  47ページの「手順1」〜 48ページの「手順8」を行います。
- 「電子番組表（Gガイド）予約」のとき
  51ページの「手順1」〜 52ページの「手順7」を行います。
- 「Gコード予約」のとき
  58ページの「手順1」〜 59ページの「手順6」を行います。
- 「日時指定予約」のとき
  60ページの「手順1」〜 61ページの「手順6」を行います。
- 「予約設定変更」のとき
  70ページの「手順1」〜 71ページの「手順4」を行います。

2 ⬆⬇を押して「録画先フォルダ」を選び、(決定)を押す

3 ⬆⬇⬅➡を押してフォルダ1 〜 6を選び、(決定)を押す

4 ⬆⬇を押して「予約設定完了」を選び、(決定)を押す

5 予約した番組を確認し、「予約設定完了」で(決定)を押す

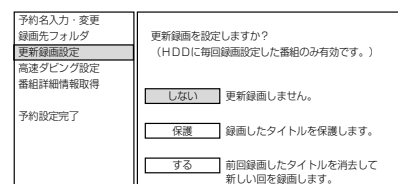
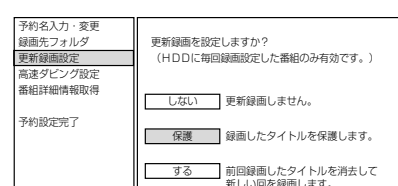
6 ◎（終了）を押して予約の設定を終了する

録画した番組を消さないようにする

- 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更（70 ージ）の操作の後に操作してください。

1 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで、(決定)を押す

- 「電子番組表（EPG）予約」のとき
  47ページの「手順1」〜 48ページの「手順8」を行います。
- 「電子番組表（Gガイド）予約」のとき
  51ページの「手順1」〜 52ページの「手順7」を行います。
- 「Gコード予約」のとき
  58ページの「手順1」〜 59ページの「手順6」を行います。
- 「日時指定予約」のとき
  60ページの「手順1」〜 61ページの「手順6」を行います。
- 「予約設定変更」のとき
  70ページの「手順1」〜 71ページの「手順4」を行います。

2 ⬆⬇を押して「更新録画設定」を選び、(決定)を押す

3 ⬆⬇を押して「保護」または「する」を選び、(決定)を押す

4 ⬆⬇を押して「予約設定完了」を選び、(決定)を押す

5 予約した番組を確認し、「予約設定完了」で(決定)を押す

6 ◎（終了）を押して予約の設定を終了する

ちょっと一言

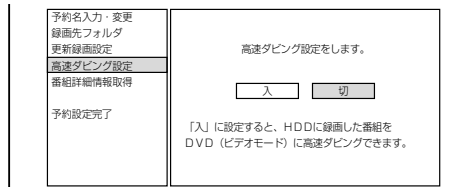
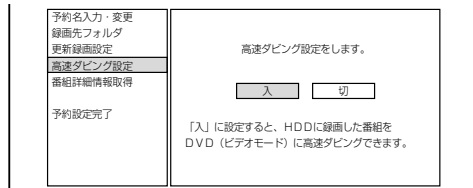
- 「保護」…予約録画した番組に「タイトル保護」を設定し、誤って消してしまうことがないようにします。
- 「する」…予約時に「毎週」「毎日」などの設定をしたとき、前回録画した番組を消去して新しい番組を録画します。

高速ダビングをするための設定

- 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更（70ページ）の操作の後に操作してください。

1 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで、(決定)を押す

- 「電子番組表（EPG）予約」のとき
  47ページの「手順1」～48ページの「手順8」を行います。
- 「電子番組表（Gガイド）予約」のとき
  51ページの「手順1」～52ページの「手順7」を行います。
- 「Gコード予約」のとき
  58ページの「手順1」～59ページの「手順6」を行います。
- 「日時指定予約」のとき
  60ページの「手順1」～61ページの「手順6」を行います。
- 「予約設定変更」のとき
  70ページの「手順1」～71ページの「手順4」を行います。

2 ↑↓を押して「高速ダビング設定」を選び、(決定)を押す

3 ←→を押して「入」を選び、(決定)を押す

4 ↑↓を押して「予約設定完了」を選び、(決定)を押す

5 予約した番組を確認し、「予約設定完了」で(決定)を押す

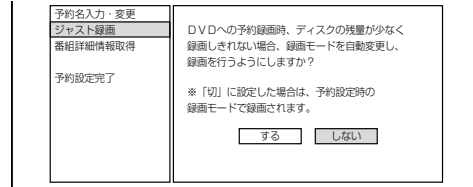
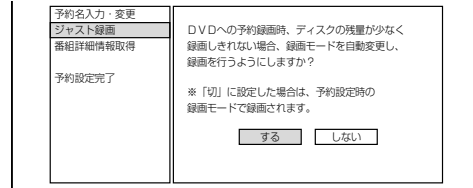
6 ◎（終了）を押して予約の設定を終了する

DVDの残量に合わせて予約録画する

- 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更（70ページ）の操作の後に操作してください。

1 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで(決定)を押す

- 「電子番組表（EPG）予約」のとき
  47ページの「手順1」～48ページの「手順8」を行います。
- 「電子番組表（Gガイド）予約」のとき
  51ページの「手順1」～52ページの「手順7」を行います。
- 「Gコード予約」のとき
  58ページの「手順1」～59ページの「手順6」を行います。
- 「日時指定予約」のとき
  60ページの「手順1」～61ページの「手順6」を行います。
- 「予約設定変更」のとき
  70ページの「手順1」～71ページの「手順4」を行います。

2 ↑↓を押して「ジャスト録画」を選び、(決定)を押す

3 ←→を押して「する」を選び、(決定)を押す

4 ↑↓を押して「予約設定完了」を選び、(決定)を押す

5 予約した番組を確認し、「予約設定完了」で(決定)を押す

6 ◎（終了）を押して予約の設定を終了する

次のページにつづく⇨

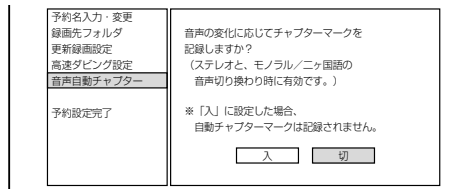
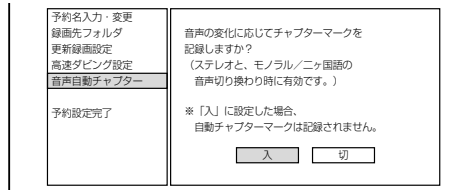
ステレオ音声の放送の前後にチャプターマークをつける

- 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更(**70**ページ)の操作の後に操作してください。

1 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで、(決定)を押す

- 「電子番組表(Gガイド)予約」のとき
  51ページの「手順**1**」〜 **52**ページの「手順**7**」を行います。
- 「Gコード予約」のとき
  58ページの「手順**1**」〜 **59**ページの「手順**6**」を行います。
- 「日時指定予約」のとき
  60ページの「手順**1**」〜 **61**ページの「手順**6**」を行います。
- 「予約設定変更」のとき
  70ページの「手順**1**」〜 **71**ページの「手順**4**」を行います。

2 ⬆⬇を押して「音声自動チャプター」を選び、(決定)を押す

3 ⬅➡を押して「入」を選び、(決定)を押す

4 ⬆⬇を押して「予約設定完了」を選び、(決定)を押す

5 予約した番組を確認し、「予約設定完了」で(決定)を押す

6 ◎(終了)を押して予約の設定を終了する

ちょっと一言

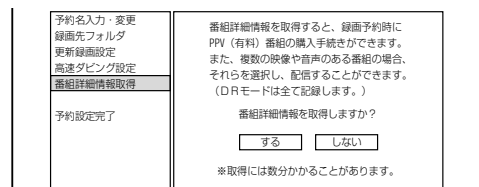
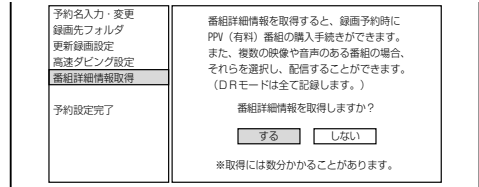
- 「音声自動チャプター」は、地上アナログ放送を予約録画するときに働きます。モノラル放送の番組の途中にステレオ放送のコマーシャルが入ったとき、モノラルからステレオに変わった部分にチャプターマークが記録されます。

デジタル放送の番組詳細情報を取得する

- 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更(**70**ページ)の操作の後に操作してください。

1 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで、(決定)を押す

- 「電子番組表(EPG)予約」のとき
  47ページの「手順**1**」〜 **48**ページの「手順**8**」を行います。
- 「予約設定変更」のとき
  70ページの「手順**1**」〜 **71**ページの「手順**4**」を行います。

2 ⬆⬇を押して「番組詳細情報取得」を選び、(決定)を押す

3 ⬅➡を押して「する」を選び、(決定)を押す

4 引き続き、「追加購入グループ」(**67**ページ)や「記録映像設定」(**67**ページ)、「記録音声設定」(**68**ページ)を行う

→「追加購入グループ」

- 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更(70ページ)の操作の後に操作してください。
- 番組の詳細情報を取得してから設定を行います。

1 「デジタル放送の番組詳細情報を取得する」の手順2・3を行う

2 ⬆⬇を押して「追加購入グループ」を選び、(決定)を押す

3 ⬆⬇⬅➡を押して購入するグループを選び、(決定)を押す

4 ⬅➡を押して「する」を選び、(決定)を押す

5 ⬆⬇を押して「予約設定完了」を選び、(決定)を押す

6 予約した番組を確認し、「予約設定完了」で(決定)を押す

7 ◎(終了)を押して予約の設定を終了する

→「記録映像設定」

- 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更(70ページ)の操作の後に操作してください。
- 番組の詳細情報を取得してから設定を行います。

1 「デジタル放送の番組詳細情報を取得する」の手順2・3を行う

2 ⬆⬇を押して「記録映像設定」を選び、(決定)を押す

3 ⬆⬇を押して映像の種類を選び、(決定)を押す

4 ⬆⬇を押して「予約設定完了」を選び、(決定)を押す

5 予約した番組を確認し、「予約設定完了」で(決定)を押す

6 ◎(終了)を押して予約の設定を終了する

次のページにつづく⇨

→「記録音声設定」

- 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更(**70**ページ)の操作の後に操作してください。
- 番組の詳細情報を取得してから設定を行います。

1 「デジタル放送の番組詳細情報を取得する」の手順**2**・**3**を行う

2 ⬆⬇を押して「記録音声設定」を選び、(決定)を押す

3 ⬆⬇を押して音声の種類を選び、(決定)を押す

4 ⬆⬇を押して「予約設定完了」を選び、(決定)を押す

5 予約した番組を確認し、「予約設定完了」で(決定)を押す

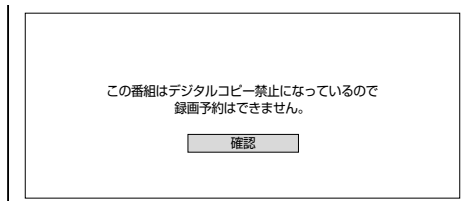
6 ◎(終了)を押して予約の設定を終了する

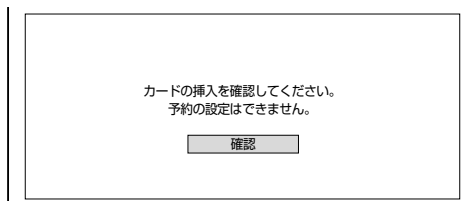
予約設定をしたときに表示されるメッセージ

☞はじめにお読みください

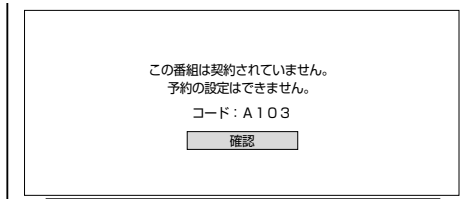
● 電子番組表(EPG)でデジタル放送を予約するとき、「番組詳細情報取得」を行うと、予約する番組の詳細情報を取得〜自動判定して、テレビ画面にメッセージが表示されることがあります。必要に応じて、次の設定を行ってください。(予約した番組によっては、詳細情報の取得には時間がかかることがあります。)

デジタル録画禁止の番組を予約したとき

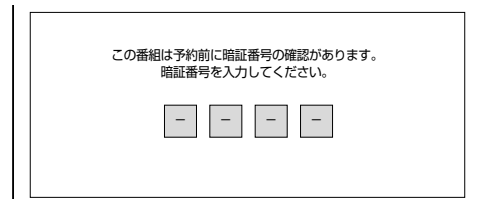
- 「この番組はデジタルコピー禁止になっているので録画予約はできません。」のメッセージが表示されます。
- 「確認」で(決定)を押してください。

B-CASカード未挿入で有料番組を予約したとき

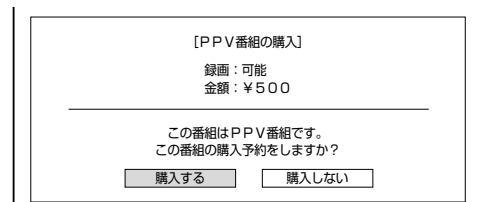
- 「カードの挿入を確認してください。予約の設定はできません。」のメッセージが表示されます。
- 「確認」で(決定)を押してください。

非契約の有料番組を予約したとき

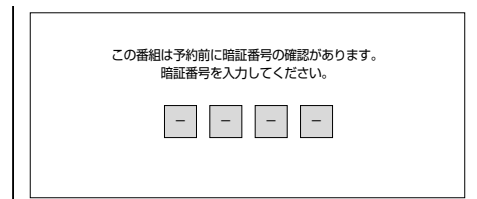
番組単位で購入契約が必要な有料番組です。画面上で購入手続きを行うことにより視聴できるようになります。
録画料金と視聴料金とで異なる場合がありますのでご注意ください。

- 「この番組は契約されていません。予約の設定はできません。」のメッセージが表示されます。
- 「確認」で(決定)を押してください。

PPV(有料番組)を予約したとき

■PPV判定制限

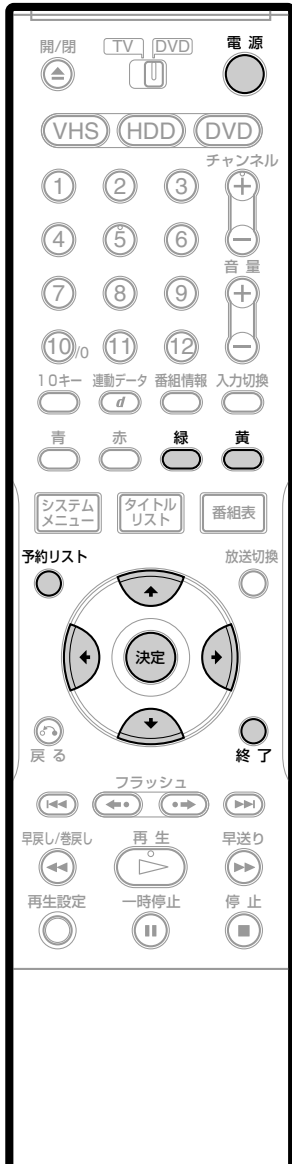
- 「この番組は予約前に暗証番号の確認があります。暗証番号を入力してください。」のメッセージが表示されます。
- 数字ボタンで暗証番号を入力してください。
  ※暗証番号の設定については、**165**·**170**ページをご覧ください。

■PPV(有料番組)の購入予約

- ⬅➡で「購入する」を選び、(決定)を押してください。
- 「購入しない」を選んだときは、予約の設定はできません。

■PPV(有料番組)購入金額判定

- 「この番組は予約前に暗証番号の確認があります。暗証番号を入力してください。」のメッセージが表示されます。
- 数字ボタンで暗証番号を入力してください。

予約の確認・変更をする

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

☞はじめにお読みください

- 予約した内容を確認、変更することができます。
- HDD・DVDで予約した番組を一覧表示し、選んで操作します。

予約リストに表示されるマークについて

マーク	説明
🔒	予約録画の詳細設定で更新録画設定の「保護」を設定した予約
⟳	予約録画の詳細設定で更新録画設定の「する」を設定した予約
📁	予約録画の詳細設定で設定した「録画先フォルダ」

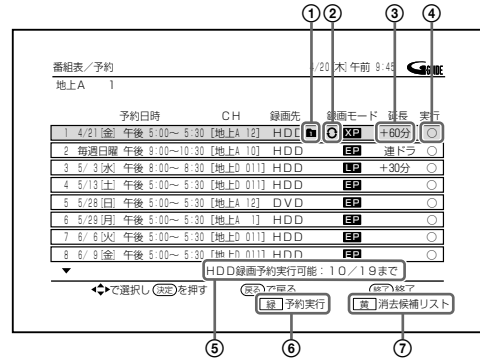
操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

• **12**ページをご覧ください。

1 ◎(予約リスト)を押す

- 予約リストが表示されます。
- システムメニューの「番組表/予約」で予約リストを表示させることもできます。

2 確認する

①録画先として指定されたフォルダ
②更新録画設定表示
　🔒:保護
　⟳:する
③予約録画延長設定表示/ドラマ延長設定表示
④予約実行可能表示
　○:HDDの残時間を判定し、録画可能であることを表します。
　×:HDDの残時間が不足しているため予約録画が実行できません。
　ー:録画先が「ダビング予約」「DVD」のときは、残時間の判定は行いません。
　※毎日･毎週予約の実行可能表示は、予約録画の始まる当日の表示です。
　切:予約が実行されない状態になっています。
⑤HDDに予約録画ができる日付のめやす
⑥予約録画の実行を「切」にしたり、「切」になっている予約を、予約実行可能状態にします。(同じ日時に設定された予約がある場合は、その予約が「切」になります。)
※「切」にした予約は録画開始時刻を過ぎると取り消されます。
⑦消去候補リストを表示して、不要なタイトル(録画した番組)を消せます。

- 確認だけのときは◎(終了)を押して、確認を終了します。
- 地上アナログ放送の番組を電子番組表(Gガイド)で予約した場合は、予約日時の後ろに「GG」マークが付きます。
- 予約内容の詳細を確認する/予約内容を変更するときは、手順**3**に進みます。

3 ⬆⬇を押して詳細を確認したい番組、または予約内容を変更したい番組を選び、(決定)を押す

- ダビング予約を選択したときは予約取り消し画面になります。
- 「切」の予約を実行できるようにしたいときは、「切」の予約を選び、(緑：予約実行)を押します。同じ日時の他の予約が「切」となり、選んだ予約が実行されるようになります。

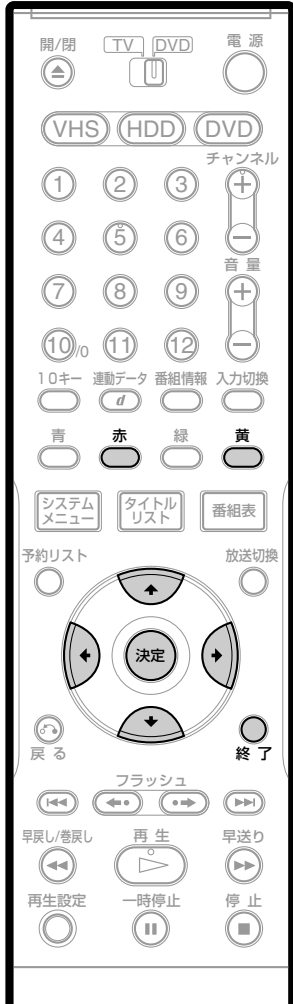
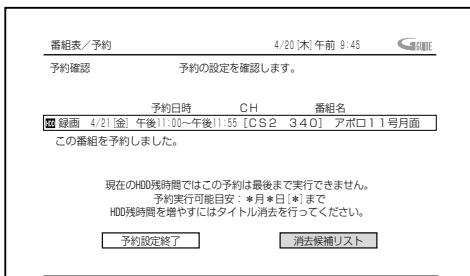
4 ⬅➡を押して実行したい項目を選び、(決定)を押す

- 「取り消す」を選んだときは、取り消しの確認画面が表示されます。⬅➡を押して「する」を選び、(決定)を押します。

- 「変更する」を選んだときは予約設定の画面に戻ります。予約の手順に従って予約設定を変更してください。
- 「変更しない」を選んだときは、手順**2**の画面になります。

予約録画のこんなときは

HDDの容量が足りないとき(消去候補リスト)

- HDDに予約したときHDDの容量が不足していて予約録画が実行できないときは、「消去候補リスト」で見終わった番組を消去することができます。

1 予約確認の画面で、←→で「消去候補リスト」を選び(決定)を押す

- HDDの容量が少なく設定されている予約録画のすべてが実行できないときに表示されます。
- 消去候補リスト画面が表示されます。不要なタイトル(録画した番組)を消去して、HDDの残り時間を増やしてください。
- 予約リストの画面で(黄:消去候補リスト)を押しても表示できます。

2 ↑↓←→で消去したいタイトルを選び、(決定)を押す

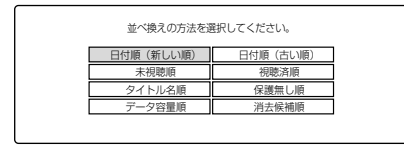
- 選んだタイトルには「🗑」マークがつきます。

選んだタイトルを消去した後の予約可能日を表示します。

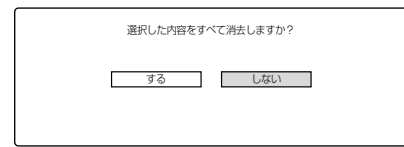
選んだタイトルを消去した後のハードディスク残時間です。

- (決定)を押すたびに「🗑」マークが有←→無となります。
- 他にも消したいタイトルがあるときは、↑↓←→で選び、(決定)を押します。

ちょっと一言

- 一覧表示にしているときは、(赤:並べ換え)を押すと次のように並び順を変更できます。

↑↓←→で並べ換えの方法を選び、(決定)を押します。(決定)を押すと、並べ換えた後の一覧表示の画面になります。

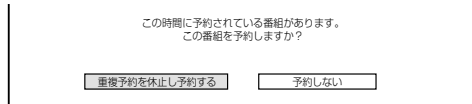
3 (黄:消去実行)を押す

4 ←→で「する」を選び、(決定)を押す

- 消去が終了すると、消去の画面(手順**2**)に戻ります。
- ◯(終了)を押して終了します。

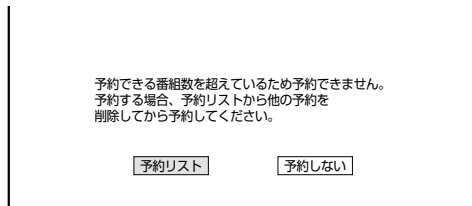
予約録画時に気をつけてほしいこと

- HDDとDVDで同じ時間帯に録画予約はできません。
- 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。
- 既存の予約と日時が重なっているときは、メッセージが表示されます。画面に従って操作してください。

この時間に予約されている番組があります。
この番組を予約しますか？

重複予約を休止し予約する　予約しない

- HDD/DVDの予約で、すでに65件の予約があるときは、予約設定画面で「完了」を押したときにメッセージが表示されます。予約リストで不要な予約の取り消しをしてください。

予約できる番組数を超えているため予約できません。
予約する場合、予約リストから他の予約を
削除してから予約してください。

予約リスト　予約しない

- 電子番組表(Gガイド)で延長予約設定したとき、延長時間によっては、電子番組表(Gガイド)の次の番組にHDDなどの予約マークが付きます。予約内容は予約リストで確認してください。
- 予約録画実行中は、実行中の予約と重なる予約は設定できません。予約設定したいときは、予約録画を終了してから予約設定を行ってください。

→ 操作中に録画開始時刻が近づいてきたときの動作について

HDDの再生中

- HDDの再生中、デジタル放送を「DR」以外の録画モードでHDDに予約録画しているとき、またはDVDへ予約録画しているとき、予約開始時刻になるとHDDの再生が停止し、予約録画が実行されます。

DVDの再生中

- DVDの再生中にDVDへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。再生を停止して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
  「DVD引継ぎ録画」(**163**ページ)が設定されている場合は、DVDの再生中でも録画先を自動的にHDDへ切り換えて、DVDの代わりにHDDへ録画します。
- DVDの再生中、デジタル放送を「DR」以外の録画モードでHDDに予約録画しているとき、予約開始時刻になるとDVDの再生が停止し、予約録画が実行されます。

HDDの編集中

- HDDの編集中に録画開始時刻になると、編集を中断し、予約した録画が実行されます。

DVDの編集中

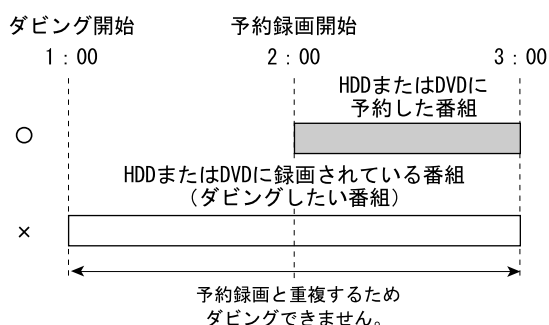
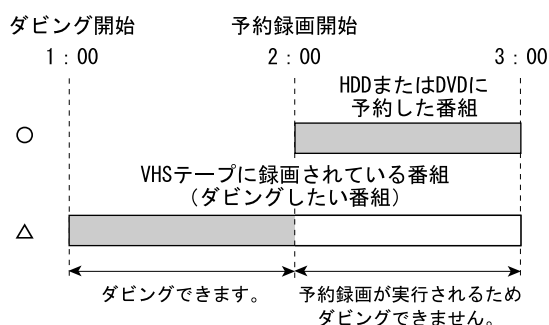
- DVDの編集中にDVDへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。編集を中止(動作を停止)して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
  DVDの編集中は、「DVD引継ぎ録画」が働きません。

VHSテープの録画・再生中

- VHSテープの録画や再生中に、HDDやDVDへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。録画開始時刻になると、VHSテープの録画や再生を停止し、HDDやDVDへの予約録画が実行されます。

次のページにつづく⇨

ダビング中の予約動作について

- HDDまたはDVD→VHSテープへのダビングは、ダビングする時間帯が予約録画の時間帯と重なる場合はダビングできません。

- VHS→HDDまたはDVDのダビング中は、HDD/DVDの予約録画が優先されます。（予約録画開始時刻になるとダビングが停止します。）

ご注意
- HDDとDVDのダビング中は予約録画が実行されません。録画開始時刻までにダビングの操作を終了してください。

時計合わせをしてください

- デジタル放送が受信できないときは、正しく録画予約をするために、録画予約の前に必ず時計合わせを行ってください。
  本機の時計が合っていないと、録画予約が正しく働きません。時計合わせのしかたは別冊の「接続と準備」の「かんたん設定をする」をご覧ください。

※ デジタル放送を視聴している場合は、時計合わせの必要はありません。デジタル放送を受信すると、自動的に時計合わせが行われます。

録画開始時刻について

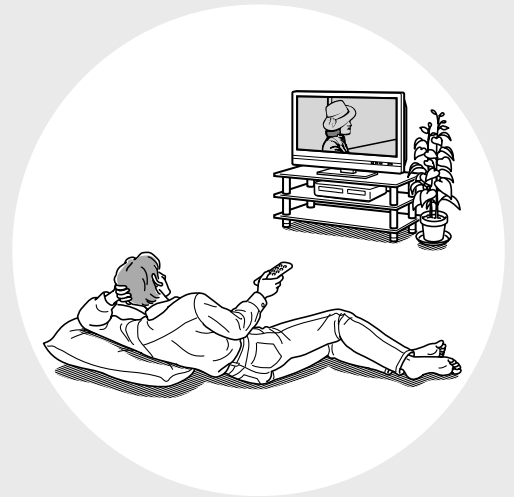
- 連続した予約の設定をしている場合、次の番組の先頭から録画を開始するため、前の番組の予約終了時刻よりも早く録画が終了します。
- 録画予約の開始時刻は、番組の頭切れ防止のため、設定した時刻より数秒早く録画が始まります。
- 電子番組表（EPG）から録画予約したとき、番組の開始時刻が変更になった場合は、録画予約が実行されないことがあります。（このようなときは、受信機レポート（**177**ページ）にメッセージが出ます。）

電子番組表からの予約について

- 地上デジタル放送の電子番組表（EPG）のデータが受信できていないチャンネルは、電子番組表（EPG）からの予約はできません。
- 地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）のデータが受信できていないときは、電子番組表（Gガイド）からの予約はできません。

デジタル放送の予約について

- デジタル放送を一度も受信していない状態で日時指定予約を行うと、デジタル放送は一部のチャンネルしか予約できません。予約したいチャンネルを受信すると、予約できるようになります。

HDD・DVDの再生

もくじ　　ページ

HDDやDVDを再生する前にお読みください

はじめにお読みください

● **再生する（78 ～ 85ページ）**
- HDDやDVD-RW/-Rディスクのほか、市販のDVDビデオや音楽用CDなどを再生することができます。
- 前回停止したところからつづけて再生することができます。

● **いろいろな再生（86ページ）**
- サーチやスロー再生、スキップなどさまざまな再生が楽しめます。

● **音声を切り換える・字幕を切り換える・映像/アングルを切り換える（88ページ）**
- HDDに録画モード「DR」で録画したデジタル放送やDVDビデオなどを再生したときに、切り換えることができます。

● **繰り返し再生する（リピート再生）（89ページ）**
- リピート再生が楽しめます。

● **録画しながら再生する（同時録画再生）（91ページ）**
- HDDへの録画中にHDDに録画されている他の番組を見るなど、録画と再生が同時に行えます。

● **映像を見やすくする（92ページ）**
- 再生中は、再生設定画面で「シャープネス」を設定すると、再生映像のノイズを軽減したり、輪郭を強調してくっきりさせるなど見やすい映像を再現することができます。

● **臨場感のある音声を楽しむ（92ページ）**
- 再生中は、再生設定画面で「バーチャルサラウンド」を設定すると、より臨場感のある音声を楽しむことができます。

ご注意
- HDD、DVD、VHSテープの同時再生はできません。

- 再生のしかたには、3つの方法があります。

タイトルリストから再生する → 78ページ

- [タイトルリスト] を押すと、一覧表示画面になります。

- タイトルリストから見たいタイトル（録画した番組）を選んで再生できます。
- チャプター（章）を選んで再生することもできます。（77ページ）

フォルダ分けした番組を再生する → 80ページ

- [タイトルリスト] を押し、（赤）を押し、「フォルダへ」を選ぶと、フォルダリストを表示します。このリストから、「フォルダ設定」をして録画したタイトル（録画した番組）を選んで再生できます。

（再生）を押して再生する

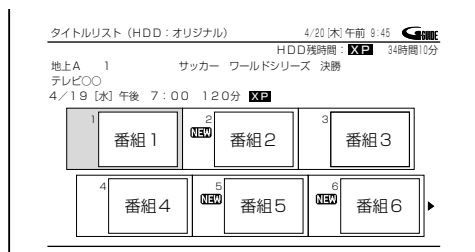
- 最後に再生または録画したタイトル（録画した番組）が再生されます。

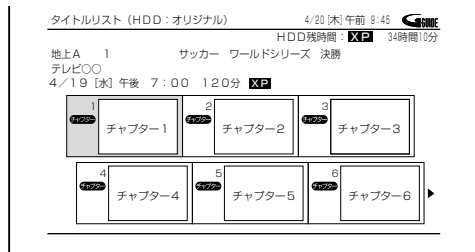
ちょっと一言
- VHSテープの再生は**102**ページをご覧ください。

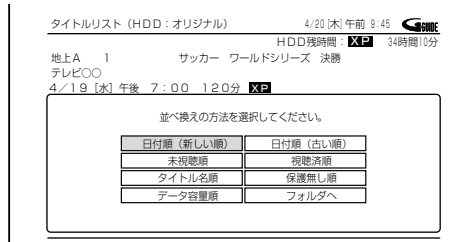
タイトルリストのカラーボタンについて

- タイトルリスト画面に表示されるカラーボタンで、次のようにタイトルリストを切り換えることができます。

① (青:サムネイル表示)を押すと

- サムネイル表示に切り換わります。押すたびに「サムネイル表示」⟷「一覧表示」と切り換わります。

サムネイル表示中に(赤:チャプター単位)を押すと

- サムネイル表示時は、選んでいるタイトル内のチャプターリストに切り換わります。押すたびに「チャプターリスト」⟷「タイトルリスト」と切り換わります。

② (赤:並べ換え)を押すと

- タイトルが並び換わります。

- HDDモードでは、「フォルダへ」を選ぶと、フォルダリストが表示されます。
- DVDモードでは、項目が異なります。

③ (緑:プレイリスト)を押すと

- プレイリスト画面に切り換わります。
- プレイリストについて→**106**ページ

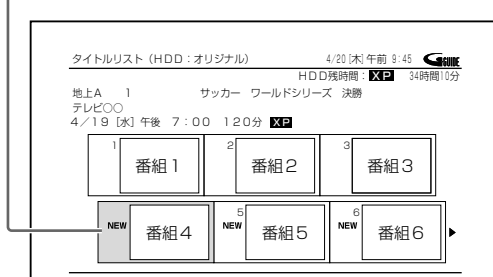
④ (黄:機能メニュー)を押すと

- 機能メニューが呼び出されます。
- 機能メニューについて→**96**ページ

- タイトルリストでの切り換え(タイトルリスト/チャプターリスト、オリジナル/プレイリスト)によって、表示される機能は異なります。

録画した内容をタイトルリストで確認する

1 ↑↓←→で再生したいタイトルを選ぶ

- 一覧表示のときは、(青:サムネイル表示)を押し画面リストに切り換えます。
- 選んだタイトルが子画面のまま自動的に再生されます。

2 ①早送りしたいときは(早送り)を押す

- (早送り)を押すたびに子画面のままで「早送り再生」⟷「再生」に切り換わります。((早戻し)は行えません。)

②1画面で再生したい場合は、決定または(再生)を押す

- 詳しくは**78**ページをご覧ください。

ご注意

- DVD-R DL(2層)ディスクに録画した番組を再生するとき、同一タイトルの番組でも1層目と2層目にまたがって録画をしたタイトルは、1層目と2層目が別タイトルとなります。
- 本機以外で録画したDVD-R DL(2層)ディスクは、記録状態によっては再生できない場合があります。

タイトルリストから再生する

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

はじめにお読みください

● 録画した番組（タイトル）を再生します。ここでは、録画した番組を「タイトルリスト」（録画番組一覧）（**77**ページ）で選んで再生する方法を説明します。

タイトルリストに表示されるマーク

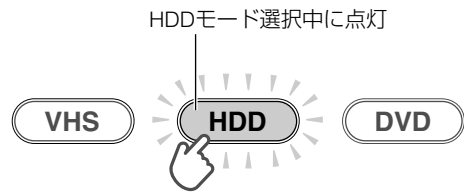
マーク	説明
NEW	まだ再生していない番組（タイトル）。 DVD-RW/-Rの場合、次のときは**NEW**の表示が消えます。 ・録画した後で一度ディスクを取り出したとき。 ・高速起動設定「する」の設定で録画した後、電源を切ったとき。
🔒	「タイトル保護」が設定されている番組。 予約録画時に詳細設定で「保護」を設定して録画した番組。
🔄	「更新録画する番組」として録画された番組。　HDDのみ
➡	「1回だけ録画可能」の番組。　HDDのみ
高速	「高速ダビング設定」を「入」にして録画された番組。　HDDのみ
⚠	HDDに正常に録画されなかった番組（タイトル）。DVD-RW/-Rディスクの場合は表示されません。
1	選択したタイトルがフォルダ設定されているときに表示します。（フォルダ設定により、1～6が表示されます。）　HDDのみ
チャプター	サムネイル表示に表示されているのがチャプター（章）であることを示します。

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

• **12**ページをご覧ください。

1 HDDを再生する場合は HDD を押し、HDDモードにする

• DVDを再生するときは DVD を押してDVDモードにし、再生したいディスクをセットします。

2 タイトルリスト を押す

• 録画した番組（タイトル）が一覧表示されます。
• ファイナライズを行ったビデオモードのDVD-RW/-Rディスクの場合は、タイトルリストが表示されません。**82**ページの操作を行ってください。
• **プレイリスト（106ページ）を作っている場合は、（緑：プレイリスト）を押すとプレイリストのタイトル一覧になります。**

3 ⬆⬇で見たい番組(タイトル)を選ぶ

地上A　1　サッカー　ワールドシリーズ　決勝
テレビ○○
4／19［水］午後　7：00　120分 XP
［日付順（古い順）］

	1	サッカー ワールドシリーズ 決勝	4／19［水］	120分	XP
NEW	2	映画「ローマの恋人」	4／19［水］	90分	EP
	3	文ス アンコールサスペンス	4／19［水］	120分	LP
	4	文ス 大江戸犯科帖 再	4／19［水］	60分	EP
NEW	5	笑いのマエストロ	4／20［木］	60分	EP
NEW	6	空飛ぶエリック	4／20［木］	60分	EP

1／全　10タイトル

- サムネイル表示にしているときは、選ばれているタイトルが子画面のまま再生されます。

  (青)を押すたびに「一覧表示」と「サムネイル表示」が切り換わります。

- タイトルが7つ以上あるときは、(前)(次)でリスト画面をページ単位で切り換えられます。
- チャプターを選ぶときは、サムネイル表示にしてから(赤:チャプター単位)を押して、チャプターを選びます。
- サムネイル表示にしているときは、⬆⬇⬅➡で見たいタイトルを選びます。

4 決定を押す

- 選んだタイトル(またはチャプター)から再生が始まります。
- 選んだタイトルを一度再生していた場合は、「つづき再生」になります。「つづき再生」については、**85**ページをご覧ください。
- はじめから再生したい場合は、**85**ページをご覧ください。
- HDDは、タイトルの再生が終わると自動的に放送中の映像となります。
- DVDは、タイトルの再生が終わると次のタイトルを再生します。

5 再生を止めるときは(停止)を押す

ちょっと一言

カウンターなどを表示させたいときは

- リモコンふた内の(画面表示)を押します。(**20**ページ)
- タイトルリストのカラーボタンについては**77**ページをご覧ください。
- ファイナライズを行ったビデオモードのDVD-RW/-Rの場合は、タイトルリストが表示されません。**82**ページの操作を行ってください。

ご注意

- タイトルリストに表示されるタイトル名は、最大で32文字です。本機以外で録画したディスクなどで本機で表示できない記号や文字があったときは「＊」表示となります。(最大32文字分)
- 地上アナログ放送の電子番組表データが取得できているときは、地上アナログ放送を録画したタイトル名に「GG」マークが付きます。
- DVDでは、ディスクを一度トレイから取り出すと、タイトルリストに「XP」や「SP」などの録画モード表示が出なくなります。
- 録画したときの状態によっては、最後の数秒間が再生されないことがあります。
- 録画を停止した位置と再生する番組の終了位置は、多少ずれることがあります。

DVDを録画先に設定した録画予約があるとき

- DVDを再生中に録画開始の5分前になると、テレビ画面にメッセージが表示されます。DVDの再生を停止して、録画用のDVD-RW/-Rディスクに入れ換えてください。録画開始時に再生をつづけていると、録画予約が解除されます。
- HDDを再生していても、DVDへの録画は実行されます(同時録画再生機能)。
  ただし、DVDへの録画予約がデジタル放送の場合は録画が実行されますが、再生は停止します。

HDDを録画先に設定した録画予約があるとき

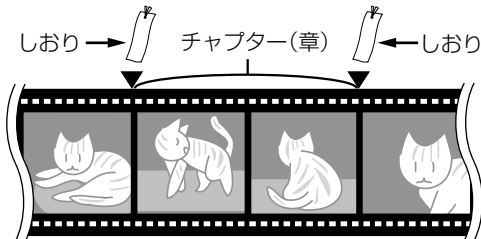
- HDDにデジタル放送を「DR」以外の録画モードで録画予約したときは、録画は実行されますがHDDやDVDの再生は停止します。

再生中にチャプターマークを追加する

HDD -RWVR -RVR

- あとで編集するときのために、再生中のタイトル(録画した番組)にチャプターマークを記録できます。
- チャプターマークとは、映像の区切りのことをいいます。(映像を本にたとえると、チャプターマークはしおりのようなものです。)チャプターマークをお好みの場所に追加しておくと、再生時の頭出しや編集をするときに便利です。

チャプターマークを追加

しおり　チャプター(章)　しおり

- チャプターマークとチャプターマークの間が、チャプター(章)になります。

1 再生中にお好みの場所で、リモコンふた内の(チャプターマーク)を押す

- 「チャプターマークを書き込みました。」の表示が出て、チャプターマークが記録されます。

チャプターマークを書き込みました。

ご注意

- 再生中にチャプターマークを記録できるのは、HDDまたはVRモードのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルです。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクは、録画中にチャプターマークを記録できません。

HDD・DVDの再生

フォルダ分けした番組を再生する

はじめにお読みください

- 録画予約時にフォルダ分けを設定した番組の再生方法を説明します。
- 録画予約時に設定したフォルダから他のフォルダへ設定し直すこともできます。

HDD

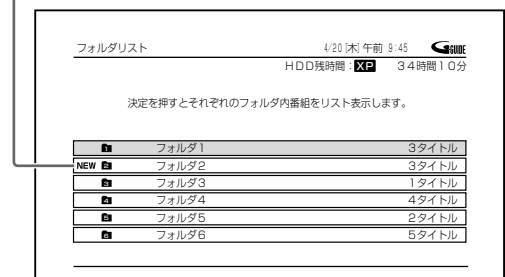
操作の準備 本機を楽しむための準備操作をする
- **12**ページをご覧ください。

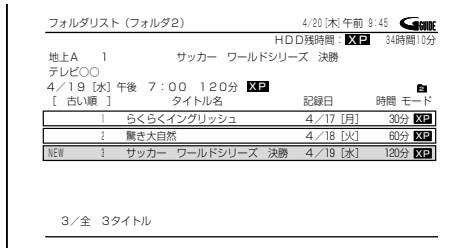
1 (HDD)を押し、HDDモードにする

2 (タイトルリスト)を押し、一覧表示にする
- サムネイル表示にしているときは、(青)を押して一覧表示に切り換えます。

3 (赤:並び換え)を押して、↑↓←→で「フォルダへ」を選び(決定)を押す
- フォルダリストが表示されます。

4 ① ↑↓で、見たいタイトル(録画した番組)が設定されているフォルダを選ぶ

まだ視聴していない番組があるときに表示されます。

② (決定)を押す
- 選択したフォルダ内のタイトルが一覧表示されます。

5 ↑↓で見たいタイトルを選ぶ
- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で選びます。

6 (決定)を押す
- 選んだタイトルから再生が始まります。
- 選んだタイトルを一度再生していた場合は、「つづき再生」(前回停止した地点より再生)になります。
  はじめから再生したい場合は、**85**ページをご覧ください。
- タイトルの再生が終わると自動的に放送中の映像となります。

7 再生を止めるときは、(■)(停止)を押す

フォルダの中のタイトルを別のフォルダに設定する

HDD

- タイトル(録画した番組)を別のフォルダに設定することができます。また、フォルダ内のタイトルは個別にフォルダ設定を解除することができます。タイトルの整理に便利です。

操作の準備 **本機を楽しむための準備操作をする**
- **12**ページをご覧ください。

1 HDDを押し、HDDモードにする

2 タイトルリストを押し、一覧表示にする
- サムネイル表示にしているときは、(青)を押して一覧表示に切り換えます。

3 (赤:並び換え)を押して、↑↓←→で「フォルダへ」を選び、決定を押す
- フォルダリストが表示されます。

4 ① ↑↓で、見たいタイトルが設定されているフォルダを選ぶ

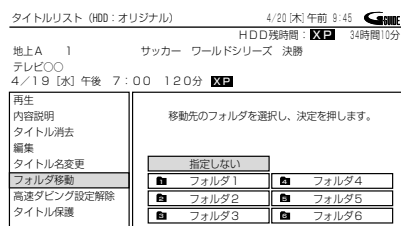
② 決定を押す
- 選択したフォルダに設定されているタイトルが一覧表示されます。

5 ① ↑↓で設定したいタイトルを選ぶ
- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で選びます。

② (黄:機能メニュー)を押す

6 ↑↓で「フォルダ移動」を選び、決定を押す

7 ↑↓←→で設定先のフォルダを選び、決定を押す

タイトルリスト(HDD:オリジナル) 4/20 [木] 午前 9:45
HDD残時間:XP 34時間10分
地上A 1 サッカー ワールドシリーズ 決勝
テレビ〇〇
4/19 [水] 午後 7:00 120分 XP
再生 / 内容説明 / タイトル消去 / 編集 / タイトル名変更 / フォルダ移動 / 高速ダビング設定解除 / タイトル保護
移動先のフォルダを選択し、決定を押します。
指定しない
フォルダ1 フォルダ4
フォルダ2 フォルダ5
フォルダ3 フォルダ6

- 選んだフォルダにタイトルが移動します。
- 「設定しない」を選んで決定を押したときは、フォルダ設定が解除され、設定元のフォルダにそのタイトルが表示されなくなります。(再生するときは、タイトルリストから選べます。)

8 終了するときは◎(終了)を押す

フォルダ設定されていないタイトルをお好みのフォルダに設定する

HDD

- フォルダ設定をしないで録画したタイトル(録画した番組)やフォルダ外に移動したタイトルを、別フォルダに移動することもできます。

操作の準備 **本機を楽しむための準備操作をする**
- **12**ページをご覧ください。

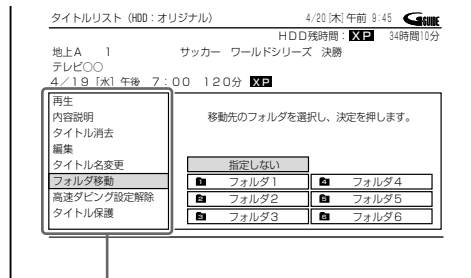
1 HDDを押し、HDDモードにする

2 タイトルリストを押す
- タイトルリストが表示されます。

3 ↑↓で、設定したいタイトルを選ぶ
- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で選びます。

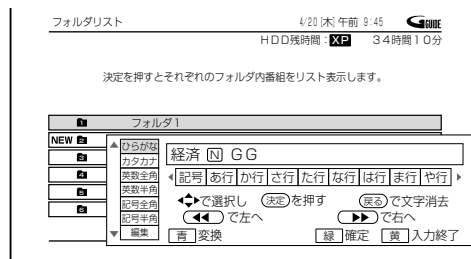
4 (黄:機能メニュー)を押す
- 機能メニューが表示されます。

5 ↑↓で、「フォルダ移動」を選び、決定を押す

6 ① ↑↓←→で、設定先のフォルダを選ぶ

機能メニュー

② 決定を押す
- 選んだフォルダにタイトルが設定されます。

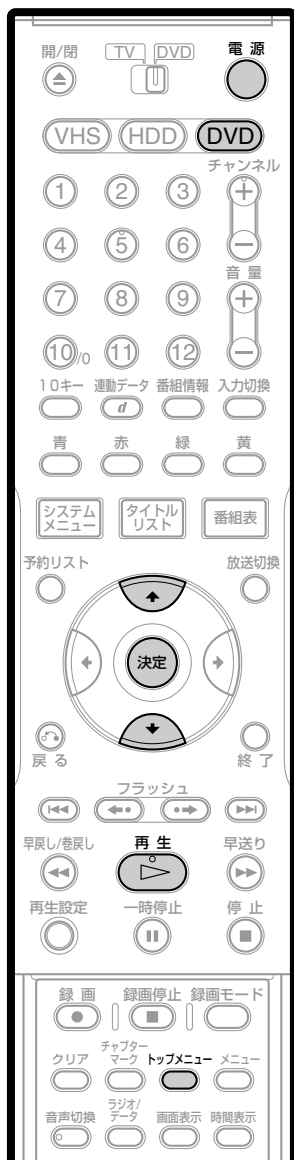
7 終了するときは◎(終了)を押す

ちょっと一言
- フォルダリスト画面で(黄:フォルダ名変更)を押すと、文字入力画面が表示され、フォルダ名(全角で8文字まで)を変更できます。文字入力のしかたは**150**ページをご覧ください。

ファイナライズしたビデオモードのDVD-RW/-Rディスクを再生する

-RW Video　-R Video

はじめにお読みください

- ビデオモードで録画したディスクをファイナライズした場合の再生方法を説明します。
- 他機で録画し、ファイナライズされたディスクも本機で再生できます。
- ファイナライズについては、**158**ページをお読みください。

ふたを開ける

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1

① (DVD)を押す
② ディスクをセットする

2

再生する

■ディスクの最初から再生するとき
(再生)を押す

- 1タイトル目から再生されます。

■タイトルを選んで再生するとき
① 再生を停止し、リモコンふた内の (トップメニュー)を押す

- タイトルメニュー画面が表示されます。

- タイトルメニュー画面が表示されないときは、一度再生してから停止し、リモコンふた内の (トップメニュー)を押します。
- 他のDVDレコーダーで録画とファイナライズをしたディスクを再生したときは、上の画面とは異なった画面が表示されます。

② ⬆⬇で再生したいタイトル名を選び、(決定)を押す

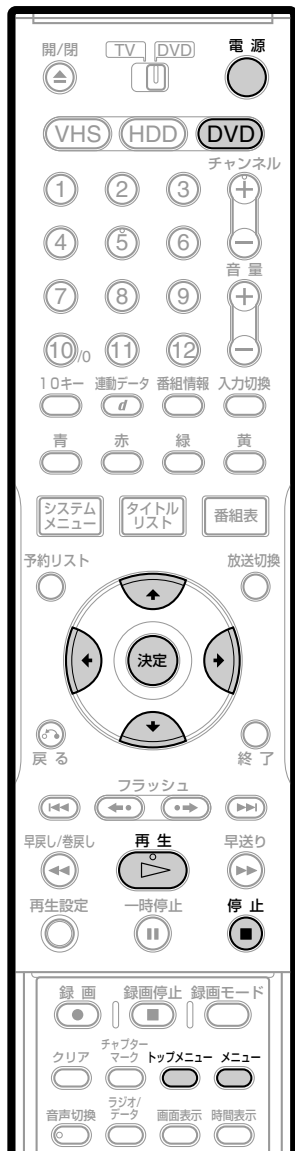
- 選んだタイトルから再生が始まります。

ご注意

- ビデオモードで録画したディスクをファイナライズ(**158**ページ)すると、他のDVDプレーヤーでも再生できるメニュー画面が自動的に作成されます。そのため、ファイナライズ前とファイナライズ後ではメニュー画面が異なります。
- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊・・・」(最大32文字分)の表示となります。
- 本機以外で録画したDVD-R DL(2層)ディスクは、記録状態によっては再生できない場合があります。

市販のDVDビデオを再生する

DVD

ふたを開ける

DVDビデオを再生する

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1

① DVDを押す
② DVDビデオをセットする

- DVDを押すと、本体前面のDVDモード選択ボタンが点灯します。
- セットのしかたは**14**ページをご覧ください。
- ディスクによっては、セットすると自動的に再生が始まるものもあります。

2

(再生)を押す

- 再生が始まります。
- ディスクによっては、はじめにメニュー画面が表示されるものもあります。画面表示に従って操作してください。
- 再生を止めるときは(■)(停止)を押します。

ちょっと一言

- 市販のDVDビデオによっては、テレビ放映当時の音声をそのまま収録しているものがあります。そのため、吹き替えの音源がない部分は、オリジナルの音源になりますので、日本語と外国語が交互に切り換わる動作をする場合があります。

DVDビデオにメニューがあるとき

トップメニューから選んで再生する

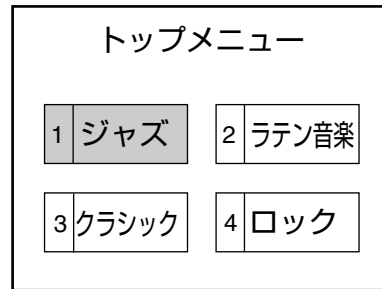
- ディスクによっては「トップメニュー」や「ディスクメニュー」が記録されているものもあります。ここで説明している手順は基本的な手順です。ディスクによっては画面や手順が異なることがありますので、ディスクの取扱説明書や画面に表示される手順にしたがって操作してください。

1

リモコンふた内の(トップメニュー)を押す

2

↑↓←→を押してタイトルを選び、(決定)を押す

- 選んだタイトルが再生されます。

ちょっと一言

- ディスクによってはトップメニューを「タイトル」と呼んでいるものもあります。「タイトルキー」と説明されているボタンは、(トップメニュー)で操作してください。
- トップメニューが記録されていないディスクでは、リモコンふた内の(トップメニュー)を押してもトップメニューは表示されません。

ディスクメニューを選んで再生する(字幕を選ぶ例)

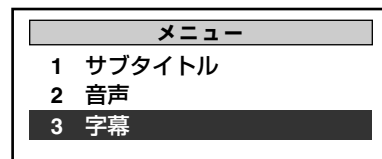
1

リモコンふた内の(メニュー)を押す

2

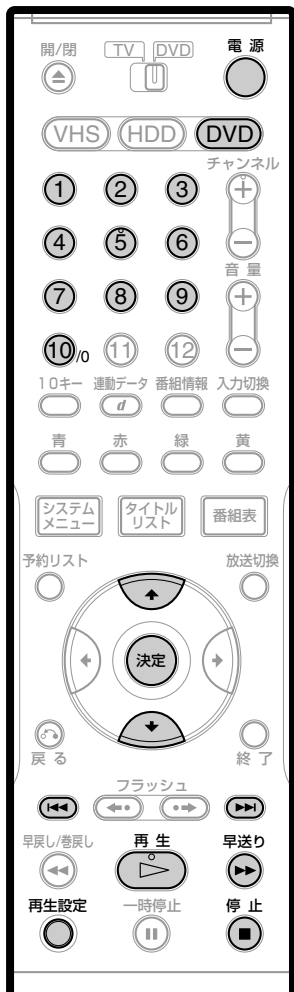
↑↓を押して「字幕」の項目を選び、(決定)を押す

- (決定)を押すと、字幕言語を選ぶ画面になります。

3

↑↓を押して言語を選び、(決定)を押す

- 選んだ言語で字幕が表示されるようになります。

ビデオCD/音楽用CDを再生する

VCD　CD

ビデオCDの再生について

- ビデオCDにはメニューに従って再生するプレイバックコントロール(PBC)機能つきのものがあります。

PBC再生対応ディスク

ディスクをセットした後に(再生)を押すと、ディスクによってはメニューが表示されます。メニューを使って再生操作をしているときは、ボタンの機能が次のようになります。

- (次)はNEXT(次へ)ボタンになります。
- (前)はPREVIOUS(前へ)ボタンになります。

メニューから数字ボタンで再生したいトラックを選び、再生します。

例) 5番目のトラックを再生したいときは⑩/0→⑤(05)と押します。(ディスクによって操作が異なります。ディスクに付属の説明書もご覧ください。)

PBC対応のビデオCDで PBC機能を「切」にして再生したいとき

ディスクをセットした後、停止の状態で(早送り)を押すと、トラック1から再生が始まります。音楽用のCDと同じように、トラック順に再生することができます。

※ PBCを「切」にして再生している場合でPBCを「入」にしたいときは、(停止)を2回押してから(再生)を押すと、メニューが表示されます。

音楽用CDを再生する

ディスクの最初から再生する手順

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
- 12ページをご覧ください。

1 DVDを押したあと、CDをセットする
- DVDを押すと、本体前面のDVDモード選択ボタンが点灯します。

2 (再生)を押す
- 1曲目から再生がはじまります。
- 再生を止めるときは(停止)を押します。

曲を選んで再生する手順

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
- 12ページをご覧ください。

1 DVDを押したあと、CDをセットし、○(再生設定)を押す
- 再生設定画面が表示されます。

2 ↑↓を押して「T」を選び、決定を押す

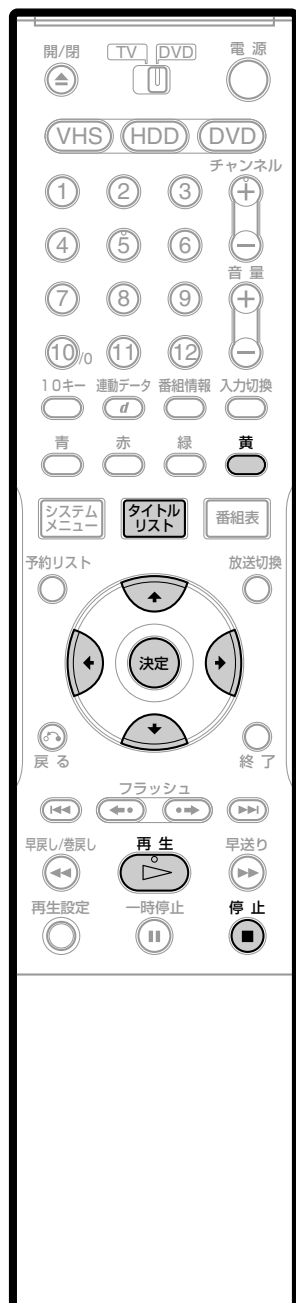
3 再生したいトラック番号を、数字ボタンを押して選び、決定を押す
(12曲目を選ぶときは、①→②と押す)
- 選んだトラックから再生されます。
- ↑↓を押して選ぶこともできます。

4 再生を止めるときは(停止)を押す

停止した場所からつづけて再生する（つづき再生）

☞はじめにお読みください

● 前回停止したところのつづきから見ることができます。

💡ちょっと一言
- ディスクのつづき再生は、ディスクを取り出す、HDD/DVDの切り換え操作をする、電源を切る、などの操作を行うと働かなくなります。
- その他、ディスクや再生状態によっては、つづき再生が働かない場合があります。

➔ （再生）を押してつづき再生をする

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video DVD VCD CD

1 再生を停止する

2 （再生）を押す
- 前回停止したところから再生が始まります。

➔ タイトルリストからつづき再生をする

HDD -RW VR -R VR

1 タイトルリスト を押し、タイトルリストを表示させる

2 ↑↓を押して再生したいタイトルを選び、決定を押す
- 前回停止したところから再生が始まります。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rは、ファイナライズするとタイトルリストが表示されません。DVDビデオと同じ操作をします。

➔ はじめから再生したいときは

HDD -RW VR -R VR

- （再生）を押すとつづき再生になる場合でも、「機能メニュー」を使って、はじめから再生できます。

1 タイトルリストで再生したいタイトルを選び、（黄:機能メニュー）を押す
- 機能メニューが表示されます。

2 ↑↓を押して「再生」を選び、決定を押す

3 ←→を押して「最初から」を選び、決定を押す
- 選んだタイトルが最初から再生されます。

-RW Video -R Video DVD VCD CD

1 （停止）を2回押す

2 （再生）を押す

いろいろな再生をする

☞はじめにお読みください

● HDDやDVDのいろいろな再生について説明しています。

いろいろな再生機能
- 早送り/早戻しをする(サーチ)
- チャプターの頭出しをする(スキップ)
- スローで見る(スロー再生)
- 静止画面にする(静止画再生)
- コマ送り/コマ戻しをする(コマ送り再生)
- 少しだけ先に飛ぶ(15秒送り)
- 少しだけ戻って見る(10秒戻し)

ご注意
- 各機能は、ディスクによって操作が異なったり、禁止されている場合があります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。

ご注意

音楽用CDの再生では、次の操作ができません。
- スロー再生/逆スロー再生
- コマ送り/コマ戻し

➔ 早送り/早戻しする(サーチ)

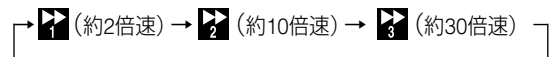
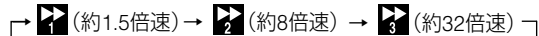
HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo DVD VCD CD

- 再生中の映像を早送り/早戻しして見ることができます。
- HDDに「DR」以外の録画モードで録画したタイトルやDVD-RW/-Rディスクの再生時に(約1.5倍速)にすると、音付き早見が楽しめます。

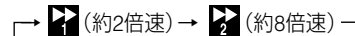
1 再生中に(早送り)または(早戻し)を押す

- 押すたびに次のようにサーチの速さが変わります。

HDDに録画モード「DR」で録画したタイトルを再生しているとき

→ 1(約2倍速) → 2(約10倍速) → 3(約30倍速) ─

HDDに「DR」以外の録画モードで録画した番組やDVDを再生しているとき

→ 1(約1.5倍速) → 2(約8倍速) → 3(約32倍速) ─
└音付き早見ができます。
(早戻し中は音付き早見ができません。)

ビデオCD/音楽用CDを再生しているとき

→ 1(約2倍速) → 2(約8倍速) ─

- 音楽用CDの早送り·早戻し中は、音声が出ます。ビデオCDの場合は音声が出ません。

2 サーチを解除するときは(再生)を押す

- サーチが解除され、再生画面に戻ります。
- タイトルをまたぐサーチはできません。
- HDDの場合は、タイトルの最後までサーチすると、再生が停止します。

➔ チャプターの頭出しをする(スキップ)

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo DVD VCD CD

- チャプターを飛ばして頭出しができます。

1 再生中に(前)または(次)を押す

- (次)を押すと、次のチャプター(トラック)を頭出しします。
(前)を押すと、いま見ているチャプター(トラック)の先頭に戻ります。2回続けて押すと、前のチャプター(トラック)の先頭に戻ります。
- HDDの場合は、タイトルをまたぐ頭出しができません。最後のチャプター(トラック)まで進むと、画面に❚❚が表示され、静止画になり、放送視聴の画面に戻ります。

静止画にする（静止画再生）

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video DVD VCD CD

- 静止画再生ができます。

1 再生中に（一時停止）を押す
- 静止画再生になります。
- 音楽用CDを再生しているときは、一時停止の状態になります。

2 静止画再生を解除するときは（再生）を押す
- 静止画再生が解除され、再生画面に戻ります。

コマ送り/コマ戻しする（コマ送り再生）

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video DVD VCD

- コマ送り再生ができます。

1 静止画再生中に（次）または（前）を押す
- （次）を押して離すと、コマ送りされます。
- （前）を押して離すと、コマ戻しされます。
- コマ戻し再生は、ビデオCDでは働きません。

2 コマ送り/コマ戻し再生を解除するときは（再生）を押す
- コマ送り/コマ戻し再生が解除され、再生画面に戻ります。

スローモーションで見る（スロー再生/逆スロー再生）

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video DVD VCD

1 静止画再生中に（前）または（次）を2秒以上押し続ける
- HDDに録画モード「DR」で録画したタイトルを逆スロー再生したときは約1/16倍速の逆スロー再生となります。
- スロー再生は約1/8倍速のスロー再生となります。

2 スロー再生を解除するときは（再生）を押す
- スロー再生が解除され、再生画面に戻ります。
- タイトルをまたぐスロー再生はできません。
- ビデオCDは逆スロー再生ができません。

少し先に飛ぶ（フラッシュ＋）

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video DVD VCD CD

- 約15秒先に送ることができます。
- 不要な部分を飛ばして見たいときなどに便利です。

1 再生中に（フラッシュ＋）を押す
- 約15秒先にジャンプします。

少し前に戻る（フラッシュー）

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video DVD VCD CD

- 約10秒前に戻すことができます。
- ちょっと見のがしたところを見直すときなどに便利です。

1 再生中に（フラッシュー）を押す
- 約10秒前に戻って再生します。

ご注意

音楽用CDの再生では、次の操作ができません。
- スロー再生･逆スロー再生･コマ送り/コマ戻し

早送り/早戻しについて
- 早送り/早戻し中は、字幕は再生されません。
- ディスクや再生しているシーンによっては、早送りをしたとき、本書に記載のスピードにならない場合があります。

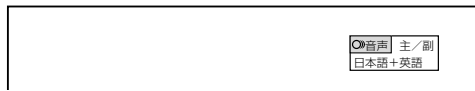
スロー再生について
- タイトルの最後になると、スロー再生が解除されます。

静止画再生/コマ送り再生について
- VRモードのDVD-RW/-R以外のディスクでコマ送り動作をしたときは映像がずれることがあります。
  ※ DVDビデオでは、ディスクによっては静止画再生/コマ送り再生の操作が禁止されているものもあります。

次のページにつづく⇨

音声を切り換える

HDD -RWVR -RVR DVD

1 再生中(または放送視聴中)に、リモコンふた内の◯(音声切換)を押して、音声を選ぶ

- 押すたびに次のように切り換わります。

  二重音声放送を録画した場合:
  「主」、「副」、または「主　副」表示となります。

  「ステレオ放送」「モノラル放送」を録画した場合:
  「ステレオ」表示となります。(音声切換はできません。)

  DVDビデオ:
  現在再生されている音声番号が表示されます。

  音楽用CD/ビデオCD:
  「L」→「R」→「L＋R」

- 音声の表示は、約3秒後に消えます。
- ◯(再生設定)を押して音声を切り換えることもできます。詳しくは**92**ページをご覧ください。

ご注意

次のような場合は、二ヶ国語放送など二重音声の番組を録画しても、音声切換ができません。(DVDの場合、「録画機能設定」の「二重音声記録」(**162**ページ)で設定されている音声のみが記録されています。)

- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスク
- PCM音声を記録したDVD-RW/-Rディスク
- HDDに高速ダビング設定を「入」に設定して録画した番組

字幕を切り換える

HDD -RWVR -RVR DVD

1 再生中に◯(再生設定)を押す
- 再生設定の画面が表示されます。

2 ① ↑↓で「(字幕)」を選び、(決定)を押す
② ↑↓で表示したい字幕を選び、(決定)を押す
- 選んだ字幕が表示されます。

3 (戻る)または◯(再生設定)を押す
- 再生設定の画面が消えます。

アングル(映像)を切り換える

HDD -RWVR -RVR DVD

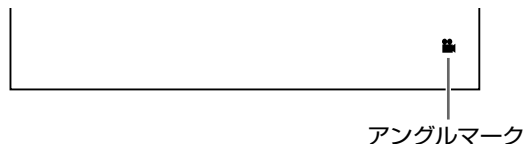
1 再生中に◯(再生設定)を押す
- 再生設定の画面が表示されます。

2 ① ↑↓で「(アングル)」を選び、(決定)を押す
② ↑↓で表示したいアングル(映像)を選び、(決定)を押す
- 選んだアングル(映像)が表示されます。

3 (戻る)または◯(再生設定)を押す
- 再生設定の画面が消えます。

ちょっと一言

各機能の切り換えについて
- 音声は、再生設定画面(**92**ページ)で切り換えることもできます。
- 字幕、アングル(映像)、音声は、ディスクによっては、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。

アングル(映像)表示を出したいとき
- アングル(映像)が記録されているシーンで、アングルマークを表示するように設定できます。

アングルマーク

- 「システムメニュー」−「設定」−「視聴・再生設定」−「DVD再生設定」−「アングルマーク表示」で設定します。(**164**ページ)

タイトル(チャプター)を繰り返し見る

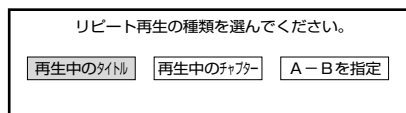
HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video DVD VCD CD

1 繰り返し見たいタイトル(トラック)またはチャプターを選び、再生する

2 ○(再生設定)を押す
- 再生設定の画面が表示されます。

3 ↑↓で「↻」(リピート)を選び、(決定)を押す

4 ↑↓で「入」を選び、(決定)を押す

5 ←→を押して「再生中のタイトル」または「再生中のチャプター」を選ぶ
- ビデオCDや音楽用CDの場合は、「再生中のディスク」または「再生中のトラック」を選びます。

6 (決定)を押す
- リピート再生が設定されます。

7 (戻る)または○(再生設定)を押す
- 再生設定画面が消えます。

8 リピート再生を解除するときは手順4で「切」を選び、(決定)を押す

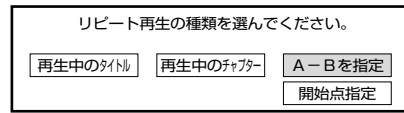
ご注意

リピート再生について
- A-B指定リピート再生は同じタイトルの中で行ってください。
- PBC(プレイバックコントロール)付きビデオCDのPBC再生ではリピート再生ができません。
- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
- A-B指定リピートはマルチアングルの部分ではできません。
- リモコンふた内の(画面表示)を押すとリピートの状況を確認することができます。

特定の部分を繰り返し見る

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video DVD VCD CD

1 「タイトル(チャプター)を繰り返し見る」の手順1 ～ 4を行う

2 ←→を押して「A-Bを指定」を選び、(決定)を押す

3 繰り返して見たい部分の開始点で(決定)を押す
- 開始部分が記憶されます。

4 繰り返して見たい部分の終了点で(決定)を押す
- 繰り返して再生する範囲が設定されます。

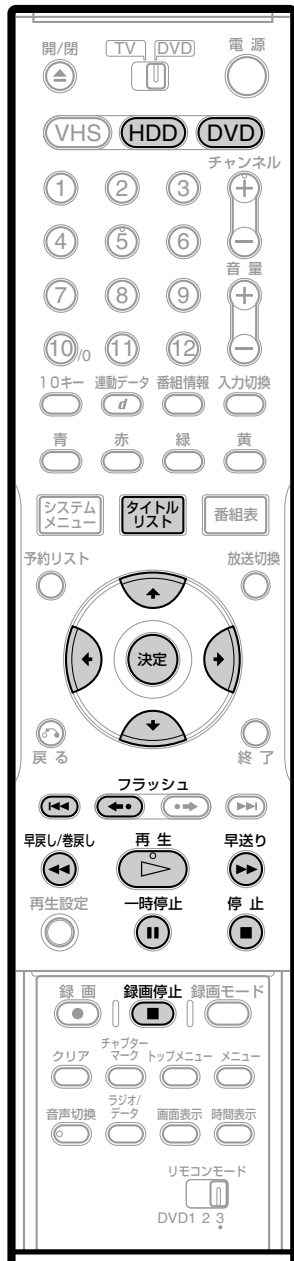
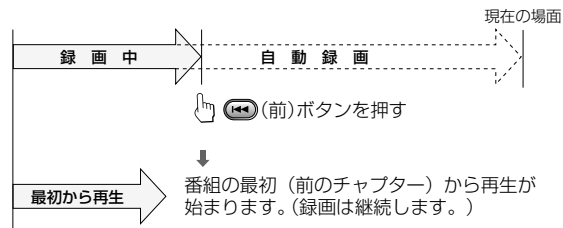
5 リピート再生を解除するときは「タイトル(チャプター)を繰り返し見る」の手順4で「切」を選び、(決定)を押す

録画中の番組をはじめから見る（追いかけ再生）

HDD

☞はじめにお読みください

● HDD録画中に、録画中の番組をはじめから見ることができる機能です。（録画は継続されます。）

予約録画の途中に、予定より早く帰宅…。
予約録画中の番組を早く見たい…。
そんなときは追いかけ再生が便利です。
録画が終わるのを待たずに、録画をしながら、番組を最初から視聴できます。

1 HDD録画中に(前)を押す

- 録画中の番組が、はじめから再生されます。
- 録画内容から追いかけ再生開始までの間にチャプターがある場合は、(前)を何回か押して先頭に戻ってください

2 追いかけ再生中に見たい場面を探したいときは(早戻し)または(早送り)を押す

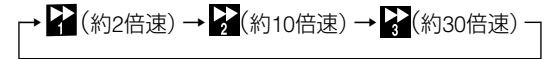
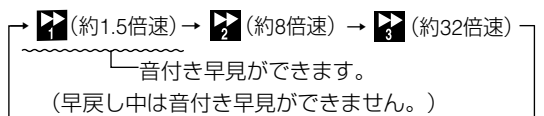
- ボタンを押すたびに次のように早戻し/早送り再生ができます。

HDDに録画モード「DR」で録画しているとき

→ 1(約2倍速) → 2(約10倍速) → 3(約30倍速)

HDDに「DR」以外の録画モードで録画しているとき

→ 1(約1.5倍速) → 2(約8倍速) → 3(約32倍速)

└音付き早見ができます。
（早戻し中は音付き早見ができません。）

3 録画中の画面に戻すときは、(停止)を押す

- 録画を停止するときは、リモコンふた内の(録画停止)を押します。

ちょっと一言

- 録画中に次のボタンを押しても追いかけ再生が楽しめます。

(一時停止) (フラッシュー) (早戻し)

- 追いかけ再生中に録画禁止の映像になったときや録画が12時間以上続いたときは、追いかけ再生が停止します。続きの映像を見るときは、タイトルリストから「つづき再生」(**85**ページ)をしてください。
- 追いかけ再生中に早送りサーチをしたとき、現在放送されている場面(録画中の画面)の手前になると、自動的に追いかけ再生が解除され、録画中の画面に戻ります。自動的に録画中の画面に戻るタイミングは、早送りサーチのスピードや録画モードにより異なります。
- **早送り･早戻し再生:**
(早送り)や(早戻し)を押して早送り/早戻しをすることができます。

ご注意

- 追いかけ再生が開始するまで、多少時間がかかることがあります。
- 番組によっては追いかけ再生ができない場合があります。

次のようなときは、追いかけ再生ができません。

- HDDにデジタル放送を「DR」以外の録画モードで録画しているとき
- DVDに録画しているとき

録画しながら他の番組を見る（同時録画再生）

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video DVD VCD CD

はじめにお読みください

● 録画中に、すでに録画されている別の番組（タイトル）を再生することを「同時録画再生」といいます。
- HDD録画中に、HDDに録画した別の番組（タイトル）を見る
- HDD録画中に、DVD/CDを再生する
- DVD録画中に、HDD内の番組（タイトル）を再生する

HDD録画中に、HDD内の番組を見る

1 HDD録画中に［タイトルリスト］を押す
- HDDに録画済みのタイトルが一覧表示されます。

2 見たいタイトルを↑↓を押して選び、［決定］を押す
- HDDへの録画を継続しながら、HDDの他のタイトルが視聴できます。
- タイトルリストの使いかたについては**78**ページもご覧ください。

3 録画中の画面に戻すときは［■］（停止）を押す
- 録画を停止するときは、リモコンふた内の［■］（録画停止）を押します。

HDD録画中に、DVD/CDを再生する

1 DVD･CDをセットする

2 HDD録画中に［DVD］を押す
- 本体前面のDVDモード選択ボタンが点灯します。

3 ［タイトルリスト］を押す
- DVDに録画したタイトルが一覧表示されます。
- DVDビデオソフトやCDを再生する場合は［▷］（再生）を押すと再生が始まります。
- DVDビデオソフトはディスクをセットすると自動で再生が始まるディスクがあります。

4 見たいタイトルを↑↓を押して選び、［決定］を押す
- タイトルリストの使いかたについては**78**ページもご覧ください。

5 録画中の画面に戻すときは［■］（停止）を押す
- 録画を停止するときは、リモコンふた内の［■］（録画停止）を押します。

DVD録画中に、HDD内の番組を見る

1 DVD録画中に［HDD］を押す
- 本体前面のHDDモード選択ボタンが点灯します。

2 ［タイトルリスト］を押す
- HDDに録画したタイトルが一覧表示されます。

3 見たいタイトルを↑↓を押して選び、［決定］を押す
- タイトルリストの使いかたについては**78**ページもご覧ください。

4 録画中の画面に戻すときは［■］（停止）を押す
- 録画を停止するときは、リモコンふた内の［■］（録画停止）を押します。

ちょっと一言
- 同時録画再生をするときは、録画の状態によっては再生に影響が出る場合がありますが、録画は正常に行われます。

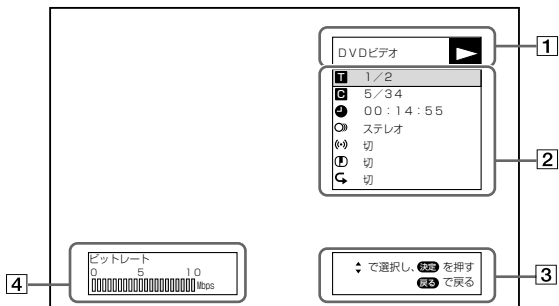
ご注意
- DVD録画中にDVDの再生はできません。
- デジタル放送をDVDに録画しているときは、同時録画再生はできません。
- HDDにデジタル放送を「DR」以外の録画モードで録画しているときは、同時録画再生は働きません。
- 再生中に録画を開始することはできません。
- HDDまたはDVD録画中にVHSテープの再生はできません。
- VHSテープ録画中は、HDDやDVDの再生はできません。

再生中のいろいろな設定について

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video DVD VCD CD

はじめにお読みください

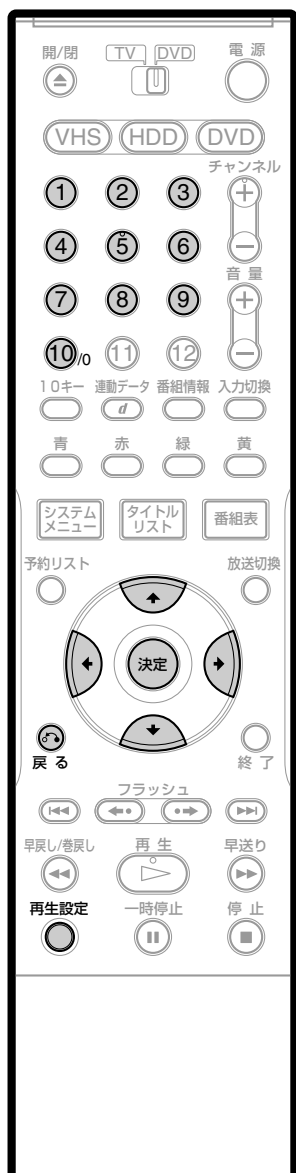
● 字幕やアングル(映像)の設定、再生時のタイトル選択など、いろいろな設定をまとめて行うことができます。おこのみに合わせ、映像の調整をしたり、より臨場感のある音声を楽しむことができます。

▼DVD再生時の例

画面表示の説明

1 再生状態表示
動作状態や、HDDモード/DVDモード･ディスクの種類を表示します。

2 設定項目
再生するタイトルやチャプターの選択、映像や音声の設定などを行います。
録画方式や再生するディスクによって、表示される項目は異なります。

3 操作ガイド表示
リモコンボタンでの操作方法を案内します。

4 ビットレート表示
再生映像のデータ量を表します。
HDDに「DR」以外の録画モードで録画した番組やDVD再生時に表示します。

1 再生中に◎(再生設定)を押す
- テレビ画面に再生設定画面が表示されます。

2 設定したい項目を↑↓を押して選び、決定を押す
- 各項目の内容については次ページをご覧ください。

3 ↑↓←→を押して設定し、決定を押す
- 選んだ項目によって操作が異なることがあります。画面の操作ガイドに従って操作してください。
- 続けて他の設定項目も設定できます。

4 設定を終了するときは戻る(戻る)または◎(再生設定)を押す

ちょっと一言
- アングル(映像)や字幕などで「−−」と表示される場合は、そのディスクに選択できるアングル(映像)や字幕が記録されていません。
- DVDビデオの再生中に再生設定画面にすると、DVDビデオから指示される操作ができないことがあります。このようなときは、再生設定画面を閉じてから操作し直してください。

好きなところから見る

T タイトル番号

- 再生中のタイトル番号が表示されます。
  タイトルの頭出しができます。

C チャプター番号

- 再生中のチャプター番号が表示されます。
  チャプターの頭出しができます。

再生経過時間

- ディスクのはじめから現在までの経過時間が表示されます。
  時間を指定して頭出しができます。
- ⇐⇒で「時」「分」「秒」の欄を移動させ、⇑⇓で時間を指定します。(決定)を押すと、その時間から再生が始まります。
- リモコンの数字ボタン(①〜⑩)で時間を指定することもできます。

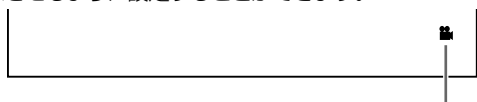
字幕・映像・音声を切り換える

字幕言語

- 現在選ばれている字幕の種類が表示されます。
  他の言語でも字幕が収録されている場合は、お好みの言語に切り換えられます。

アングル番号/映像切換

- 現在選ばれているアングル(映像)の番号が表示されます。
  複数のアングル(映像)が収録されている場合は、アングル(映像)を切り換えて楽しめます。

アングルマークについて
- アングル(映像)が記録されているシーンでアングルマークを表示させるように設定することができます。

- 設定は「システムメニュー」−「設定」−「視聴・再生設定」−「DVD再生設定」−「アングルマーク表示」で設定します。(**164**ページ)

音声表示

- 現在選ばれている音声の種類が表示されます。
  吹き替え音声や二重音声が収録されている場合は、音声を切り換えて楽しめます。

ご注意

次のような場合は、字幕のある番組を録画しても、字幕の切り換えはできません。
- HDDに「DR」以外の録画モードで録画したとき。(HDDに録画したタイトルで字幕の切り換えができるのは、デジタル放送を録画モード「DR」で録画したタイトルです。)

ディスクによっては操作が異なる場合があります。
- ディスクによってはここに記載してある機能が選択できないものがあります。また、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。

DVDの画質や音質を変える

バーチャルサラウンド

- ステレオタイプ(2ch)のテレビやオーディオ機器とアナログ接続して、サラウンド音声を楽しむ機能です。
- デジタル接続をしていても、次のような場合にはバーチャルサラウンドが働きます。
  - DVDのリニアPCM音声を再生したとき。
  - 「デジタル音声出力」(**166**ページ)を「PCM」に設定した状態で、ドルビーデジタル音声を再生したとき。
- バーチャルサラウンドは下記の状態のときは働きません。
  - 「オーディオDRC」(**166**ページ)が「テレビ」に設定してあるとき。
  - VRモードのDVD-RW/-Rで二重音声放送を録画したディスク。
  - カラオケディスクのマルチカラオケ音声や、96kHz/24ビットリニアPCM音声、DTS音声。
  - テレビ放送や外部入力を視聴しているとき。
- バーチャルサラウンドを「入」の状態でモノラル記録した音声を再生すると、音声が小さくなるなど聞きにくい場合があります。そのようなときは、「切」にしてお楽しみください。
- バーチャルサラウンドを「入」にして再生中、音声がおかしく聞こえる場合は「切」にしてください。

本機のバーチャルサラウンドは、スペシャライザー方式※を採用しています。
※「スペシャライザー」は、デスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。Spatializer® N-2-2™と●は、デスパー・プロダクツ社の商標です。

シャープネス

- 映像の細かな部分や輪郭を強調してくっきりとさせることができます。
- ⇑⇓で「入」または「切」を選んだ後⇐⇒でレベルを設定し、(決定)を押します。
- 3段階のレベルで設定できます。
- 細かい映像などで、よりくっきりした映像を楽しみたいときは、⇒を押してシャープな映像に調整します。
- VHS映像にも有効です。

繰り返し再生する

リピート再生

- 再生中のタイトル(チャプター)を繰り返し再生したり、部分的に繰り返し再生することができます。
  (**89**ページ)

ちょっと一言

各機能の切り換えについて
- 字幕、アングル(映像)、音声は、ディスクによっては、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。

ディスクに保存されている写真データを再生する(JPEG再生)

DATA CD

はじめにお読みください

- 本機は、CD-R/-RWに記録した写真データ(JPEG)を再生できます。
- 再生できる写真データ(JPEG)については、「写真データ(JPEGファイル)について」(**95**ページ)をご覧ください。

写真データ(JPEG)の再生方法

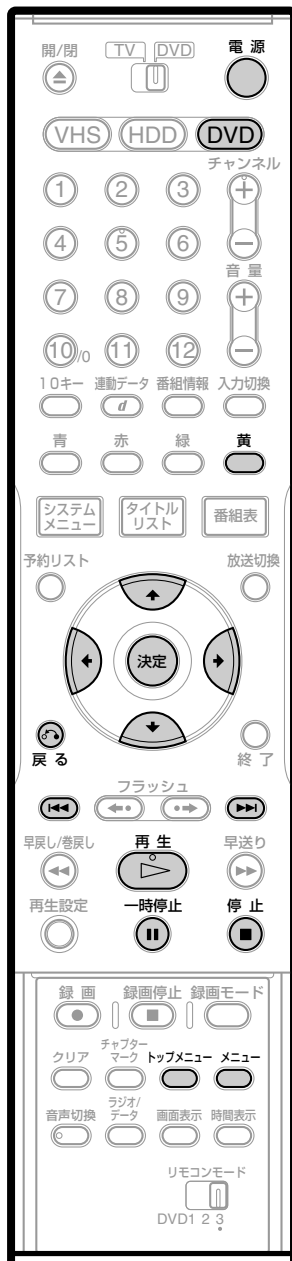
通常の再生

写真データ(JPEG)を1枚ずつ再生します。

スライドショー

写真データ(JPEG)を自動で切り換えて再生します。

ご注意

- 本機で写真データ(JPEG)を記録することはできません。
- VHSテープとHDDには写真データ(JPEG)をコピーできません。

ふたを開ける

写真データ(JPEG)を順番に再生する(通常の再生)

操作の準備 本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1 を押す

2 写真データ(JPEG)の記録されたディスクをセットし、(再生)を押す

- 1枚目の写真データ(JPEG)がテレビ画面に表示されます。
- (前)または(次)を押すと、写真データ(JPEG)が切り換わります。

3 写真データ(JPEG)の再生を止めるときは(停止)を押す

ご注意

再生できないファイル形式について

- JPEG以外の静止画(TIFFなど)は再生できません。
- JPEG形式でもファイルによっては再生できない場合があります。
- プログレッシブJPEGは再生できません。
- 動画ファイルや音声ファイル、またJPEGファイルであってもMOTION JPEGは再生できません。

その他、再生できないファイルについて

- ファイルサイズが2MBを超えたJPEGファイルは再生できません。
- ファイル名が8文字を超えた場合、ファイルとして認識できないため再生できません。
- お手持ちのコンピュータで作成や修正、コピー等、編集された静止画は一部再生できない場合があります。

再生するとき、次のようなことがあります。

- フォルダ数やファイル数、データの容量によっては、再生に時間がかかることがあります。
- Exif情報は表示されません。
- 画像サイズが720×480の静止画とその整数倍以外の静止画は、画像の周りに黒いふちが見えることがあります。

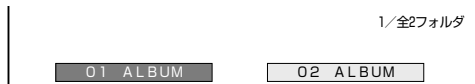
フォルダを選んで再生する(通常の再生)

- ディスクに複数のフォルダがある場合、再生したい写真データ(JPEG)の記録されているフォルダを選んで再生できます。

操作の準備 **本機を楽しむための準備操作をする**
- 12ページをご覧ください。

1 DVDを押す

2 写真データ(JPEG)が記録されたディスクをセットし、リモコンふた内の(メニュー)または(トップメニュー)を押す
- フォルダ選択画面が表示されます。

1／全2フォルダ
01 ALBUM　02 ALBUM

3 再生したいフォルダを↑↓←→を押して選び、決定を押す
- 選んだフォルダ内の写真データ(JPEG)がテレビ画面に表示されます。
- (戻る)を押すと、フォルダ選択画面に戻ります。

4 (前)または(次)を押すと、写真データ(JPEG)が切り換わります

5 写真データ(JPEG)の再生を止めるときは(停止)を押す

スライドショー再生をする

1 「フォルダを選んで再生する(通常の再生)」の手順2までを行う

2 再生したいフォルダを↑↓←→を押して選び、(黄:スライドショー)を押す
- フォルダ内の写真データ(JPEG)がスライドショー再生されます。

3 一時停止するときは(一時停止)を押す
- (再生)を押すと一時停止が解除されます。
- 別のフォルダをスライドショーで見たいときは、(戻る)を押します。

4 スライドショーを止めるときは(停止)を押す
- 放送視聴の画面に戻ります。

HDD・DVDの再生

写真データ(JPEGファイル)について

本機では、CD-RW/-Rに記録されているJPEG形式の写真データファイルが再生できます。(最大2MBまで。目安:解像度300万画素相当)

- 解像度が300万画素を超えたファイルでも、容量が2MB以内であれば再生が可能です。
- JPEGファイルとは、写真データファイル(写真やイラストなど)を保存するファイル形式のひとつです。
- 本機が再生できるCD-RW/-RのJPEGファイルは「DCF」*準拠のファイルです。
  - * 「DCF」とは、(社)電子情報技術産業協会(JEITA)の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。主としてデジタルカメラの画像ファイルを関連機器間で簡便に利用しあうことを目的として制定された規格です。ただし、「DCF」規格は機器間の完全な互換性を保証するものではありません。

本ロゴマークは、(社)電子情報技術産業協会の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。

- 「DCF」準拠のJPEGファイルには、「.JPG」という拡張子が付いています

写真データが保存(記録)されているCD-RW/-Rを本機で再生するとき

- 音楽や映画などと写真データ(JPEG)が混在したディスクは写真データ(JPEG)しか再生することができません。ディスクによっては再生できない場合があります。
- 本機が認識できるフォルダ数は、最大8階層·256個までです。また、認識できるファイル数は、最大4096枚です。
- マルチセッションディスクは再生できません。
- 画像加工ソフトで加工(回転や上書き保存)した写真データ(JPEG)やインターネット、メールなどから取り込んだ写真データ(JPEG)は、再生できない場合があります。
- ファイル名が8文字以内でも、半角英数以外の文字や一部の記号を使ったファイル名にするとファイル名が「＊」や「スペース」表示となったり、再生できない場合があります。

タイトルリストから機能メニューを使う

HDD -RW VR -R VR

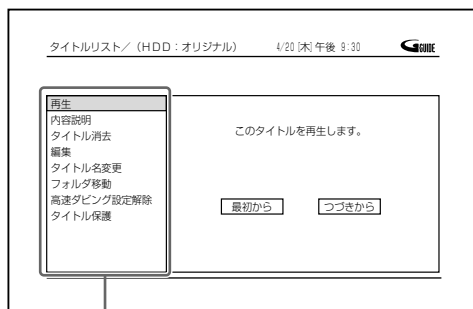
はじめにお読みください

- タイトルリストから各種機能を呼び出して、タイトルやチャプターの編集などができます。（機能メニュー）
- 先にタイトルを選んでから編集などをしたい場合に便利です。
- 操作のしかたはそれぞれの参照ページをご覧ください。

1 タイトルリスト（**78**ページ）で、再生したいタイトルを選ぶ

- 機能メニューを表示する前に、タイトル（チャプター）を選んでください。

2 （黄：機能メニュー）を押す

- 機能メニューが表示されます
- タイトルリストでの切り換え（タイトルリスト/チャプターリスト、オリジナル/プレイリスト）によって、表示される機能は異なります。

機能メニュー

- 選んだ項目の設定をしてください。
- 操作については、それぞれの参照ページをご覧ください。

機能メニューでは、次のような機能を呼び出すことができます。操作について詳しくは、それぞれの参照ページをご覧ください。

■再生（**78**ページ）
タイトルリストで選んだタイトル（チャプター）を再生します。一度再生し、途中で停止したタイトルをはじめから見たいときに選択します。

■内容説明
録画モード「DR」で録画したデジタル放送番組の内容を表示します。
（「DR」以外の録画モードで録画した番組や地上アナログ放送を録画したときは、内容説明の表示は出ますが空欄となります。）

■タイトル消去（**154**ページ）
タイトルリストで選んだタイトル（チャプター）を消去できます。

■編集（**106**ページ）
編集の操作でコマーシャルなどをカットしたり、プレイリストを作ったりします。

■タイトル名変更（**150**ページ）
タイトル名を自由に変更することができます。番組名など、わかりやすいタイトルに変更しておくと再生するときに便利です。

■フォルダ移動（**81**ページ）
タイトルリストで選んだタイトルを、フォルダに分けて分類･整理できます。

■高速ダビング設定解除
「高速ダビング設定」を「入」にして録画したタイトルの「高速ダビング設定」を解除します。一度解除すると編集時の制限が少なくなりますが、再設定はできません。

■タイトル保護（**152**ページ）
タイトルを保護します。
誤って編集や消去をしないようにするときに設定します。

ご注意

- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクは、ファイナライズ（**158**ページ）を行うとタイトルリストが表示されません。

VHSの録画・再生

もくじ　ページ

VHSに録画をする前に

☞はじめにお読みください

- ここでは、録画をする前に必要な操作や機能について説明します。
- VHSテープの動作状態やカウンター表示、残時間表示は、本体表示窓で確認することができます。

ご注意

- VHSテープに予約録画する機能はありません。

ふたを開ける

→ VHSモードへの切り換えについて

操作の準備

① テレビの電源を入れる
② テレビの入力切換を本機を接続した外部入力チャンネル(ビデオ1、外部入力1など)にする
③ ◯(電源)を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD·DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中は操作のための準備を行っていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 VHSを押し、VHSモードにする

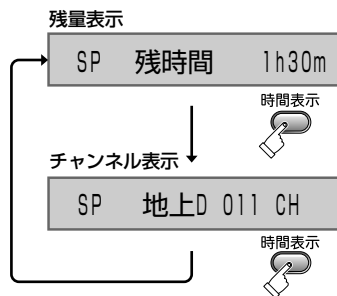
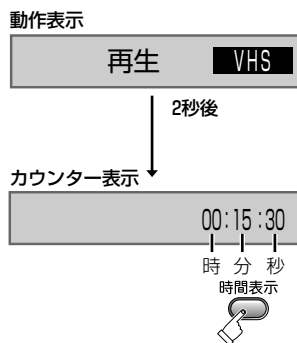
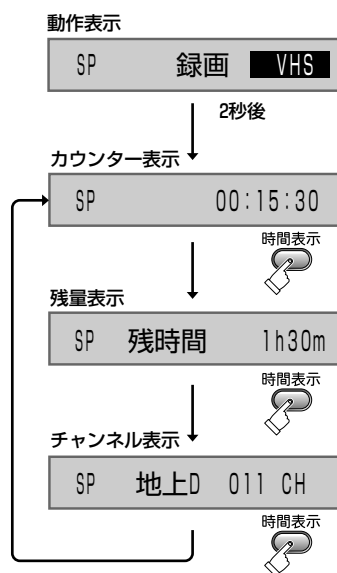
- 本体のVHSモード選択ボタンが点灯します。

- HDD/DVDの録画中(予約録画中)、再生中、HDV入力のとき、電子番組表やシステムメニューを表示させているときは、VHSモードに切り換わりません。

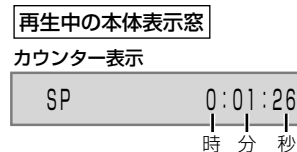
残り時間、その他の確認

- 録画を行う前に、テープの残量を確認しておくことをおすすめします。

1 リモコンふた内の（時間表示）を押す
- テープの残量などが本体表示窓に表示されます。
- 押すたびに次の順で切り換わります。

■ 停止中

■ 再生しているとき

■ 録画しているとき

VHSのカウンターをゼロに戻すときは

1 本体表示窓にカウンターが表示されていることを確認する

再生中の本体表示窓

2 カウンターをゼロに戻すときは、リモコンふた内の（クリア）を押す
- カウンターがリセットされ、ゼロ「0:00:00」になります。

録画モードと録画時間について

- VHSの録画モードには2つの画質があります。SP(標準)とEP(3倍)です。
- EP(3倍)は、録画の画質がSP(標準)よりも劣りますが、SP(標準)の3倍の時間ぶん、録画できます。
- 録画モードとテープの種類によって、録画できる時間は異なります。

「T-120」テープの録画可能時間

録画モード	SP(標準)	EP(3倍)
録画可能時間	約2時間	約6時間

ご注意
- VHSテープを入れると、カウンターはリセットされます。
- 録画していない部分では、カウンターの数字は変わりません。
- 「0:00:00」の位置より前にVHSテープを巻き戻すと、「－」(マイナス)表示が出ます。

テープ残量について
- VHSテープが入っていないときや計算中、または計算ができないときは、残量時間は表示されません。
- テープ残量は、表示している録画モード「SP(標準)/EP(3倍)」に合わせてテープ残量時間を計算し、表示します。
- 録画中にテープ残り時間が約5分になると本体表示窓は残量表示に変わります。
- テープ残量は目安としてお使いください。T-30、T-60、T-90、T-120以外のテープやテープの種類によっては、正しい表示をしないことがあります。
- 早送り/巻戻し中は、多少誤差が大きくなる場合があります。
- VHS-C、S-VHS-Cテープをカセットアダプターで使用したときは、残量が正しく表示されない場合があります。
- 残量表示に切り換えると自動的にテープの早送り/巻き戻しが始まり、残量計測が行われる場合があります。計測が終わると、残量が表示されます。

今見ている番組をVHSに録画する

VHS

はじめにお読みください

● ここでは、視聴中の番組をビデオに録画する操作について説明します。
● 録画を始める前に、**98**ページの説明をお読みください。

ご注意

VHSテープに録画するときは
- テープの残量を確認してください。(**99**ページ)
- テープのツメの折れていないことを確認してください。
- VHSテープに予約録画する機能はありません。

VHSの便利な機能

オートリワインド機能
- VHSテープが最後まで録画されると、自動的に巻戻しが始まります。巻戻しが終わると、テープが出てきます。

オートキャンセラー機能
- ツメの折れたVHSテープには録画できません。リモコンふた内の●(録画)を押したとき、自動的に排出されます。

VHSテープに録画する

操作の準備

① テレビの電源を入れる
② テレビの入力切換を本機を接続した外部入力チャンネル(ビデオ1、外部入力1など)にする

③ ◯(電源)を押し、本機の電源を入れる
- 電源を入れると本体のHDD·DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中は操作のための準備を行っていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 (VHS)を押す
- 本体のVHSモード選択ボタンが点灯します。
- VHSの操作をするときは必ずVHSモードにして操作をしてください。

VHSモード選択中に点灯

- **HDD/DVDの録画中(予約録画中)、再生中、HDV入力のとき、電子番組表やシステムメニューを表示させているときは、VHSモードに切り換わりません。**

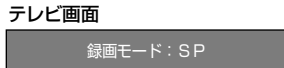
2 VHSテープをセットする

- 「VHSテープの入れかた」(**15**ページ)をご覧ください。

3 ⊕⊖(チャンネル+/−)を押し、録画したいチャンネルを選ぶ

4 リモコンふた内の(録画モード)を押し、録画モードを選ぶ

テレビ画面

録画モード：ＳＰ

- 押すたびに、次のように切り換わります。

SP(標準) ⟷ EP(3倍)

5 リモコンふた内の(録画)を押す

- 録画中は、本体のVHS録画ランプが赤色に点灯します。
- テレビの電源を切っても、録画に影響はありません。

6 録画を一時停止するときは、(一時停止)を押す

- もう一度押すと解除されます。
- 一時停止を5分以上続けると、VHSテープやビデオヘッド保護のため、自動的に停止します。

7 録画を停止するときは、リモコンふた内の(録画停止)を押す

- (■)(停止)を押しても、録画停止できます。
- VHSテープを取り出すときは、録画を停止させてから取り出してください。

ちょっと一言

外部機器からVHSテープに録画するとき

- 本機の入力端子につないだ機器から録画するときは、手順**3**で(入力切換)を押して「L1」または「L2」を選びます。
  詳しくは、「DV(デジタルビデオカメラ)を接続する」(**144**ページ)をご覧ください。
  (VHSモードにしているときは、「HDV入力」には切り換わりません。)

ご注意

- デジタル放送などの16:9映像をVHSテープに録画したときは、上下に黒帯の付いた(レターボックス)映像が記録されます。
  放送によっては、周囲が黒帯となることがあります。
- 二重音声や音声信号が複数あるデジタル放送を録画したとき記録される音声は、選択(視聴)している音声です。
- VHSテープの予約録画はできません。
  予約録画したいときは、HDDまたはDVDで行ってください。
- VHSテープに録画しているとき、HDDやDVDの予約録画時間になると、VHSテープの録画が停止し、予約録画が実行されます。

S映像入力端子について

- 本機に内蔵しているVHSビデオは、S-VHSタイプではありません。
  S映像入力端子に入力された外部機器のS映像信号は、S-VHSの解像度で録画できません。

VHSを再生する

VHS

☞はじめにお読みください

● ここでは、VHSテープに録画したタイトル(番組)の再生操作について説明します。

VHSテープ再生時に働く機能

オート再生
- VHSモードで電源が入っているときに、ツメの折れたテープを入れると、自動的に再生を始めます。

オートリワインド
- VHSテープが最後まで再生されると、自動的に巻き戻しが始まります。巻戻しが終わると、テープが出てきます。

オートイジェクト
- VHSテープの片側を押したり、無理に早く入れたりしたときにテープが正しく入らず、つまる場合があります。その場合はしばらく待つと、VHSテープが自動的に出てきます。

その他の便利な機能

次の便利な機能を「システムメニュー」−「設定」−「視聴・再生設定」−「VHS再生画質設定」で設定できます。(**165**ページ)

オートピクチャーコントロール
- テープの再生映像をくっきりとさせる機能。

ふたを開ける

→ VHSテープを再生する

操作の準備 本機を楽しむための準備操作をする
- **12**ページをご覧ください。

1 (VHS)を押す
- 本体のVHSモード選択ボタンが点灯します。

- **HDD/DVDの録画中(予約録画中)、再生中、HDV入力のとき、電子番組表やシステムメニューを表示させているときは、VHSモードに切り換わりません。**

2 再生するVHSテープを入れる
- 「VHSテープの入れかた」(**15**ページ)をご覧ください。

3 (再生)を押す
- 再生が始まります。

4 再生を止めるときは、(■)(停止)を押す

ご注意
- VHSテープを再生中、HDDやDVDの予約録画時間になるとVHSテープの再生が停止し、予約録画が実行されます。

ちょっと一言
- S-VHSの市販ソフトも楽しめます。
- S-VHSの再生はできますが、本来の高画質(水平解像度400本以上)は得られません。
- S-VHS録画はできません。
- 再生および特殊再生(コマ送り)時に、画面ノイズや乱れが出る場合があります。

VHSテープを再生したときの音声を切り換える

- ステレオや二重音声で記録されたVHSテープや市販のビデオソフトを再生したとき、音声を切り換えられます。

1 再生中にリモコンふた内の(音声切換)で、お好みの音声に切り換える

- ボタンを押すたびに、本体表示窓の音声表示が次のように切り換わります。

[左－音声－右]→[左－音声　]→[　音声－右]→[モノラル]→[左－音声－右]

ご注意

- トラッキング調整がずれると、Hi-Fi音声がノーマル音声に切り換わることがあります。

ちょっと一言

- 他のビデオ機器で録画したVHSテープや市販のビデオソフトなどを再生したときに、Hi-Fi音声が正常に聞こえない場合があります。
  リモコンふた内の(音声切換)を押してモノラル音声を選んでください。

再生時の本体表示と音声の出かた（画面に表示は出ません）

音声切換表示		音声出力		
		二重音声		ステレオ
		左	右	左　右
Hi-Fi音声	[左-音声-右]	おはよう	Good morning	ステレオ
	[左-音声　]	おはよう	おはよう	左の音声
	[　音声-右]	Good morning	Good morning	右の音声
ノーマル音声	[モノラル]	おはよう	おはよう	モノラル

放送受信時の表示について

ステレオ放送や二重音声の番組を受信中にリモコンふた内の(音声切換)を押すと、音声を切り換えられます。

- 二重音声放送を受信しているときは、次のように音声を切り換えられます。

  [左 - 音声　]: 主音声
  [　音声 - 右]: 副音声
  [左 - 音声 - 右]: 主音声(左)＋副音声(右)

- 停止中は**26**ページの画面表示が出ます。

早送り・巻戻しをする

1 再生を止めて、(早送り)または(巻戻し)を押す

- 早送り、巻戻し中にもう一度押すと、高速の早送り、巻戻しに切り換わります。

2 止めるときは(停止)を押す

ちょっと一言

- 高速の早送り･巻戻しに切り換わると、通常の早送り･巻戻しスピードには戻りません。
- VHSテープの巻き量や種類によっては、高速の早送り･巻戻しにならない場合があります。
- 早送り･巻戻しをしているとき、VHSテープによっては一旦停止し、再度、早送り･巻戻しが始まる場合があります。これはVHSテープ保護のためで、故障ではありません。

早送り再生・巻戻し再生をする

1 再生中に(早送り)または(巻戻し)を押す

- 押すたびに、速さが変わります。

  録画モード｢SP｣(標準)　｢5倍速⟷7倍速｣
  録画モード｢EP｣(3倍)　｢9倍速⟷21倍速｣

- 通常の再生に戻すときは、(再生)を押してください。

ちょっと一言

- 音声は出ません。

場面を飛ばして再生する

1

① 再生中に(フラッシュ＋)を押す

- 1回押すと、約30秒間の場面を早送り再生します。
- 連続して4回まで(フラッシュ＋)を押して、約2分間の場面を飛ばせます。

② 通常の再生に戻すときは、(再生)を押す

ちょっと一言

- 未録画部分になると、30秒スキップは解除されます。
- 音声は出ません。

次のページにつづく⇨

VHSテープの頭出しをする

- 複数の番組を録画したVHSテープから、見たい番組をすばやく探せます。

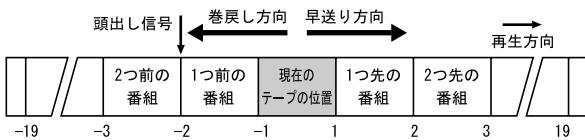
頭出し信号(VISS)について

- 本機で番組を録画すると、録画の始まり位置に頭出し信号(VISS)を自動書込みします。この頭出し信号を利用して番組の最初の部分を探し出し、指定した開始点から自動的に再生を始めます。
- VHSモードで停止または再生中に操作してください。

1 停止または再生中に、(前)または(次)を押し、見たい番組を頭出しする

- 頭出し表示の数字は本体表示窓に表示されます。
- (前)で前の番組の頭出しが、(次)で次の番組の頭出しができます。ボタンを押すたびに、それぞれ最大19番組まで頭出しができます。
- 頭出しが完了すると、自動的に再生が始まります。
- 途中で止めたいときは、(停止)を押してください。

頭出しのしくみ

- 指定された番組まで早送り･巻戻しをして再生を始めます。

ご注意

- 頭出し表示の数字は、信号をとび越すごとに1つずつ減ります。
- VHSテープの一番最初に記録されている番組は、頭出しできないことがあります。
- 頭出し位置は多少ズレる場合があります。
- 頭出し信号の間隔が短い(約5分以内)ときは、正しく頭出しできないことがあります。

静止画･コマ送りで見る

1 再生中に(一時停止)を押す

- 画面が静止し、静止画再生になります。

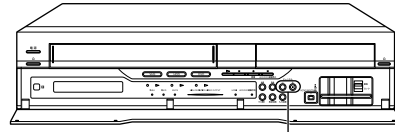
2 静止画再生中に(一時停止)を押す

- 画面がコマ送りされます。押すたびに1コマずつ進みます。
- 通常の再生に戻すときは、(再生)を押してください。

ちょっと一言

- 音声は出ません。
- 静止画再生中に映像が上下にゆれるときは、本体のチャンネル+/−ボタンを押して、ゆれがなくなるようにトラッキング調整をしてください。
- 静止画再生を5分間以上続けると、ヘッドやVHSテープの保護のため、自動的に通常の再生に戻ります。
- VHSではスロー再生はできません。

映像の乱れを調整する(トラッキング調整)

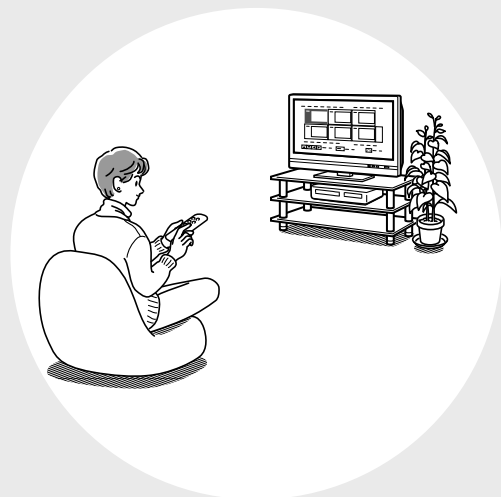
- 他のビデオ機器で録画されたVHSテープなどを再生すると、ノイズが出る場合があります。その場合は、手動でトラッキングを調整し、ノイズを少なくできます。通常は、再生中のトラッキングは自動調整されます。

チャンネル−/＋ボタン（トラッキング調整）
（選局とトラッキングは兼用のボタンになっています。）

1 再生中に、本体のチャンネル−/＋ボタンを押し、ノイズが少なくなるように調整する

- 自動調整に戻すときは、本体のチャンネル−/＋ボタンを2つ同時に押してください。

ちょっと一言

- 他のビデオ機器で録画したVHSテープや市販のビデオソフトなどを再生したときに、Hi-Fi音声が正常に聞こえない場合があります。その場合は、トラッキングを調整すると正常な音声になることがあります。
  それでも正常な音声にならないときは、リモコンふた内の(音声切換)を押して、「ノーマル音声」を選んでください。
- 録画モード「EP(3倍)」で録画したVHSテープを再生したとき、映像が上下に乱れる場合があります。その場合は、手動でトラッキング調整をしてください。
  それでも映像が上下に乱れるときは、本体の再生ボタンを2秒間押してください。その際、画面表示が上下に乱れる場合がありますが、異常ではありません。
  電源を切ったりVHSテープを取り出すと、本機はトラッキングを手動調整する前の状態に戻ります。

HDD・DVDの編集

もくじ　ページ

編集をする前に

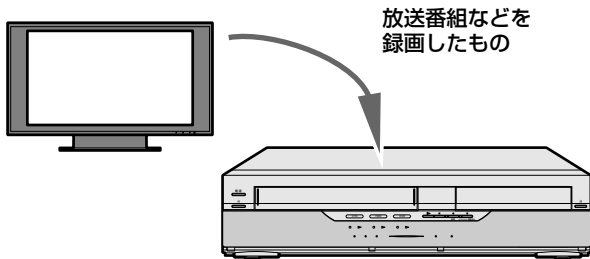
「オリジナル」と「プレイリスト」について

● 本機で録画したタイトル(番組)を編集できます。

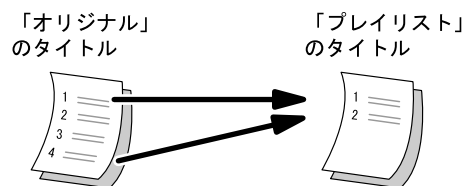
● 編集のしかたには、「オリジナル」を編集する方法と、「プレイリスト」を作って編集する方法の2つがあります。

オリジナル

HDD·DVD-RW/-Rディスクに録画したタイトル(番組)を、「オリジナルのタイトル」と呼びます。

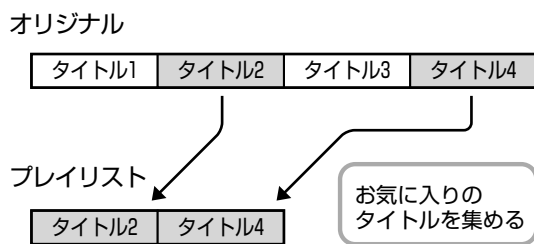
オリジナルのタイトルを編集すると、記録されている映像そのものが変化します。

プレイリスト

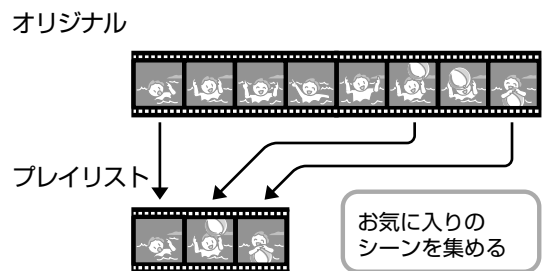
オリジナルのタイトル(番組)からお気に入りの映像だけ集めたものを「プレイリスト」と呼びます。

プレイリストは、オリジナルのタイトルをどのような順序で再生するか、を記述したものです。そのため、プレイリストを編集しても記録されている映像自体(オリジナルのタイトル)に変化はありません。

プレイリストを作るには

● プレイリストを作るには、「タイトルを集めて作る方法」と、「お気に入りのシーンを集めて作る方法」の2つがあります。

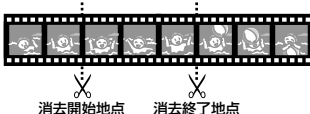
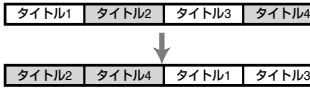
タイトル(録画した番組)を集めて作る

録画したタイトルの中からお気に入りのタイトルを集めたり、タイトルの順番を入れ替えたりできます。

シーンを集めて作る

お気に入りのシーンなど、タイトルの中にある一部分の映像だけを集めることができます。

ご注意

次のタイトルは、編集できません。

- ビデオモードのDVD-RW/-Rに録画したタイトル
- タイトル保護(**152**ページ)、ディスク保護(**153**ページ)を設定したディスク内のタイトル
- ダビング予約を設定したタイトル
- VHSテープに録画したタイトル

次のタイトルは、プレイリストが作れません。

- HDDに録画モード「DR」で録画したタイトル
- ビデオモードのDVD-RW/-Rに録画したタイトル

編集したあとに、次のようなことがあります。

- チャプターマークの追加やA-B消去などの編集を行った場合、編集画面と実際に編集された画面では、多少のズレが発生する場合があります。
- 他のDVDレコーダーでフレーム単位の編集をしたディスクを再生したときは、開始地点、終了地点がずれたり、サムネイルが違った画面になる場合があります。

編集の操作でできること

● 本機では、以下の編集が楽しめます。

対象	やりたいこと	操作方法
プレイリスト／オリジナル	**●タイトルの一部分を消したい** 消したい部分の「はじまり」と「終わり」を指定して消せます。	A-B消去（**108**ページ）
プレイリスト／オリジナル	**●タイトルリストのサムネイル表示画像を変えたい** タイトルリストに表示されるサムネイル画像を、好きなシーンに変えられます。	サムネイル設定（**110**ページ）
プレイリスト／オリジナル	**●チャプターを分割したい/つなぎたい** 頭出しがしやすいように、チャプターを分けられます。	チャプター分割（**112**ページ）
プレイリスト／オリジナル	また、いくつかのチャプターをつなぐこともできます。	チャプター結合（**114**ページ）
プレイリスト	**●プレイリストを作りたい** プレイリストを作ります。	プレイリストを作る（**116**ページ）
プレイリスト	**●タイトルの最後に別のシーンを入れたい** 他のタイトルのシーンを、タイトルの最後に付け足せます。	シーン追加（**119**ページ）
プレイリスト	**●タイトルの順序を変えたい** タイトルの再生順序を変えられます。	タイトル移動（**122**ページ）

フレーム単位の編集をしたいとき

● 映像は、1秒当たり30コマ（30フレーム）で記録されます。より細かくシーンを選びたいときには、1コマずつ映像を選択できます。

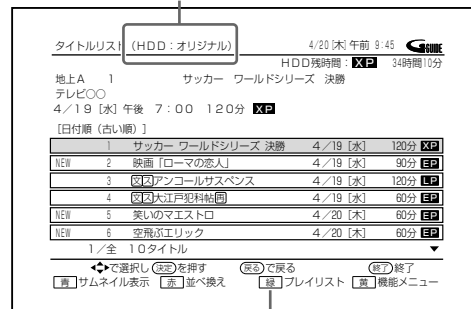
- フレーム表示は一時停止、コマ送り・コマ戻し時以外は「00」と表示されます。

- フレーム単位の編集は、コマ送り、コマ戻しして行います。
- HDDに高速ダビング設定を「入」で録画したタイトルは、0.5秒単位の編集精度となります。

※高速ダビング設定を「入」で録画または予約録画したタイトルは、フレーム単位の編集ができません。
フレーム単位の編集をするときは、タイトルリストを表示させ、機能メニューの高速ダビング設定解除をします。（**96**ページ）

再生・編集をするとき

● 「オリジナル」と「プレイリスト」を切り換えます。

（例）オリジナルの表示

（緑）ボタンで切り換えます。

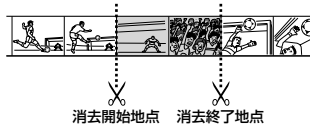
● 本機は、編集した映像のつなぎ目が、なめらかに再生できるシームレス再生機能を搭載しています。（ただし、シーンのつなぎ目が1秒程度ずれたり、静止画となる場合があります。）

タイトルの一部分を削除する(A-B消去)

HDD -RWVR -RVR

はじめにお読みください

● タイトル内の一部分(シーン)を消去することができます。

消去開始地点　消去終了地点

ご注意

- A-B消去をする前に、「編集をする前に」(**106**ページ)をご覧ください。
- 「オリジナル」から消去した映像は、完全に消去されます。元に戻すことはできませんので十分注意し、内容を確認してから操作してください。(プレイリストを消去しても、プレイリストの元になるオリジナルの映像は消去されません。)
- 一度の操作でA-B消去ができるのは、1シーンまでです。2つ以上のシーンを一度の操作で消去することはできません。
- A-B消去は1タイトルあたり50回までできます。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、A-B消去ができません。

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1 HDDまたはDVDを押し、編集したいモードに切り換える

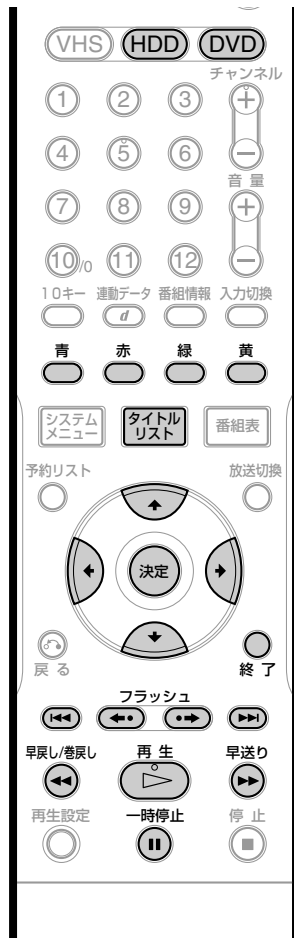
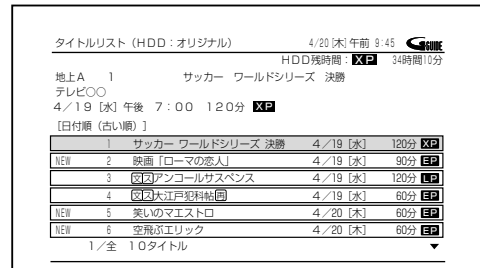
- DVDのタイトルを編集するときは、DVDをセットしてください。

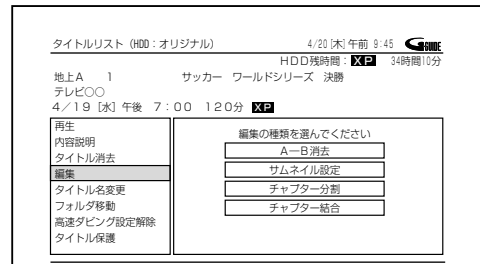
2

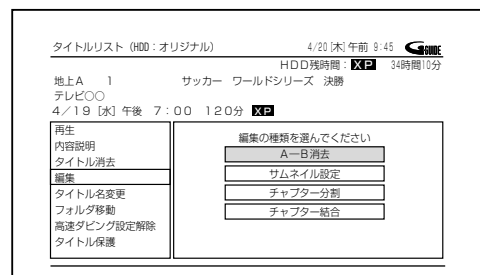
① タイトルリストを押し、タイトルリストを表示する

- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、(青:サムネイル表示)を押します。

② (緑:プレイリストまたはオリジナル)を押して、タイトルリストの表示内容をオリジナルまたはプレイリストに切り換える

- プレイリストについては**116**ページをご覧ください。

3 編集したいタイトルを↑↓で選び、(黄:機能メニュー)を押す

- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で編集したいタイトルを選びます。

4 ↑↓で「編集」を選び、決定を押す

5 ↑↓を押して「A-B消去」を選び、決定を押す

- 選んだタイトルが一時停止の状態になります。

タイトルリスト (HDD：オリジナル)　4/20 [木] 午前 9:45
HDD残時間：XP 34時間10分
地上A 1　サッカー ワールドシリーズ 決勝
テレビ○○
4／19 [水] 午後 7：00 120分 XP
再生 / 内容説明 / タイトル消去 / 編集 / タイトル名変更 / フォルダ移動 / 高速ダビング設定解除 / タイトル保護
編集の種類を選んでください
A−B消去 / サムネイル設定 / チャプター分割 / チャプター結合

6 (再生)を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- 消去するシーンの「**開始地点**」と「**終了地点**」を探します。

開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り/早戻し

シーンを探すときは(早戻し)、(早送り)、(フラッシュー)、(フラッシュ+)が便利です。

チャプターの頭出し

選択するシーンが別のチャプターにある場合、(前)または(次)で、チャプターの頭出しをします。

7 消去するシーンの開始地点に近くなったら(一時停止)を押す

- 早送り中、早戻し中は(再生)を押してから(一時停止)を押します。

8 (次)を押して、消去したい開始地点を探す

- 一時停止した後に(次)を押して離すと、コマ送り再生になります。(前)を押して離すとコマ戻し再生になります。
- 一時停止した後に(次)を押し続けるとスロー再生になります。

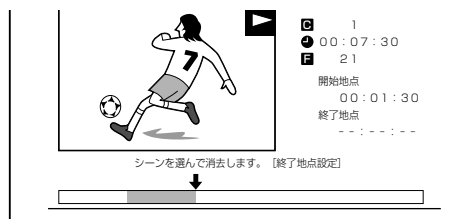
9 消去するシーンの開始地点で、決定を押す

- 消去するシーンの開始地点が決まります。
- 早送り中･早戻し中は、(再生)を押してから決定を押します。

10 引き続き、消去するシーンの終了地点を探す

- 開始地点を探すときと同じボタンが使えます。

11 消去するシーンの終了地点で、決定を押す

- 消去するシーンの終了地点が決まります
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送り中･早戻し中は、(再生)を押してから決定を押します。

12 内容を確認するときは(赤:内容確認)を押す

- 選んだ範囲を消去した結果が確認できます。

13 ←を押して「する」を選び、決定を押す

C 1
00:07:30
F 21
開始地点 00:01:30
終了地点 00:07:30
消去を実行しますか？
する　しない

- 選んだ範囲の映像が消去されます。
- 「しない」を選んだときは、手順**11**の画面に戻り、消去する範囲を選び直せます。

14 A-B消去を続けて行わないときは←→で「しない」を選び、決定を押す

- 手順**5**の画面に戻ります。
- 「する」を選んだときは、手順**6**に戻り、引き続きシーン消去の操作ができます。

15 ○(終了)を押す

- 編集の操作が終了します。

ちょっと一言

操作の取り消しについて

- 「【緑】編集取消」が表示されているときは、(緑)を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

消去する範囲の選択について

- 消去するシーンをフレーム単位(1コマずつ)で選びたいときは、次のように操作します。
  ① 開始地点･終了地点の手前で(一時停止)を押す。
  ② (次)または(前)を押してコマ送り再生をする。(フレームごとにコマ送り/コマ戻しされます。)
- チャプターの先頭に近いところを開始地点として選んだときは、チャプターの先頭が開始地点となります。希望のところを開始地点にしたいときは、直前のチャプターと「チャプター結合」(**114**ページ)をしてから開始地点を選び直してください。
- チャプターの最後に近いところを終了地点として選んだときは、チャプターの最後が終了地点となります。希望のところを終了地点にしたいときは、直後のチャプターと「チャプター結合」(**114**ページ)をしてから終了地点を選び直してください。

タイトルリストの画像を変更する（サムネイル設定）

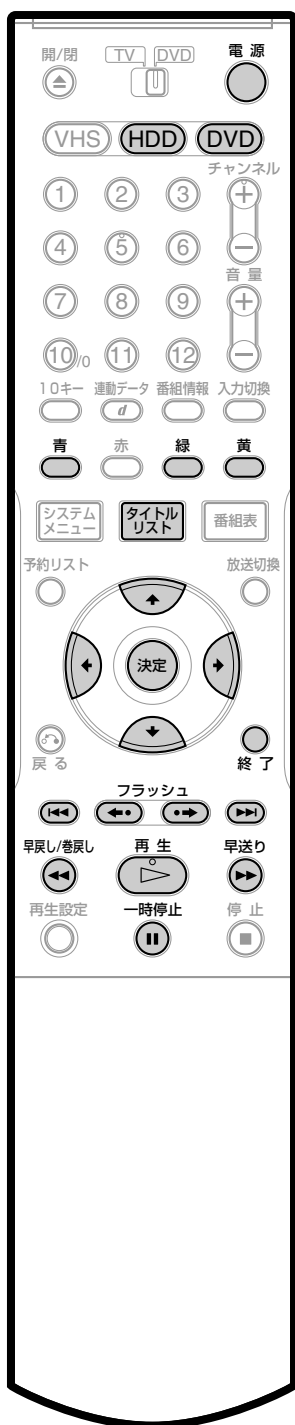
HDD　-RW VR　-R VR

☞はじめにお読みください

● タイトルリストのサムネイル表示に表示されるタイトル画像を、お好みの画像に変えることができます。

ご注意

- サムネイルを変更したタイトルをダビングしたとき、ダビングされたタイトルのサムネイルは変更前の画面に戻ります。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、サムネイル設定ができません。

タイトルリストのサムネイル表示

タイトルリスト（HDD：オリジナル）　4/20［木］午前 9:45　G GUIDE
HDD残時間：XP　34時間10分
地上A　1　サッカー　ワールドシリーズ　決勝
テレビ○○
4／19［水］午後　7：00　120分 XP
1 番組１　2 番組２　3 番組３
4 NEW 番組４　5 NEW 番組５　6 NEW 番組６
で選択し（決定）を押す　（戻る）で戻る　（終了）終了
青 一覧表示　赤 ﾁｬﾌﾟﾀｰ単位　緑 プレイリスト　黄 機能メニュー

サムネイル

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1 （HDD）または（DVD）を押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDをセットしてください。

2

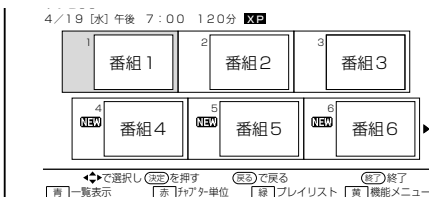
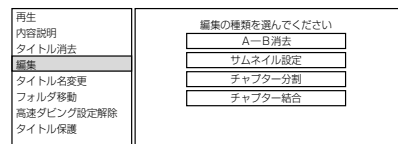
① （タイトルリスト）を押し、タイトルリストを表示する
② （青：サムネイル表示）を押し、サムネイル表示にする。
③ （緑：プレイリストまたはオリジナル）を押して、タイトルリストの表示内容をオリジナルまたはプレイリストに切り換える

- プレイリストについては**116**ページをご覧ください。

3 編集したいタイトルを↑↓←→で選び、（黄：機能メニュー）を押す

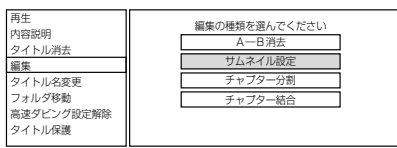
4 ↑↓で「編集」を選び、（決定）を押す

再生
内容説明
タイトル消去
編集
タイトル名変更
フォルダ移動
高速ダビング設定解除
タイトル保護

編集の種類を選んでください
A―B消去
サムネイル設定
チャプター分割
チャプター結合

5 ⬆⬇を押して「サムネイル設定」を選び、(決定)を押す

- 選んだタイトルが一時停止の状態になります。

再生
内容説明
タイトル消去
編集
タイトル名変更
フォルダ移動
高速ダビング設定解除
タイトル保護

編集の種類を選んでください
A—B消去
サムネイル設定
チャプター分割
チャプター結合

6 (再生)を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- サムネイルにするシーンを探します。

開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り/早戻し

シーンを探すときは(早戻し)、(早送り)、(フラッシュー)、(フラッシュ+)が便利です。

チャプターの頭出し

選択するシーンが別のチャプターにある場合、(前)または(次)で、チャプターの頭出しをします。

7 サムネイルにしたいシーンに近くなったら(一時停止)を押す

- 早送り中、早戻し中は(再生)を押してから(一時停止)を押します。

8 (次)を押して、サムネイルにしたいシーンを探す

- 一時停止した後に(次)を押して離すと、コマ送り再生になります。(前)を押して離すとコマ戻し再生になります。
- 一時停止した後に(次)を押し続けるとスロー再生になります。

9 サムネイルにしたいシーンで(決定)を押す

- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送り中·早戻し中は、(再生)を押してから(決定)を押します。

10 このシーンでよければ、➡を押して「する」を選び、(決定)を押す

- タイトルリストで表示される画面が決定し、手順**5**の画面に戻ります。

- 「しない」を選んだときは、手順**6**に戻り、シーンを選び直してください。

11 (終了)を押す

- 編集の操作が終了します。

ちょっと一言

操作の取り消しについて

- 「【緑】編集取消」が表示されているときは、(緑)を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

ご注意

- ダビングしたときは、作成したサムネイルはコピーされません。

タイトルを途中で区切る(チャプター分割)

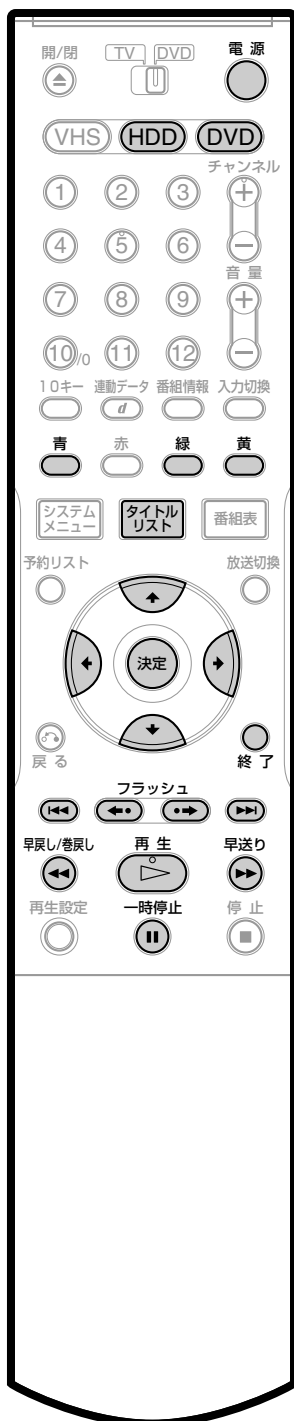
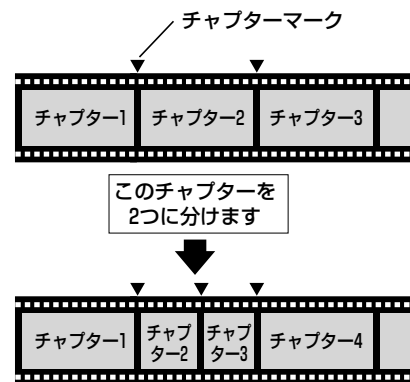
HDD -RW VR -R VR

☞はじめにお読みください

● 1つのタイトル(録画した番組)はいくつかのチャプター(章)に区切られています。
このチャプターをお好みの位置で分割することができます。

● シーンの検索やチャプター単位の編集やダビングが、より便利になります。

ご注意

- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、チャプター分割ができません。

操作の準備 本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1 HDDまたはDVDを押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDをセットしてください。

2 ① タイトルリスト を押し、タイトルリストを表示する

- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、(青:サムネイル表示)を押します。

② (緑:プレイリストまたはオリジナル)を押して、タイトルリストの表示内容をオリジナルまたはプレイリストに切り換える

- プレイリストについては**116**ページをご覧ください。

3 編集したいタイトルを↑↓で選び、(黄:機能メニュー)を押す

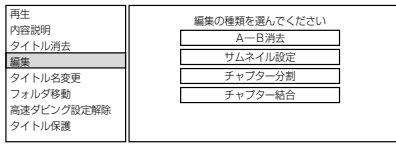
	1	サッカー ワールドシリーズ 決勝	4/19[水]	120分	XP
NEW	2	映画「ローマの恋人」	4/19[水]	90分	EP
	3	文ス アンコールサスペンス	4/19[水]	120分	LP
	4	文ス 大江戸犯科帖 再	4/19[水]	60分	EP
NEW	5	笑いのマエストロ	4/20[木]	60分	EP
NEW	6	空飛ぶエリック	4/20[木]	60分	EP

1/全 10タイトル ▼

- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で編集したいタイトルを選びます。

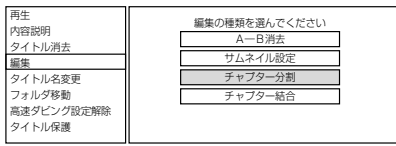
4 ⬆⬇で「編集」を選び、(決定)を押す

再生
内容説明
タイトル消去
編集
タイトル名変更
フォルダ移動
高速ダビング設定解除
タイトル保護

編集の種類を選んでください
A—B消去
サムネイル設定
チャプター分割
チャプター結合

5 ⬆⬇を押して「チャプター分割」を選び、(決定)を押す

- 選んだタイトルが一時停止の状態になります。

再生
内容説明
タイトル消去
編集
タイトル名変更
フォルダ移動
高速ダビング設定解除
タイトル保護

編集の種類を選んでください
A—B消去
サムネイル設定
チャプター分割
チャプター結合

6 (再生)を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- 分割地点を探します。

開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り/早戻し

シーンを探すときは(早戻し)、(早送り)、(フラッシュ−)、(フラッシュ+)が便利です。

チャプターの頭出し

選択するシーンが別のチャプターにある場合、(前)または(次)で、チャプターの頭出しをします。

7 分割したいシーンに近くなったら(一時停止)を押す

- 早送り中、早戻し中は(再生)を押してから(一時停止)を押します。

8 (次)を押して、分割したいシーンを探す

- 一時停止した後に(次)を押して離すと、コマ送り再生になります。(前)を押して離すとコマ戻し再生になります。
- 一時停止した後に(次)を押し続けるとスロー再生になります。

9 分割地点で(決定)を押す

- 分割地点が決まります。この地点にチャプターマークがつきます。
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送り中･早戻し中は、(再生)を押してから(決定)を押します。

10 チャプター分割を続けて行わないときは➡を押して「しない」を選び、(決定)を押す

- 手順5の画面に戻ります。

- 「する」を選んだときは、手順6に戻り、引き続きチャプター分割の操作ができます。

11 ◯(終了)を押す

- 編集の操作が終了します。

ちょっと一言

操作の取り消しについて

- 「【緑】編集取消」が表示されているときは、(緑)を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

ご注意

- 3秒以上の間隔を開けて分割してください。それより短い間隔では分割できません。
- HDDに録画モード「DR」で録画したタイトルと「DR」以外の録画モードで録画したタイトルのそれぞれにチャプターが4000あるとき、DVDにチャプターが999あるときは、それ以上分割することはできません。
- ここで追加されるチャプターマークは、再生･録画中のチャプターマークと同じです。

チャプターを結合する(チャプター結合)

HDD -RW VR -R VR

はじめにお読みください

- 連続したチャプター(章)を、10個までつなぐことができます。
- チャプターをつなぎ、1つのチャプターにできます。
- シーンの検索やチャプター単位の編集やダビングが、より便利になります。

ご注意

- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、チャプター結合ができません。

ちょっと一言

- 結合できるチャプターは、録画·再生中にリモコンふた内の(チャプターマーク)で分割したチャプターと、自動チャプターマーク設定(**162**ページ)で分割されたチャプター、編集でチャプター分割したチャプターです。

操作の準備 本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1 HDDまたはDVDを押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDをセットしてください。

2 ① タイトルリストを押し、タイトルリストを表示する

- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、(青:サムネイル表示)を押します。

② (緑:プレイリストまたはオリジナル)を押して、タイトルリストの表示内容をオリジナルまたはプレイリストに切り換える

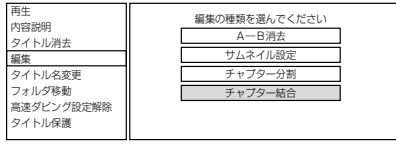
- プレイリストについては**116**ページをご覧ください。

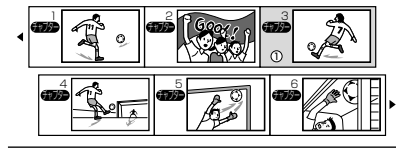
3 編集したいタイトルを↑↓で選び、(黄:機能メニュー)を押す

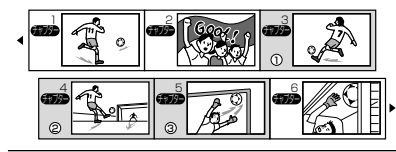
- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で編集したいタイトルを選びます。

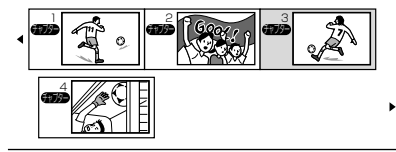
4 ↑↓で「編集」を選び、決定を押す

5 ↑↓で「チャプター結合」を選び、決定を押す

再生
内容説明
タイトル消去
編集
タイトル名変更
フォルダ移動
高速ダビング設定解除
タイトル保護
編集の種類を選んでください
A―B消去
サムネイル設定
チャプター分割
チャプター結合

6 ↑↓←→を押してつなぎたいチャプターの1つめを選び、決定を押す

- 選択したチャプターに番号が付きます。
- キャンセルするときは、もう一度決定を押します。

7 引き続き、2つめを↑↓←→で選び、決定を押す

- 連続したチャプターを10個まで繰り返し選べます。

8 （黄:選択終了）を押す

- 選んだチャプターがつながり、1つのチャプターになります。

9 ◯(終了)を押す

- 編集の操作が終了します。

ちょっと一言

操作の取り消しについて

- 「【緑】編集取消」が表示されているときは、（緑）を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

プレイリストを作る

HDD -RWVR -RVR

☞はじめにお読みください

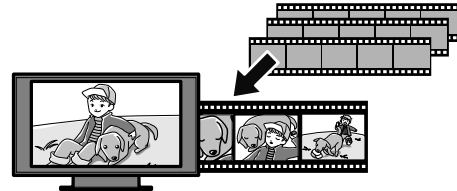
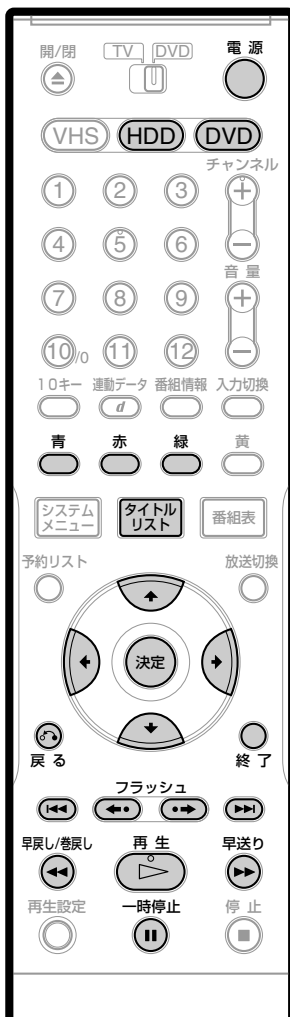
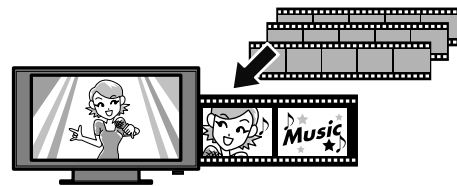
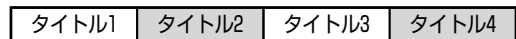
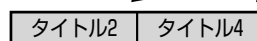
- 「プレイリスト」とは、オリジナルのタイトル(録画した番組)を元に作られた仮想のタイトルのことです。
  オリジナルのタイトルには手を加えずに編集できます。
- 「プレイリスト」を作ると、タイトルの再生順を自由に決められます。
- タイトルの再生順だけでなく、お気に入りのシーンを選んでプレイリストにすることもできます。
- プレイリストの作り方には次の2つがあります。
  - 「タイトルから作る」→**116**ページ
  - 「シーンを選んで作る」→**117**ページ
- プレイリストは映像をコピーしたものではないので、少ないディスクスペースで編集できます。

ご注意

- HDDに録画モード「DR」で録画したタイトルは、プレイリストが作れません。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、プレイリストが作れません。
- 作成できるプレイリストのタイトル数は、HDDで999タイトル、DVDで99タイトルです。

プレイリストの便利な使いかた(例)

- 録画した番組はそのまま残すことができます。

1. 録りためた家族やペットのビデオ画像を編集して保存版を作りたい

2. 録りためた音楽番組から、好きなミュージシャンのビデオクリップを作りたい

タイトル(またはチャプター)を選んでプレイリストを作る

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1 (HDD)または(DVD)を押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを選ぶときは、DVDをセットしてください。

2 (タイトルリスト)を押し、タイトルリストを表示する

- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、(青:サムネイル表示)を押します。

3 （緑：プレイリスト）を押して、プレイリストに切り換える

- プレイリストが1つもないときは、「新規作成」というタイトル枠が選択された状態になります。
- （青）を押すと、一覧表示とサムネイル表示を切り換えられます。

4 ⬆⬇を押して「新規作成」の枠を選び、決定を押す

- サムネイル表示にしているときは、⬆⬇⬅➡で「新規作成」を選びます。

5 ⬆⬇を押して「タイトル/チャプター切出し」を選び、決定を押す

タイトルリスト（HDD：プレイリスト） 4/20［木］午前 9:45
HDD残時間：XP 34時間10分

プレイリスト新規作成

オリジナルからプレイリストにする範囲を指定し、
新しいプレイリストを作成します。

タイトル/チャプター切出し

オリジナルのタイトル、チャプターを
全て追加します。

シーン切出し

オリジナルの映像の一部分（シーン）を
追加します。

6 ⬆⬇を押してプレイリストにしたいタイトルを選び、決定を押す

編集（HDD：オリジナル） 4/20［木］午前 9:45
HDD残時間：XP 34時間10分
地上A 1 サッカー ワールドシリーズ 決勝
テレビ○○
4／19［水］午後 7：00 120分 XP
［日付順（古い順）］

	1	サッカー ワールドシリーズ 決勝	4／19［水］	120分	XP
NEW	2	映画「ローマの恋人」	4／19［水］	90分	EP
	3	図図アンコールサスペンス	4／19［水］	120分	LP
	4	図図大江戸犯科帖囲	4／19［水］	60分	EP
NEW	5	笑いのマエストロ	4／20［木］	60分	EP
NEW	6	空飛ぶエリック	4／20［木］	60分	EP

1／全 10タイトル

- サムネイル表示にしているときは、⬆⬇⬅➡でプレイリストにしたいタイトルを選びます。
- チャプターを選んでプレイリストを作るときは、サムネイル表示で（赤：チャプター単位）を押してください。
- タイトルリストの最後に新しいタイトルが追加されます。

7 引き続きプレイリストを作成したいときは、手順4 ～ 6の操作を行う

8 ◎（終了）を押す

- 編集の操作が終了します。

ご注意

- オリジナルタイトルに設定されているサムネイルやチャプターマークは、プレイリストにはコピーされません。

シーンを選んでプレイリストを作る

操作の準備 本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1 HDDまたはDVDを押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを選ぶときは、DVDをセットしてください。

2 タイトルリスト を押し、タイトルリストを表示する

- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、（青：サムネイル表示）を押します。

3 （緑：プレイリスト）を押して、プレイリストに切り換える

- プレイリストが1つもないときは、「新規作成」というタイトル枠が選択された状態になります。
- （青）を押すと、一覧表示とサムネイル表示を切り換えられます。

4 ⬆⬇を押して「新規作成」の枠を選び、決定を押す

- サムネイル表示にしているときは、⬆⬇⬅➡で「新規作成」を選びます。

5 ⬆⬇を押して「シーン切出し」を選び、決定を押す

HDD・DVDの編集

次のページにつづく⇨

6 指定したいシーンのあるタイトルを↑↓を押して選び、(決定)を押す

編集（HDD：オリジナル）　4/20［木］午前 9：45　G-GUIDE

HDD残時間：XP　34時間10分

地上A　1　サッカー　ワールドシリーズ　決勝

テレビ○○

4／19［水］午後　7：00　120分　XP

［日付順（古い順）］

	1	サッカー ワールドシリーズ 決勝	4／19［水］	120分	XP
NEW	2	映画「ローマの恋人」	4／19［水］	90分	EP
	3	文ス アンコールサスペンス	4／19［水］	120分	LP
	4	文ス 大江戸犯科帖 再	4／19［水］	60分	EP
NEW	5	笑いのマエストロ	4／20［木］	60分	EP
NEW	6	空飛ぶエリック	4／20［木］	60分	EP

1／全　10タイトル

- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→でプレイリストにしたいタイトルを選びます。

7 (再生)を押して、再生を始める

- シーンの「**開始地点**」と「**終了地点**」を探します。

開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り/早戻し

シーンを探すときは(早戻し)、(早送り)、(フラッシュー)、(フラッシュ＋)が便利です。

チャプターの頭出し

選択するシーンが別のチャプターにある場合、(前)または(次)で、チャプターの頭出しをします。

8 指定したいシーンに近くなったら(一時停止)を押す

- 早送り中、早戻し中は(再生)を押してから(一時停止)を押します。

9 (次)を押して、指定したいシーンを探す

- 一時停止した後に(次)を押して離すと、コマ送り再生になります。(前)を押して離すとコマ戻し再生になります。
- 一時停止した後に(次)を押し続けるとスロー再生になります。

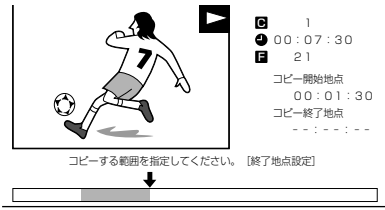
10 シーンの開始地点で、(決定)を押す

- プレイリストにするシーンの開始地点が決まります。
- 早送り中･早戻し中は、(再生)を押してから(決定)を押します。
- (戻る)を押すと、開始地点を選び直せます。

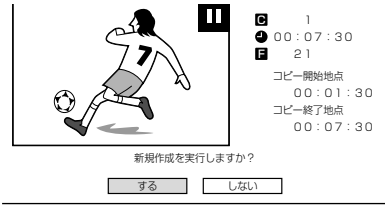
11 引き続き、シーンの終了地点を探す

- 開始地点を探すときと同じボタンが使えます。

12 シーンの終了地点で、(決定)を押す

- プレイリストにするシーンの終了地点が決まります。
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送り中･早戻し中は、(再生)を押してから(決定)を押します。
- (戻る)を押すと、終了地点を選び直せます。

13 内容を確認するときは(赤:内容確認)を押す

- 選んだシーンが再生されます。

14 ←を押して「する」を選び、(決定)を押す

- 選んだ範囲の映像がプレイリストとして作成され、手順**4**の画面に戻ります。
- 「しない」を選んだときは、手順**12**の画面に戻り、終了地点を選び直せます。
- 他のシーンもプレイリストにしたいときは、手順**4**～**14**を繰り返します。

15 (終了)を押す

- 編集の操作が終了します。
- 画面には、選んだシーンが1つのタイトルとして表示されます。

ご注意

- 3秒より短い範囲は選べません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集（録画）ができないことがあります。

ちょっと一言

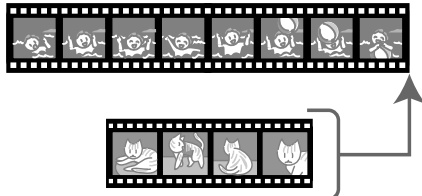
シーンの選択について

- シーンをフレーム単位（1コマずつ）で選びたいときは、次のように操作します。
  ① 開始地点･終了地点の手前で(一時停止)を押す。
  ② (前)または(次)を押してコマ送り再生をする。（フレームごとにコマ送り/コマ戻しされます。）
- チャプターの先頭に近いところを開始地点として選んだときは、チャプターの先頭が開始地点となります。希望のところを開始地点にしたいときは、直前のチャプターと「チャプター結合」（**114**ページ）をしてから開始地点を選び直してください。
- チャプターの最後に近いところを終了地点として選んだときは、チャプターの最後が終了地点となります。希望のところを終了地点にしたいときは、直後のチャプターと「チャプター結合」（**114**ページ）をしてから終了地点を選び直してください。

プレイリストにタイトルを追加する（シーン追加）

HDD -RW VR -R VR

☞はじめにお読みください

- オリジナルのタイトル（録画した番組）をプレイリストの最後に追加できます。
- 追加のしかたには次の2つがあります。
  - 「タイトルやチャプターを選んで追加する」
  - 「お好みのシーンを選んで追加する」

ご注意

- ビデオモードのDVD-RW/-Rには、シーン追加ができません。

タイトルやチャプターを選んで追加する

操作の準備 本機を楽しむための準備操作をする
- 12ページをご覧ください。

1 HDDまたはDVDを押し、編集したいモードに切り換える
- DVDのタイトルを選ぶときは、DVDをセットしてください。

2 タイトルリストを押し、タイトルリストを表示する
- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、（青：サムネイル表示）を押します。

3 （緑：プレイリスト）を押して、プレイリストに切り換える
- プレイリストが1つもないときは、「新規作成」というタイトル枠が選択された状態になります。
- （青）を押すと、一覧表示とサムネイル表示を切り換えられます。

4 編集したいタイトルを↑↓を押して選び、（黄：機能メニュー）を押す

- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で編集したいタイトルを選びます。

5 ↑↓で「編集」を選び、決定を押す

6 ↑↓を押して「シーン追加」を選び、決定を押す

7 ↑↓を押して「タイトル/チャプター追加」を選び、決定を押す

8 ↑↓を押して追加したいタイトル（チャプター）を選んで決定を押す
- サムネイル表示にしているときは↑↓←→で追加したいタイトルを選びます。
- チャプターを選ぶときは、（赤：チャプター単位）を押します。

次のページにつづく⇨

9 内容を確認するときは(赤:内容確認)を押す

- 選んだタイトル(チャプター)が再生されます。

10 ←を押して「する」を選び、決定を押す

- 「しない」を選んだときは、手順**8**に戻り、タイトル(またはチャプター)を選び直すことができます。

11 シーン追加を続けて行わないときは、←→を押して「しない」を選び、決定を押す

- 手順**6**の画面に戻ります。
- 「する」を選んだときは、手順**7**に戻り、引き続きシーン追加の操作ができます。

12 (終了)を押す

- 編集の操作が終了します。

ちょっと一言

- HDDに録画モード「DR」以外で録画したタイトル、DVD-RW/-RディスクにVRモードで録画したタイトルの場合、シーン追加は1タイトルあたり50回までできます。
  1回の操作でシーン追加できるのは、1シーンです。

操作の取り消しについて

- 「【緑】編集取消」が表示されているときは、(緑)を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

ご注意

- シーンを選んで追加するときは、3秒より短い範囲は選べません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集(録画)ができないことがあります。

お好みのシーンを選んで追加する

操作の準備 本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1 HDDまたはDVDを押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDをセットしてください。

2 タイトルリストを押し、タイトルリストを表示する

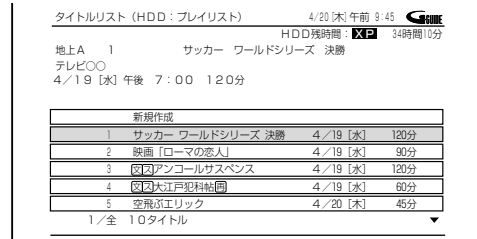
- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、(青:サムネイル表示)を押します。

3 (緑:プレイリスト)を押して、プレイリストに切り換える

- プレイリストが1つもないときは、「新規作成」というタイトル枠が選択された状態になります。
- (青)を押すと、一覧表示とサムネイル表示を切り換えられます。

4 編集したいタイトルを↑↓を押して選び、(黄:機能メニュー)を押す

- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で編集したいタイトルを選びます。

5 ↑↓で「編集」を選び、決定を押す

6 ↑↓を押して「シーン追加」を選び、決定を押す

7 ↑↓を押して「シーン指定追加」を選び、決定を押す

8 ↑↓を押して、追加したいシーンのあるタイトルを選び、決定を押す

ご注意

- シーンを選んで追加するときは、3秒より短い範囲は選べません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集(録画)ができないことがあります。

9 (再生)を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- 追加するシーンの「**開始地点**」と「**終了地点**」を探します。

開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り/早戻し
シーンを探すときは(早戻し)、(早送り)、(フラッシュー)、(フラッシュ+)が便利です。

チャプターの頭出し
選択するシーンが別のチャプターにある場合、(前)または(次)で、チャプターの頭出しをします。

10 追加したいシーンに近くなったら(一時停止)を押す

- 早送り中、早戻し中は(再生)を押してから(一時停止)を押します。

11 (次)を押して、追加したいシーンを探す

- 一時停止した後に(次)を押して離すと、コマ送り再生になります。(前)を押して離すとコマ戻し再生になります。
- 一時停止した後に(次)を押し続けるとスロー再生になります。

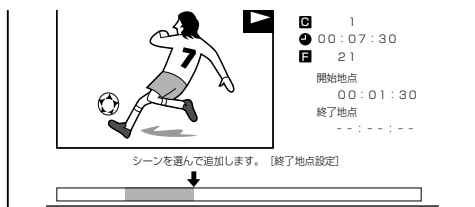
12 追加するシーンの開始地点で、決定を押す

- 追加するシーンの開始地点が決まります。
- 早送り中･早戻し中は、(再生)を押してから決定を押します。

13 引き続き、追加するシーンの終了地点を探す

- 開始地点を探すときと同じボタンが使えます。

14 追加したいシーンの終了地点で、決定を押す

- 追加するシーンの終了地点が決まります(タイトルが一時停止します)。
- 早送り中･早戻し中は、(再生)を押してから決定を押します。

15 内容を確認するときは(赤:内容確認)を押す

- 選んだシーンが再生されます。

16 ←を押して「する」を選び、決定を押す

- 選んだシーンやタイトルが追加されます。
- 追加したシーンやタイトルは、1つのプレイリストとして登録されます。
- 「しない」を選ぶと、手順**13**に戻ります。

17 シーン追加を続けて行わないときは➡を押して「しない」を選び、決定を押す

- 手順**6**に戻ります。
- 「する」を選んだときは、手順**7**に戻り、引き続きシーン追加の操作ができます。

18 (終了)を押す

- 編集の操作が終了します。

ちょっと一言

- HDDに録画モード「DR」以外で録画したタイトル、DVD-RW/-RディスクにVRモードで録画したタイトルの場合、シーン追加は1タイトルあたり50回までできます。

操作の取り消しについて

- 「【緑】編集取消」が表示されているときは、(緑)を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

シーンの選択について

- シーンをフレーム単位(1コマずつ)で選びたいときは次のように操作します。
  ①開始地点･終了地点の手前で(一時停止)を押す。
  ②(次)または(前)を押してコマ送り再生をする。(フレームごとにコマ送り/コマ戻しされます。)
- チャプターの先頭に近いところを開始地点として選んだときは、チャプターの先頭が開始地点となります。希望のところを開始地点にしたいときは、直前のチャプターと「チャプター結合」(**114**ページ)をしてから開始地点を選び直してください。
- チャプターの最後に近いところを終了地点として選んだときは、チャプターの最後が終了地点となります。希望のところを終了地点にしたいときは、直後のチャプターと「チャプター結合」(**114**ページ)をしてから終了地点を選び直してください。

タイトルを移動する(タイトル移動)

HDD -RWVR -RVR

はじめにお読みください

● タイトル(録画した番組)の順序を自由に変えられます。
● 「一覧表示」でも「サムネイル表示」でも同じ手順で操作できます。

ご注意

次の場合はタイトル移動ができません。
- オリジナルタイトル
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスク

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
- **12**ページをご覧ください。

1 (HDD)または(DVD)を押し、編集したいモードに切り換える
- DVDのタイトルを編集するときは、DVDをセットしてください。

2 (タイトルリスト)を押し、タイトルリストを表示する
- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、(青:サムネイル表示)を押します。

3 (緑:プレイリスト)を押して、プレイリストに切り換える
- プレイリストが1つもないときは、「新規作成」というタイトル枠が選択された状態になります。
- (青)を押すと、一覧表示とサムネイル表示を切り換えられます。

4 編集したいタイトルを↑↓を押して選び、(黄:機能メニュー)を押す

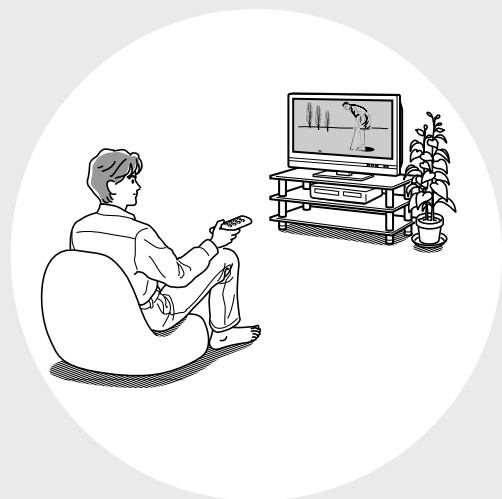
- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で編集したいタイトルを選びます。

5 ↑↓で「編集」を選び、(決定)を押す

6 ↑↓を押して「タイトル移動」を選び、(決定)を押す

7 ↑↓で移動先を指定し、(決定)を押す

- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で移動先を指定します。
- 選んだタイトルが、指定した場所に移動します。
- 選んだタイトルよりも前の位置を指定すると、選んだタイトルは移動先として指定したタイトルの直前に移動します。
- 選んだタイトルより後ろの位置を指定すると、選んだタイトルは移動先として指定したタイトルの直後に移動します。

8 ◯(終了)を押す
- 編集の操作が終了します。

ちょっと一言

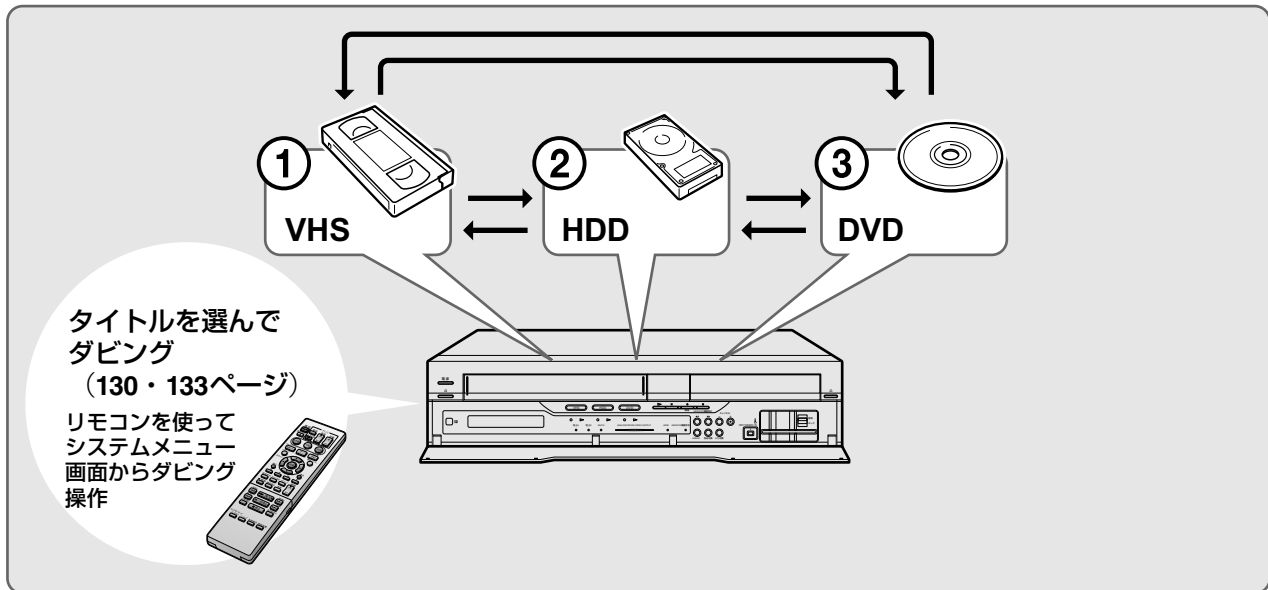
操作の取り消しについて
- 「【緑】編集取消」が表示されているときは、(緑)を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

ダビング

もくじ　ページ

ダビング

ダビングについて

● 本機のHDD、DVD、VHSの間で、ダビングできます。また、外部機器からのダビングもできます。
本機でできるダビングは、次のとおりです。

本機を使用しない時間にダビングしたい場合は、ダビング予約が便利です。

ダビング予約 →136ページ
（HDD←→DVDのダビングのみ）
VHSテープとHDDまたはDVD間でのダビング予約はできません。

ちょっと一言

ディスクについて

- 本機で使えるディスクについては、「接続と準備」の「本機で使えるディスクについて」をご覧ください。

ダビングをする前に

ダビングの種類と方法について

- ダビングの種類として、「高速ダビング」と「録画モード変換ダビング」の2つの種類があります。
- ダビングの方法として「すぐにダビング」と「ダビング予約」の2つの方法があります。
- VHSテープとHDDまたはDVD間のダビングでは、ダビングの種類は「録画モード変換ダビング」、ダビングの方法は「すぐにダビング」の組合わせのみとなります。

すばやくダビングする～「高速ダビング」

録画されたタイトルを画質を劣化させることなく、そのままの画質でダビングします。最短の所要時間は次のとおりです。

HDDからDVD-RW/-R、DVD-RW/-R（VRモード）からHDDへの高速ダビング所要時間一覧（60分番組の場合）※1

ダビング元	HDDから		DVD-RW/-R（VRモード）から
ダビング先	DVD-RW	DVD-R※3	HDD
速度※2 / モード	6倍速※4	8倍速※4	4倍速
XP	約10分	約8分	約15分
SP	約5分	約3分45秒	約7分30秒
LP	約2分30秒	約2分	約5分
EP	約1分40秒	約1分15秒	約2分30秒
MN01	約1分15秒	約56秒	約2分

※1 表中の時間は目安です。実際の所要時間には、ディスク管理情報の作成時間も加わります。
※2 本機の記録速度の最大値です。ディスクの状態によっては、この値と異なる場合があります。また、最大値を超える記録速度に対応したディスクには、本機の最大速度で記録できないことがあります。
※3 8倍速以上のDVD-Rディスク使用時の本機の記録速度は、最大8倍速になります。
※4「1回だけ録画可能」の番組を高速ダビングしたときは、高速記録対応のディスクを使用しても､本機の最大速度で記録できません。（**126**ページ）

ご注意

- ビデオモードのDVD-RW/-RディスクからHDDへの高速ダビングはできません。
- HDDに録画モード「DR」で録画したタイトルはDVDに高速ダビングできません。
- 高速ダビング中は、ダビング中の映像は見られません。（放送中の番組の画面になります。）
- 他機で初期化したDVD-RW/-Rディスクは、高速ダビングを選んでも1倍速の速度となる場合があります。
- 高速ダビング時はディスクの回転数があがるため、動作音が大きくなりますが故障ではありません。深夜など、動作音が気になるときは、「録画モード変換ダビング」を選択してください。
- VHSからのダビングまたはVHSへのダビングの速度は1倍速です（高速ダビング機能はありません）。
- ダビング予約（**136**ページ）の際は、高速ダビングの場合でもダビング元タイトルの時間ぶんの予約時間が必要です。その時間と重複した他の予約はできません。（例:ファイナライズ「しない」で2時間の高速ダビング予約を深夜の2時に設定すると、2時～4時が予約され、その時間と重複した他の予約はできません。）

HDDからDVD-RW/-R（ビデオモード）ディスクに高速ダビングをするときのご注意

- 高速ダビング中にダビングを途中で停止すると、ダビング中のタイトルが消去される場合があります。
- プレイリスト（**116**ページ）からは、ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクへの高速ダビングできません。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングするためには、HDDに録画するときに、あらかじめ「高速ダビング設定」を「入」に設定しておく必要があります。「高速ダビング設定」を「切」に設定して録画した場合は、ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングできません。（VRモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングするときは、この設定は必要ありません。）
- 「1回だけ録画可能」のタイトルは、ビデオモードのDVD-RW/-Rへはダビングできません。

HDDからDVD-RW/-R（VRモード）ディスクに高速ダビングをするときのご注意

- HDDに録画した「1回だけ録画可能」のタイトルをCPRM対応のDVD-RW/-Rディスクにダビングすると、ムーブ（移動）になり、HDDの内容は消去されます。
- 「1回だけ録画可能」のタイトルのダビングを中断すると、ダビングした部分までがHDDから消去されます。ダビングを再開すると、残っている部分を別のタイトルとしてダビングできますが、途中で停止した地点と再開した地点が多少ずれることがあります。

DVD-RW/-R（VRモード）ディスクからHDDへ高速ダビングをするときのご注意

- 他機で録画されたタイトルは、HDDに高速ダビングできない場合があります。ダビング中にそのようなタイトルがある場合、ダビングは中止されます。（複数のタイトルをダビングしている場合は、以降の高速ダビングも中止します。）
- 「1回だけ録画可能」の番組を録画したディスクから、HDDへのダビングはできません。

録画モードを変えてダビングする～「録画モード変換ダビング」

HDDからDVD、またはDVDからHDDの双方向へ、ダビング元とは異なる録画モードを設定してダビングします。例えば、高画質でデータ量の多いXPで録画したタイトルを、データ量の少ないSPに変換してダビングすると、少ないディスク残量でたくさん保存することができます。また、「自動調整」を選ぶと、DVDの空き容量に合わせて録画モードが自動的に調整されます。（**127**ページ）

録画モード変換ダビングの所要時間

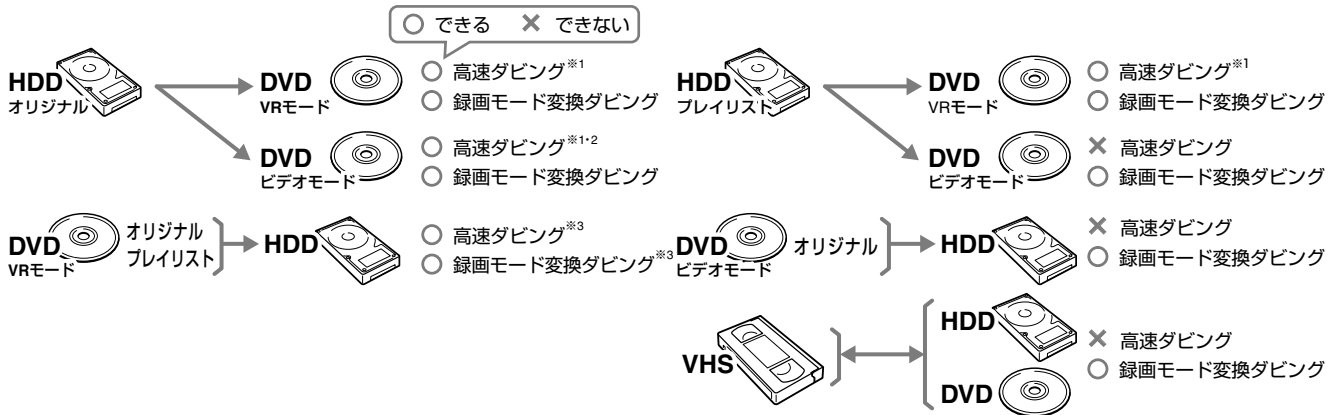
- ダビング元のタイトルと同じ時間がかかります。
  例）1時間のタイトル→ダビングにも1時間かかります。

ご注意

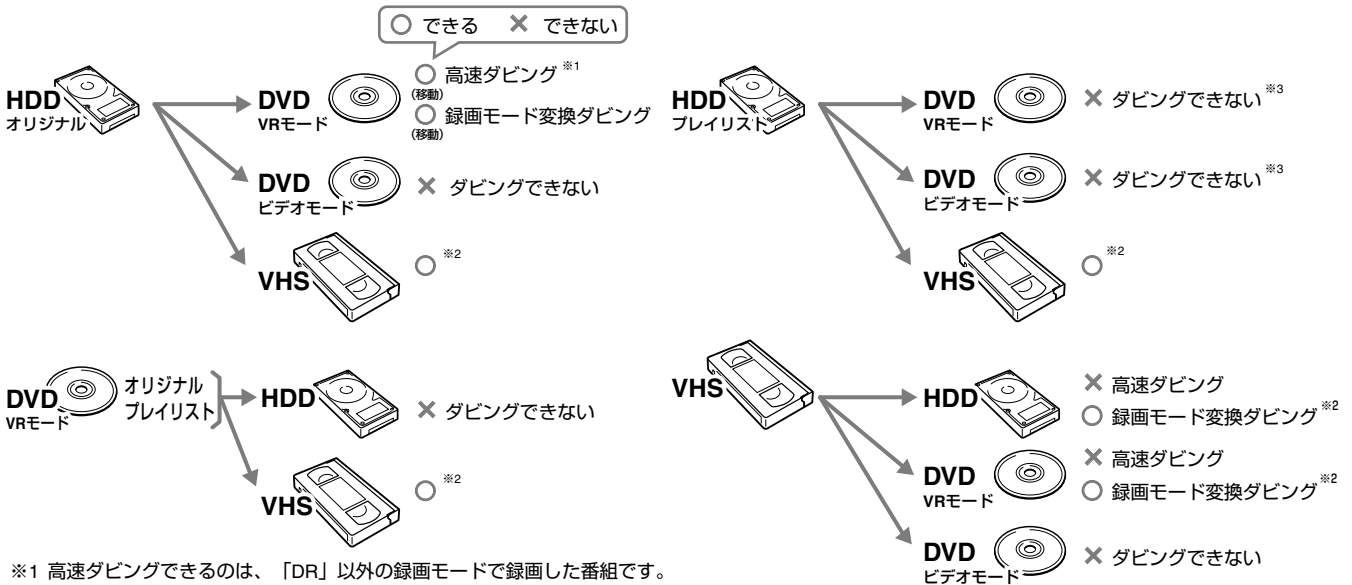
- HDDに録画した「1回だけ録画可能」のタイトルをCPRM対応のDVD-RW/-Rディスクにダビングすると、ムーブ（移動）になり、HDDの内容は消去されます。
- 「1回だけ録画可能」のタイトルのダビングを中断すると、ダビングした部分までがHDDから消去されます。ダビングを再開すると、残っている部分を別のタイトルとしてダビングできますが、途中で停止した地点と再開した地点が多少ずれることがあります。
- 「1回だけ録画可能」の番組を録画したDVD-RW/-Rディスクから、HDDへのダビングはできません。
- HDDに録画した「1回だけ録画可能」のタイトルは、ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクへはダビングできません
- HDDからビデオモードのDVD-RW/-Rに16:9（ワイド）の番組をダビングすると、映像が縦長に見えることがあります。このときは、再生をするときにテレビ側の設定を変更してください。設定のしかたはテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 「バーチャルサラウンド」（**93**ページ）は「切」の状態でダビングされます。「オーディオDRC」（**166**ページ）は「スタンダード」の状態でダビングされます。

ダビングできるディスクについて

ダビングの種類と録画フォーマットの組み合わせについて

● 本機でダビングできるディスクは、DVD-RWディスクとDVD-Rディスクです。

※1 HDDから高速ダビングするとき、HDDに録画モード「DR」で録画したタイトルは高速ダビングできません。
※2 HDDからビデオモードのDVDにダビングするとき、高速ダビングできるのは「高速ダビング設定」を「入」に設定して録画したタイトルです。
※3 デジタル放送の「1回だけ録画可能」の番組は、HDDにダビングできません。

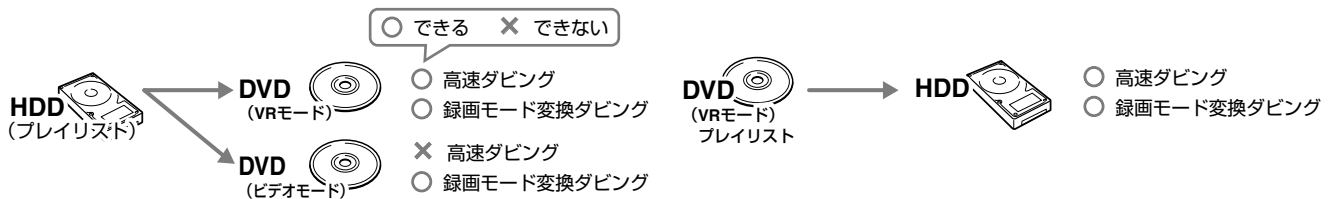
「1回だけ録画可能」の番組をダビングするとき

● HDDに録画した「1回だけ録画可能」の映像を含む番組をDVD-RW/-Rディスクにダビングするときは、次のディスクを使用してください。
　－VRモードのDVD-RW Ver.1.1/1.2(CPRM対応)
　－VRモードのDVD-R Ver.2.0/2.1(CPRM対応)
● 上記のディスクでも、「ビデオモード」では「1回だけ録画可能」の番組はダビングできません。

※1 高速ダビングできるのは、「DR」以外の録画モードで録画した番組です。
（録画モード「DR」で録画した番組は録画モード変換ダビングのみ行えます。）
※2 VHSからのダビングやVHSへのダビングは、映像によっては正しくダビングできないことがあります。
例えば、「1回だけ録画可能」の番組を録画したHDDまたはDVD-RW/-Rディスク（CPRM対応）からVHSテープにダビングした場合、そのVHSテープからHDDまたはDVDへはダビングできません。これは、VHSテープを介してダビングする場合でも「1回だけ録画可能」の制限が受け継がれるためです。
※3 「1回だけ録画可能」の番組はプレイリストからのダビングができません。

ご注意

- あなたが本機で録画･録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 「1回だけ録画可能」の番組をHDDからDVDにダビングしたとき、HDDのタイトルはDVDへの移動(ムーブ)となり、HDDからは消去されます。
- DVD-RW/-R(CPRM対応)に録画した「1回だけ録画可能」の番組をHDDにダビングすることはできません。
  「1回だけ録画可能」と「録画可能」が混在しているタイトル(プレイリスト)をHDDに高速ダビングしたときは、「1回だけ録画可能」の映像になるとダビングが中断し、以降の映像はダビングされません。録画モード変換ダビングしたときは、「録画可能」の部分だけがHDDにダビングされます。(ダビング中に「録画可能」の映像から「1回だけ録画可能」の映像に切り換った時点で録画一時停止となり、再度「録画可能」の映像に切り換わった時点で録画一時停止が解除され、録画が始まります。)

- 「1回だけ録画可能」の番組をHDDからDVD-RW/-R(CPRM対応)にダビングしているとき、ダビングを中断すると、ダビングした部分までがHDDから消去されます。
  再度ダビングすると、残っている部分を別のタイトルとしてダビングできますが、ダビングを途中で停止した地点と再開した地点が多少ずれることがあります。
- 「1回だけ録画可能」の番組を本機で録画･ダビングしたディスクは、CPRMに対応していないDVDプレーヤーでは再生できません。DVD-Rに録画･ダビングしたディスクを再生できるのは、DVD-R(VRモード)に対応したDVDプレーヤーです。

プレイリストからのダビングについて

ご注意

- 「1回だけ録画可能」の番組は、プレイリストからのダビングはできません。
- HDDに録画モード「DR」で録画したタイトルは、プレイリストが作成できませんのでプレイリストからのダビングはできません。

こんなこともできます

どの録画モードにしたらいいかわからないとき(自動調整)(HDD→DVDのダビングのみ)

- 「録画モード変換ダビング」をするとき、本機がディスク残量を検知して最適な録画モードを自動設定する機能です。DVDへダビングするときに働きます。(**131**ページ)

本機を使わないときにダビングしたい(ダビング予約)(HDD←→DVDのダビングのみ)

- 録画予約と同じ要領で、深夜や外出中などにダビングすることができる機能です。「高速ダビング」でも「録画モード変換ダビング」でもダビング予約できます。(**136**ページ)
- VHSテープとHDDまたはDVDのダビングは「すぐにダビング」に限られます。(ダビング予約は行えません。)

HDDに録画したタイトルを何枚かのDVDに分けてダビングするとき

- HDDに録画したタイトルを何枚かのDVDに分けてダビングするときは
  - プレイリストを作成し、プレイリスト単位でダビングする(**116** ～ **118**ページ)か、または「チャプター分割」(**79**･**112**ページ)を行い、チャプター単位でダビングします。
  - 録画モードを設定してダビングしたいときは、自動調整以外の録画モードに設定してください。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、録画モード「DR」で録画したタイトルに限りチャプター単位でのダビングが行えます。
- 「DR」以外の録画モードで録画した「1回だけ録画可能」の番組を何枚かのディスクに分けてダビングするときは、手動でダビングを停止してください。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、ダビングされた部分までがHDDから自動的に消去されます。その後ディスクを入れ換えて、残りをダビングしてください。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、プレイリストを作成してのダビングができません。

タイトルの一部分を削除するとき(A-B消去)

- 不要な部分を削除した映像をダビングしたい場合は、先に「A-B消去」の機能(**108**ページ)で、不要な部分を削除してからダビングを行います。

次のページにつづく⇨

「高速ダビング設定」を設定すると

- 「高速ダビング設定」とは、DVDへのダビングを前提としてHDDに録画するときに設定する機能です。DVDへビデオモードでもVRモードでも高速ダビングができます。
  ※「高速ダビング設定」を設定しないで録画した場合は、ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングをすることができません。
  ※VRモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングをするときは、この設定は必要ありません。
- VRモードのDVD-RW/-RディスクからHDDへ高速ダビングしたタイトルには、「高速ダビング設定」が設定できません。そのため、ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクへは高速ダビングできません。
- 「高速ダビング設定」を設定して録画したタイトルは、フレーム単位の編集ができません。「高速ダビング設定」の設定を解除すれば、フレーム単位の編集ができるようになります。
  ※ただし、一度高速ダビング設定を解除したタイトルは、再度「高速ダビング設定」を設定することはできません。
- 「高速ダビング設定」を設定して二重音声放送の番組を録画するとき、「二重音声記録」(**162**ページ)で選択されている音声(主または副)のどちらかが記録されます。
  ※二重音声の両方を記録することはできません。

ダビング後のタイトル名やチャプターマークについて

- HDD⟷DVDのダビングをしたとき、タイトル名やチャプターマークのダビングは次のようになります。(サムネイルはコピーされません。)

		タイトル名	チャプターマーク	サムネイル	タイトルリストに表示される※1 タイトルの日時情報
録画モード変換ダビング	HDD⟷DVD(VRモード)	○	○ ※2	×	ダビングした日時
	HDD→DVD(ビデオモード)	○	× ※3	×	ダビングした日時
	DVD(ビデオモード)→HDD	○	×	×	ダビングした日時
高速ダビング	HDD→DVD(VRモード)	○	○	×	ダビングした日時
	HDD→DVD(ビデオモード)	○	○ ※4	×	ダビングした日時
	DVD(VRモード)→HDD	○	○ ※2	×	ダビングした日時

- 電子番組表(EPG/Gガイド)を使ってHDDに録画した番組をDVDにダビングしたとき、[二][双][文] などの表示がタイトル名の欄に表示されませんが、故障ではありません。(「＊」表示となります。)
- 編集などでサムネイルを変更しているタイトルをダビングしたとき、ダビング後のサムネイルは、変更前のサムネイルに戻ります。
- ダビング元のタイトルとダビング先のタイトルは、チャプターマークの位置が少しずれることがあります。

※1 ダビングしたタイトル名欄に表示される録画日時情報は、ダビングを行ったときの日時が入ります。ダビング元の録画日時情報は、コピーされません。
※2 他機でチャプター間隔3秒以内となっているタイトルを記録したDVDを、本機のHDDにダビングした場合、コピーされないチャプターがあります。
※3 ダビング元のチャプターマークはコピーされません。「自動チャプターマーク」(**162**ページ)が「入(10分)(15分)(30分)」のときは、ダビング中に、設定された時間ごとにチャプターマークが記録されます。
※4 HDDからビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングをしたとき、コピーされるチャプターマークは、1タイトルあたり最大99チャプターです。

ダビング時の映像や音声について

- 二重音声放送が記録されているタイトルを録画モード変換ダビングしたときは、
  - ダビング中の音声は主音声と副音声が混ざって聞こえます。このとき、主音声と副音声の切り換えはできません。ダビングが終わると、主音声と副音声を切り換えられます。
  - ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画モード変換ダビングしたときは、主音声または副音声のどちらか(「録画機能設定」の「二重音声記録」で設定されている音声)がダビングされます。ダビング後は主音声と副音声の切り換えはできません。
- 高速ダビング中は、テレビ画面でダビング中の映像を見ることはできません。
- HDDからビデオモードのDVD-RW/-Rにダビングしたときは、1つのタイトル内に16:9（ワイド)と4:3（ノーマル)の映像を混在させることはできません。タイトルの途中で画面サイズが変わったときも、ダビング開始時の画面サイズが継続されます。
- DVD-R DL(2層)ディスクにダビングしたとき
  1層目と2層目にまたがる長時間番組を録画モード変換ダビングしたとき、1層目と2層目は別タイトルとしてダビングされます。

次のようなときはダビングできません

- 録画中、または再生中は、ダビングができません。
- HDDに録画モード「DR」で録画したタイトル、「DR」以外の録画モードで録画したタイトルがそれぞれ999タイトル(または、それぞれに4000チャプター)が録画されている場合、HDDにはダビングできません。(録画モード「DR」で録画したタイトルは、1タイトルあたり最大99チャプター、「DR」以外で録画したタイトルは999チャプターまでとなります。)
- DVDに99タイトル(または999チャプター)が録画されている場合、そのDVDにはダビングできません。
- ディスク保護(**153**ページ)が設定されているDVDにはダビングできません。
- 録画先に残量がない場合は、そのディスクにダビングできません。
- 他の機器で録画したディスクは、本機のHDDへダビングできない場合があります。
- デジタル放送のラジオ放送はダビングできません。
- DVD-RW/-Rディスク(CPRM対応)に録画した「1回だけ録画可能」の番組をHDDにダビングすることはできません。
  - 録画モード変換ダビングの場合は、「1回だけ録画可能」と「録画可能」が混在しているタイトル(プレイリスト)をHDDにダビングしたときは、「録画可能」の部分だけがHDDにダビングされます。
  - 高速ダビングの場合は、「1回だけ録画可能」の部分でダビングが停止します。

HDDとDVDのダビング

☞はじめにお読みください

● HDDからDVD、DVDからHDDにタイトルをダビングする操作について説明します。

● ダビングを始める前に、**125 ～ 129**ページをお読みください。

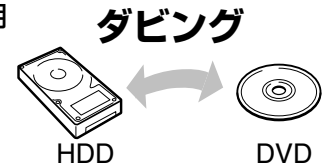
ダビング

HDD　DVD

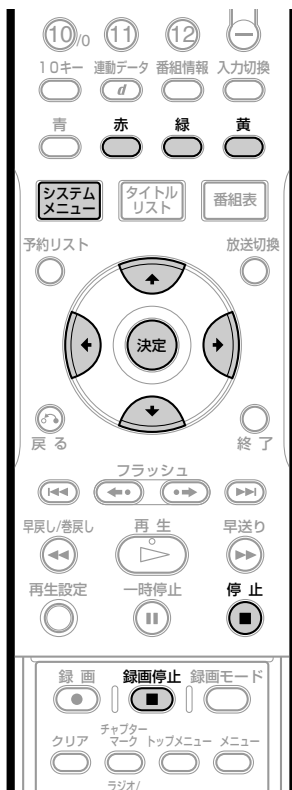
ご注意

- HDDからDVDにダビングすると、5.1chサラウンドや音声信号が複数ある番組は、2chの音声になります。（サラウンド音声はステレオ音声になります。）
- HDDからDVDにダビングしたとき、映像信号とは別に放送されている字幕のある番組の場合、字幕はダビングされません。
- HDDとDVDのダビング中は予約録画が実行されません。予約録画開始時刻までにダビングの操作を終了してください。

次の場合は、ダビングを停止します。

ー 選んだタイトルが最後まで再生され、停止したとき。
ー HDDやDVDを停止したとき。
ー HDDの残量がなくなったとき。

システムメニューから操作する

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

ご注意

- ダビング中に操作先（HDD･DVD･VHS）の切り換えをしたときなど、本体のモード選択ボタンが点滅した場合は、その操作ができないことを示します。

［例］HDD→DVDのダビング

操作の準備

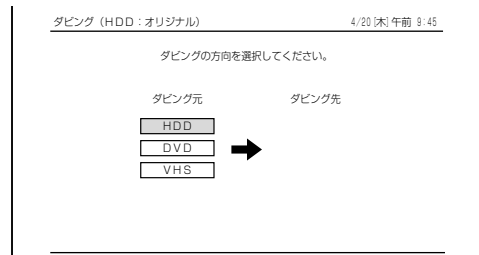
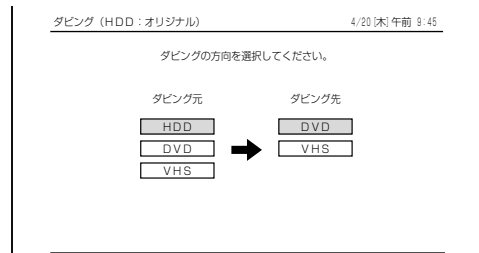
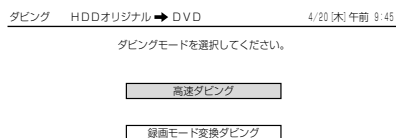
① 本機を楽しむための準備操作をする
- **12**ページをご覧ください。

② DVD側の準備をする
- 録画用のディスクを入れます。
- ディスクに十分な残量があることを確認してください。
- DVD→HDDのダビングをするときは、再生するディスクをセットし、HDDに十分な残量があることを確認します。

1 システムメニュー を押して、システムメニュー画面にする

2 ↑↓で「ダビング」を選び、決定を押す
- ダビング方向選択画面が表示されます。

3 ダビング元とダビング先を設定する

① ↑↓で「HDD」を選び、決定を押す

② ↑↓で「DVD」を選び、決定を押す

4 ↑↓でダビングの種類を選び、(決定)を押す

■HDDからビデオモードのDVD-RW/-Rディスクにダビングするとき

- 高速ダビング設定を「切」で録画したタイトルをダビングするときは「録画モード変換ダビング」を選んでください。

5 ダビングする番組(タイトル)を↑↓で選び、(決定)を押す

- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→を押してタイトルを選び、(決定)を押します。
- ファイナライズをしたビデオモードのDVD-RW/-Rディスクをセットしたときは、サムネイル表示が表示されません。(一覧表示のみです。)
- プレイリストからダビングしたいときは、(緑:プレイリスト)を押してプレイリストに切り換えてください。

ダビング　HDDオリジナル ➡ DVD　4/20 [木] 午前 9:45

参考容量（ディスク残量）

地上A　1　文ス大江戸犯科帖再

テレビ○○

4／19 [水]午後　8：00　60分 EP

[日付順（古い順）]

	1	サッカー ワールドシリーズ 決勝	4／17 [月]	120分	EP
	2	映画「ローマの恋人」	4／17 [月]	90分	SP
	3	文スアンコールサスペンス	4／18 [火]	120分	LP
①	4	文ス大江戸犯科帖再	4／19 [水]	60分	EP
NEW	5	笑いのマエストロ	4／19 [水]	60分	EP
	6	デルタブルースの神話	4／19 [水]	60分	EP

選んだタイトルには①が付きます。

- 10タイトル(10チャプター)まで選べます。選んだ順にダビングされます。
- (決定)を押すたびに、ダビング⟷ダビング解除となります。
- 一覧表示にしているときは、(赤:並べ換え)を押すと、タイトルの並べ換えができます。
- チャプター単位でダビングするときは、サムネイル表示を表示させてから(赤:チャプター単位)を押します。チャプターは1タイトル内のチャプターのみ選べます。

ちょっと一言

フォルダからタイトルを選びダビングしたいとき

- フォルダ分けしたタイトルを選んでダビングするときは、一覧表示で(赤:並べ換え)を押したあと、「フォルダへ」を選んで決定します。フォルダの一覧からダビングするタイトルのあるフォルダを選び決定したあと、タイトルを選びます。

ご注意

HDDからDVDへダビングするときのご注意

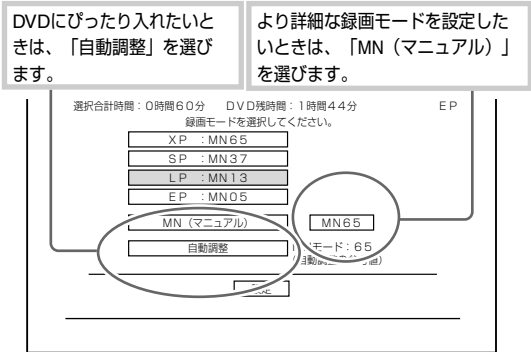
- 「1回だけ録画可能」の番組は、ダビングされた部分がHDDから消去されます。

DVDからHDDへダビングするときのご注意

- 「1回だけ録画可能」の番組は、DVDからHDDへはダビング(ムーブ)できません。

6 (黄:選択終了)を押す

- 手順**4**で「高速ダビング」を選んだときは、手順**9**に進みます。(高速ダビングでは、録画モードは元のままなので、録画モードや自動調整の選択はできません。)
- 手順**4**で「録画モード変換ダビング」を選んだときは、手順**7**に進みます。

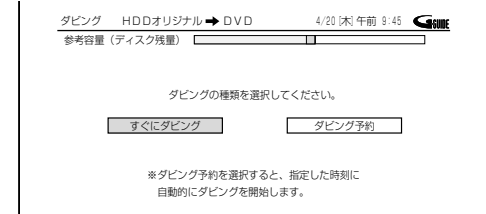
7 ↑↓で録画モードを選び、(決定)を押す

「MN(マニュアル)」を選んだときは

- 「MN(マニュアル)」で(決定)を押し、↑↓で「録画モード」の値を選び、(決定)を押します。(65段階で設定できます。)

「自動調整」を選んだときは

- ダビングしたいタイトルが複数(最大10)あるとき、選んだタイトルが1枚のディスクに入りきらないと予測できる場合に、自動調整を選びます。本機が最適な録画モードを選択し、1枚のディスクに収まるようにダビングします。(最長約8時間)
- 元の画像より高画質になることはありません。
- ディスクの空き容量がダビングするタイトル(番組)の合計時間より短い場合は、画質を下げてダビングします。特に「1回だけ録画可能」の番組はダビング後、元のタイトルが消去されますのでご注意ください。

8 「設定」で(決定)を押す

9 ←→で「すぐにダビング」を選び、(決定)を押す

- 「ダビング予約」を選んだときは、**136**ページをご覧ください。

10 「確認」で(決定)を押す

- ダビングが始まります。
- ダビング中は、本体表示窓に次の表示が出ます。

・「>>>>」の流れは、ダビングの方向を示しています。

ちょっと一言

ダビングを途中で止めるときは

- (■)(停止)を2回押す、またはリモコンふた内の(■)(録画停止)を2回押してください。

ダビング中の画面表示を消したいときは

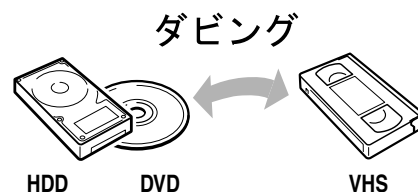
- リモコンふた内の(画面表示)を押します。

ダビング

HDDまたはDVDとVHSのダビング

はじめにお読みください

- HDDまたはDVDからVHSにダビング、VHSからHDDまたはDVDにダビングする操作について説明します。
- ダビングを始める前に、**125 ～ 129**ページをお読みください。
- VHSからダビングする場合は、VHSモードとHDDまたはDVDモードで音声切換や音声設定が必要です。

ご注意

HDDまたはDVDからVHSへダビングするとき、次の場合はダビングを停止します

- 選んだタイトルが最後まで再生され、停止したとき。
- HDDやDVDまたはVHSを停止したとき。
- VHSテープの残量がなくなったとき。

VHSからHDDまたはDVDへダビングするとき、次の場合はダビングを停止します。

- VHSテープが最後まで再生され、停止したとき。
- HDDやDVDまたはVHSを停止したとき。
- HDDまたはDVDの残量がなくなったとき。
- HDDまたはDVDの予約録画が始まったとき。

二ヶ国語の映画などを録画したVHSテープをダビングするときは、主音声と副音声のどちらをダビングするか、または主音声と副音声を両方ダビングするかを選んでください。VHSの音声切換と本機の設定によってダビングされる音声が異なりますので、次の表をご覧になり、VHSと本機の設定を行ってください。

※VHSテープに記録されている音声は、VHSテープを再生してご確認ください。

※ダビング後は、VHS側の音声切換を[左 - 音声 - 右]に戻すことをおすすめします。

※DVDの録画フォーマットについて詳しくは、「接続と準備」の「DVDディスクについて」をご覧ください。

● HDDにダビングするときの設定

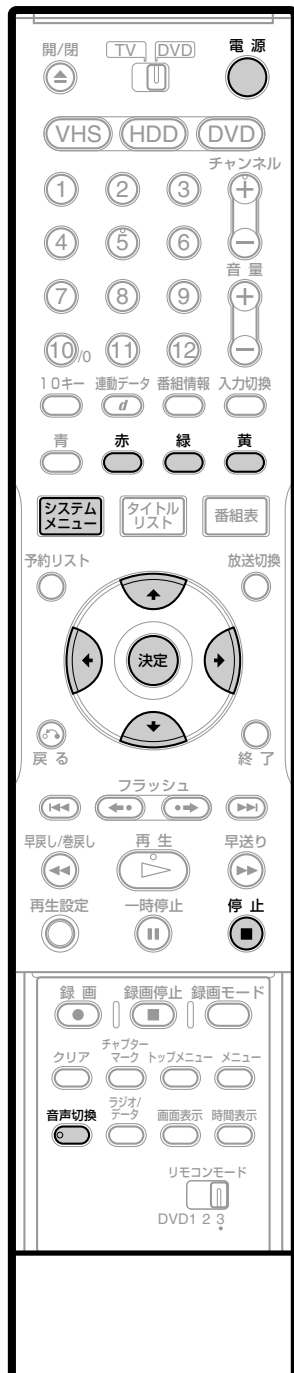
ビデオの設定（記録される音声／テレビから聞こえる音声）	VHS側の設定	HDDの設定		
	音声切換（リモコンで切り換え）	高速ダビング設定 「設定」の「録画機能設定」または録画予約時に設定	外部音声入力 「設定」の「録画機能設定」で設定	二重音声記録 「設定」の「録画機能設定」で設定
主/副 両方の音声	[左 右]	「切」	二重音声	設定不要
主音声だけ	[左]	「切」	ステレオ	設定不要
	[左] または [左 右]	「入」	二重音声	主音声
副音声だけ	[右]	「切」	ステレオ	設定不要
	[右] または [左 右]	「入」	二重音声	副音声
ステレオまたはモノラル	[左 右] または「モノラル」	設定不要	ステレオ	設定不要

● DVDにダビングするときの設定

ビデオの設定（記録される音声／テレビから聞こえる音声）	VHS側の設定	DVDの設定		
	音声切換（リモコンで切り換え）	DVD-RWまたは-Rの録画フォーマット	外部音声入力 「設定」の「録画機能設定」で設定	二重音声記録 「設定」の「録画機能設定」で設定
主/副 両方の音声	[左 右]	VRモード	二重音声	設定不要
主音声だけ	[左]	VRモード	ステレオ	設定不要
	[左] または [左 右]	ビデオモード	二重音声	主音声
副音声だけ	[右]	VRモード	ステレオ	設定不要
	[右] または [左 右]	ビデオモード	二重音声	副音声
ステレオまたはモノラル	[左 右] または「モノラル」	VRモード または ビデオモード	ステレオ	設定不要

システムメニューから操作する

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video VHS

ご注意

- ダビング中に操作先(HDD･DVD･VHS)の切り換えをしたときなど、本体のモード選択ボタンが点滅した場合は、その操作ができないことを示します。

ちょっと一言

- ダビング中に再生しているタイトルの音声切換はできません。ダビングを始める前に設定してください。

操作の準備

VHS→HDDまたはDVDにダビングするとき

① 本機を楽しむための準備操作をする
- 12ページをご覧ください。

② VHS側の準備をする
- 再生するVHSテープを入れます。
- VHSモードにしてVHSテープを再生し、リモコンふた内の(音声切換)で録音したい音声を選んでおきます。(132ページの表を参考に、音声を選んでください。)
- ダビング開始位置を頭出しし、停止させておきます。

③ HDDまたはDVD側の準備をする

HDDにダビングするときは
- 「外部音声入力」(162ページ)で音声を選んでおきます。

DVDにダビングするときは
- 「外部音声入力」(162ページ)で音声を選んでおきます。
- ビデオモードで録画するときは、「二重音声記録」で「主音声」または「副音声」を選んでおきます。(162ページ)
- 録画用のディスクをセットします。

HDDまたはDVD→VHSにダビングするとき

① 本機を楽しむための準備操作をする
- 14ページをご覧ください。

② HDDまたは DVD側の準備をする
- ダビングしたいタイトルを選んで再生し、リモコンふた内の(音声切換)で録音したい音声を選んだ後、停止させておきます。

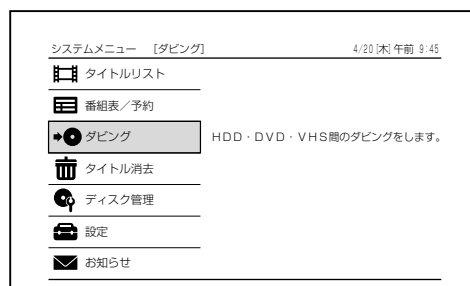
③ VHS側の準備をする
- 録画用のVHSテープを入れます。
- VHSモードにして録画開始位置を頭出ししておきます。

1 システムメニュー を押す
- システムメニューが表示されます。

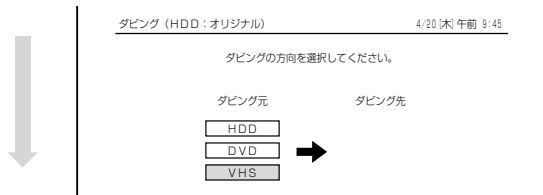
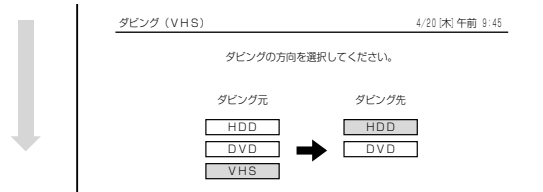
2 ⬆⬇で「ダビング」を選び、決定を押す

- ダビング方向選択画面が表示されます。

ダビング

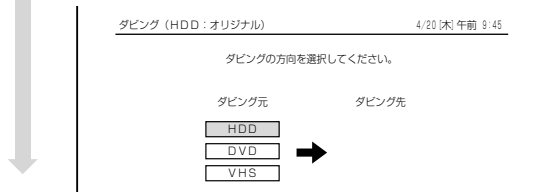
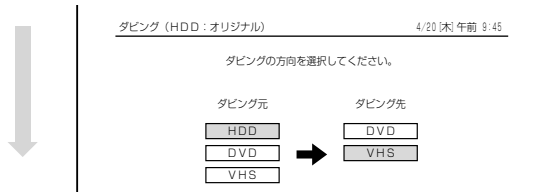
次のページにつづく⇨

3 ダビング元とダビング先を設定する

VHS→HDDまたはDVDにダビングするとき

① ↑↓で「VHS」を選び、決定を押す

② ↑↓で「HDD」または「DVD」を選び、決定を押して、ダビング先を決める

③ ダビング先を決めたら、手順**6**へ進む

HDDまたはDVD→VHSにダビングするとき

① ↑↓で「HDD」または「DVD」を選び、決定を押す

- HDDからダビングするときは「HDD」を選びます。
- DVDからダビングするときは、「DVD」を選びます。

② ↑↓で「VHS」を選び、決定を押して、ダビング先を決める

③ ダビング先を決めたら、手順**4**へ進む

4 HDDまたはDVDからダビングするときは、VHSにダビングするタイトルを↑↓で選び、決定を押す

- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→を押してタイトルを選び、決定を押します。
- ファイナライズをしたビデオモードのDVD-RW/-Rディスクをセットしたときは、サムネイル表示が表示されません。（一覧表示のみです。）
- プレイリストからダビングしたいときは、（緑：プレイリスト）を押してプレイリストに切り換えてください。

ダビング　HDDオリジナル → VHS　4/20［木］午前 9:45
参考容量（ディスク残量）
地上A　1　［文字］大江戸犯科帖［再］
テレビ〇〇
4／19［水］午後　8：00　60分 EP
［日付順（古い順）］

	No.	タイトル	日付	時間
	1	サッカー ワールドシリーズ 決勝	4／17［月］	120分 EP
	2	映画「ローマの恋人」	4／17［月］	90分 SP
	3	［文字］アンコールサスペンス	4／18［火］	120分 LP
①	4	［文字］大江戸犯科帖［再］	4／19［水］	60分 EP
NEW	5	笑いのマエストロ	4／19［水］	60分 EP
	6	デルタブルースの神話	4／19［水］	60分 EP

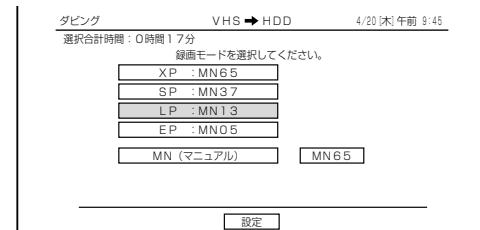
選んだタイトルには①が付きます。

- 選べるタイトルは1つです。
- 決定を押すたびに、ダビング←→ダビング解除となります。
- チャプター単位でダビングするときは、サムネイル表示を表示させてから（赤：チャプター単位）を押します。チャプターは1タイトル内のチャプターのみ選べます。

5 （黄：選択終了）を押す

6 ↑↓で録画モードを選び、決定を押す

VHSからHDDまたはDVDにダビングするとき

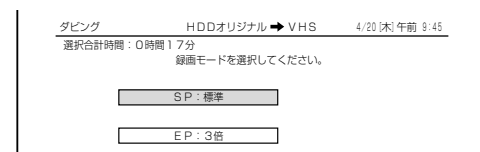
「XP」〜「MN（マニュアル）」から選びます。

「MN（マニュアル）」を選んだときは

- 「MN（マニュアル）」で決定を押し、↑↓で「録画モード」の値「MN01〜MN65」を選び、決定を押します。（65段階で設定できます。）
- 録画モードと録画時間については**32**ページをご覧ください。

HDDまたはDVDからVHSにダビングするとき

「SP：標準」「EP：3倍」のどちらかを選びます。

7 「次へ」で決定を押す

8 「確認」で(決定)を押す

- ダビングが始まります。
- ダビング中は、本体表示窓に次の表示が出ます。

ダビング中の本体表示窓

■VHSからHDDにダビング中

（動作表示例）

・「>>>>」の流れは、ダビングの方向を示しています。

■VHSからDVDにダビング中

（動作表示例）

・「>>>>」の流れは、ダビングの方向を示しています。

■HDDからVHSにダビング中

（動作表示例）

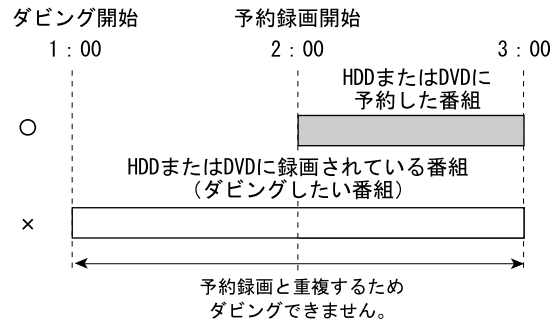
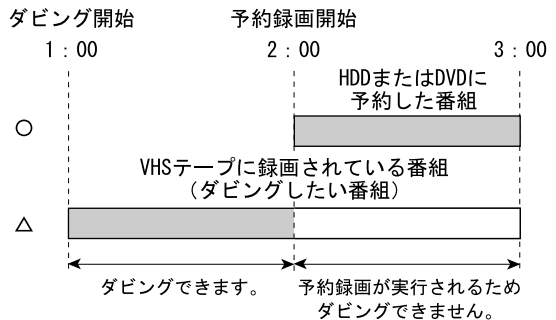
・「<<<<」の流れは、ダビングの方向を示しています。

■DVDからVHSにダビング中

（動作表示例）

・「<<<<」の流れは、ダビングの方向を示しています。

ご注意

- HDDまたはDVDからVHSへダビングするとき、ダビングするタイトルが、予約録画の開始時刻と重なるようなときはダビングできません。

- VHSからHDDまたはDVDへダビングするときは、予約録画の開始時刻になるとダビングが停止します。

- HDDまたはDVDとVHSとの間でダビングするときは、予約録画と重ならない時間にダビングしてください。

ちょっと一言

ダビングを途中で止めるときは

- HDDまたはDVDからVHSへダビングしている場合は、リモコンふた内の(■)(録画停止)または(■)(停止)を1回押してください。
- VHSからHDDまたはDVDへダビングしている場合は、リモコンふた内の(■)(録画停止)または(■)(停止)を2回押してください。

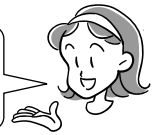
ダビング

本機を使っていないときにダビングする（ダビング予約）

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

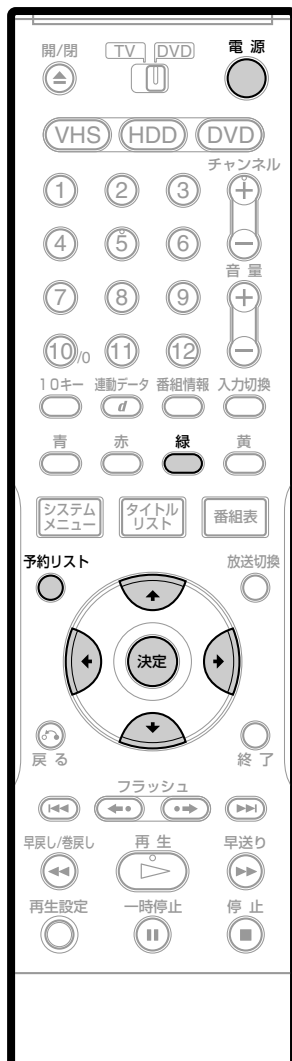
はじめにお読みください

● 番組を予約録画するように、HDDとDVD間のダビングでは、ダビングする時間を予約できます。（ダビング予約）

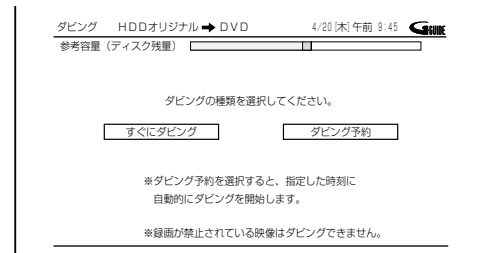
本機を使わない時間にダビングをしたいときなどに便利です。

● ダビング予約が設定できるのは1件だけです。複数のダビング予約はできません。

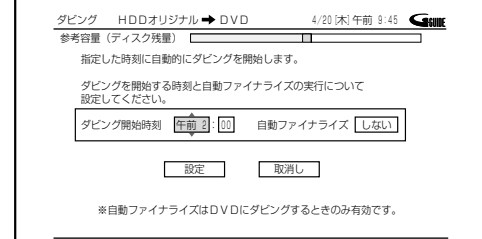
● HDDとDVDのダビング設定操作（**130**ページ）の途中で「ダビング予約」を選択し、設定することでダビング予約ができます。

ご注意

- VHSテープからのダビング予約、HDDまたはDVDからVHSテープへのダビング予約は行えません。
- ダビング予約をする場合、高速ダビングをしても、1倍速ダビングと同じ時間ぶんが予約時間として必要です。その予約時間と重複した他の予約はできません。（例：ファイナライズ「しない」で2時間の高速ダビング予約を夜中の2時に設定すると、2時～ 4時が予約され、その時間と重複した他の予約はできません。）
- 予約録画とダビング予約が重複しているときは、メッセージが表示されます。
  重複している録画予約を取り消してから、再度設定してください。
- ダビング予約を設定した後（ダビング予約待機中）は、ダビング元の消去や初期化、編集操作ができません。
- ダビング予約を設定した後（ダビング予約待機中）は、ダビング予約が完了するまで他のダビング操作はできません。
- 録画予約時に詳細設定で「更新録画設定」を「する」に設定して録画した番組をダビング予約するとき、ダビング予約待機中に、上書き番組のいずれかが録画されると正しくダビングできない場合があります。

1 ダビングの設定を行う

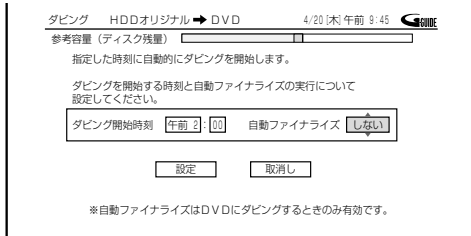
- **130**ページの手順**1** ～ **8**までを行います。

2 ←→で「ダビング予約」を選び、決定を押す

3 ダビングを開始する時刻を入力する

① ↑↓で「時」を入力し、決定を押す

② ↑↓で「分」を入力し、決定を押す

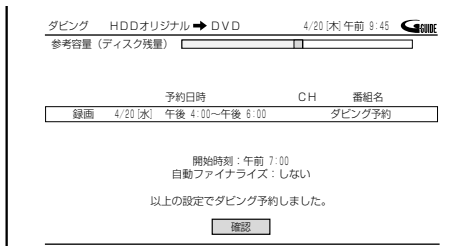
- 設定できる時刻は、現在時刻の3分後から24時間以内の時刻です。

4 ダビング先が「DVD」の場合は⬆⬇を押して「自動ファイナライズ」を「する」または「しない」にし、(決定)を押す

- ダビング先が「HDD」の場合は、「しない」のままで(決定)を押します。

- 「ファイナライズ」とは、本機で録画したDVD-RW/-Rを他のDVDプレーヤーなどで再生するために必要な処理です。
- 「する」を選ぶと、ダビング終了後に自動的に数分から約1時間(4.7GB片面1層のディスクを使用した場合)のファイナライズ処理が行われます。(DVD-R DL(2層)ディスクの場合は更に時間を要します。)

5 ⬅➡で「設定」を選び、(決定)を押す

- 「取消し」を選ぶと、手順**3**の開始時刻を入力する画面に戻ります。

6 確認画面で予約を確認し、「確認」で(決定)を押す

- ダビング予約が設定されます。
  ダビングの開始時刻が来ると、ダビングが始まります。

ご注意

- 「1回だけ録画可能」のタイトルをDVDへダビングするときは、CPRMに対応したVRモードのをご使用ください。
- 自動ファイナライズはDVDにダビングするときのみ有効です。

ちょっと一言

ダビング予約終了後に、自動的に電源を切りたいときは

- ダビング予約を設定した後に電源を切るか、ダビング予約中に(電源)を1回押してください。

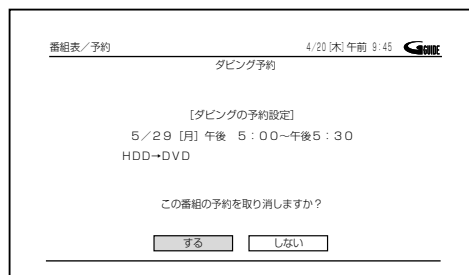
ダビング予約を解除したいとき

- ダビング予約を解除するときは、予約リストから取り消してください。

1 ◎(予約リスト)を押す

2 ⬆⬇で解除したいダビング予約を選び、(決定)を押す

3 予約を取り消すときは⬅➡で「する」を選び、(決定)を押す

- (緑:予約実行)を押して休止させることもできます。(予約実行「切」のときは、ダビング予約開始時刻を過ぎるとダビング予約が取り消されます。)

ちょっと一言

- システムメニューの「番組表/予約」の予約リストからも、予約の取り消しの操作ができます。**70**ページ「予約の確認・変更をする」をご覧ください。

他機から録画する

もくじ　　　　　　　　　　　　ページ

i.LINK（アイリンク）について

HDD

☞はじめにお読みください

● i.LINKとは？

i.LINKとは、i.LINK端子を持つ機器間で、デジタル映像やデジタル音声などのデータを双方向でやりとりしたり、他機をコントロールしたりするためのデジタルシリアルインターフェースです。
i.LINK対応機器は、i.LINKケーブル1本で接続できます。多彩なデジタルAV機器を接続して、操作やデータのやりとりができることが考えられています。
複数のi.LINK対応機器を接続した場合、直接つないだ機器だけでなく、他の機器を介してつながれている機器に対しても、操作やデータのやりとりができます。
ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作のしかたが異なったり、接続しても操作やデータのやりとりができない場合があります。

ちょっと一言

- i.LINK（アイリンク）はIEEE1394の親しみやすい呼称としてソニーが提案し、国内外多数の企業からご賛同いただいている商標です。
  IEEE1394は電子技術者協会によって標準化された国際標準規格です。

ご注意

- i.LINKは、すべての対応機器での接続動作を保証するものではありません。i.LINK対応機器間でデータやコントロール信号がやりとりできるかどうかは、それぞれの機器の機能によって異なります。
- i.LINKケーブル（DVケーブル）で本機と接続できる機器は通常1台だけです。複数接続できるDV対応機器と接続するときは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。
- デジタルビデオカメラによっては、信号の入力や本機からの操作ができない場合があります。

● i.LINKの転送速度について

i.LINKの最大データ転送速度は機器によって違い、以下の3種類があります。
　S100（最大転送速度　約100Mbps※）
　S200（最大転送速度　約200Mbps）
　S400（最大転送速度　約400Mbps）
本機の最大転送速度は「S400」です。
最大データ転送速度が異なる機器と接続した場合、転送速度が表記と異なることがあります。

※Mbpsとは？
「Mega bits per second」の略で「メガビーピーエス」と読みます。1秒間に通信できるデータの容量を示しています。100Mbpsならば100メガビットのデータを送ることができます。

● 本機でのi.LINK操作は

本機のi.LINK端子は入力専用です。また、本機のi.LINK端子（HDV1080i/DV IN入力端子）は、MICROMV方式のデジタルビデオカメラのi.LINK端子（MICROMV信号）、および地上デジタルハイビジョンテレビ、地上デジタルチューナー、BSデジタルハイビジョンテレビ、BSデジタルチューナー、デジタルCSチューナーやD-VHSデッキのi.LINK端子（MPEG-TS信号）とは信号が異なるため、接続できません。
接続の際のご注意および、本機に対応したアプリケーションの有無などについては、接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

● 必要なi.LINKケーブル

ソニーのi.LINKケーブルをお使いください。
4ピン ← → 4ピン（HDV/DVダビング時）

HDV（デジタルハイビジョンビデオカメラ）を接続する

● デジタルハイビジョンビデオカメラを、以降「HDV機器」と表記しています。

☞はじめにお読みください

● 本機のHDV1080i/DV IN入力端子にHDV規格（1080i方式）に対応したデジタルビデオカメラをつなぐと、撮影したハイビジョン映像をそのままの画質で、HDDにダビングすることができます。
本機にデジタルビデオカメラを接続する前に、デジタルビデオカメラの取扱説明書もご覧ください。

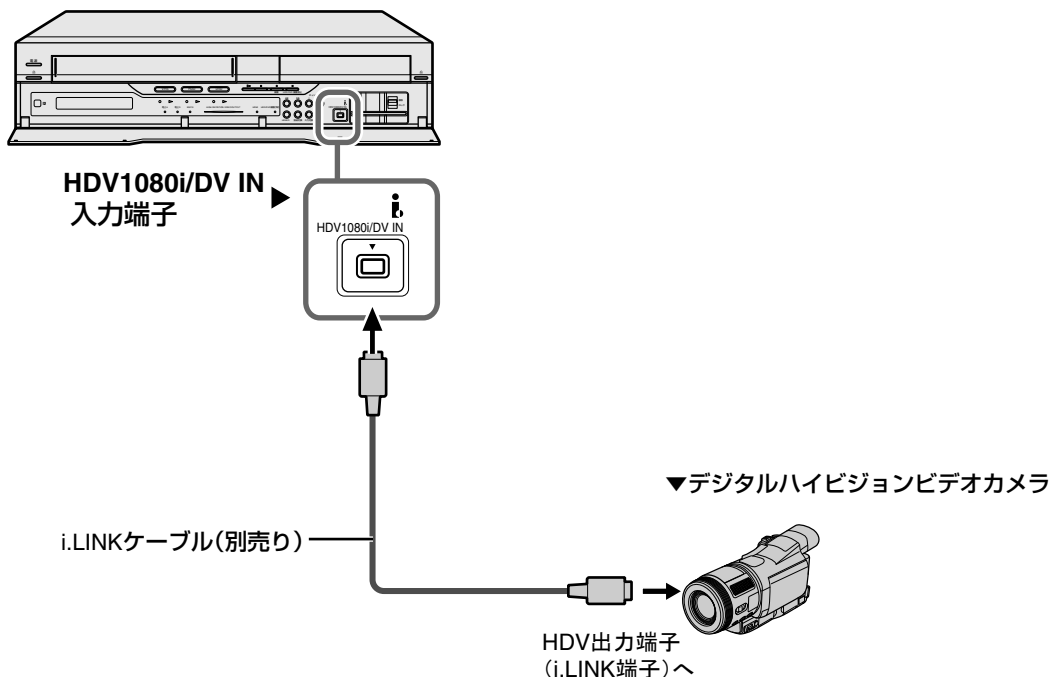
映像・音声・データの入力について

- 本機では、日付、時間の情報、カセットメモリの内容を記録できません。
- 「録画禁止」「1回だけ録画可能」の映像・音声は録画できません。

ご注意

接続に関するご注意

- 本機とHDV機器を接続するときは、電源を切った状態で行ってください。電源が入ったままの状態で接続しても、HDV機器を正しく操作できない場合があります。
- 本機にHDV接続できるのは、HDV機器1台のみです。（カメラ以外のHDV機器は接続できません。）
- 本機とHDV機器は、直接、接続してください。他のi.LINK（HDV）端子のある機器を経由させると、本機にHDV信号が入力されません。また、操作パネルでの操作もできません。
- HDV機器によっては、信号の入力や本機からの操作ができない場合があります。そのときは、アナログ接続（**147**ページ）を行ってください。
- HDV機器からは、本機を操作できません。
- HDV入力でHDDに録画しているときは、HDD/DVDの同時再生はできません。

HDV入力端子への接続例

※ i.LINKは、i.LINK端子を持つ機器間で、映像・音声・データ信号・コントロール信号を入出力し、他機のコントロールを行うことができる機能です。

※ i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様を示す呼称で、 はi.LINKに準拠した製品に付けられるロゴです。

※ i.LINK は商標です。

※ i.LINK 端子搭載の機器と接続時は、接続する機器の特性や仕様によって映像入出力は可能であっても制御操作ができない場合や、映像入出力も制御操作も共にできない場合があります。

他機から録画する

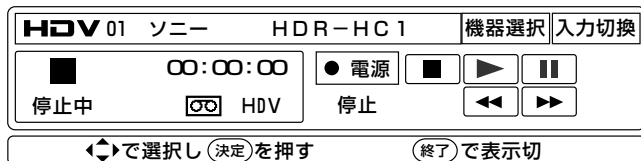
次のページにつづく⇨

ＨＤＶ接続した場合の本機の操作パネル

- 操作できるボタンは接続している機器により異なります。表示されていても操作できない場合があります。

●操作ボタンの機能

● 電源	電源の入／切	❚❚	一時停止
■	停止	◀◀	巻戻し
▶	再生	▶▶	早送り

ふたを開ける

HDV機器を操作する

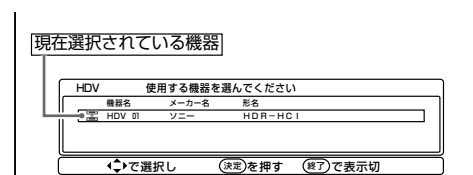
1
① HDV機器の出力設定で「HDV」を選んで、電源を切る（本機は「オート」には対応していません）
② 本機のHDV1080i/DV IN入力端子にHDV機器を接続し、HDV機器の電源を入れる
③ HDV機器を「再生（ビデオ）モード」にする
④ 本機の電源を入れる

2 （入力切換）を押して「HDV入力」を選ぶ

- 押すたびに「L1（外部入力1）」→「L2（外部入力2）」→「DV入力」→「HDV入力」→「放送受信」と切り換わります。

3 ↑↓←→を押して「機器選択」を選び、決定を押す

4 操作したい機器を↑↓を押して選び、決定を押す

- 接続されている機器が表示されます。（本機で使用できない機器は、接続しても表示されません。）

- 決定を押すと、選んだ機器の操作パネルが表示されます。

5 HDV操作パネルでHDV機器を操作する

- リモコンの↑↓←→を押して操作パネル上のボタンを選び、決定を押します。操作パネル上のボタンが働きます。
- 操作パネルを消すときは、（終了）を押します。もう一度表示させるときは、リモコンふた内の（画面表示）を押します。
- 操作できない場合は、アナログ接続（**147**ページ）を行ってください。

HDV機器から本機のHDDにダビングする

1 HDV機器の準備をする
- 「HDV機器を操作する」(**142**ページ)の手順**1** ～ **5**までを行います。

2 (録画モード)を押す

3 ⬆⬇を押して録画モードを選び、(決定)を押す

4 HDV操作パネルでHDV機器を操作し、HDV機器を再生する

5 録画したいシーンでリモコンふた内の(録画)を押す
- 本機側で録画が始まります。

6 録画を終了するときはリモコンふた内の(録画停止)を押す

ご注意
- (入力切換)を押して「HDV入力」を選ぶとアナログ放送やデジタル放送などの映像が映りますが、HDV機器を再生するとその映像に切り換わります。
- HDV規格のデジタルビデオカメラを使用していても、DV規格で撮影した映像は、本機の「HDV入力」から入力できません。入力切換を「DV入力」に切り換えてください。
- コピーガードが含まれている映像は録画できません。
- 無信号状態のときは録画できません。

録画中に下記の状態になると、異常な映像が記録されることがあり、録画一時停止になります。
- 接続した機器が、映像のない部分を再生したとき。
- 途中でi.LINKケーブルを抜いたり、デジタルビデオカメラの電源を切ったとき。
- デジタルビデオカメラの再生を中止したとき。

DV（デジタルビデオカメラ）を接続する

☞はじめにお読みください

● 本機のHDV1080i/DV IN入力端子に接続したデジタルビデオカメラから、HDDまたはDVDへ、ダビングする操作について説明します。
● デジタル信号により、ノイズの少ないダビングができます。

DV入力について

- 本機とデジタルビデオカメラを接続して、デジタルビデオカメラの映像を録画できます。また、本機のリモコンで、デジタルビデオカメラを操作しながらの録画もできます。（DVリンク）
- デジタルビデオカメラから本機へは、「DVC-SD方式」の信号が入力できます。

映像・音声・データの入力について

- 本機では、日付、時間の情報、カセットメモリの内容を記録できません。
- 「録画禁止」「1回だけ録画可能」の映像・音声は録画できません。

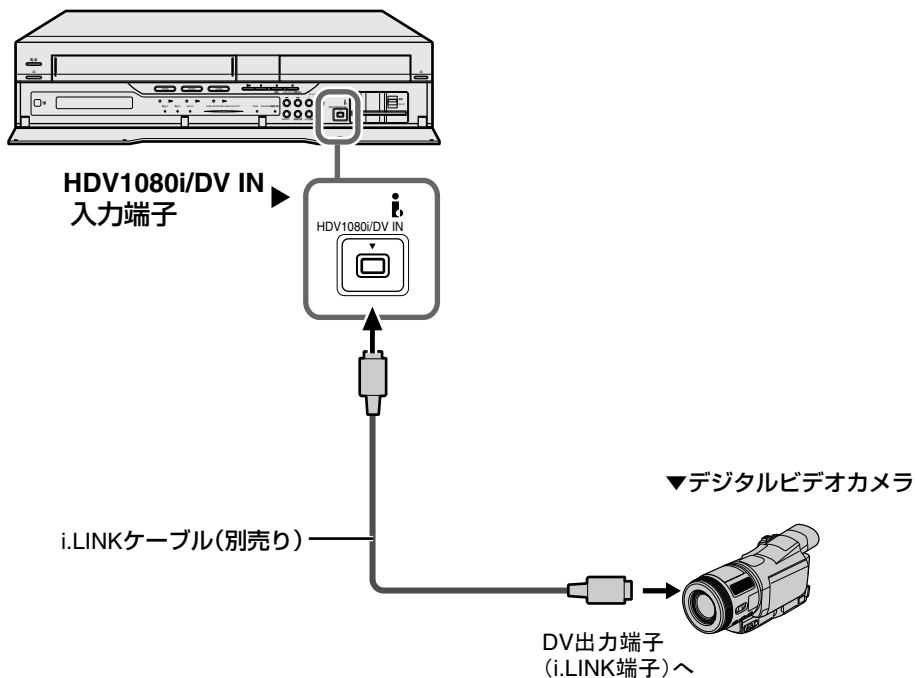
デジタルビデオカメラから入力される音声について

- デジタルビデオカメラは一般に、以下の2つの音声モードを持っています。
  「16bit（48kHz）」
  高音質ですが、1つのステレオ音声しか扱えません。
  「12bit（32kHz）」
  2つのステレオ音声を扱えます。一般に、ステレオ2にはアフレコ音声が記録されます。
- 「12bit（32kHz）」記録しているときは、「DV入力音声」で記録する音声を選びます。
- 本機では、44.1kHzの入力音声は扱えません。

ご注意

接続に関するご注意

- 本機とデジタルビデオカメラを接続するときは、デジタルビデオカメラの電源を「再生（ビデオ）モード」にして、停止状態で行ってください。電源を「撮影（カメラ）モード」にしたりテープを再生した状態でDV接続をしても、DVリンクが正しく働きません。
- 本機にDV接続できるのは、デジタルビデオカメラ1台のみです。（デジタルビデオカメラ以外の機器は、DV接続できません。）
- 本機とデジタルビデオカメラは、直接、接続してください。DV入力端子付き機器を経由させると、本機にDV信号が入力されません。また、DVリンクも働きません。
- デジタルビデオカメラによっては、信号の入力や本機からの操作ができない場合があります。
- デジタルビデオカメラによっては、本機に信号が入力されないものもあります。そのときは、アナログ接続（**147**ページ）を行ってください。
- 「DVリンク」を「する」に設定していても、本機のリモコンで操作できないデジタルビデオカメラもあります。そのときは「DVリンク」を「しない」にしてください。（**146**·**168**ページ）
- デジタルビデオカメラからは、本機を操作できません。
- DV入力でHDDまたはDVDに録画しているときは、HDD/DVDの同時再生はできません。

DV入力端子への接続例

※ i.LINKは、i.LINK端子を持つ機器間で、映像·音声·データ信号·コントロール信号を入出力し、他機のコントロールを行うことができる機能です。

※ i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様を示す呼称で、 はi.LINKに準拠した製品に付けられるロゴです。

※ i.LINK は商標です。

※ i.LINK 端子搭載の機器と接続時は、接続する機器の特性や仕様によって映像入出力は可能であっても制御操作ができない場合や、映像入出力も制御操作も共にできない場合があります。

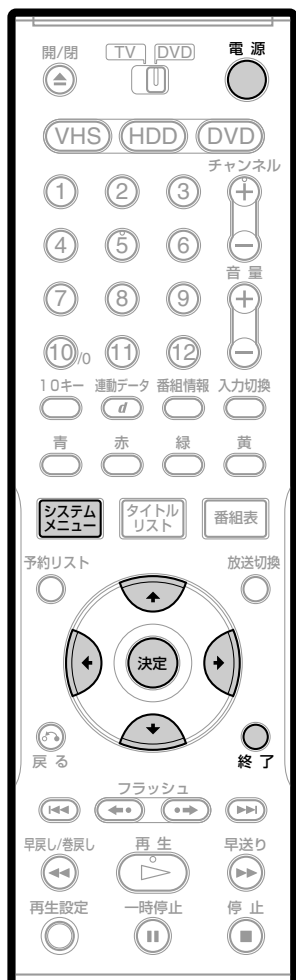
➔ デジタルビデオカメラから録画できるように設定する

- 本機からデジタルビデオカメラを操作して録画するためには、次の設定が必要です。

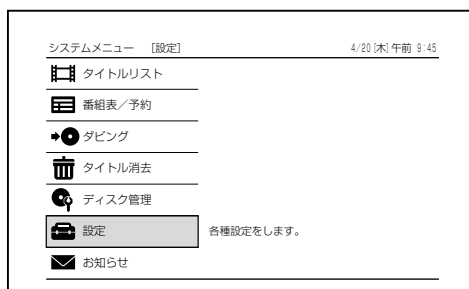
「DVリンク」

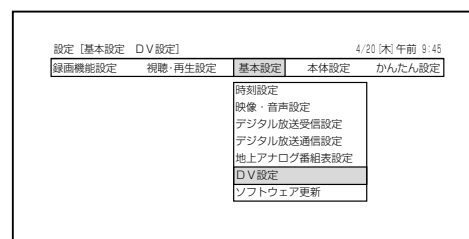
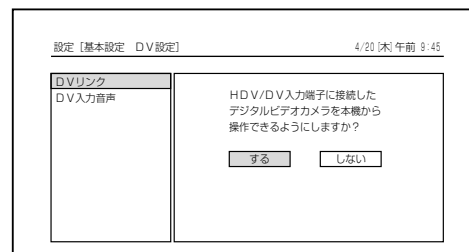
- DV入力機器とのリンクを「する」か「しない」かを選びます。
- 「する」に設定すると、「DV入力」選択時にDV操作パネルがテレビ画面に表示されます。
- DV操作パネルを使って、デジタルビデオカメラを操作できます。

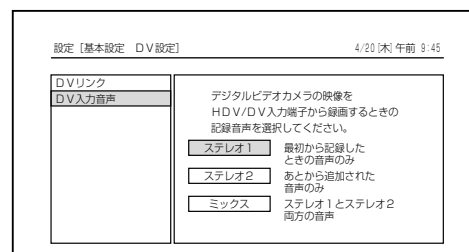
「DV入力音声」

- 本機に取り込む音声を選びます。「ステレオ1」「ステレオ2」「ミックス」から選びます。

1 ① テレビの電源を入れ、本機を接続している入力(ビデオ1、外部入力1など)に切り換える
② 本機の電源を入れる

2 システムメニュー を押す
- システムメニューが表示されます。

3 ⬆⬇を押して「設定」を選び、決定を押す

4 ⬅➡を押して「基本設定」を選ぶ

5 ⬆⬇を押して「DV設定」を選び、決定を押す

6 ⬆⬇を押して「DVリンク」を選び、決定を押す

7 ⬅➡を押して「する」を選び、決定を押す

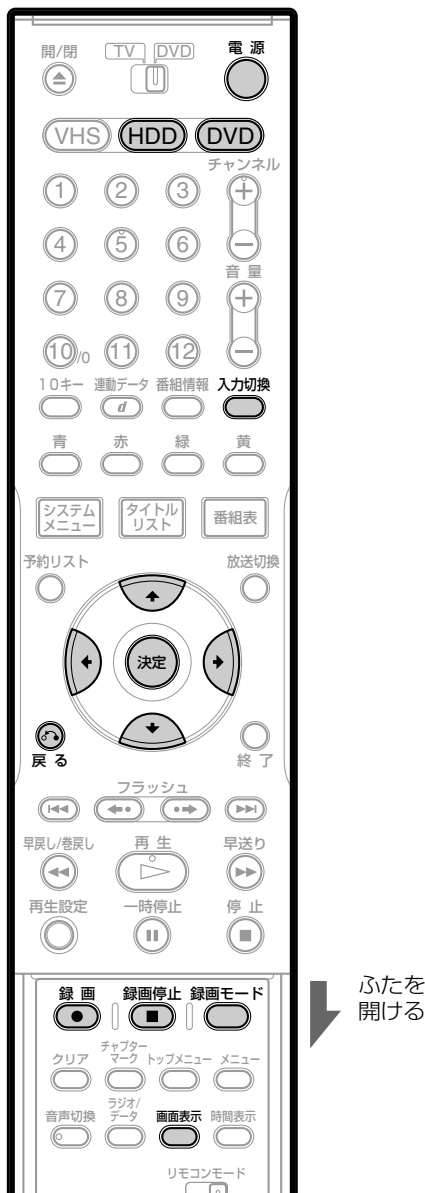
8 ⬆⬇を押して「DV入力音声」を選び、決定を押す

9 ⬆⬇を押して音声を選び、決定を押す

10 ◯(終了)を押す
- 設定の操作が終了します。

次のページにつづく⇨

デジタルビデオカメラからダビングする

- デジタルビデオカメラの映像を本機に入力し、本機で録画します。
- デジタルビデオカメラの操作は、テレビ画面に表示させた操作パネルで行います。（DVリンク「する」のとき。）
- あらかじめシステムメニューで「DVリンク」と「DV入力音声」（**168**ページ）の設定を行ってからダビングをしてください。

ふたを開ける

ご注意

- コピーガードが含まれている映像は録画できません。
- 無信号状態のときは録画できません。

録画中に下記の状態になると、異常な映像が記録されることがあり、録画一時停止になります。

- 接続した機器が、映像のない部分を再生したとき。
- 途中でi.LINKケーブルを抜いたり、デジタルビデオカメラの電源を切ったとき。
- デジタルビデオカメラの再生を中止したとき。

手順番号の見かた

- ：ビデオカメラの操作
- ：本機の操作
- ：その他の操作

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② （電源）を押し、電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 デジタルビデオカメラの準備をする

① ダビングしたいタイトルの録画されているDVテープを入れる

② 本機のDV入力端子にデジタルビデオカメラを接続する

- デジタルビデオカメラを「再生（ビデオ）モード」にして、停止状態で接続してください。

2 HDDまたはDVDを押す

- ダビング先を選んでください。
- DVDにダビングする場合は、録画用のディスクをセットしてください。
- リモコンふた内の（録画モード）を押し、↑↓を押して録画モードを選び、決定を押す。

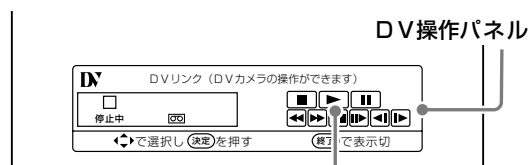
3 （入力切換）を押し、「DV入力」を選ぶ

- 押すたびに「L1（外部入力1）」→「L2（外部入力2）」→「DV入力」→「HDV入力」→「放送受信」と切り換わります。
- 操作パネルが表示されます。（DVリンク「する」のとき。）
- DV入力を選択すると、本体表示窓に「DV」が表示されます。

4 デジタルビデオカメラを再生する

■ DVリンク「する」のとき

- ↑↓←→で操作パネル上のボタンを選び、決定を押すと、操作パネル上のボタンが働きます。

DV操作パネル

再生するときは操作パネルの ▷ を選ぶ

- 次のボタンが使用できます。
「停止」「再生」「早送り」「巻戻し」「一時停止」「スロー」「戻りスロー」「コマ送り」「コマ戻し」
- 画面に表示されている操作パネルを消すときは、リモコンふた内の（画面表示）を2回押します。もう一度操作パネルを表示させるときは、（画面表示）を押します。

■ DVリンク「しない」のとき

- デジタルビデオカメラ側で操作してください。

5 録画したいシーンでリモコンふた内の（録画）を押す

- 本機で録画が始まります。

6 録画を終了するときは、リモコンふた内の（録画停止）を押す

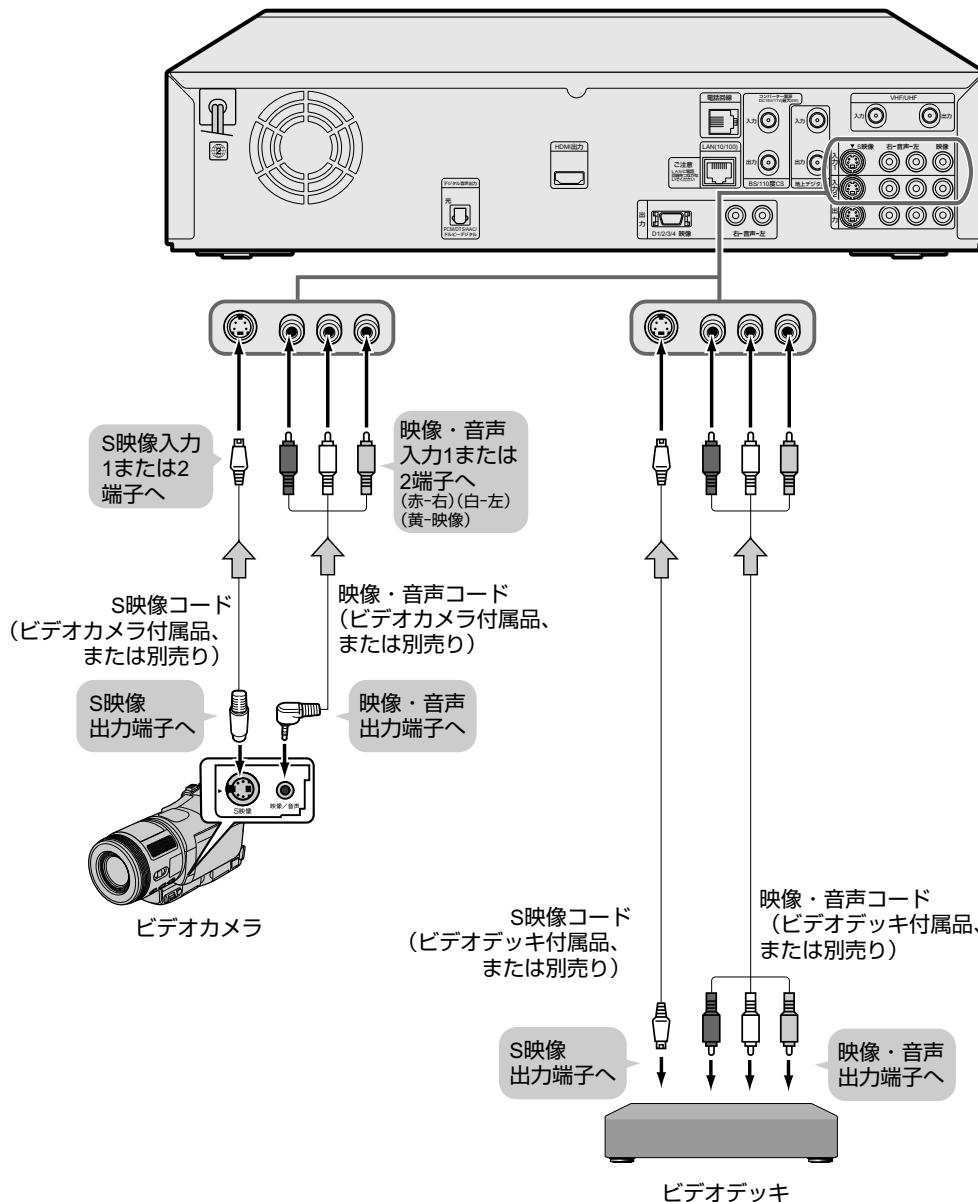
アナログビデオ機器を接続する

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video VHS

はじめにお読みください

- ビデオカメラやビデオデッキなどのビデオ機器をアナログ接続して、本機でダビング(録画)できます。
- 外部チューナーを接続して、外部チューナーで受信した映像を録画することもできます。
- 接続には、本機後面の入力1端子(L1)と入力2端子(L2)が使えます。

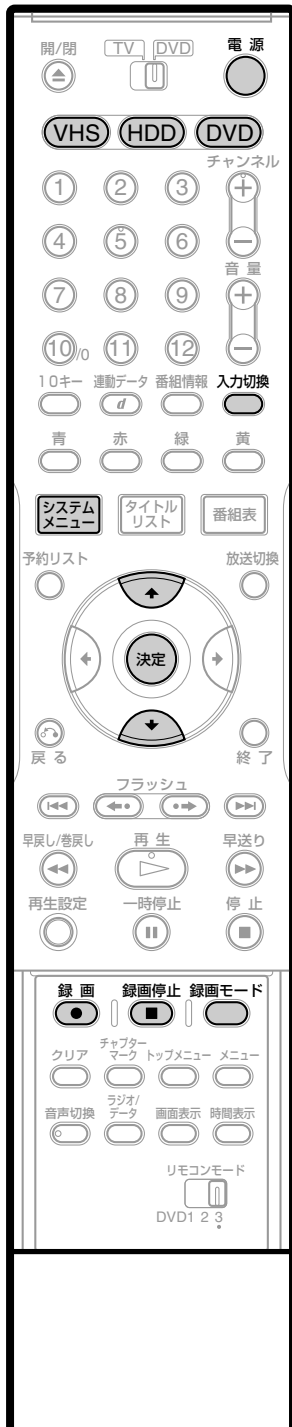
ご注意

- 本機に内蔵しているVHSビデオは、S-VHSタイプではありません。S映像入力端子に入力された外部機器のS映像信号は、S-VHSの解像度で録画できません。
- 本機の入力端子に接続する機器がモノラルの場合は、本機の音声入力端子「左(モノラル)」に接続します。
- 映像コードとS映像コードの両方を接続した場合は、S映像コードの信号を優先します。
- コピーガード信号が入っている映像はダビング(録画)できません。視聴のみ行う場合でも、正しく再生できないことがあります。(**5**ページ、「接続と準備」の「必ずお読みください」)

ご注意

- ビデオカメラによっては、専用コードでつなぐ場合があります。その他、ビデオ機器側の接続のしかたについては、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。
- 外部機器の映像を直接テレビで見たときと、外部機器の映像を本機に入力して本機の外部入力で見たときとでは、画質に多少の差が生じます。
- ビデオカメラなどの映像を本機に録画する場合、日付表示もあわせて録画したいときは、ビデオカメラなどの日付表示を画面に表示させてください。

他機から録画する

次のページにつづく⇨

アナログビデオ機器の映像を録画する

ふたを開ける

手順番号の見かた

(白)	：ビデオ機器の操作
(濃い灰色)	：本機の操作
(薄い灰色)	：その他の操作

操作の準備　本機を楽しむための準備操作をする
- **12**ページをご覧ください。

1　接続したビデオ機器（録画元）の準備をする

① ビデオ機器の電源を入れる

② 録画したい映像が録画されているテープを入れる

2　外部入力の音声（記録したい音声）を選ぶ

HDDまたはDVDに録画する場合
- 録音する音声に合わせて「録画機能設定」の「外部音声入力」（**162**ページ）で入力する音声を選びます。
- ビデオモードのDVDに録画するときは「二重音声記録」（**162**ページ）を設定します。

VHSに録画する場合
- この手順は不要です。

3　録画先を選ぶ
- HDD DVD VHSのいずれかを押します。

4　（入力切換）を繰り返し押し、「L1」または「L2」を選ぶ
- 「L1」または「L2」のうち、録画したい機器が接続されている入力を選択します。

5　録画モードを選ぶ

HDDまたはDVDに録画する場合は、リモコンふた内の（録画モード）を押し、↑↓で録画モードを選び決定を押す
- 「XP/SP/LP/EP/MN（65段階）」から選択します。
- 「MN」の画質は、システムメニューから「設定」−「録画機能設定」−「MN録画モード設定」で設定できます。

VHSに録画する場合は、リモコンふた内の（録画モード）を繰り返し押す
- 「SP（標準）/EP（3倍）」を選択します。

6　ビデオ機器の頭出しをする

① ビデオ機器を再生する
- ビデオ機器に画面表示機能があるときは、画面表示を消してください。
- ビデオ機器に音声切り換え機能があるときは、録音したい音声を選んでください。
- ビデオカメラの映像を録画する場合、日付表示などもあわせて録画したいときは、ビデオカメラ側で日付表示などを画面に表示させてください。

② ビデオ機器を再生開始位置で、一時停止にする

7　ビデオ機器を再生する

8　リモコンふた内の●（録画）を押し、録画を開始する

9　終了するときは…

① リモコンふた内の■（録画停止）を押す

② ビデオ機器の再生を停止する

ディスクの管理

もくじ　ページ

タイトル名を変える(タイトル名変更)

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

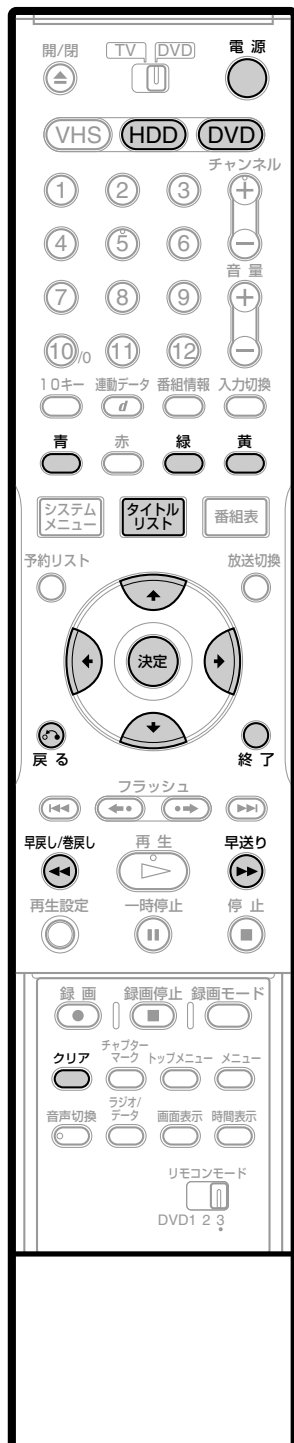
☞はじめにお読みください

● 電子番組表(EPG/Gガイド)データが取得できているとき、HDDやDVDに録画した番組は電子番組表の番組名がタイトル名として付けられます。このタイトル名を、お好みの名前に変えることができます。
※ 電子番組表(EPG/Gガイド)データが取得できていない場合は、「録画した日付·チャンネル·録画した時間」がタイトル名として付けられます。

● 文字入力画面をテレビ画面に表示させて、タイトル名を入力します。

● 最大で全角32文字までのタイトル名を付けられます。

ご注意
- ファイナライズをしたDVD-RW(ビデオモード)ディスクやDVD-Rディスクは、タイトル名を変えられません。
- VHSテープには、タイトル名がありません。

ふたを開ける

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
- **12**ページをご覧ください。

1 HDDまたはDVDを押す
- タイトル名を変えたいタイトルが入っているディスクに切り換えます。
- DVDにタイトル名を変えたいタイトルが入っているときは、DVDをセットしてください。

2 タイトルリストを押す
- タイトルが一覧表示されます。
- (青)を押すと、一覧表示とサムネイル表示を切り換えられます。(**77**ページ)
- (緑)を押すと、オリジナルタイトルとプレイリストを切り換えられます。

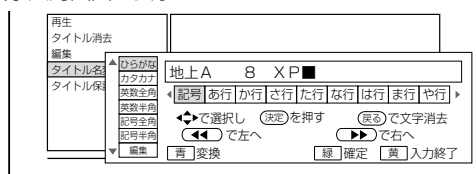
3 名前を変えたいタイトルを↑↓を押して選ぶ

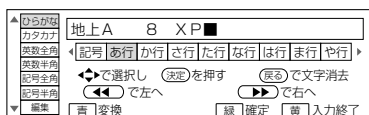
- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で名前を変えたいタイトルを選びます。

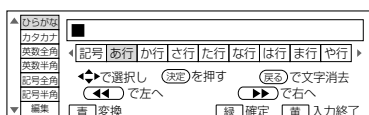
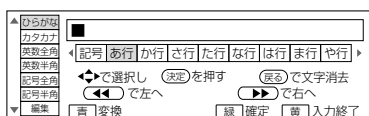
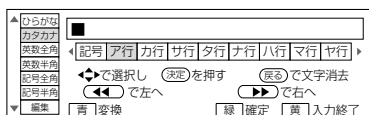
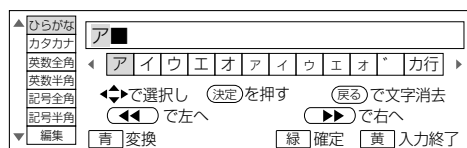
4 (黄:機能メニュー)を押す

5 ↑↓を押して「タイトル名変更」を選び、決定を押す

6 ⬅➡を押して「する」を選び、(決定)を押す

- 文字入力画面が表示されます。

7 ⏪(左へ)または⏩(右へ)を押して、変更したい文字を選ぶ

- 文字を挿入したいときは、挿入したい位置にカーソルを移動させます。移動させたら手順9へ進んでください。

8 (戻る)を押して、選んだ文字を消す

- リモコンふた内の(クリア)を押すとすべての文字が消えます。

9 ⬆⬇を押して「文字モード」(カタカナ、英数全角など)を選ぶ

10 ⬅➡を押して「文字グループ」(ア行、カ行など)を選び、(決定)を押す

11 ⬅➡を押して入力する文字を選び、(決定)を押す

- 文字入力欄に決定した文字が表示されます。
- 続けて手順9～11を行って、文字を入力していきます。
- 「文字グループ」を変更したいときは、⬇を押します。文字候補の先頭/最後で⬅または➡を押しても変更できます。
- 「文字モード」を変更したいときは、⬆⬇を押します。

12 だく点「゛」や半だく点「゜」を入力するときは、ひらがなやカタカナを入力した後で⬅➡を押して「゛」「゜」を選び、(決定)を押す

13 スペース(空白)を入力するときは、⬅➡を押して文字グループから「空白」を選び、(決定)を押す

14 漢字に変換するときは、ひらがなを入力したあとで(青:変換)を押す

15 ⬆⬇を押して変換候補を探す

16 文字を確定するときは(決定)または(緑:確定)を押す

17 入力が終了したら、(黄:入力終了)を押す

- 入力した文字を確認する画面になります。

18 ⬅➡を押して「変更して終了」を選び、(決定)を押す

19 ○(終了)を押す

タイトルやディスクの保護を設定する

☞はじめにお読みください

- 誤ってタイトルの内容を変更・消去できないように、保護の設定ができます。
- 保護の設定には、タイトル保護設定と、DVDディスク保護設定の2つがあります。

タイトル保護
- タイトルごとに保護設定ができます。
- プレイリストのタイトルは保護できません。

DVDディスク保護
- ディスク全体に保護設定ができます。

ちょっと一言
- 録画予約時に更新録画設定で「保護」を設定したタイトルの保護設定を解除することもできます。

ご注意
- プレイリスト（**116**ページ）は保護できません。
- ファイナライズしたDVD-RW（ビデオモード）ディスクやDVD-Rディスクは、タイトル保護設定ができません。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクはディスク保護設定ができません。
- 「1回だけ録画可能」の番組にタイトル保護を設定すると、そのタイトルはダビングできなくなります。

保護マーク「🔒」について

- タイトル保護を設定したタイトルには、タイトルリストを表示させたとき保護マーク「🔒」が付きます。

タイトル（録画した番組）を保護する

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
- **12**ページをご覧ください。

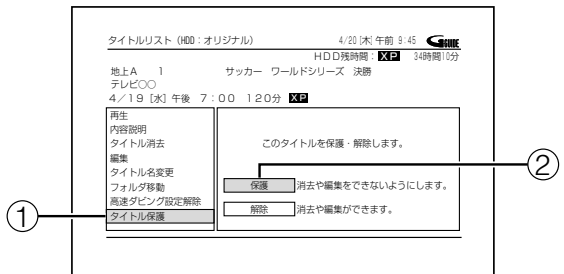
1 HDDまたはDVDを押す
- 保護したいタイトルの入ったディスクを選びます。
- DVDに保護したいタイトルが入っているときは、DVDをセットしてください。

2 タイトルリストを押す
- タイトルが一覧表示されます。
- （青）を押すと、一覧表示とサムネイル表示を切り換えられます。（**77**ページ）

3 ↑↓で保護したいタイトルを選ぶ
- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で保護したいタイトルを選びます。

4 （黄：機能メニュー）を押す

5
① ↑↓を押して「タイトル保護」を選び、決定を押す

② ↑↓を押して「保護」を選び、決定を押す

6 ○（終了）を押す
- タイトルリストが終了します。

→ タイトル保護を解除するには

「タイトル（録画した番組）を保護する」の操作を行い、手順5で「解除」を選び決定を押す

ディスクを保護する

-RW VR　-R VR

DVDへの録画・編集ができないように設定する

操作の準備　本機を楽しむための準備操作をする
• 12ページをご覧ください。

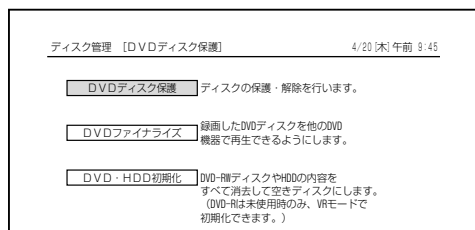
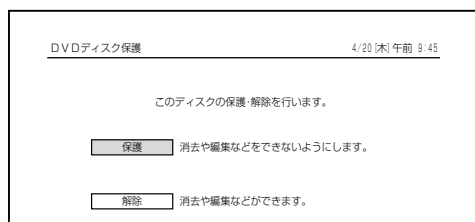
1 DVDを押す

2 保護したいディスクをセットする

3 システムメニュー を押す

4 ⬆⬇を押して「ディスク管理」を選び、決定を押す

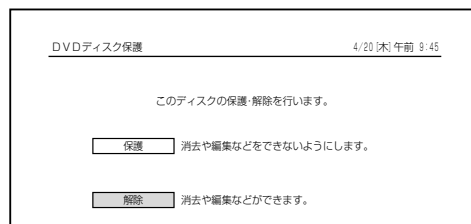
5 ⬆⬇を押して「DVDディスク保護」を選び、決定を押す

6 ⬆⬇を押して「保護」を選び、決定を押す

7 「確認」で決定を押す

8 ◯（終了）を押す

ディスク保護を解除するには

1 ディスク保護を設定したディスクをセットする

2 「DVDへの録画・編集ができないように設定する」の操作を行い、手順6で「解除」を選び、決定を押す

3 「確認」で決定を押す

4 ◯（終了）を押す

ご注意
• VRモードのDVD-Rディスクは、ファイナライズするとディスク保護や解除ができなくなります。

タイトルを消去する

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

はじめにお読みください

● いらなくなったタイトル(録画した番組)またはチャプターを消去することができます。
● 消去のしかたには、次の3つがあります。
- すべて消去する(タイトル全消去)
- 選んで消去する(タイトル選択消去)
- タイトルリストで選んで機能メニューから消去する(タイトル選択消去)

● プレイリストがある場合、オリジナルのタイトルを消去すると、オリジナルから作ったプレイリストも消去されます。また、プレイリストを消去しても、オリジナルのタイトルは消去されません。

ご注意
- オリジナルのタイトルを消去するとき、消去したタイトル(チャプター)がプレイリストに含まれていると、プレイリストからもそのタイトル(チャプター)が消去されます。 このとき、プレイリストのチャプターマークの位置がずれることがあります。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクでは、タイトルを消去しても空き容量は復帰しません。(ただし、DVD-RWの場合は、最後に録画したタイトルを消去した場合だけ空き容量が増やせます。)
- VRモードのDVD-Rディスクはタイトルを消去しても空き容量は復帰しません。
- プレイリストを消去しても空き容量は復帰しません。

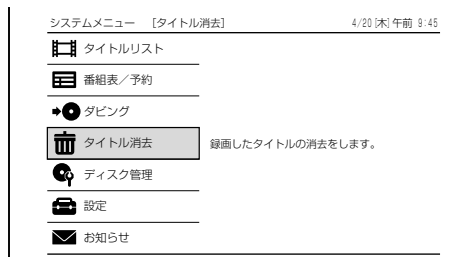
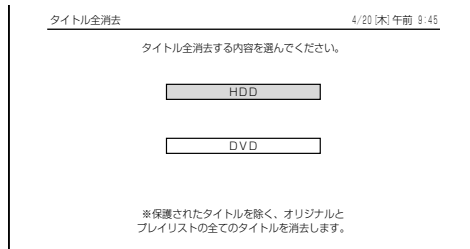
次のディスクはタイトルの消去ができません。
- ファイナライズしたビデオモードのDVD-RW
- ファイナライズしたDVD-R
- ビデオモードのDVD-RWやDVD-Rでは、チャプターは消去できません。

録画した番組を全て消去する（タイトル全消去）

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
- **12**ページをご覧ください。

1 HDDまたはDVDを押す
- 消したいタイトルの入ったディスクを選びます。
- DVDに消したいタイトルが入っているときは、DVDをセットしてください。

2 ① システムメニューを押してシステムメニューを表示する
② ↑↓を押して「タイトル消去」を選び、決定を押す

3 ① ↑↓を押して「タイトル全消去」を選び、決定を押す
② ↑↓を押して消す内容を選び、決定を押す

- 保護されたタイトル以外のタイトルがすべて消去されます。(オリジナルのタイトルもプレイリストのタイトルも消去されます。)

4 ←→を押して「する」を選び、決定を押す

- タイトルが消去されます。
- 「しない」を選ぶと手順**3**の②の画面に戻ります。

5 確認画面で決定を押す

- 手順**3**の②の画面に戻ります。

6 ○(終了)を押す

- 消去の操作を終了します。

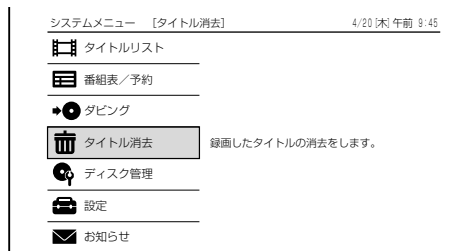
複数の録画した番組を選んで消去する(タイトル選択消去)

操作の準備 本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

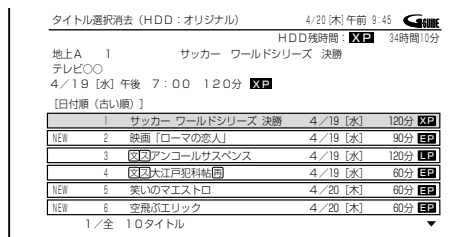
1 HDDまたはDVDを押す

- 消したいタイトルの入ったディスクを選びます。
- DVDに消したいタイトルが入っているときは、DVDをセットしてください。

2
① システムメニューを押してシステムメニューを表示する
② ↑↓を押して「タイトル消去」を選び、決定を押す

3
① ↑↓を押して「タイトル選択消去」を選び、決定を押す
② ↑↓を押して消したいタイトルを選び、決定を押す

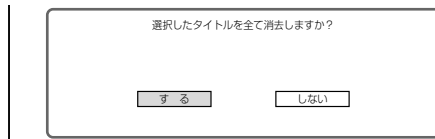
タイトル選択消去（HDD：オリジナル）　4/20 [木] 午前 9:45
HDD残時間：XP　34時間10分
地上A　1　サッカー　ワールドシリーズ　決勝
テレビ○○
4／19 [水] 午後　7：00　120分 XP
[日付順（古い順）]

	1	サッカー ワールドシリーズ 決勝	4／19 [水]	120分 XP
NEW	2	映画「ローマの恋人」	4／19 [水]	90分 EP
	3	図図アンコールサスペンス	4／19 [水]	120分 LP
	4	図図大江戸犯科帖	4／19 [水]	60分 EP
NEW	5	笑いのマエストロ	4／20 [木]	60分 EP
NEW	6	空飛ぶエリック	4／20 [木]	60分 EP

1／全　10タイトル

- 一度に選べるタイトル(チャプター)は、最大20タイトル(チャプター)です。
- チャプターを選んで消したいときは、(青:サムネイル表示)を押してサムネイル表示にしてから(赤:チャプター単位)を押してください。
- 決定を押すと、選んだタイトルに「🗑」マークが付きます。
- もう一度決定を押すと、選択が解除できます。
- 他にも消したいタイトルがあれば、↑↓を押して選び、決定を押します。
- (緑)を押すと、オリジナルとプレイリストを切り換えられます。

4 (黄:消去実行)を押す

5 ←→を押して「する」を選び、決定を押す

- 「しない」を選ぶと手順**3**の②の画面に戻ります。
- 決定を押すと消去が始まります。

6 ○(終了)を押す

- 消去の操作を終了します。

タイトルリストで選んで機能メニューから消去する(タイトル選択消去)

操作の準備 本機を楽しむための準備操作をする

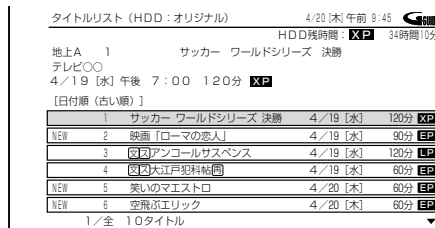
- **12**ページをご覧ください。

1 HDDまたはDVDを押す

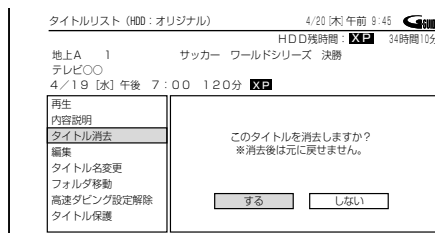
- 消したいタイトルの入ったディスクを選びます。
- DVDに消したいタイトルが入っているときは、DVDをセットしてください。

2 タイトルリストを押す

- タイトルが一覧表示されます。

3 消去したいタイトルを↑↓を押して選ぶ

- チャプターを選んで消したいときは、(青:サムネイル表示)を押してサムネイル表示にしてから(赤:チャプター単位)を押してください。
- (緑)を押すと、オリジナルとプレイリストを切り換えられます。

4 (黄:機能メニュー)を押す

5 ↑↓を押して「タイトル消去」を選び、決定を押す

6 ←→を押して「する」を選び、決定を押す

- タイトルが消去され、タイトルリストに戻ります。

ディスクの管理

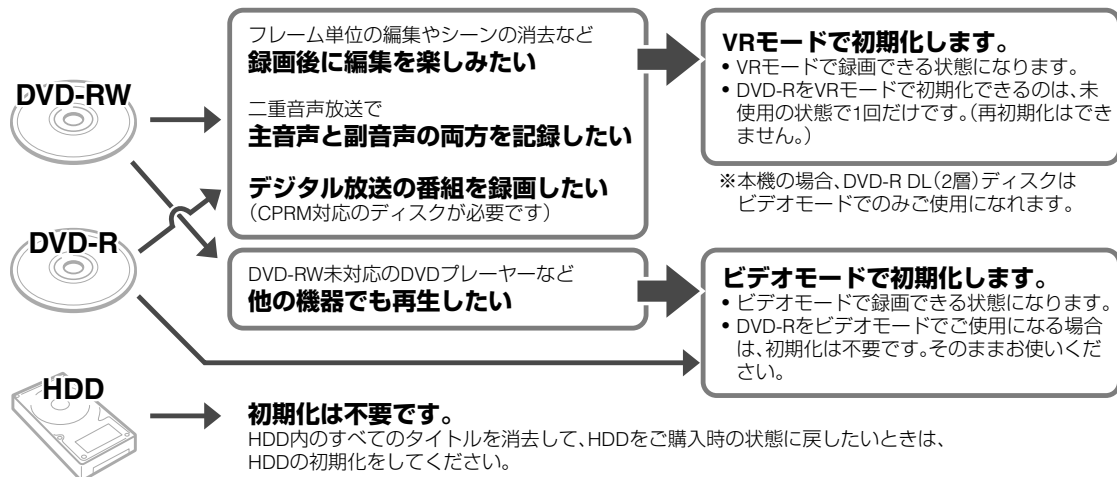
初期化とファイナライズについて

☞はじめにお読みください

- ここでは、初期化とファイナライズの操作について説明します。
- 初期化が行えるのは、DVD-RW/-RディスクとHDDです。
- ファイナライズが行えるのは、DVD-RW/-Rディスクです。

初期化について

初期化の目的

- HDDやDVDに録画するための場所作りをすることを初期化といいます。
- HDDやDVDは、初期化をして、初めて録画できるようになります。
- DVD-RWは、録画後に再度初期化できますが、初期化をすると、それまでに録画されたタイトルが全て消去されます。
  (DVD-Rは、録画した後の初期化は行えません。)

ご注意

- 工場出荷時は、新品のDVD-RWディスクをセットすると自動的にVRモードで初期化されるように設定されています。
  (DVD-RW自動初期化…**163**ページ)
- DVD-RディスクをVRモードでご使用になりたいときは、初期化を行ってください。
  自動での初期化はされません。(ビデオモードでご使用になるときは、そのままご使用になれます。)

ファイナライズについて

ファイナライズの目的

- DVD-RW/-Rディスクは、録画したDVDレコーダー以外で再生できないことがあります。
  他のDVDプレーヤーでも再生できるようにするデータ処理のことを、ファイナライズといいます。

ファイナライズしたディスクの互換性について

- DVD-RW(VRモード)
  → DVD-RW対応のDVDプレーヤーで再生できます。
  「1回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。
- DVD-R(VRモード)
  → DVD-R VR対応のDVDプレーヤーで再生できます。
  「1回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。
- DVD-RW/-R(ビデオモード)
  → ほとんどのDVDプレーヤーで再生できます。(DVDプレーヤーすべてでの再生を保証するものではありません。)

ファイナライズした後の制限について

ディスクやフォーマットによっては、ファイナライズをすると、その後、追加録画できなくなります。

追加録画できなくなる条件

- DVD-Rディスクをファイナライズしたとき。
  (一度ファイナライズをすると、ファイナライズの解除はできません。再生専用のディスクとなります。)
- DVD-RW(ビデオモード)をファイナライズしたとき。
  (ファイナライズを解除すると、追加録画できるようになります。)

DVD-RW(VRモード)をファイナライズしたとき

- DVD-RW(VRモード)では、ファイナライズをしても、追加録画ができます。追加録画をしても、その後のファイナライズは必要ありません。

DVD-R(VRモード)をファイナライズしたとき

- DVD-R(VRモード)のディスクをファイナライズすると、追加録画や編集ができなくなります。

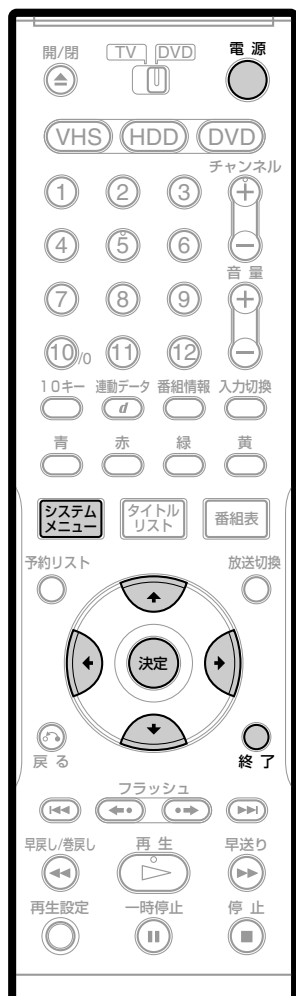
ご注意

- ファイナライズ中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。ディスクが使えなくなる恐れがあります。
- ファイナライズ中は、電源を切る、ディスクを取り出す、などすべての操作ができなくなります。

下記のような操作を行うと不具合が生じる可能性があります。

- 本機で録画/編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブでファイナライズ処理をする。またはファイナライズ処理後、再び本機で動作させる。
- 他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機でファイナライズする。

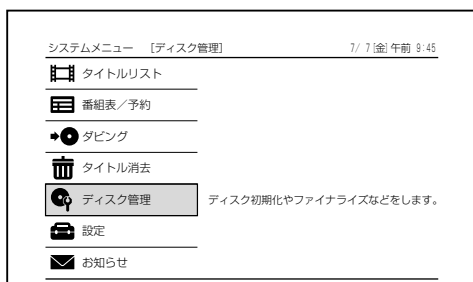
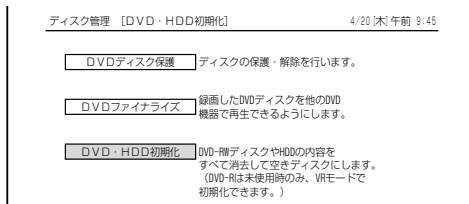
初期化をする

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

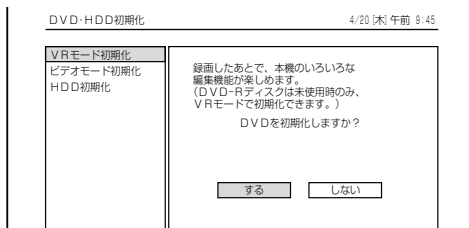
- **12**ページをご覧ください。

1 DVDを初期化したい場合は、本機にDVDをセットする

2 ① [システムメニュー] を押し、システムメニュー画面を表示させる
② ↑↓で「ディスク管理」を選び、(決定)を押す

3 ↑↓で「DVD･HDD初期化」を選び、(決定)を押す

4 初期化の種類を選ぶ

例）DVDをVRモードで初期化するとき

① ↑↓で「VRモード初期化」を選び、(決定)を押す

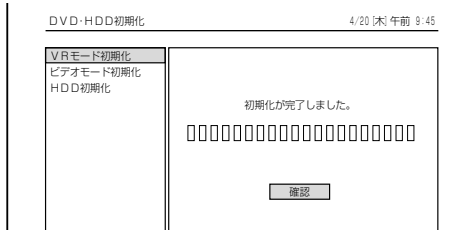
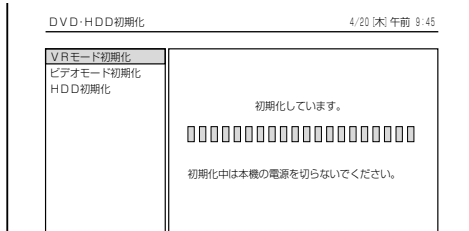
② ←→で「する」を選び、(決定)を押す

5 ① ←→で「する」を選び、(決定)を押す

- 初期化実行中の画面が表示されます。

DVD･HDD初期化 4/20 [木] 午前 9:45

VRモード初期化
ビデオモード初期化
HDD初期化

初期化が完了しました。

確認

②「確認」で(決定)を押す

6 ◎(終了)を押す

ご注意

DVDを初期化する場合

- 録画済みDVD-RWディスクの場合、録画されている内容が全て消去されます。ディスクの内容を誤って消去しないように中身を確認してから行ってください。
- 「DVDディスク保護」が設定されているときは、初期化できません。(**153**ページ)
- DVD-RW Ver.1.0のディスクは、ビデオモードでの初期化はできません。

HDDを初期化する場合

- HDDの全消去の場合は保護されたタイトルは残りますが、初期化の場合は全てのタイトルが消去されます。
- 大切なタイトルはDVDにダビングしてからHDDの初期化を行ってください。

次のページにつづく⇨

ファイナライズをする

-RW VR　-RW Video　-R VR　-R Video

操作の準備

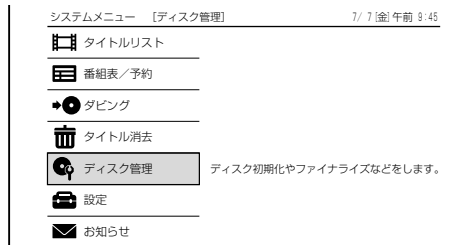
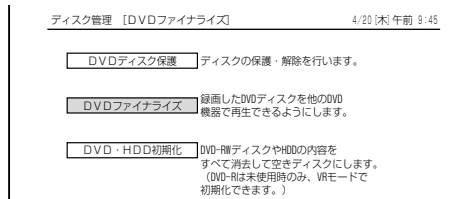
本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1 本機にファイナライズしたいDVDをセットする

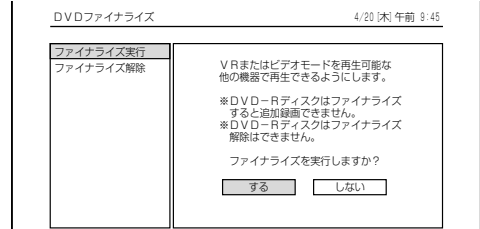
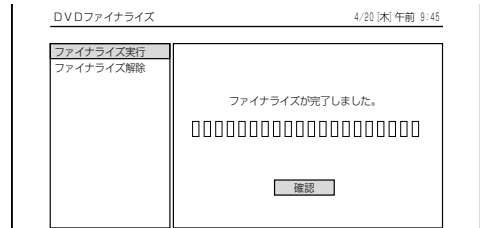
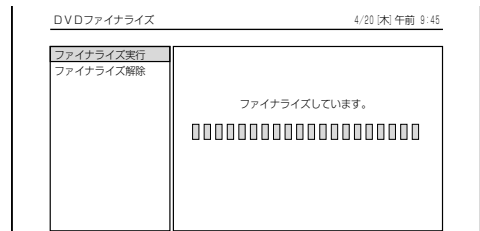
2

① [システムメニュー] を押し、システムメニュー画面を表示させる

② ⬆⬇で「ディスク管理」を選び、(決定)を押す

3 ⬆⬇で「DVDファイナライズ」を選び、(決定)を押す

4 ファイナライズの設定を選ぶ

例）DVDをファイナライズするとき

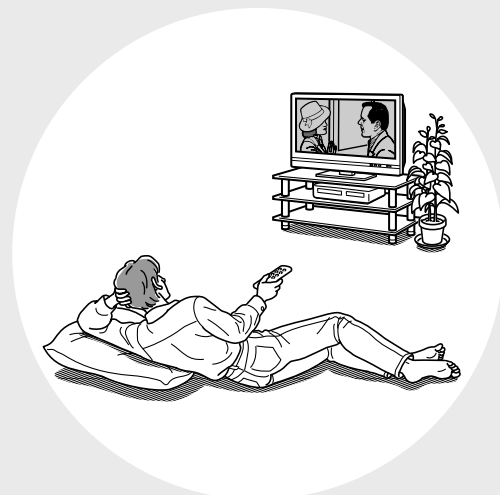
① ⬆⬇で「ファイナライズ実行」を選び、(決定)を押す

② ⬅➡で「する」を選び、(決定)を押す

- ファイナライズ実行中の画面が表示されます。
- ファイナライズは数分から約1時間かかります。（残量が多いほど時間がかかります。）

③「確認」で(決定)を押す

5 ◎（終了）を押す

ご注意

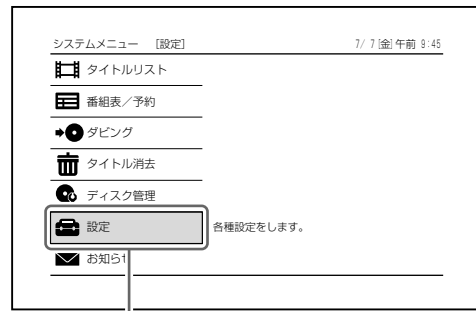
- ビデオモードのDVD-RWディスクやDVD-Rディスクはファイナライズすると、追加録画ができなくなります。DVD-RWディスクは、ファイナライズ解除をするとふたたび追加録画することができます。
- DVD-Rディスクは、ファイナライズ解除ができませんので、一度ファイナライズをすると追加録画はできません。
- ビデオモードのディスクをファイナライズすると、タイトルリスト画面は表示できなくなります。（タイトルメニュー画面（**82**ページ）となります。）
- ファイナライズは数分から約1時間かかります。録画した時間が短い場合や、録画したタイトル数が多い場合は、ファイナライズに時間がかかります。（DVD-R DL（2層）ディスクの場合は、さらに時間を要します。）
- ファイナライズ中は、電源を切る、ディスクを取り出す、などすべての操作ができなくなります。
- ファイナライズ中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。ディスクが使用できなくなる場合があります。

設定と調整

もくじ ページ

システムメニューの「設定」について

はじめにお読みください

● 「設定」には、録画や再生、本機の設置など、本機をより活用していただくための設定項目があります。本機の使用状況に応じて各項目を設定してください。
● 各項目の説明や操作のしかたは、それぞれのページをご覧ください。

ご注意
- システムメニューは、約1分間何も操作しないと解除され、放送の画面に戻ります。

システムメニューの「設定」で設定できること

- 「設定」の中には、設定の目的別に5つのグループがあります。各グループの中に、各設定項目があります。
- 各項目の内容と設定のしかたについては、それぞれの説明ページをご覧ください。

録画機能設定（162ページ）

番組を録画するときに必要な設定をします。

● MN録画モード設定
● 音声記録方式
● 延長キーワード設定
● 外部音声入力
● 二重音声記録
● 自動チャプターマーク
● 高速ダビング設定
● DVD引継ぎ録画
● DVD-RW自動初期化
● VHSダビングNR

視聴・再生設定（163ページ）

放送を受信するために必要な設定や、再生をより楽しむための設定をします。

● デジタル放送視聴設定
● DVD再生設定
● チャンネル設定
● プログレッシブ設定
● 再生画質設定
● 暗証番号設定
● チャンネル表示設定
● VHS再生画質設定

基本設定（166ページ）

時計合わせや音声などの設定をします。

● 時刻設定
● 映像･音声設定
● デジタル放送受信設定
● デジタル放送通信設定
● 地上アナログ番組表設定
● DV設定
● ソフトウェア更新

本体設定（169ページ）

本機の管理設定をします。

● 高速起動設定
● オート電源オフ設定
● 表示窓の設定
● 電源オフ時計表示
● システム動作テスト
● 工場出荷設定

かんたん設定（169ページ）

テレビやオーディオ機器との接続設定や地上デジタル放送や地上アナログ放送の設定をします。

● テレビとの接続
● オーディオ機器との接続
● 地上デジタル放送
● 地上アナログ放送

設定の基本操作

•「設定」はシステムメニューから選びます。

ちょっと一言

• 操作中、誤ったときや設定し直したいときは、(戻る)を押すと、1つ前の画面に戻せます。

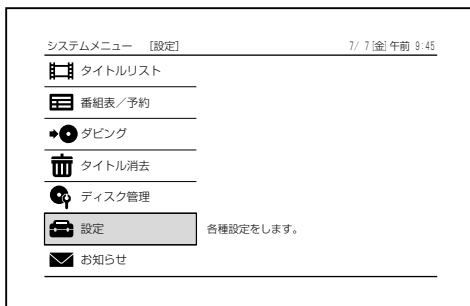
1 例）「基本設定」−「映像･音声設定」−「TVタイプ」を「16:9」に設定する

本機を楽しむための準備操作をする

• **12**ページをご覧ください。

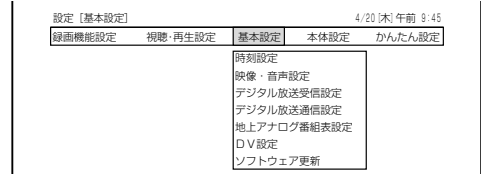
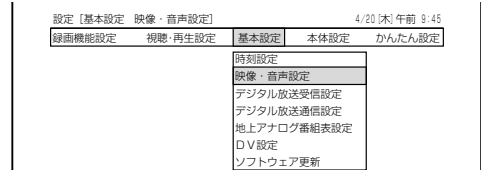
2

「設定」を選ぶ

① を押し、システムメニュー画面を表示させる

② ↑↓で「設定」を選び、(決定)を押す

3

設定したい項目を選ぶ

① ←→で「基本設定」を選ぶ

② ↑↓で「映像･音声設定」を選び、(決定)を押す

以降は、画面下のガイド表示にしたがって、↑↓←→と(決定)で設定を進めてください。

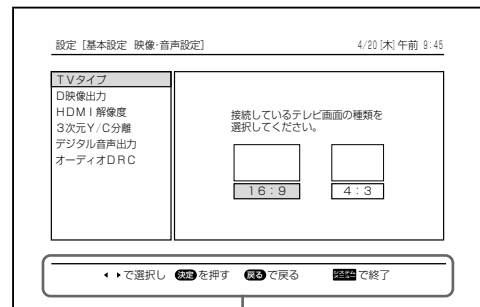
• この例では、次の①②の手順になります。

4 例）「TVタイプ」を設定する操作

① ↑↓でさらに項目を選び、(決定)を押す

• ここでは↑↓で「TVタイプ」を選び、(決定)を押します。

② ↑↓または←→で設定する項目を選び、(決定)を押す

• ここでは←→で「16:9」を選び、(決定)を押します。

ガイド表示

5

終了するときは○(終了)を押す

設定と調整

録画機能設定

■ 基本的な操作のしかたは**161**ページをご覧ください。

MN録画モード設定

リモコンふた内の⬭(録画モード)を押して「MN○○」(マニュアル録画モード)を選んだときの、画質の数値の設定です。
詳しくは**34**ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
65段階	「MN」の数値を65段階で選択。 数値:大→高画質録画 数値:小→長時間録画

音声記録方式

録画モード「XP」で録画するときの音声記録方式を選びます。

設定項目	設定内容
ドルビーデジタル2ch	音声をドルビーデジタル2チャンネル音声にして記録します。
リニアPCM※	録画モードを「XP」に設定して録画したときに、高音質なPCM(非圧縮)音声にして記録します。

- 二重音声をリニアPCM記録するときは、HDD、DVD-RW/-R(VRモード)でも、「二重音声記録」で選んだ音声のみ記録されます。

※ 録画モード「XP」以外に設定して録画したときは働きません。
※ 録画モード「XP」でドルビーデジタル2chに設定して録画した画質よりも、少し画質が落ちます。

延長キーワード設定

地上アナログ放送の電子番組表(Gガイド)を使った予約録画で、延長される可能性のある番組を特定するためのキーワードを設定します。

設定項目	設定内容
(**キーワード**)	番組表の延長キーワードを5つまで設定できます。設定できる文字数は、それぞれ全角で5文字(半角10文字)までです。

初期キーワード:「延長」、「野球」、「繰り下げ」、(未登録)、(未登録)

- 初期キーワードはお好みで変更できます。
- 文字入力のしかたについては**150**ページをご覧ください。

外部音声入力

本機につないだ外部機器や、VHSからHDDまたはDVDに入力される音声を選びます。

設定項目	設定内容
ステレオ	ステレオ音声を記録します。
二重音声	二ヶ国語放送などの二重音声(主音声･副音声)を記録します。

- 二重音声付きの映像を録画するときは、必ず「二重音声」を選んでください。「ステレオ」を選んで録画すると、再生時に主音声と副音声が重なって聞こえます。
- 「二重音声」で録画すると、VRモードで再生する場合に、主音声と副音声を切り換えられます。ビデオモードでは、「二重音声記録」で設定している方の音声が記録されます。

二重音声記録

DVD-RW/-Rディスクにビデオモードで二重音声放送を録画(またはダビング)するときに、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。

設定項目	設定内容
主音声	主音声が記録されます。
副音声	副音声が記録されます。

自動チャプターマーク

録画するときに、自動的に入るチャプターの間隔を設定します。

設定項目	設定内容
10分	10分間隔
15分	15分間隔
30分	30分間隔
- -分	切

- DVD-RW/-Rディスクにビデオモードで記録したチャプターマークは、編集の「チャプター結合」(**114**ページ)で結合できません。適切な間隔を選んでおいてください。

高速ダビング設定

HDDからビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングしたいときは、HDDに録画する前に「高速ダビング設定」を行います。

設定項目	設定内容
入	HDDに録画した後でHDDからビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングしたいときは、HDDに録画する前に「入」に設定します。 ※ HDDにデジタル放送をDR録画した番組は高速ダビング設定は働きません。
切	フレーム単位の編集を行いたいときは、「切」に設定します。

- ダビング予約時にも個別に設定できます。

二重音声放送を録画するとき

- 二重音声放送を録画したときは、放送されている音声の種類と録画の種類(記録フォーマットや本機の設定)で記録される音声が異なります。

HDDに録画するとき

本機の設定	録画モード	DR録画	DR以外の録画	
	高速ダビング設定※1	ー	入	切
放送の種類	**複数音声**※2(ステレオ二重音声など)	すべての音声を記録します。	視聴中の音声を記録します。	
	モノラル二重音声※3	主/副両方の音声を記録します。	二重音声記録※4で設定されている音声を記録します。	主/副両方の音声を記録します。

DVDに録画するとき

録画フォーマット		VRモード	ビデオモード
放送の種類	**複数音声**※2(ステレオ二重音声など)	視聴中の音声を記録します。	視聴中の音声を記録します。
	モノラル二重音声※3	主/副両方の音声を記録します。	二重音声記録※4で設定されている音声を記録します。

※1 「システムメニュー」ー「設定」ー「録画機能設定」ー「高速ダビング設定」で設定します。
※2 デジタル放送では、音声信号が複数ある番組があり、これらの音声信号を第1音声、第2音声と呼びます。
第1音声信号に主+副音声が送られたり、第1音声(日本語)、第2音声(英語)などのように送られる場合があります。
※3 デジタル放送やアナログ放送で放送される場合があります。番組情報で「主」「副」などと表示されます。
※4 「システムメニュー」ー「設定」ー「録画機能設定」ー「二重音声記録」で設定します。

視聴・再生設定

■ 基本的な操作のしかたは**161**ページをご覧ください。

DVD引継ぎ録画

DVD-RW/-Rディスクに予約録画するとき、ディスクの状態により録画できない場合に、HDDに代理で録画させる機能です。

設定項目	設定内容
する	DVD引継ぎ録画が働きます。
しない	DVD引継ぎ録画は働きません。

この機能は、次のときに働きます。
- ディスクの残量が足りなかった場合※
- 録画不可のディスクが入っていた場合
- ディスクを入れ忘れていた場合
- 予約開始2分前までディスク再生中の場合

※ HDDの残量の方が少ないと、そのままDVDに録画します。

DVD-RW自動初期化

未使用のDVD-RWディスクを本機にセットすると、自動的に初期化されます。その際の録画モードを設定できます。

設定項目	設定内容
VRモード	VRモードで自動初期化されます。
ビデオモード	ビデオモードで自動初期化されます。

- VRモード、ビデオモードのいずれかで初期化します。

VHSダビングNR（ノイズリダクション）

VHS→HDDまたはDVDへダビングするときの、VHSテープのノイズ低減効果を設定します。

設定項目	設定内容
入	VHSダビングNRの機能を使用します。
切	VHSダビングNRの機能を使用しません。

- VHSテープの再生画像にあわせて、お好みで設定できます。

デジタル放送視聴設定

字幕表示

デジタル放送で字幕のある番組を視聴しているときに、常に字幕を表示させるかさせないかを設定することができます。

設定項目	設定内容
する	字幕を常に表示します。
しない	字幕を表示させません。

PPV制限

暗証番号を入力しないとPPV番組を購入できないようにする設定です。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（**170**ページ）をしておくことが必要です。

設定項目	設定内容
する	PPV制限をします。
しない	PPV制限をしません。

PPV購入金額制限

PPV番組の購入金額を制限する設定です。設定した金額以上の番組を購入するときは、暗証番号の入力が必要になります。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（**170**ページ）をしておくことが必要です。

設定項目	設定内容
数字ボタンで購入金額を入力	購入金額を制限します。
無制限	購入金額を無制限にします。

視聴年齢制限

年齢制限のある番組の視聴を制限するための設定です。年齢制限は4 ～ 20歳の範囲で設定できます。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（**170**ページ）をしておくことが必要です。

設定項目	設定内容
数字ボタンで年齢を入力	視聴年齢を制限します。
無制限	視聴年齢を制限しません。

地域選択

デジタル放送を視聴するとき、お住まいの地域に向けた放送を受信するための設定です。詳しくは「接続と準備」の「地域と郵便番号を設定する」をご覧ください。

郵便番号設定

お住まいの地域の郵便番号を入力します。詳しくは「接続と準備」の「地域と郵便番号を設定する」をご覧ください。工場出荷時は、000-0000に設定されています。

双方向サービス設定

電話回線/LANへの接続を禁止したいときに設定します。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（**170**ページ）をしておくことが必要です。

設定項目	設定内容
電話回線を禁止する	電話回線への接続のみ禁止します。
電話回線とLAN接続を禁止する	電話回線とLANへの接続を禁止します。
禁止しない	電話回線とLANに接続できます。

個人情報初期化

本機には、放送局とデータの送受信をするために入力した、お客様の個人情報が記憶されています。**本機を他人に譲渡したり、廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行い、情報を消去してください。**

設定項目	設定内容
する	個人情報が初期化されます。
しない	個人情報が残ります。

- 個人情報初期化を行うと、設定が工場出荷時の状態に戻り、自動的に本機の電源が切れます。

■ 基本的な操作のしかたは**161**ページをご覧ください。

DVD再生設定

視聴年齢制限

ディスクの内容により、視聴制限を設定できます。操作方法については**171**ページをご覧ください。

視聴制限レベル設定

- 視聴制限は、「暗証番号」を設定した場合のみ設定できます。

設定項目	設定内容
1	子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向けディスク(R指定を含む)は再生できません。
2～3	一般向けディスク(R指定を除く)と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向け制限付き(R)指定ディスクは再生できません。
4～7	一般向けディスク(R指定を含む)と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクは再生できません。
8	すべてのディスクを制限無しで再生できます。
<u>切</u>	視聴制限を「切」にします。

地域設定

設定項目	設定内容
(**地域**)	地域を選びます。(**172**ページの地域の一覧表を参照)

言語設定

画面に表示するメニューや、音声の言語を選択できます。
操作方法については**171**ページをご覧ください。

字幕言語

設定項目	設定内容
(**言語**)	字幕の言語を選びます。(言語の一覧表**172**ページを参照)

音声言語

設定項目	設定内容
(**言語**)	音声の言語を選びます。(言語の一覧表**172**ページを参照)

メニュー言語

設定項目	設定内容
(**言語**)	メニューの言語を選びます。(言語の一覧表**172**ページを参照)

- 画面に表示される音声やメニューの言語はディスクによって異なります。上記の設定を行っても、ディスクによっては自動的に言語が切り換わったり、字幕の表示/非表示や切り換えを禁止している場合があります。また、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。

アングルマーク表示

DVDビデオのタイトルで、マルチアングルで録画されたシーンを再生中に、アングルマーク「🎥」を画面に表示します。

設定項目	設定内容
する	アングルマークを表示します。
<u>**しない**</u>	アングルマークを表示しません。

チャンネル設定(地上アナログチャンネル設定)

地域番号設定

地域番号を入力して、地上アナログ放送のチャンネル設定を自動で行います。
詳しくは「接続と準備」の「地域番号で自動設定する」をご覧ください。

手動チャンネル設定

「地域番号設定」では映らないチャンネルがある場合や、チャンネルを追加したい場合などに、チャンネルの情報を個別に設定します。
詳しくは「接続と準備」の「1局ずつ手動で設定する」をご覧ください。

チャンネル設定(地上デジタルチャンネル設定)

番組表取得設定

地上デジタル放送の電子番組表(EPG)は、送信している各放送チャンネルから取得する必要があります。この番組表を取得するための設定です。
詳しくは「接続と準備」の「地上デジタル放送の番組表取得設定をする」をご覧ください。

自動設定

地上デジタル放送を視聴するとき、はじめて受信登録するときや、引っ越しなどでお住まいの地域が変わった場合などに設定します。設定の前に、必ず地域選択(「接続と準備」の「地域と郵便番号を設定する」)をしておいてください。(工場出荷時は、関東の東京に設定されています。)
詳しくは「接続と準備」の「地上デジタル放送のチャンネルを自動設定する」をご覧ください。

自動追加設定

地上デジタル放送を視聴するとき、自動設定でチャンネルを登録した後、新しく開始された放送チャンネルを追加するときに行います。
詳しくは「接続と準備」の「チャンネルを追加設定する」をご覧ください。

確認/変更

地上デジタル放送を視聴するとき、受信された放送局の中で、3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め(枝番)を変更して区別することができます。
詳しくは「接続と準備」の「リモコンに登録されているチャンネルを確認する(BS･110度CSデジタル放送)」をご覧ください。

チャンネル設定(デジタル放送チャンネル登録)

登録

リモコンの数字ボタンに登録された、地上デジタル放送/BSデジタル放送のチャンネルを確認、変更したり、110度CSデジタル放送などをチャンネル登録することができる設定です。
詳しくは「接続と準備」の「チャンネルボタンにBS･110度CSチャンネルを追加登録する」をご覧ください。

プログレッシブ設定

HDDに「DR」以外の録画モードで録画したタイトルやDVDを再生するとき、通常画質の映像(525i)を、プログレッシブ(525p)に変換して視聴できます。

設定項目	設定内容
入	プログレッシブ出力をします。
<u>**切**</u>	プログレッシブに対応していないテレビと接続したときは、「切」に設定してください。

- D映像端子が接続されていない場合や、D映像出力の設定がD1に設定されている場合は、プログレッシブ出力ができません。
- プログレッシブ対応テレビと接続したとき、再生映像やテレビとの相性によりプログレッシブ再生した映像が乱れて見える場合があります。そのようなときは「プログレッシブ設定」を「切」に設定してください。
- VHS映像にも有効です。

再生画質設定

HDD、DVD再生時に映像のノイズを低減して、映像を見やすくできます。

デジタルNR（ノイズリダクション）設定

映像のノイズを低減して見やすい映像にすることができます。

設定項目	設定内容
1	映像のノイズを少し低減します。
2	映像のノイズを低減します。
3	映像のノイズを大きく低減します。
切	DNR機能を使いません。

- 「HIGH DEFINITION VIDEO OUTPUT ランプ」が点灯時はこの機能は働きません。
- VHS映像にも有効です。

クロマディレイ設定

輝度信号と色信号のズレを調節できます。

設定項目	設定内容
−2 −1 +1 +2	輝度信号と色信号のズレを調節します。
切	クロマディレイ機能を使いません。

ブロックNR（ノイズリダクション）設定

再生時に働く機能です。「DR」以外の録画モードで録画したタイトルを再生するとき、動きの激しい映像などで生じるブロック状のノイズを低減します。

設定項目	設定内容
入	ブロック状のノイズを低減します。
切	ブロックノイズリダクション機能を使いません。

モスキートNR（ノイズリダクション）設定

再生時に働く機能です。「DR」以外の録画モードで録画したタイトルを再生するとき、画像の輪郭部分で生じる、ちらつきノイズを低減します。

設定項目	設定内容
入	ちらつきノイズを低減します。
切	モスキートノイズリダクション機能を使いません。

暗証番号設定

本機は視聴年齢制限や視聴料金の制限など、各種の制限を設けることができます。これらの制限を通過するときや、PPV番組などを購入するときに、暗証番号を使います。
操作方法については、**170**ページをご覧ください。

チャンネル表示設定

番組を選局するときや再生を始めるときの、チャンネル表示の出しかたを設定します。

設定項目	設定内容
詳細表示	番組のタイトルを含めて表示します。
通常表示	チャンネル番号を表示します。
非表示	表示しません。

VHS再生画質設定

VHSの再生機能の設定をします。

オートピクチャーコントロール

VHSテープの再生画像をくっきりとさせる機能です。

設定項目	設定内容
入	オートピクチャーコントロールの機能を使用します。
切	オートピクチャーコントロールの機能を使用しません。

- 通常再生するときは「切」に設定します。
- VHSからHDDまたはDVDへのダビング時は「切」に設定します。
- オートピクチャーコントロールは、VHSテープ再生時のみ働きます。
- オートピクチャーコントロールは、S-VHSのビデオソフト再生時には働きません。

基本設定

■ 基本的な操作のしかたは**161**ページをご覧ください。

時刻設定

時刻設定

予約設定の前に時計が合っていることを確認し、合っていない場合は時計を合わせてください。時計合わせがされていないと、Gコード予約などの設定ができません。
デジタル放送を受信すると自動的に日付·時刻が設定されますので、この設定は不要です。
詳しくは「接続と準備」の「時計を合わせる(時刻設定)」をご覧ください。(設定方法が、基本操作と少し異なります。)

映像·音声設定

TVタイプ

テレビを買い換えたときなど、接続するテレビの画面サイズが変わったときは、「TVタイプ」の変更が必要です。
接続するテレビの画面サイズ(横縦比)、映像出力を設定します。

設定項目	設定内容
16:9(ワイド)	16:9画面サイズのテレビと接続するときに設定します。
4:3(ノーマル)	4:3画面サイズのテレビと接続するときに設定します。

「4:3(ノーマル)」選択時に表示

設定項目	設定内容
レターボックス	画面サイズが4:3のテレビと接続して16:9映像を再生するとき、16:9の比率を保ったまま上下に黒い帯を入れて再生します。
パンスキャン	画面サイズが4:3のテレビと接続して16:9映像を再生するとき、映像の左右をカットして4:3のサイズで再生します。(4:3PS指定の表示があるDVDビデオディスクで働く機能です。)

D映像出力

テレビを買い換えたときなど、接続するテレビの端子の種類が変わったときは、D映像出力設定の変更が必要です。

設定項目	設定内容
D1	テレビのD1映像入力端子と接続するとき。
D2	テレビのD2映像入力端子と接続するとき。
D3	テレビのD3映像入力端子と接続するとき。
D4	テレビのD4映像入力端子と接続するとき。
1125i優先※	映像を1125iで出力します。
750p優先※	映像を750pで出力します。

※「1125i優先」や「750p優先」に設定していても、市販のDVDの再生映像は「525i」または「525p」で出力されます。

HDMI解像度

市販のHDMIケーブルを使って本機とテレビを接続したときの設定です。本機のHDMI端子から出力される映像の解像度を設定します。
通常は「自動」に設定してください。

設定項目	設定内容
自動	通常は「自動」に設定します。
1125i固定	1125iの映像を出力します。
750p固定	750pの映像を出力します。
525p固定	525pの映像を出力します。

3次元Y/C分離

テレビ放送や外部入力に接続された機器の映像を、よりきれいな映像で、再生·録画するときに設定します。

設定項目	設定内容
入	より高画質の録画ができます。(通常は「入」に設定します。)
切	電波の弱い放送を受信していて映像が正常に見えない場合や、本機の外部入力端子にビデオ機器やゲーム機などを接続したときに映像が乱れる場合は、「切」に設定します。

● S映像入力、HDV/DV入力では働きません。

デジタル音声出力

デジタル入力端子付きのオーディオ機器などとデジタル接続をして、ドルビーデジタルサラウンドなどを楽しむための設定です。

デジタル放送視聴時などの信号形式

設定項目	設定内容
PCM	2chオーディオ機器やMDとデジタル接続して楽しめます。AAC音声を、2chオーディオ機器で再生可能なPCM(非圧縮)音声にして出力します。
AAC※	AAC対応のAVアンプなどを接続するときに選択します。

DVD再生時の信号形式

設定項目	設定内容
PCM	2chオーディオ機器やMDとデジタル接続して楽しめます。ドルビーデジタル音声を、2chオーディオ機器で再生可能なPCM(非圧縮)音声にして出力します。
ドルビーデジタル※	ドルビーデジタル(5.1ch)対応のオーディオ機器とデジタル接続してドルビーサラウンドが楽しめます。
ドルビーデジタル/DTS	DTSデコーダーを接続してDTS出力ができます。

※「AAC」「ドルビーデジタル」に対応していないHDMI端子付きのテレビと接続したときは、HDMI端子からは、「PCM」音声が出力されます。

オーディオDRC

音の強弱の幅(ダイナミックレンジ)を調整し、平均的な音量で再生します。セリフが聞きづらいときに調整します。

設定項目	設定内容
スタンダード	記録されている音声をそのまま出力します。
テレビ※	ドルビーデジタル音声を再生したとき、音楽用CDの音声と同じ音量に聞こえるよう、平均音量を上げます。(音声が正常に聞こえないときはスタンダードにしてください。)

※設定する際は、音量を下げてください。大きな音が出たり、スピーカーに過大な入力が入る場合があります。

デジタル放送受信設定

アンテナ電源·アンテナレベル

BS·110度CSアンテナに電源を供給するかどうかを設定します。また、アンテナの受信強度を確認することができます。個人でアンテナを設置している場合には、受信強度の確認をしてください。
詳しくは「接続と準備」の「BS·110度CS共用アンテナの設定」をご覧ください。

アンテナレベル

新しい衛星が追加されたり、現在の衛星が故障した場合、新しい周波数を入力することで受信に必要な情報を取得することができます。

BSデジタル受信確認

BSデジタル放送の衛星信号をテストします。
詳しくは「接続と準備」の「アンテナレベルを確認する」をご覧ください。

CSデジタル受信確認

110度CSデジタル放送の衛星信号をテストします。
詳しくは「接続と準備」の「アンテナレベルを確認する」をご覧ください。

地上デジタル受信確認

地上デジタル放送の信号をテストします。
詳しくは「接続と準備」の「アンテナレベルを確認する」をご覧ください。

デジタル放送通信設定

電話回線接続テスト

電話回線の設定を自動で行います。
詳しくは「接続と準備」の「電話回線の設定」をご覧ください。

電話回線設定

電話回線の設定が自動でできないときに、手動で設定を行います。
詳しくは「接続と準備」の「電話回線の設定」をご覧ください。

電話発信詳細設定

各放送局など電話回線を使って通信する際に利用する電話会社に関する設定です。通常は設定する必要はありません。
詳しくは「接続と準備」の「電話会社設定」をご覧ください。

優先接続設定

双方向通信を行うとき、電話回線、LAN接続のどちらで通信するかの設定です。工場出荷時は「電話回線」に設定されています。

設定項目	設定内容
電話回線	双方向通信を行うときに電話回線を使用します。
LAN接続	双方向通信を行うときにLAN接続を行います。

プロバイダー設定

すでに契約しているプロバイダーを使って、地上デジタル放送の双方向サービスで双方向通信を利用する場合に必要な設定です。
詳しくは「接続と準備」の「プロバイダー設定を行う」をご覧ください。

設定項目	設定内容
接続名	接続名を入力します。通常は、契約しているプロバイダの事業者名を入力します。
電話番号	契約しているプロバイダの電話番号を入力します。
ユーザー名	ユーザー名を入力します。
パスワード	パスワードを入力します。
DNS設定	DNS設定をします。

ネットワーク設定

LAN接続したときの設定です。

IPアドレス自動取得

設定項目	設定内容
する	IPアドレスを自動で取得します。
しない	IPアドレスを自動で取得しません。

DNSのIPアドレス自動取得

設定項目	設定内容
する	DNSのIPアドレスを自動で取得します。
しない	DNSのIPアドレスを自動で取得しません。

プロキシサーバ利用

設定項目	設定内容
する	プロキシサーバを利用します。
しない	プロキシサーバを利用しません。

- IPアドレス：
  TCP/IPネットワークに接続されたネットワーク機器に個別に振り割られた識別番号です。
- ネットマスク：
  TCP/IPネットワークを複数の小さなネットワークに分割して識別するしくみです。
- ゲートウェイ：
  ネットワーク上で、異なるネットワークへの通信を可能にする機器の識別番号です。
- DNS：
  DNSとは、Domain Name Systemの略です。文字列（名前）で表されるインターネット上の場所の（Domain Name）を数字で表される実アドレス（IPアドレス）に変換する仕組みです。
- プロキシ：
  プロキシとは、「代理」の意味で、この機能が提供されている場合、プロキシを設定すると、インターネットの閲覧（ブラウジング）を行うときに、プロキシサーバと呼ばれる機器を経由して閲覧が行われます。サーバーの種類により、セキュリティの向上や、閲覧スピードが改善されるなどの効果があります。

地上アナログ番組表設定

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）を使うために必要な設定です。

取得チャンネル

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）データの送信局を設定します。

設定項目	設定内容
番組表を取得しない	Gガイドを使用しないときや、ケーブルテレビ（CATV）を経由して番組を受信していて番組表データが受信できないときは、「番組表を取得しない」を選びます。
（TBS系列）	Gガイドのホスト局となる放送局名（TBS系列局）を選択し設定します。（地域番号で設定したホスト局を選びます。）

ちょっと一言

電子番組表（Gガイド）データの受信について

- **50**ページをご覧ください。

電子番組表（Gガイド）データ受信中の本体表示について

- データ受信中は本体表示窓に「地上A番組表取得中」と表示されます。

電子番組表（Gガイド）について

- 本機では、電子番組表の表示機能にGガイドを利用しています。
  当社では、Gガイドを利用した電子番組表のサービス内容には関与していません。
- 電子番組表（Gガイド）は、決められた時刻に番組表データの更新を行います。そのため、放送局の都合により番組内容が変更された場合、データ更新のタイミングによっては、電子番組表（Gガイド）と実際に放送される番組の内容が異なる場合があります。

取得時刻設定

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）データの受信時刻を設定します。通常は、「午前ーー:ーー」のままでご使用ください。

設定項目	設定内容
午前ーー:ーー	地域番号によるチャンネル設定をしたときや、かんたん設定でチャンネル設定をしたときは、「午前ーー:ーー」に設定されます。（電子番組表（Gガイド）データの受信時刻は、**168**ページの時刻表どおりに設定されます。）
時/分	「午前ーー:ーー」に設定していても、**168**ページの時刻表に記載の時刻を過ぎても電子番組表（Gガイド）データが受信できないときに、受信時刻を設定してください。

- 電子番組表（Gガイド）データの送信時刻を過ぎてもデータを受信できない場合は、放送局が送信時刻や送信回数を変更した可能性があります。（株）インタラクティブ･プログラム･ガイドのホームページ（http://www.ipg.co.jp）で最新の送信時刻を確認し、データ受信時刻を設定してください。
- いったんデータを受信すると、以降の受信時刻が自動的に設定されます。データを受信した後は、受信時刻を再度設定する必要はありません。
- 電子番組表（Gガイド）データは、電源「切」のときに自動受信します。（HDDモードまたはDVDモードでホスト局受信中（視聴中）にも自動受信します。）
- データの取得には、最大40分ほどかかることがあります。

次のページにつづく⇨

■ 基本的な操作のしかたは**161**ページをご覧ください。

DV設定

DVリンク

デジタルビデオカメラをDV接続して本機で録画するとき、本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作できます。

設定項目	設定内容
する	デジタルビデオカメラを接続して、画面に表示された操作パネルからデジタルビデオカメラを操作できます。
しない	デジタルビデオカメラを接続して画面に表示された操作パネルでデジタルビデオカメラを操作すると誤作動するときに選択します。

DV入力音声

デジタルビデオカメラをDV接続して本機で録画するときの音声を選択します。

設定項目	設定内容
ステレオ1	デジタルビデオカメラで録画したときの音声が記録できます。
ステレオ2	デジタルビデオカメラでアフレコしたときの音声が記録できます。
ミックス	ステレオ1とステレオ2の音声を同時に記録できます。

- 二重音声は「主音声」「副音声」の選択ができません。
- 接続するデジタルビデオカメラの音声出力が16bitのときは、DV入力音声が無効になります。
- DV入力時のみ有効(HDV入力時は無効)です。

ソフトウェア更新

電源「切」のとき自動ダウンロードでソフトウェアの更新を行うかを設定します。(ソフトウェアを自動更新することで本機の機能を向上させたり、新たなサービスに対応することができます。)

設定項目	設定内容
自動	自動ダウンロードを行います。
切	自動ダウンロードを行いません。

- ダウンロード中は、本体表示窓に「ダウンロード中」と表示されます。

電子番組表(Gガイド)データの送信時刻

- データ受信時刻設定が「午前ーー:ーー」(自動)に設定されているときは、電子番組表(Gガイド)データの受信時刻が下の表のとおり設定されています。
- 電子番組表(Gガイド)データを受信するときは、データ送信時刻の10分以上前に本機の電源を「切」にしてください。
  (下記の時刻にHDDモードまたはDVDモードでホスト局を受信していても電子番組表(Gガイド)データは受信できます。ただし、画面表示、システムメニュー画面を表示させる、などの操作をすると、電子番組表(Gガイド)データの取得が解除されます。)
- 送信時刻や送信回数、ホスト局は、変更されることがあります。

地域	ホスト局	電子番組表(Gガイド)データの送信時刻					地域	ホスト局	電子番組表(Gガイド)データの送信時刻				
		午前			午後				午前			午後	
北海道	HBC(北海道放送)	0:30	7:05	11:05	3:05	5:05	中部	CBC(中部日本放送)	0:30	5:35	11:05	2:35	5:00
青森	ATV(青森テレビ)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	関西·徳島	MBS(毎日放送)	1:45	6:05	11:05	2:35	5:35
秋田	AKT(秋田テレビ)	0:30	5:05	11:05	2:35	5:05	岡山·香川	RSK(山陽放送)	0:30	5:05	11:05	2:35	5:00
岩手	IBC(アイ·ビー·シー岩手放送)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	広島	RCC(中国放送)	0:30	5:05	11:05	2:35	5:05
宮城	TBC(東北放送)	0:30	5:05	11:05	2:35	5:05	鳥取·島根	BSS(山陰放送)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
山形	TUY(テレビユー山形)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	山口	TYS(テレビ山口)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
福島	TUF(テレビユー福島)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	愛媛	ITV(伊予テレビ)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
新潟	BSN(新潟放送)	0:30	5:05	11:05	2:35	5:35	高知	KUTV(テレビ高知)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
関東	TBS(東京放送)	0:30	5:05	11:05	2:30	6:30	福岡	RKB(アール·ケー·ビー毎日放送)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:00
静岡	SBS(静岡放送)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	長崎	NBC(長崎放送)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
山梨	UTY(テレビ山梨)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	大分	OBS(大分放送)	0:30	5:05	11:05	2:35	5:05
長野	SBC(信越放送)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	宮崎	MRT(宮崎放送)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
福井	FTB(福井テレビ)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	熊本	RKK(熊本放送)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
富山	TUT(チューリップテレビ)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	鹿児島	MBC(南日本放送)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
石川	MRO(北陸放送)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	沖縄	RBC(琉球放送)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05

(2006年1月現在)

設定
本体設定

■ 基本的な操作のしかたは**161**ページをご覧ください。

高速起動設定

素早く電源を入にして、番組表などを表示するかを選択します。

設定項目	設定内容
する(2時間のみ有効)	電源が切れている状態から「電源を入れる」「電子番組表(EPG/Gガイド)を表示させる」「予約リストを表示させる」「システムメニューを表示させる」などの操作がすぐに行えます。また、電源を切ったあとの2時間は、電源を入れるとすぐに「録画」「再生」の操作ができます。2時間後は、「録画」「再生」の操作はHDDの準備が完了してから行えます。
しない	高速起動設定を「しない」にします。

※録画や再生の操作は、HDDの準備が完了すると行えます。

※「高速起動設定」が設定されている状態で「ダウンロードサービス」を行うとき、ダウンロードサービスを開始する5分前になると、一時的に「高速起動設定」設定を解除します。そのため、すぐに電源が入らない場合があります。

オート電源オフ設定

操作をしない状態が約3時間続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。

設定項目	設定内容
する	操作をしない状態が約3時間続くと、自動的に電源を切ります。
しない	操作をしない状態が続いても、自動的に電源を切りません。

- オート電源オフ機能は、再生や録画を行っているときは働きません。

表示窓の設定

予約録画時に本体表示窓のバックライトを点灯させるか消灯させるかを設定します。

設定項目	設定内容
点灯	予約録画中でも、バックライトを点灯します。
消灯	電源切(待機)状態から予約録画が始まったときのみバックライトを消灯します。就寝中の明かりが気になるときに設定すると便利です。

電源オフ時計表示

本機の電源を切ったときに、本体表示窓に時計を表示できます。

設定項目	設定内容
する	時計を表示します。
しない	時計を表示しません。

システム動作テスト

アンテナや電話回線が正しく接続されているか、また、B-CASカードが正しく装着されているかなどをテストすることができます。

- テストに失敗したときは、「接続と準備」の「アンテナ線を接続する」「電話回線に接続する」「B-CASカードについて」「電話回線の設定」をご覧になり、「アンテナとの接続」「B-CASカードの挿入」「電話回線の接続」が正しく行われているかどうか、ご確認ください。

工場出荷設定

システムに保存している情報を初期状態(工場出荷時の状態)に戻します。

設定項目	設定内容
リセットする	リセットして、本機に保存している情報を、初期状態に戻します。
リセットしない	リセットしません。

- リセットを実行すると、予約内容、番組表データは消去されますが、HDD内の録画番組は消去されません。また、暗証番号の設定はリセットされません。
- リセットを行うと、自動的に電源は「切」となります。

設定
かんたん設定

■ 基本的な操作のしかたは**161**ページをご覧ください。

テレビとの接続

本機に接続したテレビの種類に合わせて設定をします。
詳しくは「接続と準備」の「かんたん設定をする」をご覧ください。

オーディオ機器との接続

本機に接続したオーディオ機器の種類に合わせて設定をします。
詳しくは「接続と準備」の「かんたん設定をする」をご覧ください。

地上デジタル設定

地上デジタル放送の設定をします。
詳しくは「接続と準備」の「かんたん設定をする」をご覧ください。

地上アナログ設定

地上アナログ放送の設定をします。
詳しくは「接続と準備」の「かんたん設定をする」をご覧ください。

DVD暗証番号の設定

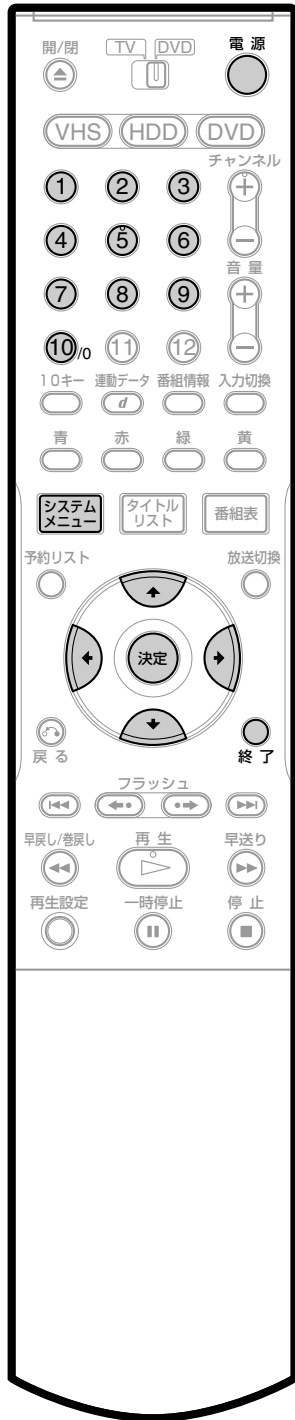
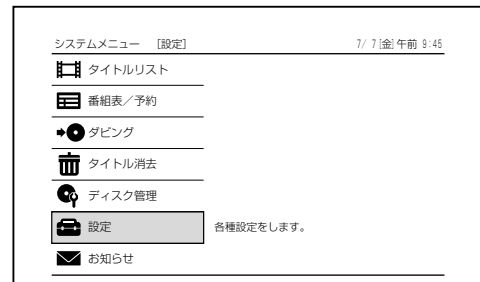
☞はじめにお読みください

- DVDの「視聴制限」を変更するときは、DVD暗証番号の入力が必要です。
- ここでは、DVDの暗証番号を設定・変更する操作について説明します。

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1

① [システムメニュー] を押し、システムメニュー画面を表示させる

② ↑↓で「設定」を選び、(決定)を押す

2

「暗証番号設定」を選ぶ

① ←→で「視聴・再生設定」を選ぶ

② ↑↓で「暗証番号設定」を選び、(決定)を押す

3

暗証番号の設定をする

① ←→で「する」を選び、(決定)を押す

② 数字ボタンで4桁の暗証番号を入力する

③ 確認のため、もう一度数字ボタンで4桁の暗証番号を入力する

④「確認」で(決定)を押す

- 暗証番号が設定されます。

4

終了するときは◎(終了)を押す

ご注意

- 暗証番号は忘れないように必ずメモしてください。

暗証番号を忘れたときは

- 「設定」−「視聴・再生設定」−「デジタル放送視聴設定」−「個人情報初期化」で個人情報を初期化することでリセットされます。
- 初期化したときは、データ放送などで、再度情報の入力が必要となります。また、ポイント情報なども初期化されます。

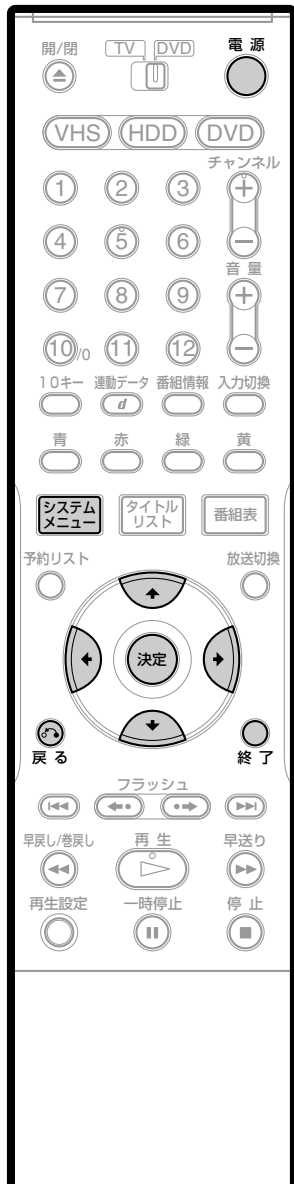
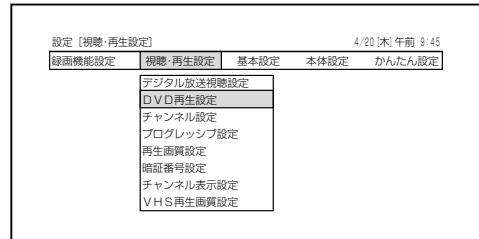
視聴年齢制限と言語設定の設定

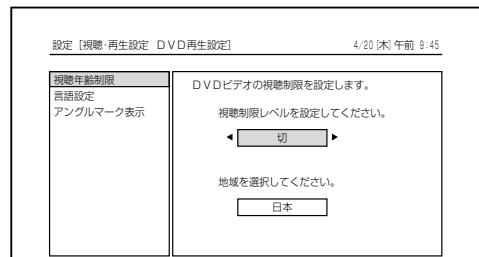
☞はじめにお読みください

- ここでは、「視聴年齢制限」と「言語設定」の設定操作について説明します。
- 「視聴年齢制限」では「地域」、「言語設定」では「言語」の設定が必要です。

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
- **12**ページをご覧ください。

1
① [システムメニュー] を押し、システムメニュー画面を表示させる
② ↑↓で「設定」を選び、(決定)を押す

2
① ←→で「視聴・再生設定」を選ぶ
② ↑↓で「DVD再生設定」を選び、(決定)を押す

3 視聴制限を設定する
① ↑↓で「視聴年齢制限」を選び、(決定)を押す
- 暗証番号入力画面が表示されます。

② 暗証番号を入力する
- 次の画面が表示されます。

③ ←→で視聴制限レベルを選び、(決定)を押す
④ ←→で地域を選び、(決定)を押す
- 地域は**172**ページの一覧表をご覧ください。

4 言語設定を設定する
① ↑↓で「言語設定」を選び、(決定)を押す
② ←→で字幕言語を選び、(決定)を押す
③ ←→で音声言語を選び、(決定)を押す
④ ←→でメニュー言語を選び、(決定)を押す
- 言語は**172**ページの一覧表をご覧ください。

5 終了するときは○(終了)を押す

次のページにつづく⇨

地域の一覧表

アメリカ	スペイン	ベルギー	フィリピン
カナダ	スイス	香港	オーストラリア
日本	スウェーデン	シンガポール	ロシア
ドイツ	オランダ	タイ	中国
フランス	ノルウェー	マレーシア	
イギリス	デンマーク	インドネシア	
イタリア	フィンランド	台湾	

言語の一覧表

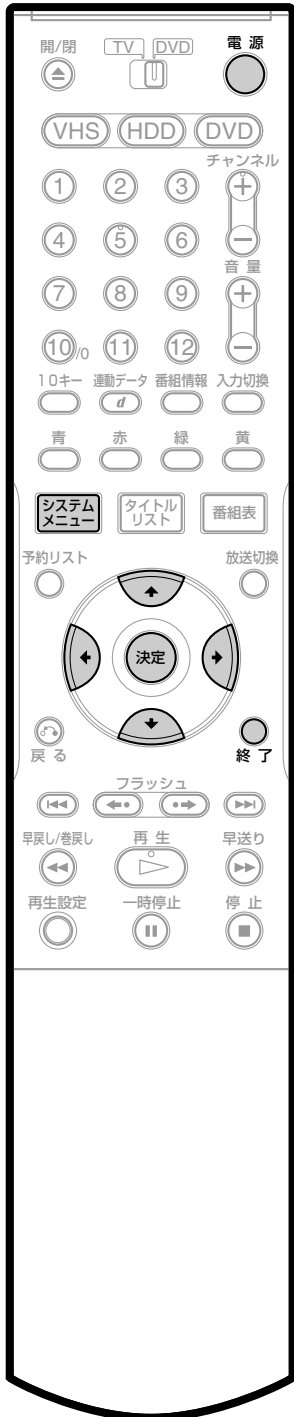
ＡＡ アファル語	ＦＹ フリジア語	ＬＶ ラドビア語、レット語	ＳＬ スロベニア語
ＡＢ アブバジア語	ＧＡ アイルランド語	ＭＧ マダカスカル語	ＳＭ サモア語
ＡＦ アフリカーンス語	ＧＤ スコットランドゲール語	ＭＩ マオリ語	ＳＮ ショナ語
ＡＭ アムハラ語	ＧＬ ガルシア語	ＭＫ マケドニア語	ＳＯ ソマリ語
ＡＲ アラビア語	ＧＮ グアラニ語	ＭＬ マラヤーラム語	ＳＱ アルバニア語
ＡＳ アッサム語	ＧＵ グジャラート語	ＭＮ モンゴル語	ＳＲ セルビア語
ＡＹ アイマラ語	ＨＡ ハウサ語	ＭＯ モルダビア語	ＳＳ シスワティ語
ＡＺ アゼルバイジャン語	ＨＩ ヒンディ語	ＭＲ マラータ語	ＳＴ セストゥ語
ＢＡ バジキール語	ＨＲ クロアチア語	ＭＳ マレー語	ＳＵ スンダ語
ＢＥ ベラルーシ語	ＨＵ ハンガリー語	ＭＴ マルタ語	ＳＶ スウェーデン語
ＢＧ ブルガリア語	ＨＹ アルメニア語	ＭＹ ミャンマー語	ＳＷ スワヒリ語
ＢＨ ビハーリー語	ＩＡ 国際語	ＮＡ ナウル語	ＴＡ タミール語
ＢＩ ビスラマ語	ＩＥ 国際語	ＮＥ ネパール語	ＴＥ テルグ語
ＢＮ ベンガル語、バングラ語	ＩＫ イヌピック語	ＮＬ オランダ語	ＴＧ タジク語
ＢＯ チベット語	ＩＮ インドネシア語	ＮＯ ノルウエー語	ＴＨ タイ語
ＢＲ ブルトン語	ＩＳ アイスランド語	ＯＣ プロバンス語	ＴＩ ティグリニャ語
ＣＡ カタロニア語	ＩＴ イタリア語	ＯＭ アファン語（オロモ語）	ＴＫ トゥルクメン語
ＣＯ コルシカ語	ＩＷ ヘブライ語	ＯＲ オリヤー語	ＴＬ タガログ語
ＣＳ チェコ語	ＪＡ 日本語	ＰＡ パンジャブ語	ＴＮ セツワナ語
ＣＹ ウェールズ語	ＪＩ イディッシュ語	ＰＬ ポーランド語	ＴＯ トンガ語
ＤＡ デンマーク語	ＪＷ ジャワ語	ＰＳ パシュトー語	ＴＲ トルコ語
ＤＥ ドイツ語	ＫＡ グルジア語	ＰＴ ポルトガル語	ＴＳ ツォンガ語
ＤＺ ブータン語	ＫＫ カザフ語	ＱＵ ケチュア語	ＴＴ タタール語
ＥＬ ギリシャ語	ＫＬ グリーンランド語	ＲＭ ラエティ＝ロマン語	ＴＷ トウィ語
ＥＮ 英語	ＫＭ カンボジア語	ＲＮ キルンディ語	ＵＫ ウクライナ語
ＥＯ エスペラント語	ＫＮ カンナダ語	ＲＯ ルーマニア語	ＵＲ ウルドゥ語
ＥＳ スペイン語	ＫＯ 韓国語	ＲＵ ロシア語	ＵＺ ウズベク語
ＥＴ エストニア語	ＫＳ カシミール語	ＲＷ キニャルワンダ語	ＶＩ ベトナム語
ＥＵ バスク語	ＫＵ クルド語	ＳＡ サンスクリット語	ＶＯ ボラピュク語
ＦＡ ペルシャ語	ＫＹ キルギス語	ＳＤ シンド語	ＷＯ ウォロフ語
ＦＩ フィンランド語	ＬＡ ラテン語	ＳＧ サンゴ語	ＸＨ コーサ語
ＦＪ フィジー語	ＬＮ リンガラ語	ＳＨ セルビアクロアチア語	ＹＯ ヨルバ語
ＦＯ フェロー語	ＬＯ ラオス語	ＳＩ シンハラ語	ＺＨ 中国語
ＦＲ フランス語	ＬＴ リトアニア語	ＳＫ スロバキア語	ＺＵ ズール語

こんなときは

もくじ　ページ

お知らせを見る

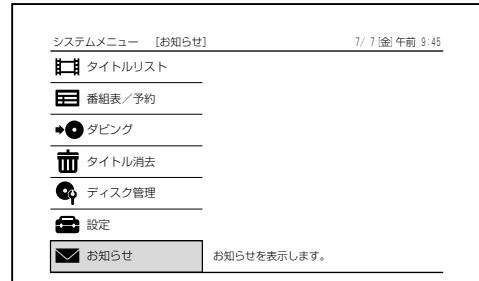
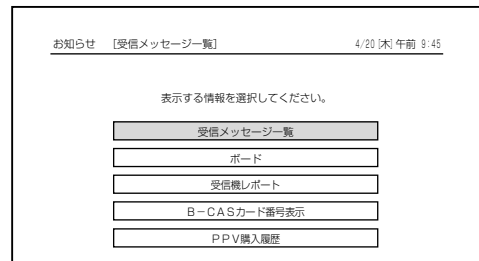
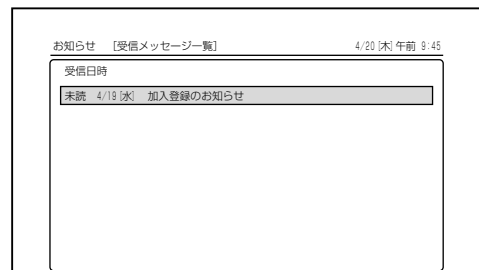
☞はじめにお読みください

- 放送局から視聴者に向けて発信されたメッセージを読むことができます。
- また、有料放送に関するレポートやB-CASカード番号なども確認できます。

受信メッセージを見る

- 放送局から発信されたメッセージを見ることができます。常時更新されていますので、定期的にメッセージをお読みください。

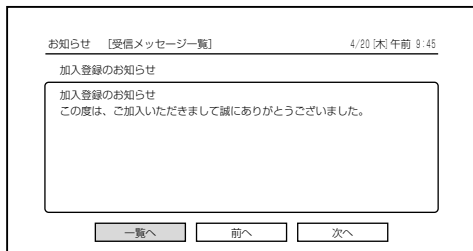
［例］加入登録のお知らせを見る

1 システムメニュー を押し、システムメニュー画面にする

2 ⬆⬇で「お知らせ」を選び、決定を押す

3 ⬆⬇で「受信メッセージ一覧」を選び、決定を押す

4 ⬆⬇で見たいメッセージを選び、決定を押す

ちょっと一言

- 放送局から送られてきたメッセージを受信すると、本体表示窓に「お知らせがあります」と表示されます。

5 メッセージの内容を確認する

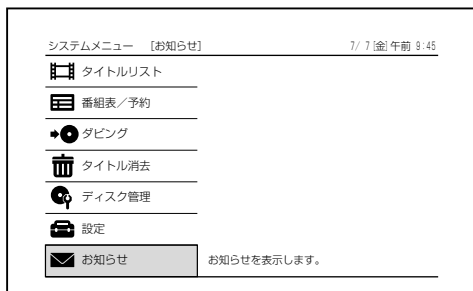
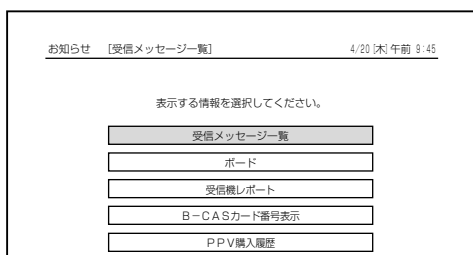
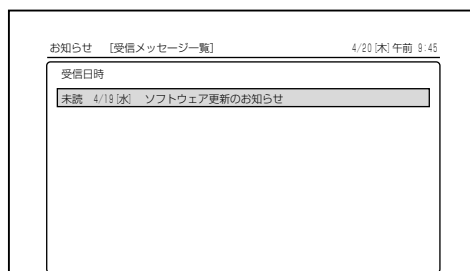
6 ⬅➡で「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを選び、(決定)を押す

「**一覧へ**」・・・ 受信メッセージが一覧表示されます。
「**前へ**」・・・・・ 前のメッセージが見られます。
「**次へ**」・・・・・ 次のメッセージが見られます。

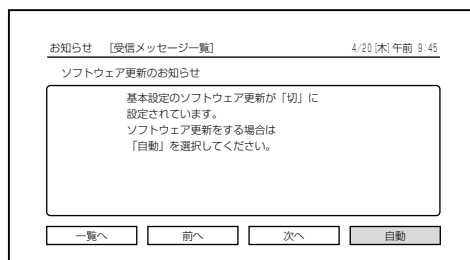
7 ◯(終了)を押し、終了する

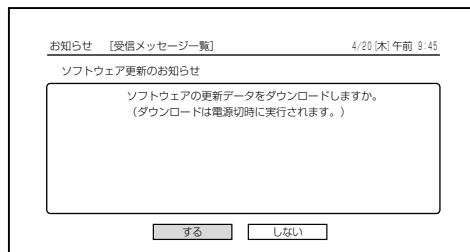
➔ ダウンロードサービスについて

- 「基本設定」の「ソフトウェア更新」(**168**ページ)を「切」に設定している場合は、「お知らせ」受信メッセージ一覧でソフトウェアを更新することができます。
(「ソフトウェア更新」を「自動」に設定している場合は、手順**6**の画面内のメッセージと選択の「自動」は表示されません。)

1 (システムメニュー) を押し、システムメニュー画面にする

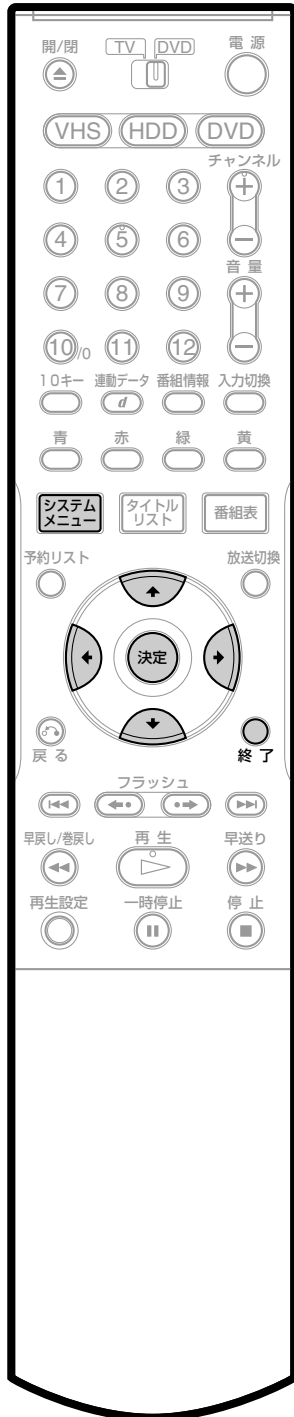
2 ⬆⬇で「お知らせ」を選び、(決定)を押す

3 ⬆⬇で「受信メッセージ一覧」を選び、(決定)を押す

4 ⬆⬇で「ソフトウェア更新」を選び、(決定)を押す

5 メッセージの内容を確認する

6 ⬅➡で「自動」を選び、(決定)を押す

7 メッセージの内容を確認する

8 ⬅➡で「する」を選び、(決定)を押す

- DVD、CDが本機にセットされている場合はディスクを取り出し、リモコンの(電源)で本機の電源を「切」にします。(電源待機状態にします。)

ちょっと一言

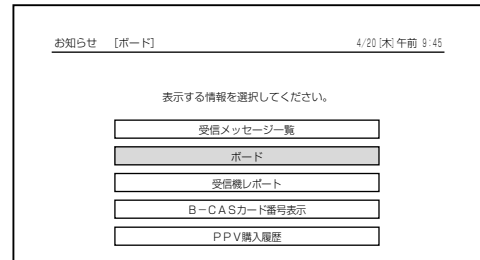
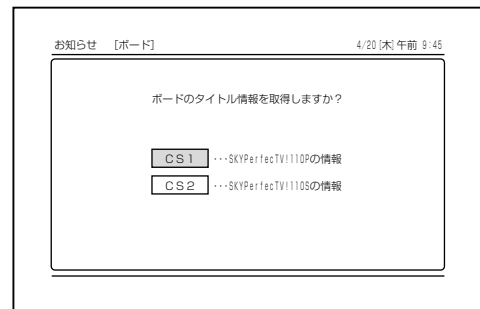
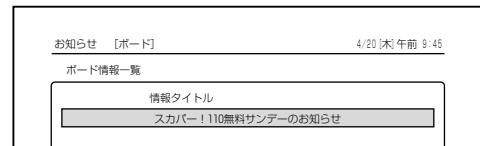
- ダウンロード中は、本体表示窓に「ダウンロード中」と表示されます。
- 「高速起動設定」が設定されている状態で「ダウンロードサービス」を行うとき、ダウンロードサービスを開始する5分前になると、一時的に「高速起動設定」設定を解除します。そのため、すぐに電源が入らない場合があります。

次のページにつづく⇨

ボードを表示して情報を見る

- CS各ネットワーク(CS1、CS2)から送られてくる掲示板(ボード情報)のタイトルを一覧表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。

1 システムメニュー を押し、システムメニュー画面にする

2 ↑↓で「お知らせ」を選び、決定を押す

3 ↑↓で「ボード」を選び、決定を押す

4 ↑↓で表示したいネットワーク(CS1、CS2)を選び、決定を押す

5 メッセージの内容を確認する

6 ←→で「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを選び、決定を押す

7 ◎(終了)を押し、終了する

ご注意

- ボード情報は、そのとき送られてくるものを表示します。消去することはできません。

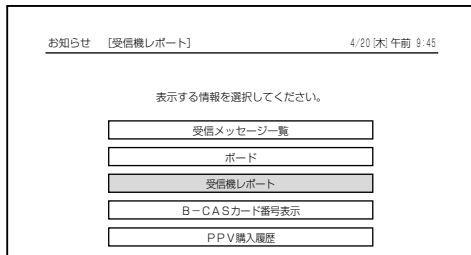
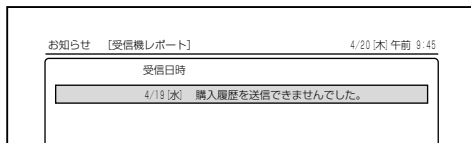
受信機レポートを見る

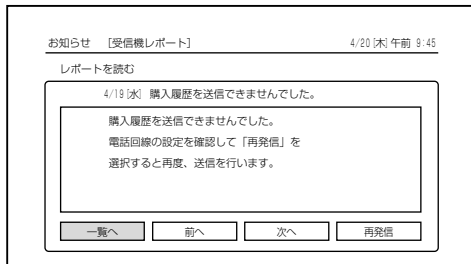
• B-CASカードが壊れたときや、課金情報のアップロード(視聴履歴の送信)に失敗したとき、予約を実行できなかったときなど、受信機に関係したレポートを読むことができます。

[例]アップロード失敗のレポートを見る

1 システムメニュー を押し、システムメニュー画面にする

2 ⬆⬇で「お知らせ」を選び、決定を押す

3 ⬆⬇で「受信機レポート」を選び、決定を押す

4 ⬆⬇で見たいレポートを選び、決定を押す

5 レポートの内容を確認する

6 ⬅➡で「一覧へ」「前へ」「次へ」「再発信」のいずれかを選び、決定を押す

7 ◎(終了)を押し、終了する

ちょっと一言

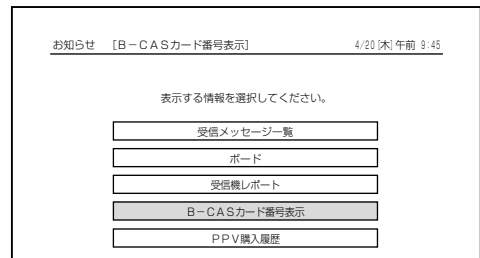
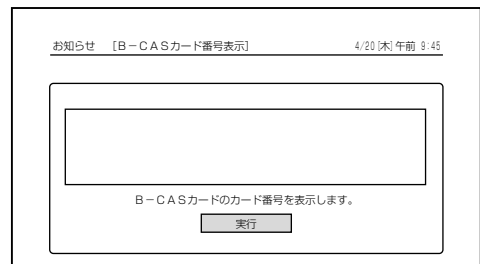
• アップロードに失敗したときは、「再発信」を選んで決定を押すと、アップロードし直すことができます。

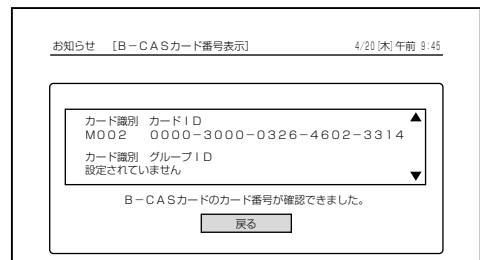
B-CASカード番号を見る

• 受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客様の契約確認のためにB-CASカード番号を表示するものです。

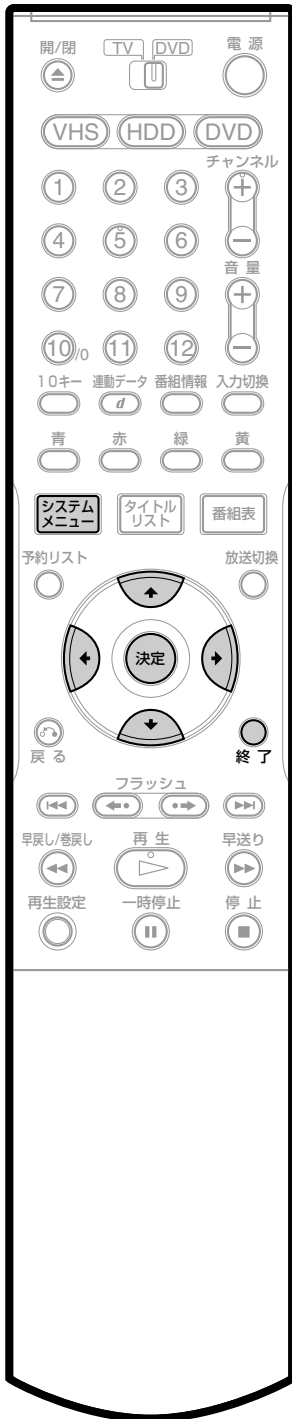
1 システムメニュー を押し、システムメニュー画面にする

2 ⬆⬇で「お知らせ」を選び、決定を押す

3 ⬆⬇で「B-CASカード番号表示」を選び、決定を押す

4 「実行」で決定を押し、B-CASカード番号表示を実行する

5 B-CASカード番号を確認する

6 「戻る」で決定を押す

「カード識別」
　メーカー識別用のアルファベット1文字と3文字の数字からなります。
「カードID」
　カード固有の番号です。
「グループID」
　複数セットで同一契約が可能になります。このときに同一のグループIDが、異なるB-CASカードに書き込まれます。

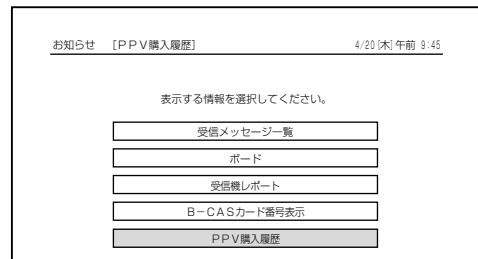
7 ◎(終了)を押し、終了する

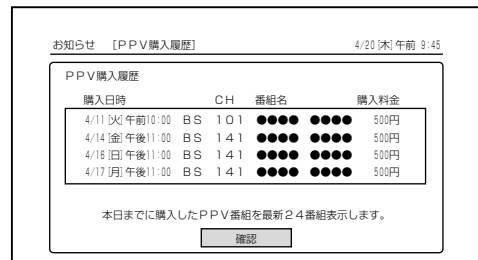
次のページにつづく⇨

PPV購入履歴を見る

- 購入した最新24個のPPV番組の購入日時、チャンネル、番組名、購入金額を画面に表示して確認することができます。

1 システムメニュー を押し、システムメニュー画面にする

2 ↑↓で「お知らせ」を選び、決定を押す

3 ↑↓で「PPV購入履歴」を選び、決定を押す

4 画面を確認する

5 「確認」で決定を押す

6 ◎(終了)を押し、終了する

故障かな？と思ったら

● 次のような現象は故障でない場合がありますので、修理サービスをお申しつけになる前に次のことをお確かめください。

電源に関すること

電源が入らない
- 電源プラグをコンセントに正しく接続してください。
 （「接続と準備」の「電源を入れるための準備とリモコンの準備をする」）
- 電源プラグがコンセントに差し込まれている場合は、本機のリセット操作をしてください。（**183**ページ）
- 電源ボタンは、本体のモード選択ボタンの点滅が終了してから押してください。
- 電源プラグをコンセントに差し直したときは、本体のHDDモード選択ボタンの点滅が終了してから電源ボタンを押してください。

電源を「切」にしたのに動作音がする
- 録画予約、ダウンロード、番組表情報取得、B-CASカード内の契約情報の更新などを実行しているときは本体内部の電源が入っているため、動作音（ファンが回転）がします。
- 高速起動待機中は本体内部の電源が入っているため、動作音（ファンが回転）がします。

電源が切れる
- 「オート電源オフ設定」が「する」に設定されていませんか。「する」に設定されている場合、何も操作してしない状態（放送視聴状態）が3時間続くと自動的に電源が切れます。（**169**ページ）

高速起動が設定されているのに電源がすぐに入らない
- 「高速起動設定」が設定されている状態で「ダウンロードサービス」を行うとき、ダウンロードサービスを開始する5分前になると、一時的に「高速起動設定」を解除します。そのため、すぐに電源が入らない場合があります。

映像・音声に関すること

画面が映らない
- 接続が正しいか確認してください。（「接続と準備」の「接続・準備」）
- テレビまたはAVアンプ側で、本機をつないだ入力端子を選択してください。
- DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。（「接続と準備」の「使用上のご注意」）
- D映像出力端子接続時は、S映像・映像出力端子からはメニュー画面などは出力されません。
- D映像出力端子とHDMI出力端子は、どちらか一方しか信号は出力されません。
 本体表示窓に「HDMI出力」または「D映像出力」が表示されるまで本体のHDMI/Dボタンを押して、出力を切り換えてください。（HDMI出力に切り換わると、本体前面のHDMIランプが青点灯します。）（「接続と準備」の「本機とテレビを接続する」）
- HDCPに対応していないDVI機器には映像が映らない場合があります。
- デジタル放送を視聴するときは、B-CASカードをセットしてください。
- 本体の停止ボタンを5秒以上押してください。（「接続と準備」の「かんたん設定をする」）

二ヶ国語の音声が切り換えられない
- ビデオモードで録画されたものは再生中に切り換えできません。
- 光デジタル接続をしたとき、本機で音声の切り換えはできません。アンプ側で操作して音声を切り換えてください。アンプ側に音声切り換え機能がないときは、アナログ接続して切り換えてください。
- ダビング中は音声の切り換えはできません。

スピーカーから音が出ない、音が歪む
- テレビまたはAVアンプなどの音量が「MIN（最小）」になっている場合はボリュームを上げてください。
- 一時停止またはスロー再生/早送り/早戻し中は、音声が出ません。
- DTS収録のDVD音声は、光デジタル音声出力端子からのみ出力されます。本機のデジタル出力をDTS対応アンプまたはデコーダーとデジタル接続してください。（「接続と準備」の「デジタル接続で音声を楽しむ場合の接続」）
- 接続プラグの差し込みかたが不十分、または外れていないか確認してください。
- 接続プラグや端子が汚れていたら拭いてください。
- DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。
 （「接続と準備」の「使用上のご注意」）
- DVD-RW/-Rディスクに記録されている音声に、オーディオ信号以外の音声や規格外の音声が記録されているなど、音声の記録状態によっては、音声が出ない場合があります。

外部映像入力時にワイド画面に切り換わらない
- 本機のS映像入力端子は、アスペクト信号（ID-1）に対応していて、ワイド切り換えを行います。そのため接続されている機器がID-1に対応していない場合は、ワイドにならない場合があります。
 テレビ側で切り換えてください。

外部映像入力時に画像が乱れる
- コピーガード入りの信号ではありませんか。
 コピーガード入りの信号は本機を通さず、直接テレビに接続してください。

DVD映像をVHSに録画したり、ビデオデッキを通して再生すると再生画面が乱れる
- 本機はアナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しています。ディスクによってはコピー禁止信号が入っているものがあります。そのようなディスクをビデオデッキを経由して再生したり、VHSテープに録画して再生するとコピーガードにより正常に再生されません。

外部入力や電波状態の悪い放送を受信したときに映像が乱れる（正常に見えない）
- 「基本設定」−「映像・音声設定」−「3次元Y/C分離」を「切」に設定してご使用ください。（**166**ページ）

放送の映像も音声も出ない
- 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。
- 電源「切」の状態になっていませんか。
- BS・CSアンテナ電源が「切」になっていませんか。（「接続と準備」の「BS・110度CS共用アンテナの設定」）
- 映像、音声のない放送ではありませんか。
- 外部入力にしていませんか。
- 外部機器との接続は正しいですか。（「接続と準備」の「各入出力端子とおもな接続機器」「ケーブルテレビ（CATV）ボックスを使ってケーブルテレビ（CATV）を見る場合の接続」「ビデオデッキを接続する」「オーディオ機器を接続する」）

次のページにつづく⇨

放送の映像が出ず、音だけ出る
- 映像出力の接続ケーブルがはずれていませんか。（「接続と準備」の「本機とテレビを接続する」「ビデオデッキを接続する」「オーディオ機器を接続する」）
- D映像出力の設定は、テレビに合わせて正しく設定されていますか。（**166**ページ）
  本体の停止ボタンを5秒以上押して、「テレビとの接続」をやり直してください。（「接続と準備」の「かんたん設定をする」）
- HDMI出力に切り換えていませんか。（「接続と準備」の「テレビと本機の準備をする」）
- D映像出力端子とHDMI出力端子は、どちらか一方しか信号は出力されません。

横長の映像や縦長の映像になる

画面の上下に黒い帯が出る
- 「TVタイプ」は、接続されているテレビに合っていますか。（**166**･**194**ページ）
- ワイドテレビの場合、「16:9（ワイド）」に設定してありますか。（**166**･**194**ページ）
- 「TVタイプ」を「16:9（ワイド）」に設定しても、次のようなタイトルはレターボックスやパンスキャンの表示ができません。
  - 録画モードをLP～EPに設定し、HDDに「高速ダビング設定」を「入」またはDVD-RW/-Rディスクにビデオモードで録画したタイトル
- HDMI出力時やD映像出力端子を使いテレビと接続して、画面サイズを16:9に設定しているとき、S映像出力端子や映像出力端子からは16:9（スクイーズ）縦長の映像が出力されます。

左右に黒帯がついた映像になる
- D映像出力の設定が「1125i優先」時は、16:9の映像を受信すると、4:3映像は左右に黒帯をつけて出力します。

画面に四角のノイズ（モザイク）が出る
- デジタル画像圧縮技術の特性上、動きの速い場面などでブロック状の画像が目立つことがあります。

映像が停止する
- 本機に衝撃や振動を与えませんでしたか。不安定な場所で使用していませんか。衝撃や振動を感知すると停止します。
- HDDの特性上、ごくまれに画像が乱れることがありますが、故障ではありません。

音が左右逆になる/片方しか音が出ない
- 音声ケーブルが左右逆に接続されたり、片方がはずれたりしていませんか。（「接続と準備」の「本機とテレビを接続する」「オーディオ機器を接続する」）

2つの音が混ざって聞こえる
- 音声切換が間違っていませんか。リモコンふた内の（音声切換）を押し、音声を切り換えます。（**26**･**88**･**103**ページ）
- ダビング時や、デジタル音声出力は音声切換できません。

→ 再生に関すること

再生できない
- DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。
  （「接続と準備」の「使用上のご注意」）
- DVD-RW/-Rディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。（**14**･**38**ページ）
- DVDビデオの場合リージョン番号が一致しているか確認してください。（「接続と準備」の「本機で使えるディスクについて」）
- 本機内部の結露（つゆつき）を除去してください。（「接続と準備」の「使用上のご注意」）
- PAL/SECAM方式のディスクは再生できません。
- 正常に録画できなかった映像は再生できません。
- ディスクの記録状態、傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な再生ができない場合があります。
- 録画時間が短い場合は、再生できないことがあります。
- 本機以外で録画したDVD-R DL（2層）ディスクは再生できない場合があります。

市販のDVDソフトが再生できない
- 市販のDVDビデオソフトを再生するときは、「映像･音声設定」の「D映像出力」を「1125i優先」「750p優先」に設定した状態でも、525i（または525p:「プログレッシブ設定」を「入」に設定しているとき）の信号が出力されます。
  そのためテレビやプロジェクターが1125i/750p専用の場合は、市販のDVDビデオソフトの再生映像が楽しめません。

市販のDVDビデオを再生中、吹き替え音声が切り替わってしまう
- 市販のDVDビデオによっては、テレビ放映当時の音声をそのまま収録しているものがあります。そのため、吹き替えの音源がない部分は、オリジナルの音源になりますので、日本語と外国語が交互に切り換わる動作をする場合があります。

本機で録画したDVDを他のDVDプレーヤーで再生できない
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクの場合は、ファイナライズを行ってください。（**158**ページ）
- 再生できないDVDプレーヤーがあります。（「接続と準備」の「他のDVDプレーヤーで再生するときは（ファイナライズ）」）
- VRモードのDVD-RWディスクは、RW対応のDVDプレーヤーでないと再生できません。ファイナライズが必要なこともあります。（**158**ページ･「接続と準備」の「他のDVDプレーヤーで再生するときは（ファイナライズ）」）
  「1回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。

静止画が再生できない
- 再生したい静止画はJPEGファイルですか。（**94**ページ）
- 画像サイズは2MBを超えていませんか。（**94**ページ）

再生できる静止画とは
- DCFフォーマットに準拠した静止画ファイルです。（**94**ページ）

DVDビデオをセットしたが自動的に再生されない
- HDDモードが選ばれていませんか。DVDモードに切り換えると自動的に始まります。
- 自動再生対応のDVDビデオをセットしましたか。

録画に関すること

録画が中断されている

- ディスクに傷や汚れなどがあり録画ができない部分では、録画が一時中断される場合があります。VRモードのDVD-RW/-Rディスクの場合は、録画が再開されるとその開始部分がチャプターとして記録されます。ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクの場合は、録画は再開されません。ディスクが録画できない状態のときは、排出されます。
- DVDの録画中に停電などで録画が中断された場合、録画が中断された地点より前の部分の内容が数分ぶん損なわれることがあります。
- HDDの録画中に停電などで録画が中断された場合は、その番組は保存されません。

録画したが何も録画されていない

- 放送のない(放送が終了している)チャンネルを録画しているときは、映像のない状態で録画されます。電波状態の悪いチャンネルを録画したときも、映像のない状態で録画される場合があります。
- 映像がないデジタル放送を「DR」以外の録画モードで録画したときは何も録画されません。
- DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。(「接続と準備」の「使用上のご注意」)

録画ができない、録画が途中で止まる

- 録画ディスクやVHSテープの空き時間は足りているか確認してください。(**19**･**99**ページ)
- ディスクが保護されていないか確認してください。(**153**ページ)
- オリジナルのタイトル数がHDDで録画モード「DR」999タイトル、「DR」以外の録画モード999タイトル、DVD-RW/-Rディスクで99タイトルになっていると、それ以上録画できません。
- HDDに録画モード「DR」で録画したタイトルと「DR」以外の録画モードで録画したタイトルのそれぞれにチャプターマークが4000あるときは、本機で編集(録画)できません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加や消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集(録画)ができない場合があります。
- 録画が禁止された映像を録画しようとしていないか確認してください。(**5**ページ･「接続と準備」の「使用上のご注意」)
- 予約待ちのあいだ、または録画予約中に停電がなかったか確認してください。
- DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。(「接続と準備」の「使用上のご注意」)
- 傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な録画ができない場合があります。

予約した番組と録画された番組が合っていない

- 電子番組表(Gガイド)が正しく表示されていても、放送局側の都合により番組の内容が変更されることがあります。

タイトルリスト(録画番組一覧)が表示されない

- 温度の低い場所にあったものを使用すると、HDDが準備状態になることがあります。しばらくお待ちください。
- 本体の電源ボタンを「RESET」の表示が出るまで押し続けて、本機をリセットしてみてください。(**183**ページ)
- HDDの異常が考えられます。お買い上げの販売店、またはもよりのお客様ご相談センター(裏表紙)にご連絡ください。

DVD-RWディスクにビデオモードで録画できない

- Ver.1.0のDVD-RWディスクにはビデオモードでの録画はできません。Ver.1.1以降のディスクを使用してください。(バージョンはジャケットの裏面などに表示されています。)

予約したのに録画されていない

- 予約待機中に停電がありませんでしたか。
- HDDやDVD-RW/-Rディスクが満杯になっていませんか。不要な録画番組をリストから消去してください。(**154**ページ)
- 予約実行を「切」にしていませんでしたか。(**70**ページ)
- 実行可能なHDDへの録画予約を確認しましたか。(**70**ページ)
- ダビングをしていませんでしたか。
- 温度の低い場所で使用すると、HDDが準備状態になることがあります。予約実行前しばらくの間、電源を「入」のままにしておきます。
- 電源プラグがコンセントから抜けていませんでしたか。
- 「お知らせ」の「受信機レポート」を確認してください。(**177**ページ)
- 放送時間が変更されていませんか。

録画予約した内容が途中で切れている

- 録画予約実行中に電源プラグが抜けたり、停電がありませんでしたか。
- HDDやDVD-RW/-Rディスクが満杯になっていませんか。不要な録画番組をリストから消去してください。(**154**ページ)
- 途中から録画禁止の番組が始まったときなどは、録画は中断されます。(**5**ページ･「接続と準備」の「使用上のご注意」)
- DVD-RW/DVD-Rディスクをクリーニングしてください。(「接続と準備」の「使用上のご注意」)
- 録画中、停電などがあった場合は、録画が途中で切れます。
- HDDに録画中、停電などがあった場合は、その番組が損なわれます。
- 「お知らせ」の「受信機レポート」を確認してください。(**177**ページ)
- 番組が延長されていませんでしたか。
- 電波状態が悪い番組では、途中で、録画が停止する場合があります。

録画予約した番組が消されている

- 毎週･毎日録画予約した番組を詳細設定の「更新録画設定」で「する」に設定しませんでしたか。「する」に設定した番組は、自動的に上書き録画されます。(**62**･**64**ページ)

次のページにつづく⇨

その他のこと

ディスクトレイを閉めても出てきてしまう

- DVD-RW/-Rディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。(**14**·**38**ページ)
- 傷や汚れがありませんか。DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。(「接続と準備」の「使用上のご注意」)
- DVDビデオの場合、リージョン番号が一致しているか確認してください。(「接続と準備」の「本機で使えるディスクについて」)
- 再生できるディスクかどうか、確認してください。(「接続と準備」の「本機で使えるディスクについて」)

設定内容が消える

- 停電や、電源プラグが抜かれて電源が切れた状態で10分以上放置されてしまったときは、設定内容が消えてしまう場合があります。
- 電源が入っている状態で、停電や電源プラグが抜かれて電源が切れたときは、番組情報や予約内容が消えたり、「設定」で設定した内容が工場出荷状態となる場合があります。また録画中は、録画していた内容が消去される場合があります。

画面が止まり、操作ボタンを受け付けない

- 停止ボタンを押してから、もう一度再生してください。
- 一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してみてください。
- 本体の電源ボタンを「RESET」の表示が出るまで押し続けて、本機をリセットしてみてください。(**183**ページ)
- DVD-RW/-Rディスクに傷や汚れがありませんか。ディスクを確かめてください。ディスクのクリーニングについては「接続と準備」の「使用上のご注意」をご覧ください。

リモコンで操作できない

- リモコン側のリモコンモードと本体側のリモコンモードが合っていることを確認してください。(「接続と準備」の「リモコンモードを設定する」)
- リモコンの操作範囲内で使用してください。(「接続と準備」の「電源を入れるための準備とリモコンの準備をする」)
- リモコンの乾電池を新しいものと交換してください。(「接続と準備」の「電源を入れるための準備とリモコンの準備をする」)
- リモコンの一番上にある「TV/DVDスイッチ」がTV側になっていませんか。DVD側に切り換えてから本機を操作してください。

テレビなどが誤動作する

- ワイヤレスリモコン機能を持つテレビの一部には、本機のリモコンにより誤動作するものがあります。本機と離してご使用ください。

消去や編集ができない

- ダビング予約待機中は、ダビング元の編集操作ができません。(**106**·**136**ページ)

何も操作していないのに音がする

- 電源が入った状態で一定時間何も操作していないとき、HDDの動作音がする場合があります。

録画時や再生時に「カチャ」や「コトコト」と音がする

- 本機を使用していてしばらく操作をしていなかった場合は、録画開始時および再生開始時に本体から「カチャ」という音がする場合があります。本体の動作音で故障ではありません。
- HDDへの録画時は本体から「コトコト」という音がする場合があります。HDDの動作音で故障ではありません。

デジタル接続をしてCDをMDに録音したとき、CDとMDの曲番が合わない

- CDの曲間が短い場合は、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。
- 「再生設定」でトラックの指定を行った場合などは、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。

使用中、本体の温度が高くなる

- 本機を使用中、使用環境によっては本体キャビネットの温度が若干高くなりますが、故障ではありません。安心してお使いください。
- 「アンテナ電源」を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体キャビネットの温度が多少高くなります。

操作ができない

- 使用温度範囲内でお使いですか(**198**ページ)。極端に寒い場所で本機を使用するときは、HDD保護のため(暖機のため)にHDDの準備が必要です。電源を入れてから使用できるまで、時間がかかりますのでしばらくお待ちください。
- リモコンの操作範囲内で使用してください。(「接続と準備」の「電源を入れるための準備とリモコンの準備をする」)
- 操作ができなくなったときは、「本機のリセット操作について」(**183**ページ)をご覧ください。

システムメニューが表示できない

- VHSモードではシステムメニューを表示できません。
- メッセージが表示されたときは、メッセージに従って操作してください。

ディスクトレイが出ない

- タイトルリストを表示させていませんか。タイトルリストを終了させてから操作してください。
- 本体の電源ボタンを「RESET」の表示が出るまで押し続けて、本機をリセットしてみてください。(**183**ページ)
  電源が切れ、本体のモード選択ボタンの点滅が終了してから、トレイ開/閉ボタンを押し電源を入れてください。
- 上記操作を行ってもディスクトレイが出てこないときは、お買いあげの販売店またはお客様ご相談センター(裏表紙)にお問い合わせください。

本体表示窓の残量表示と画面表示の残量表示が異なる

- 画面に表示される残量表示は、画面表示をさせた時点での残量を表示します。本体表示は、その時点での残量を表示します。そのため、予約画面などに表示される残時間と本体に表示される残時間が異なる場合があります。

本体表示窓の「速」(高速起動待機中表示)が点滅して高速起動が働かない

● 本体表示窓の「速」(高速起動待機中表示)が点滅しているときは、操作のための準備を行っています。「速」(高速起動待機中表示)が点灯に変わるまでお待ちください。

このようなときも故障ではありません

アンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な映像障害

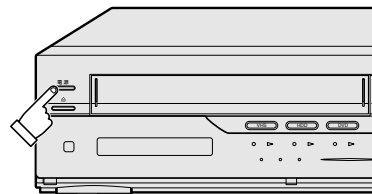
● 衛星放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。

BSデジタル放送の降雨対応放送について

● BSデジタル放送衛星から送られてくる電波が、激しい降雨によって弱められ、放送を受信できないことがあります。これに対応するため、送るデータを少なくすることで映像·音声を途切れなく提供するサービスが「降雨対応放送」です。

※降雨対応放送は、放送局側でサービスを行っているときのみ可能です。
※降雨等によって受信しにくくなった場合、自動的に録画が停止することがあります。
※通常画面に戻したいときは、◯(再生設定)の項目「アングル番号/映像切換」で切り換えます。

本機のリセット操作について

● 本機を使用中に、強い外来ノイズ(過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など)を受けた場合や誤った操作をした場合など、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、本体表示窓に「RESET」が表示されるまで本体の電源を押し続けて、本機のマイコンをリセットしてください。
● 電源を入れた状態でリセット操作をした後は、いったん電源が「切」になります。再度電源を「入」にしてください。このとき、操作のための準備を行うためご使用になれるまで時間がかかる場合があります。
● 本機のリセット操作をしても改善されないときは、電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも改善されないときはお買いあげの販売店またはお客様ご相談センター(裏表紙)にお問い合わせください。
● 本機をリセットすると、
 ● 本機の日付·時刻の設定が初期値(工場出荷時の値)に戻ります。デジタル放送を受信するか、時計を合わせ直してください。(「接続と準備」の「時計を合わせる(時刻設定)」)
 ● 録画したタイトルはそのまま保存されています。

よくあるお問い合わせ

アンテナの接続でよくあるお問い合わせ

BSアンテナを接続したが、BS放送が映らない。

- 個人でBS·110度CSアンテナを接続した場合は、「BS·CSアンテナ電源」を「入」に設定してください。（「接続と準備」の「BS·110度CS共用アンテナの設定」）

110度CSデジタル放送は、チューナーを接続しなくても録画できますか？

- 本機は110度CSデジタルチューナーを内蔵していますので、放送各社と受信契約をすれば、110度CSデジタル放送をお楽しみいただけます。

ケーブルテレビ（CATV）で地上デジタル放送は受信できますか？

- CATVパススルー方式でサービスが行われていれば、受信できます。受信できるのは「UHF、VHF、ミッドバンド(MID:C13～C22)帯、スーパーハイバンド(SHB:C23～C63)帯」です。（トランスモジュレーション方式には対応しておりません。）

地上デジタル放送が映らない。

- 地上デジタル放送がお住まいの地域で始まっているときは、UHFアンテナを接続し、受信するための設定を行ってください。（「接続と準備」の「VHF/UHF（地上アナログ）放送と地上デジタル放送を見る場合の接続」「地上·BS·110度CSデジタル放送を視聴するための準備」）
  「システムメニュー」-「設定」-「視聴·再生設定」-「チャンネル設定」-「地上デジタルチャンネル設定」-「自動設定」で、地上デジタル放送の自動チャンネル設定を行ってください。

テレビの1chまたは2chで本機の映像が見られない。

- AV入力端子付きテレビでお楽しみください。

その他の接続でよくあるお問い合わせ

ハイビジョン対応テレビとD3接続したが、テレビがきれいに映りません。

- 「システムメニュー」-「設定」-「かんたん設定」-「テレビとの接続」で、テレビ側の端子の設定をしてください。

D端子接続しているが、映像が出ません。

- HDMI出力になっていませんか。本体表示窓に「D映像出力」が表示されるまで本体のHDMI/Dボタンを押して、D映像出力に切り換えてください。
- D映像出力設定は正しいですか。
  テレビに装備されているD映像入力端子は、「D1/D2/D3/D4」の種類があります。設定が誤っていると映像が出なかったり、正常な映像にならない場合があります。

チャンネルの設定でよくあるお問い合わせ

使わないチャンネルをスキップさせたい。

- VHF/UHF（地上アナログ）放送は、「手動チャンネル設定」でチャンネルスキップを設定してください。（「接続と準備」の「1局ずつ手動で設定する」）
- 地上デジタル放送は、「確認/変更」でスキップ設定をしてください。（「接続と準備」の「リモコンに登録されているチャンネルを確認する（地上デジタル放送）」）

ケーブルテレビ（CATV）へ加入した場合に、C13ch、C14ch、C15ch を見るには設定が必要ですか？

- 「システムメニュー」-「設定」-「視聴·再生設定」-「チャンネル設定」-「地上アナログチャンネル設定」でケーブルテレビ（CATV）チャンネル設定をしてください。

地上アナログ放送のチャンネル設定を地域番号を使って設定したが、放送が受信できません。

- 地域番号を設定しても映らないときは、手動チャンネル設定をしてください。

リモコンの設定でよくあるお問い合わせ

本機のリモコンでテレビの操作もしたい。

- テレビのメーカー指定番号をリモコンに設定してください。（「接続と準備」の「リモコンで他機も操作できるようにする」）

本機のリモコンで操作すると、他のDVD機器（当社製）も動作してしまう。

- リモコンモードを切り換えてください。（「接続と準備」の「リモコンモードを設定する」）

録画でよくあるお問い合わせ

HDDとDVDの同時録画ができない。

- HDDとDVDの同時録画はできません。別々の時間帯で録画や予約をしてください。

VHSテープとHDDまたはDVDの同時録画ができない。

- VHSとHDDまたはDVDの同時録画はできません。別々の時間帯で録画をしてください。

VHSの録画が停止する。

- HDDまたはDVDへの予約録画がある場合、予約録画開始時刻になると録画が停止します。

ケーブルテレビ（CATV）ボックスから録画するには？

- ケーブルテレビ（CATV）ボックスを接続した「外部入力（L1/L2）」にリモコンの（入力切換）を押して、切り換えてください。

外部機器から録画するには

- 外部機器を接続した「外部入力（L1/L2）」にリモコンの（入力切換）で選局し、切り換えてください。

BSデジタル放送のラジオ放送はDVD-RW/-Rディスクに記録できますか？

- できません。HDDでのみ録画できます。

デジタル放送の5.1chの音声は記録はできますか？
- HDDに録画モード「DR」で録画した場合は可能です。

DVD-R DL（2層）ディスクがVRモードで初期化できない。
- 本機の場合、DVD-R DL（2層）ディスクは、ビデオモードでのみご使用になれます。

DVD-R DL（2層）ディスクでタイトルが分割されてしまう。
- 通常の録画、予約録画、録画モード変換ダビングで1層目と2層目にまたがる録画（ダビング）をしたときは1層目と2層目が別タイトルとして記録されます。
- 高速ダビングで1層目と2層目にまたがるような番組をダビングしたときは、1つのタイトルとして記録されますが、再生したとき、1層目と2層目のまたがる部分で映像が止まる、音声が途切れる場合があります。

予約録画でよくあるお問い合わせ

予約録画の開始・終了時刻が微妙にずれる。
- 連続した予約の設定をしている場合、次の番組の先頭から録画を開始するため、前の番組の予約録画終了時刻よりも早く録画が終了します。

デジタル放送を日時指定予約で録画するには？
- 「システムメニュー」-「番組表/予約」-「日時指定予約」を選び、日時指定予約を行います。このとき、チャンネルをデジタル放送のチャンネルに設定してください。

地上デジタル放送の電子番組表（EPG）が表示されない。
- ◯（放送切換）を何回か押して地上デジタル放送を選んで（決定）を押し、「システムメニュー」-「設定」-「視聴・再生設定」-「チャンネル設定」-「地上デジタルチャンネル設定」-「番組表取得設定」で、「する」に設定してください。その後、電源を切ると自動的に番組表を取得します。（放送を受信すると、その放送局の番組表は表示されます。）

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）が表示されない。
- 電子番組表（Gガイド）は電子番組表（Gガイド）データを受信しないと表示されません。
- 時計合わせを行いましたか。（「接続と準備」の「時計を合わせる（時刻設定）」）
- 地上アナログチャンネル設定、または地域番号によるチャンネル設定を行いましたか。（「接続と準備」「VHF/UHF（地上アナログ放送）のチャンネルを設定する」）
- 電子番組表（Gガイド）のホスト局（TBS系列の放送局）は正しく設定されていますか。（「地上アナログチャンネル設定」（「接続と準備」の「VHF/UHF（地上アナログ放送）のチャンネルを設定する」）、本書の「地上アナログ番組表設定」（**167**ページ））
- 電子番組表（Gガイド）データ受信時刻の10分以上前に電源を「切」にしましたか。
- チャンネル設定をし直しませんでしたか。「地上アナログ番組表設定」でホスト局を変更しませんでしたか。変更すると電子番組表（Gガイド）データが消去されます。
- ケーブルテレビ（CATV）を受信しているときは、電子番組表（Gガイド）データが受信できない場合があります。（ケーブルテレビ局側で放送局の電波を改変しないで再送信している場合は、電子番組表（Gガイド）が利用できます。ケーブルテレビ会社にご確認ください。）
- 電子番組表（Gガイド）データの放送時間と放送回数は、変更されることがあります。そのようなときは、**167**ページをご覧になり、設定し直してください。
- 本機をリセットしませんでしたか。リセットをすると電子番組表（Gガイド）データが消去される場合があります。
- 電子番組表（Gガイド）データの取得時刻に録画予約が設定されていませんか。
  予約録画実行中は、電子番組表（Gガイド）データの取得は行われません。

デジタル放送の録画予約時に手動で延長を設定する方法は？
- 電子番組表（EPG）で番組を選んで（決定）を押し、⬅➡で「延長」の項目を選び、⬆⬇で「入」にしてください。既に予約を完了している場合は、予約変更の操作後に予約変更画面で延長を「入」にしてください。

地上アナログ放送で手動で延長を設定する方法は？
- 電子番組表（Gガイド）からの予約録画時に延長したい時間を指定して録画予約します。

VHSテープに予約録画できない。
- 本機はVHSテープへの予約録画機能はありません。

番組録画予約で、連続して別のチャンネルの番組を録画予約できますか？
- 時間が重なっていなければできます。

ダビングに関することでよくあるお問い合わせ

ダビングできない。
- あらかじめ時計合わせをしてください。（「接続と準備」の「時計を合わせる（時刻設定）」）デジタル放送を受信できる場合は、デジタル放送を受信すると自動的に時計を合わせられます。

ダビング予約ができない。
- HDDとDVDで番組予約の合計が65番組（電子番組表予約、Gコード予約、日時指定予約、予約実行「切」含む。）になっているときは、ダビング予約ができません。このときは、「予約リスト」で不要な予約を取り消してください。（**70**ページ）
- HDDまたはDVDとVHSテープ間でのダビング予約は行えません。

ダビング中、2つの音声が混ざって聞こえる。
- 「高速ダビング設定」を「切」に設定して二重音声の番組を録画したタイトルをダビングしているときは、音声が「主」「副」混ざって聞こえます。このとき「主」「副」の切り換えはできません。

HDDからDVDにダビングできない。
- DVD-RW/-Rディスクのタイトル数がすでに99（またはチャプター数が999）になっていませんか。
- HDD、DVD-RW/-Rディスクが録画中または再生中ではありませんか。
- ディスク保護されていませんか。
- ディスクの残量が少ない場合はダビングできません。
- 「1回だけ録画可能」のタイトルは、ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクへはダビングできません。

次のページにつづく⇨

DVDからHDDにダビングできない。

- HDDの残量が少ないときはダビングできません。（HDDの残量が足りないときは、可能な限りダビングします。）
- HDDに「DR」以外の録画モードで録画したタイトルの数がすでに999（チャプター数が4000）になっていませんか。
- HDD、DVD-RW/-Rディスクが録画中または再生中ではありませんか。
- DVD-RW/-Rディスクに録画した「1回だけ録画可能」の映像をHDDにダビングすることはできません。
- DVDビデオからはHDDにダビングできません。
- ビデオモードのDVD-RW/-RディスクからHDDへは高速ダビングできません。
- 他機で録画したDVD-RW/-RディスクからHDDへはダビングできない場合があります。
- 他機で録画したビデオモードのDVD-RW/-Rディスクをダビングしようとした場合、メッセージが表示されることがあります。その場合は、メッセージに従って操作してください。

高速ダビングができない。

- プレイリストからは、ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングできません。
- 「高速ダビング設定」を「入」に設定しないでHDDに録画した場合は、ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングできません。（VRモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングをするときは、この設定は必要ありません。）
- DVDからHDDに高速ダビングする際、他機で録画されたタイトルは、HDDに高速ダビングできない場合があります。ダビング中にそのようなタイトルがあると、ダビングを中止します。（複数のタイトルをダビングしている場合は、以降の高速ダビングも中止します。）
- ビデオモードのDVD-RW/-RディスクからHDDへは、高速ダビングできません。
- VHSテープとHDDまたはDVD間のダビングでは高速ダビングはできません。

HDDからビデオモードのDVD-RW/-Rディスクにダビングしたときに、映像の縦横比が違ってしまう。

- HDDからビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに16:9（ワイド）の番組をダビングすると、映像が縦長に見えることがあります。このときは、再生をするときにテレビ側の設定を変更してください。設定のしかたはテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- HDDからビデオモードのDVD-RW/-Rディスクにダビングしたときは、1つのタイトル内に16:9（ワイド）と4:3（ノーマル）の映像を混在させることはできません。タイトルの途中で画面サイズが変わったときも、ダビング開始時の画面サイズが継続されます。

高速ダビングすると、動作音が大きくなる。

- 「高速ダビング」を選択したときは、ディスクの回転数が上がるため、動作音が大きくなりますが故障ではありません。

HDDに録画された「1回だけ録画可能」の番組をダビングするには？

- DVDへのダビングはできますが、ダビングした時点でHDDのデータは消去されます（移動になります）。ダビングに使えるディスクは、CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクで、VRモード録画方式に限ります。（**126**ページ）

HDDまたはDVDからVHSテープにダビングできない、ダビングした映像が乱れる。

- 本機以外の機器で録画･ファイナライズしたディスクでは、本機で再生はできても本体のボタンを使ってのダビングやシステムメニューからのダビングができない場合があります。
- コピー防止機能のついたディスクなどをVHSテープに記録すると、VHSテープを再生したときに映像が乱れます。
- ダビングの終了個所で映像が乱れる場合がありますが、録画に影響はありません。
- 再生映像の明るさが通常のHDD/DVDの再生時と異なる場合があります。

HDDまたはDVDからVHSにダビングできない。

- 予約録画と重なる長さのタイトルはダビングできません。

VHSテープからHDDまたはDVDにダビングできない、ダビングした映像の最後に黒い画面が入ったり、映像が乱れる。

- 録画できないDVDがセットされていませんか。
- コピーガード対応のビデオソフトではありませんか。
- ダビングしたHDDまたはDVDの最後に黒い画面が記録されますが故障ではありません。停止する際、VHSテープとHDDまたはDVDに時間差が生じることがあります。その場合、黒い（信号のない）画面を記録するようになっているためです。
- ダビングの終了個所で映像が乱れる場合がありますが、録画に影響はありません。

VHSからHDDまたはDVDへのダビングが途中で止まってしまう。

- ダビング中、予約録画が始まるとダビングが休止します。

「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）をDVDにダビングすると、HDDにあったタイトル（録画した番組）がなくなっているのはどうしてですか？

- 「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）は複製が禁止されているため、ダビングすると、DVDへ録画されると同時にHDDからは消去されます。これを「ムーブ（移動）」といいます。ダビングを途中で止めた場合は、ダビングしたところまでがHDDから消去されます。

ダビングする前とダビングしたあとでチャプターの位置がずれているのですが？

- ダビングをすると、ダビング元とダビングした番組（タイトル）でチャプターがずれることがあります。このようなときは、リモコンのチャプターマークボタン（**36**ページ）やチャプター分割（**112**ページ）の操作を行い、チャプターを分割し直してください。

デジタル放送をHDDに録画後、DVDへダビングしようとしたらできませんでした。なぜですか？

- 「1回だけ録画可能」の番組ではありませんか。著作権保護対象の番組は、CPRM対応のDVD-RW/-RディスクにVRモードでのみダビングできます。ダビング対象の番組の内容と、ダビングするディスクの種類、フォーマットをご確認ください。

DVDからHDDへダビングしようとしたらできませんでした。なぜですか？

- 「1回だけ録画可能」の番組ではありませんか。「1回だけ録画可能」の番組は、DVDからHDDへはダビング（ムーブ）できません。

ダビング中の表示を消すには？

- ◯（終了）またはリモコンふた内の⬭（画面表示）を押してください。

市販のDVDビデオを本機でダビングできますか？

- 通常、市販のDVDビデオにはコピー防止信号が入っており、ダビングできません。

「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）をDVD-RW/-RディスクからHDDへダビングすることはできますか？

- できない仕様になっています。

編集に関することでよくあるお問い合わせ

チャプターマークを消去したい。

- タイトルリストの「機能メニュー」-「編集」でチャプター消去したいタイトルを選び、チャプター単位にしてから「チャプター結合」で、チャプター結合の操作をしてください。この操作は、HDDまたはVRモードのDVD-RW/-Rディスクに録画されたタイトルで行えます。

A-B消去ができない。

- 1タイトルあたりA-B消去できる回数は50回までです。
- 3秒より短い範囲は設定できません。
- 1度の操作でA-B消去ができるのは、1シーンまでです。2つ以上のシーンを1度の操作で消去することはできません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、A-B消去ができません。

シーン追加ができない。

- 「オリジナル」のタイトルには、シーン追加ができません。
- 「シーン追加」をした結果12時間を超えるタイトルには、シーン追加ができません。
- 3秒より短いシーンは追加できません。
- 1タイトルあたりシーン追加できる回数は50回までです。
- 1回の操作でシーン追加できるのは1シーンです。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。

チャプター分割ができない。

- 3秒より短い間隔では分割できません。
- HDDに録画モード「DR」で録画したタイトルと「DR」以外の録画モードで録画したタイトルそれぞれにチャプターが4000あるとき、DVDにチャプターが999あるときは、それ以上分割することはできません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。

チャプター結合ができない。

- 「A-B消去」（**108**ページ）をしたときに自動的に記録されたチャプターは結合できません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。

コマーシャルを削除したい。

- コマーシャルを自動で削除して録画する機能はありません。コマーシャルを削除したい場合は、A-B消去で不要なシーンを削除してください。
- ビデオモードで録画したDVD-RWディスクやDVD-Rディスクは、不要な部分の削除はできません。

消去や編集ができない。

- ダビング予約待機中は、ダビング元の編集操作ができません。

再生でよくあるお問い合わせ

タイトルリストの静止画を変更したい。

- タイトルリストの「機能メニュー」-「編集」で変更したいタイトルを選び、「サムネイル設定」の操作で変更してください。この操作は、HDDまたはVRモードのDVD-RW/-Rディスクに録画されたタイトルで行えます。

本機で録画したDVDを他のDVDプレーヤーなどで再生するには？

- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画し、ファイナライズをしてください。
  VRモードのDVD-RW/-RディスクはVRモード対応のDVDプレーヤーで再生してください。
  「1回だけ録画可能」の番組を録画したDVD-RW/-Rディスクは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。

二ヶ国語の音声が切り換えられない。

- ビデオモードで録画されたもの、またはHDDに「高速ダビング設定」を「入」で録画されたものは、「二重音声記録」で設定している「主音声」または「副音声」のみが記録されるため、音声の切り換えはできません。
- オーディオ機器とデジタル接続して使用している場合は、アンプ側で操作して音声を切り換えてください。アンプ側に音声切り換え機能がないときは、アナログ接続して切り換えてください。
- ダビング中は音声の切り換えはできません。

タイトルリスト（録画番組一覧）が表示されない。

- 追いかけ再生中は、タイトルリストを表示できません。停止ボタンを押し、現在放送中の画面に戻ってから操作してください。
- 温度の低い場所にあったものを使用すると、HDDが準備状態になることがあります。しばらくお待ちください。
- HDDの異常が考えられます。お買い上げの販売店、またはもよりのお客様ご相談センター（裏表紙）にご連絡ください。

タイトルリストのタイトル名に「＊」や「GG」が表示される。

- 本機のDVDでは、電子番組表（Gガイド）の 三 ス 文 などの表示が、表示できない文字のため「＊」の表示となります。
- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊‥‥」（最大32文字分）の表示となります。
- 電子番組表（Gガイド）のデータを取得している場合、DVDに録画・予約録画・ダビングすると、タイトルの後ろに自動的に「GG」が付きます。

次のページにつづく⇨

タイトルリストに「XP」や「SP」などの画質表示が出ない。
- DVDの場合は、ディスクをトレイから取り出すと、画質表示は出なくなります。

録画先をDVDに設定した予約録画があるとき。
- 予約録画開始5分前になったときは、メッセージが表示されます。DVDの再生を停止して、録画用ディスクをセットしてください。
- DVD再生中に録画開始時刻になると、予約録画が解除されます。
- HDDを再生していても、DVDへの録画は実行されます（同時録画再生機能）。
ただし、DVDへの録画予約がデジタル放送の場合は録画が実行されますが、再生は停止します。

HDDを録画先に設定した録画予約があるとき。
- HDDにデジタル放送を「DR」以外の録画モードで録画予約したときは、録画は実行されますがHDDやDVDの再生は停止します。

VHSの再生が停止する。
- HDDまたはDVDへの予約録画がある場合、予約録画開始時刻になると再生が停止します。

つづき再生が働かない。
- DVDビデオ、ファイナライズしたビデオモードのDVD-RW/-RディスクとビデオCD、音楽用CDのつづき再生は、ディスクを取り出す、HDD/DVDの切り換え操作をする、電源を切る、などの操作を行うと働かなくなります。
- DVDのつづき再生は、ディスクを取り出すと働かなくなります。
- その他、ディスクや再生状態によっては、つづき再生が働かない場合があります。

写真データ（JPEG）の再生ができない。
- JPEG以外の静止画（TIFFなど）は再生できません。
- JPEG形式でもファイルによっては再生できない場合があります。
- DCFフォーマットに準拠していない写真データ（JPEG）は再生できません。
- プログレッシブJPEGは再生できません。
- 動画ファイルや音声ファイル、またJPEGファイルであってもMOTION JPEGは再生できません。
- ファイルサイズが2MBを超えたJPEGファイルは再生できません。
- ファイル名が8文字を超えた場合、ファイルとして認識できないため再生できません。
- ファイル名が8文字以内でも、半角英数以外の文字や一部の記号を使ったファイル名にするとファイル名が「＊」や「スペース」表示となったり、再生できない場合があります。
- お手持ちのコンピュータで作成、修正、コピーなど編集された写真データ（JPEG）は再生できない場合があります。

写真データ（JPEG）の再生で気をつけることを教えてください。
- フォルダ数やファイル数、データの容量によっては、再生に時間がかかることがあります。
- Exif情報は表示されません。
- 画像サイズが720×480の静止画とその整数倍以外の静止画は、画像の周りに黒いふちが見えることがあります。

他のDVDレコーダーで録画・編集したディスクを再生するとき。
- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊・・・・」（最大32文字分）の表示となります。
- 他のDVDレコーダーで編集したディスクのプレイリストを再生したとき、1タイトルが12時間以上ある場合は、そのタイトルは12時間までしか再生できません。

録画した最後の数秒間が再生されない。
- 再生した番組の終了位置は、録画時に録画を停止した位置と多少ずれることがあります。

スキップ（⏮（前）⏭（次））が働かない。
- HDDの場合は、タイトルをまたぐ頭出しはできません。
- 最後のチャプター（トラック）まで進むと画面に❚❚が表示されます。

HDDまたはDVDで静止画再生/コマ送り（戻し）再生がうまくいかない。
- DVD-RW/-Rディスク（VRモード）以外のディスクでコマ送り動作をしたときは映像がずれることがあります。
- DVDビデオでは、ディスクによって静止画再生/コマ送りの操作が禁止されているものもあります。

HDDまたはDVDで早送り/早戻しがうまくいかない。
- 早送り/早戻し中は、字幕は再生されません。（音付き早見、音楽用CDを除く）
- ディスクや再生しているシーンによっては、早送りサーチをしたとき、本書に記載のスピードにならない場合があります。
- HDDの場合は、タイトルの最後までサーチをされると、再生が停止します。
- タイトルをまたぐサーチはできません（音楽用CDは除く）。DVDの場合は、再生状態になります。

HDDまたはDVDでスロー再生がうまくいかない。
- タイトルの最後になると、スロー再生が解除されます。
- タイトルをまたぐスロー再生はできません。
- 逆スロー再生またはスロー再生をするときは、一時停止をした後、⏮（前）または⏭（次）を数秒間押します。

同時録画再生/追いかけ再生でよくあるお問い合わせ

追いかけ再生が自動的に解除された。

- 追いかけ再生時に早送りをしたとき、現在録画されている番組の手前になると自動的に追いかけ再生が解除され、現在放送中の画面に戻ります。自動的に現在放送中の画面に戻るタイミングは、早送りスピードや録画モードにより異なります。

同時録画再生で気をつけることを教えてください。

- HDD、DVD、VHSテープの再生中は、今見ている番組の録画を開始できません。
- DVD-RW/-Rディスクへ録画しながら、そのDVD-RW/-Rディスクの再生はできません。
- 同時録画再生をする場合は、録画の状態によっては再生に影響が出る場合がありますが、録画は正常に行われます。
- HDD、DVD、VHSテープの同時録画はできません。
- HDD、DVD、VHSテープの同時再生はできません。
- デジタル放送をHDDに「DR」以外の録画モードで録画しているときは、同時録画再生ができません。
- デジタル放送をDVDに録画しているときは、同時録画再生はできません。
- HDDまたはDVDへの録画中はVHSテープの再生はできません。
- VHSテープへの録画中はHDDまたはDVDの再生はできません。

その他でよくあるお問い合わせ

予約録画実行中、表示窓が点灯しないようにしたい。

- 電源を切った状態で予約録画待機状態にしているとき、予約した録画が始まると表示窓が点灯します。表示窓を消したいときは、システムメニューの「設定」－「本体設定」－「表示窓の設定」(**169**ページ)を「消灯」に設定します。

[システムメニュー] を押してもシステムメニューが表示されないのはなぜですか?

- テレビ側の入力切り換えを行い、テレビと本機を接続した入力に切り換えます。その後[システムメニュー]を押してください。システムメニュー画面を表示しているときは、表示窓に「メニュー」が表示されます。
- 再生中やダビング中は、システムメニューが表示できません。
- 「メニュー」が表示されているのにテレビ画面にシステムメニュー画面が表示されないときは、次のことをお確かめください。
  ① HDMI出力端子またはD映像出力端子とS映像・映像ケーブルを接続していませんか。
  HDMI出力端子またはD映像出力端子にケーブルを接続したとき
  - **出力端子(S映像出力端子・映像出力端子)は、録画用の端子となります。**
    そのためデジタル放送を受信しているときはS映像端子や映像端子からはシステムメニューやディスク情報などの画面表示の信号が出力されません。
  - システムメニューや画面表示を使用するときは、HDMI出力端子またはD映像出力端子を接続した入力にテレビの入力を切り換えてお楽しみください。

  ② HDMI出力端子/D映像出力端子の両方にケーブルを接続していませんか。信号が出力されるのはHDMI出力端子またはD映像出力端子のどちらかです。本体表示窓に「HDMI出力」または「D映像出力」が表示されるまで本体のHDMI/Dボタンを押し続けて、出力を切り換えてください。

録画や再生の時間表示はどこまで正確ですか?

- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクで録画した場合、本機での時間表示は、実際の録画･再生時間より0.1%ほど短く表示されます。放送などの映像は、1秒あたり29.9フレームの映像が送られますが、これを本機では便宜上30フレームを1秒として計算するためです。
  (1時間録画した場合、「60分×0.999＝59.94分＝59分56秒」と表示されます。)

二重音声放送の録画で気をつけることを教えてください。

- 下記のときは二重音声放送の主音声と副音声を同時に記録できません。「二重音声記録」(**162**ページ)の設定で記録する音声をあらかじめ選んでください。また、選んだ音声のみが記録されるため、再生中に音声を切り換えることはできません。
  - 録画先をHDDにしていて、「高速ダビング設定」を「入」にしているとき。
  - 録画先をDVDにしていて、使用しているディスクがビデオモードのDVD-RW/-Rディスクのとき。
  - 録画モードを「XP」に設定していて、「音声記録方式」を「リニアPCM」にしているとき。

MDレコーダーとデジタル接続をし、CDを再生してMDに録音したとき、CDとMDの曲番が合わない。

- CDの曲間が短い場合は、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。
- 「再生設定」でトラックの指定を行った場合などは、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。

A-B消去で削除したのに、早戻しすると削除した映像の一部が一瞬映ってしまう。

- A-B消去の際、消去終了地点を設定した箇所によっては、早戻しした際にA-B消去した映像の一部が一瞬映ることがあります。これは、映像データを特定の単位で処理するために起こるもので、故障ではありません。

録画のこんなときは

HDD/DVDに録画ができない

原因	対応
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• HDDの空き容量がない	• HDDに録画された不要なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
• ダビング中	• HDDまたはDVD⟷VHSのダビング中は、録画ができません。ダビングを中止してから録画を行ってください。 • HDD⟷DVDのダビング中は、HDDとDVDには録画できません。
• 録画中に停電になった • 録画中に誤って電源プラグを抜いた	• 録画中に停電になったり電源プラグを抜いたときは、録画中の番組がすべて消去される場合があります。
• DVD-RW/-Rディスクがディスク保護されている	• 「ディスク保護」を解除してください。 • 保護されていないDVD-RW/-Rディスクをセットしてください。
• 他のメディアに録画中	• 録画を停止してください。
• HDDにすでに999タイトルが録画されているときにHDDに録画しようとした	• HDDに録画されている不要なタイトルを消去してください。（HDDに録画できるタイトル数は、録画モード「DR」で録画したタイトル、「DR」以外の録画モードで録画したタイトル、それぞれ999タイトルまでです。）
• HDDにすでに4000チャプターが存在するときにHDDに録画しようとした	• HDDに録画されている不要なタイトルまたはチャプターを消去してください。（HDDに作成できるチャプター数は、録画モード「DR」で録画したタイトル、「DR」以外の録画モードで録画をしたタイトル、それぞれ4000チャプターです。録画モード「DR」で録画したタイトルは、1タイトルあたり最大99、「DR」以外の録画モードで録画したタイトルは999チャプターまでとなります。）
• DVD-RW/-Rディスクにすでに99タイトルが録画されているときにDVDに録画しようとした	• DVD-RW/-Rディスクに録画されている不要なタイトルを消去してください。
• DVD-RW/-Rディスクにすでに999チャプターが存在するときにDVD-RW/-Rディスクに録画しようとした	• DVD-RW/-Rディスクに録画されている不要なタイトルまたはチャプターを消去してください。 • ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクは1タイトルあたり最大99チャプターです。
• デジタル放送をDVD-RW/-Rディスクにビデオモードで録画しようとした	• HDDまたは、CPRMに対応したDVD-RW/-RディスクにVRモードで録画してください。
• デジタル放送のラジオ放送をHDD以外に録画（録音）しようとした	• デジタル放送のラジオ放送は、HDDに録画（録音）してください。HDD以外には録画（録音）できません。
• ファイナライズをしたビデオモードのDVD-RWディスクやDVD-Rディスクに録画しようとしたとき	• DVD-RWの場合は、空き容量があればファイナライズを解除して録画してください。 • 録画用ディスクをセットしてください。
• 再生中	• 再生中は録画を開始できません。再生を停止してから録画を開始してください。

VHSテープに録画ができない

原因	対応
• VHSテープが入っていない • ツメの折れているVHSテープが入っている	• 録画用VHSテープを入れてください。
• VHSテープに残量がない	• 録画可能で、残量の十分あるVHSテープに交換してください。
• ダビング中	• HDDまたはDVD⟷VHSのダビング中は、録画ができません。ダビングを中止してから録画を行ってください。
• HDD・DVDの録画や再生中である	• HDD・DVDが動作しているときは、VHSモードに切り換えられませんので、VHSテープへの録画はできません。

ご注意

• 本機はVHSテープへの予約録画はできません。

録画予約のこんなときは

HDD/DVDに録画予約ができない

原因	対応
• ディスクが入っていない	• 録画用ディスクをセットしてください。
• 録画できないディスクが入っている	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクの空き容量がない • HDDの空き容量がない	• HDDに録画された不要なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• 予約がいっぱいのとき	• 予約を取り消してください。
• ダビング中	• HDD⟷DVDのダビング中は、HDDまたはDVDの予約録画ができません。ダビングを中止してから予約録画を行ってください。
• DVD-RW/-Rディスクへの録画予約時、DVDを再生している	• DVDを再生しているときは、録画開始時刻の3分前までに再生を停止してください。録画開始時刻まで再生していると、DVD-RW/-Rディスクへの録画予約が実行されません。（「DVD引継ぎ録画」（**163**ページ）を設定しているときは、自動的にHDDに録画されます。）
• DVD-RW/-Rディスクの編集をしている	• DVD-RW/-Rディスクの編集中は、録画予約ができません。録画開始時刻の3分前までに編集を中止してください。
• 「番組延長設定」をしたのに、番組の途中で録画が終わっている	• デジタル放送では放送局から番組延長の情報が送られてこなかったときは、番組延長が働きません。
• DVD-RW/-Rディスクがディスク保護されている	• 「ディスク保護」を解除してください。 • 保護されていないDVD-RW/-Rディスクをセットしてください。
• 他のメディアに録画中	• 録画を停止してください。
• HDDにすでに1998タイトルが録画されているときにHDDに録画しようとした	• HDDに録画されている不要なタイトルを消去してください。（HDDに録画できるタイトル数は、録画モード「DR」で録画したタイトル、録画モード「DR」以外で録画したタイトル、それぞれ999タイトルまでです。）
• HDDに録画モード「DR」で録画したタイトル/「DR」以外の録画モードで録画したタイトルのそれぞれに、すでに4000チャプターが存在するときに、HDDに録画しようとした	• HDDに録画されている不要なタイトルまたはチャプターを消去してください。（HDDに作成できるチャプター数は、録画モード「DR」で録画したタイトル、録画モード「DR」以外で録画をしたタイトル、それぞれ4000チャプターです。）
• DVD-RW/-Rディスクにすでに99タイトルが録画されているときにDVD-RW/-Rディスクに録画しようとした	• DVD-RW/-Rディスクに録画されている不要なタイトルを消去してください。
• DVD-RW/-Rディスクにすでに999チャプターが存在するときにDVD-RW/-Rディスクに録画しようとした	• DVD-RW/-Rディスクに録画されている不要なタイトルまたはチャプターを消去してください。
• デジタル放送をビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画しようとした	• HDDまたは、CPRMに対応したDVD-RW/-RディスクにVRモードで録画してください。
• デジタル放送のラジオ放送をHDD以外に録画（録音）しようとした	• デジタル放送のラジオ放送は、HDDに録画（録音）してください。HDD以外には録画（録音）できません。
• 予約した番組の前の番組が時間延長になった	• 予約を開始しようとしたときに、放送局から送られてくる番組の開始時刻の情報が正しく更新されていない場合があります。この場合は予約が失敗となります。前の番組が延長しそうな場合は最大延長時間を加味し、日時指定予約することをおすすめします。

ご注意

• HDDの編集中に録画予約開始時刻になると、編集を中断し、録画予約が実行されます。

ダビングのこんなときは

ダビングができない

原因	対応
• 「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）にタイトル保護が設定されている。	• タイトル保護が設定されている「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）は、ダビングできません。
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• HDDの空き容量がない	• HDDに録画された不要なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
• 録画中／再生中	• 録画中／再生中はダビングできません。
• 「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）をDVD-RW/-Rディスクに録画している	• DVD-RW/-Rディスクに録画した「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）やコピー禁止信号が入っているタイトルはHDDにダビングできません。
• ダビング元にDVD+RW/DVD+R/DVD-RAMを入れている	• 本機でDVD→HDDのダビングに使用できるディスクは、DVD-RW/DVD-Rです。（DVD+RW/DVD+R/DVD-RAMには対応しておりません。）

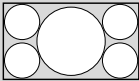
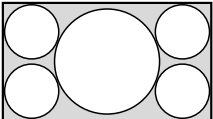
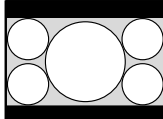
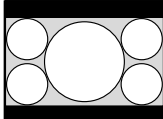
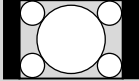
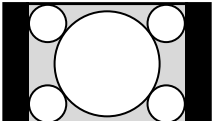
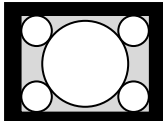
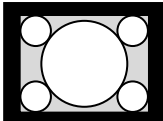
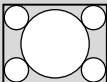
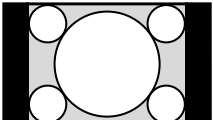
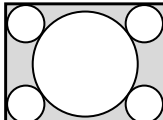
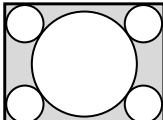
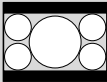
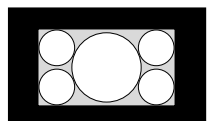
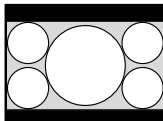
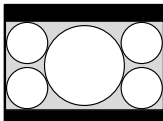
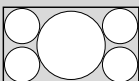
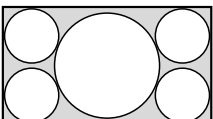
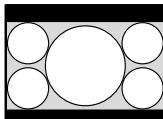
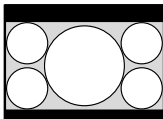
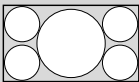
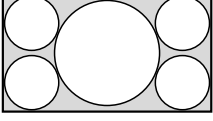
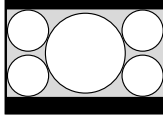
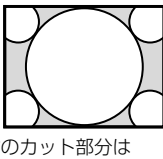
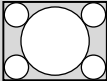
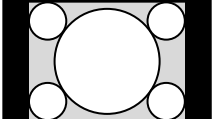
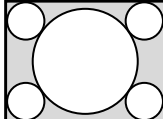
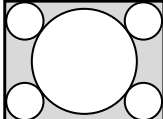
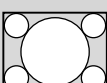
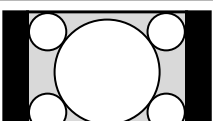
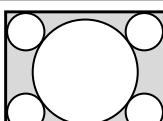
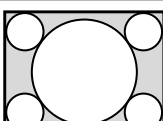
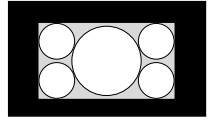
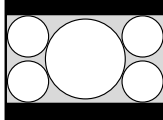
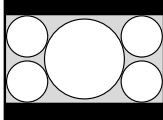
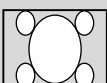
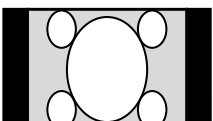
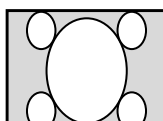
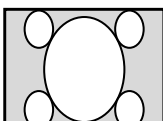
高速ダビングができない

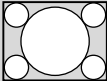
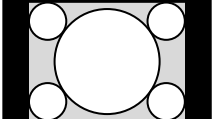
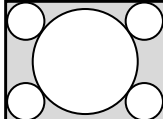
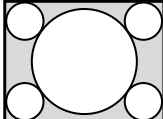
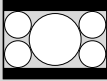
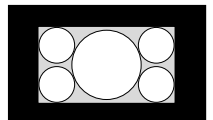
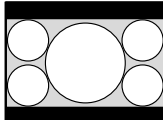
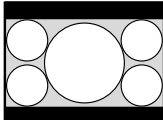
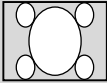
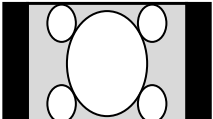
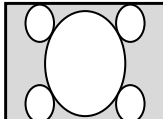
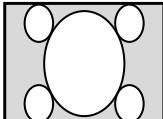
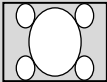
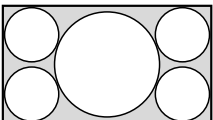
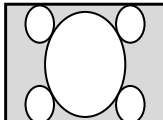
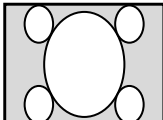
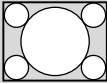
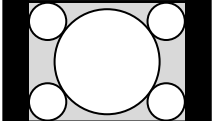
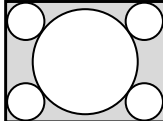
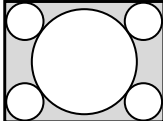
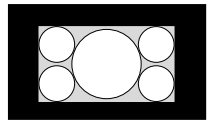
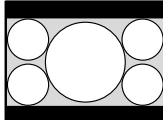
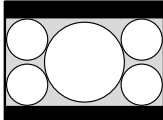
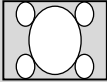
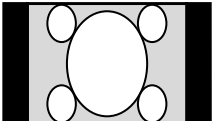
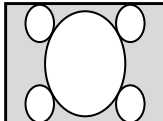
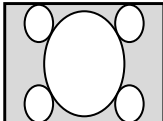
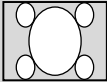
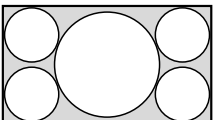
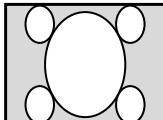
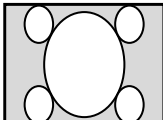
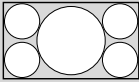
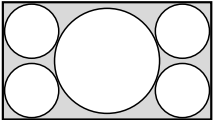
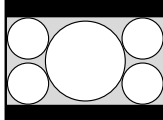
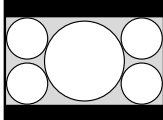
原因	対応
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• HDDからビデオモードのDVD-RW/-Rディスクへ高速ダビングしようとしたとき	• HDDへ録画した際、「高速ダビング設定」を「入」に設定して録画していないタイトルは、ビデオモードで高速ダビングできません。
• 「高速ダビング」を選んだのに高速でダビングできない	• 高速記録対応のディスク（2倍速、4倍速、8倍速）を使用してください。ディスクの種類や状態等によっては、高速記録対応のディスクでも速度を落としてダビングする場合があります。 • 「1回だけ録画可能」のタイトルは、高速ダビングを選んでもダビングに多少時間がかかります。

ダビング予約ができない/ダビング予約が実行されない

原因	対応
• 録画中、録画予約中、HDD再生中、ディスク再生中のとき	• 録画中、録画予約中、HDD・DVD-RW/-Rディスクの再生中のときは、ダビング予約が実行されません。録画、録画予約、HDD・DVD-RW/-Rディスクの再生を停止してからダビング予約を行ってください。
• 「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）にタイトル保護が設定されている	• タイトル保護が設定されている「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）は、ダビング予約を設定しても、ダビングできません。
• 「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）をDVD-RW/-Rディスクに録画している	• DVD-RW/-Rディスクに録画した「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）やコピー禁止信号が入っているタイトルはHDDにダビング予約できません。
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• DVD-RW/-Rディスクを再生している	• DVD-RW/-Rディスクを再生しているときは、ダビング開始時刻の3分前までに再生を停止してください。予約開始時刻まで再生していると、DVD-RW/-Rディスクへのダビング予約が実行されません。
• ダビング中のとき	• ダビング中はダビング予約できません。また、ダビング予約は1件だけ設定可能です。

ちょっと一言

• 上記の他に、録画ができないときと同じ原因が考えられることもあります。**190**ページの「録画のこんなときは」もご覧ください。

テレビ画面での画像の見えかた一覧

ワイドテレビやワイドモード付きのテレビのときは、テレビ側のワイドモード設定によって表示のされ方が異なります。テレビの取扱説明書もあわせてご覧になり、ワイドモードの設定もご覧ください。
デジタル放送の画質については、「録画モードと録画時間」(**32**ページ)をご覧ください。

テレビ画面での画像の見えかた一覧

- 付属の映像/音声コードでテレビと接続した場合の記載です。

放送/ソフト/入力信号の画像サイズ		本機の設定(「映像・音声設定」の「TVタイプ」)によるモニター表示		
		16:9	4:3	
			レターボックス	パンスキャン
16:9放送	デジタル放送の16:9映像			
	デジタル放送のサイドパネル16:9映像	※		
4:3放送	デジタル放送の4:3映像	※		
	デジタル放送のレターボックス4:3映像	※		
DVD	DVDソフトの16:9映像			
	DVDソフトの16:9映像PS指定あり			左右のカット部分はソフトにより異なります。
	DVDソフトの4:3映像	※		
VHS	VHSの4:3映像	※		
	VHSレターボックスの4:3映像	※		
	VHSスクイーズの4:3映像	※		

※テレビ側のワイドモード設定により見え方が異なる場合があります。

放送/ソフト/入力信号の画像サイズ		本機の設定(「映像・音声設定」の「TVタイプ」)によるモニター表示		
		16:9	4:3	
			レターボックス	パンスキャン
外部入力	外部入力の4:3映像	※		
	外部入力レターボックスの4:3映像	※		
	外部入力スクイーズ(VBIDにアスペクト情報が無い時)の4:3映像	※		
	外部入力スクイーズ(VBIDにアスペクト情報が有る時)の4:3映像			
DV入力	DV入力の4:3映像	※		
	DV入力レターボックスの4:3映像	※		
	DV入力スクイーズの(アスペクト情報が無い時)4:3映像	※		
	DV入力スクイーズの(アスペクト情報が有る時)4:3映像			
HDV入力	HDV入力の16:9映像			

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- 記録内容(コンテンツ)については、保証の対象外です。
- 当社にて記録内容(コンテンツ)の修復、復元、複製などは行いません。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックとご相談を

「故障かな？と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかを点検してください。

それでも具合が悪いときはお客様ご相談センターへ

お客様ご相談センターへお問い合わせください(裏表紙)。
BSデジタル、110度CSデジタルの放送局との受信契約や番組に関しては、ご覧になりたい放送局のカスタマーセンターや衛星サービス会社、B-CASカスタマーセンター(電話番号0570-000-250)に問い合わせてください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

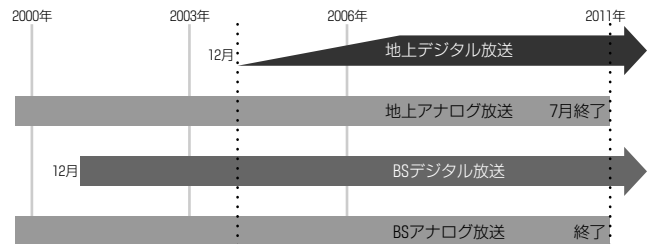
部品の保有期間について

当社ではDVDレコーダーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。
地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

商標について

- Gガイド、G-GUIDE、Gガイドロゴ、Gコード、G-CODE、およびGコードロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. の日本国内における登録商標です。
  GガイドおよびGコードシステムは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
  米Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。
  また、Gガイドに関連する情報･機器･サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- HDMI、HDMI、およびHigh Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing Interface, LLCの商標または、登録商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro LogicおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTSおよびDTS Digital OutはDigital Theater Systems, Inc.の商標です。
- i.LINKは、IEEE1394を示す呼称です。i.LINKとi.LINKロゴ“i”はソニーの商標です。
- HDVおよびHDVロゴはソニー株式会社と日本ビクター株式会社の商標です。
- DVDはDVDフォーマットロゴライセンシング(株)の商標です。

Gガイドについて

本機では、番組表*の表示機能にGガイドを採用しています。Gガイドを利用した番組表は、特定の放送局(ホスト局)の地上アナログテレビ放送とともに送信されています。本機は、そのデータを1日数回自動的に受信して、テレビ画面に番組表を表示しています。
ホスト局からの放送を受信できる地域にお住まいの場合は、かんたん初期設定を行うだけで、この番組情報サービスを無料にてご利用いただけます。

* 当社では、Gガイドを利用した番組表のサービス内容には関与していません。

ご注意

お住まいの地域や電波状況によっては、ご利用いただけない場合があります。

Gガイドとは

Gガイドは、(株)インタラクティブ･プログラム･ガイドがサービス主体となり、特定の放送局の放送波を利用して番組表データを送信するサービスです。番組表のデータ送信は(株)インタラクティブ･プログラム･ガイドと、データ送信を行う放送局側で行われているため、都合によりデータが送信されない場合もあります。

Gガイドのサービス地域について

Gガイドを利用した番組表データは、次の放送局より送信されています(2005年7月現在)。

- 北海道地域ー北海道放送(HBC)
- 東北地域ー青森テレビ(ATV)、秋田テレビ(AKT)、IBC岩手放送(IBC)、テレビユー山形(TUY)、東北放送(TBC)、テレビユー福島(TUF)
- 関東地域ー東京放送(TBS)
- 中部地域ー新潟放送(BSN)、信越放送(SBC)、静岡放送(SBS)、中部日本放送(CBC)、テレビ山梨(UTY)、チューリップテレビ(TUT)、北陸放送(MRO)、福井テレビ(FTB)
- 近畿地域ー毎日放送(MBS)
- 中国･四国地域ー山陽放送(RSK)、中国放送(RCC)、テレビ山口(TYS)、山陰放送(BSS)、あいテレビ(ITV)、テレビ高知(KUTV)
- 九州･沖縄地域ー RKB毎日放送(RKB)、長崎放送(NBC)、大分放送(OBS)、熊本放送(RKK)、宮崎放送(MRT)、南日本放送(MBC)、琉球放送(RBC)

仕様

品名				VHSビデオ一体型DVDレコーダー
型名				RDZ-D60V
一般	ハードディスク容量			250GB（ギガバイト）
一般	電源電圧			AC 100V、50/60 Hz
一般	外形寸法			幅430mm、奥行355mm、高さ95mm （最大突起部含む）
一般	本体質量			約7.0kg
一般	使用温度範囲			＋5℃〜＋35℃
一般	使用湿度範囲			10%〜 80%（結露なきこと）
一般	動作姿勢			水平
記録	録画可能ディスク			DVD-RW、DVD-R
記録	録画可能VHSテープ			VHSタイプビデオカセットテープ
記録	記録圧縮方式 (HDD)		映像	MPEG（リアルタイムVBR）
記録	記録圧縮方式 (HDD)		音声	MPEG AAC/ドルビーデジタル（2ch）/リニアPCM（2ch） （録画モード「XP」時）
記録	記録圧縮方式 (DVD-RW/-R)		映像	MPEG2（リアルタイムVBR）
記録	記録圧縮方式 (DVD-RW/-R)		音声	ドルビーデジタル（2ch）/リニアPCM（2ch）（録画モード「XP」時）
記録	記録方法 （VHSテープ）		映像	輝度信号：FM変調方式 カラー信号：低域変換直接記録方式
記録	※1 録画時間 （HDD）	デジタル放送	DR（HD）	約22時間（BS･110度CSデジタル放送）、約31時間（地上デジタル放送）
記録	※1 録画時間 （HDD）	デジタル放送	DR（SD）	約66時間10分
記録	※1 録画時間 （HDD）	デジタル放送	ラジオ	約483時間
記録	※1 録画時間 （HDD）	デジタル放送 アナログ放送 外部入力	XP	約59時間30分
記録	※1 録画時間 （HDD）	デジタル放送 アナログ放送 外部入力	SP	約105時間30分
記録	※1 録画時間 （HDD）	デジタル放送 アナログ放送 外部入力	LP	約211時間20分
記録	※1 録画時間 （HDD）	デジタル放送 アナログ放送 外部入力	EP	約317時間10分
記録	※1 録画時間 （HDD）	デジタル放送 アナログ放送 外部入力	MN（マニュアル）	65段階（MN65（XP相当）〜 MN01（約423時間）から選択可能）
記録	※1 録画時間 （HDD）	連続録画可能時間		最大12時間
記録	※1 録画時間 (DVD-RW/-R: 4.7GB時)		XP SP LP EP MN01	約1時間 約2時間 約4時間 約6時間 約8時間
記録	※1 録画時間 (DVD-RW/-R: 4.7GB時)		MN（マニュアル）	65段階（MN65（XP相当）〜 MN01から選択可能）
再生	再生可能ディスク			DVDビデオ、DVD-RW、DVD-R DVD+RW（ビデオモードファイナライズ済）、DVD+R（ビデオモードファイナライズ済） DVD-RAM（カートリッジから取り出せるもの/カートリッジなし） 音楽CD、ビデオCD CD-R （ビデオCDフォーマット/音楽CDフォーマット/JPEGファイル形式の静止画） CD-RW （ビデオCDフォーマット/音楽CDフォーマット/JPEGファイル形式の静止画）
再生	再生可能VHSテープ			VHSタイプビデオカセットテープ
チューナー	受信チャンネル	BSデジタル		000 〜 999ch
チューナー	受信チャンネル	110度CSデジタル		000 〜 999ch
チューナー	受信チャンネル	地上デジタル		000 〜 999ch
チューナー	受信チャンネル	VHF		1 〜 12ch
チューナー	受信チャンネル	UHF		13 〜 62ch
チューナー	受信チャンネル	CATV		C13 〜 C63ch
タイマー	予約番組数			1年65番組（HDD/DVD）

型名		RDZ-D60V
接続端子	映像入力1/2 S映像入力1/2	入力1、入力2の2系統　ピンジャック:1 V p-p(75Ω不均衡) 入力1、入力2の2系統　4ピンミニDIN:Y=1 V p-p(75Ω不均衡) C=0.286 V p-p(75Ω不均衡)
	音声入力1/2	入力1、入力2の2系統　ピンジャック(L/R):2 V rms (入力インピーダンス 22kΩ以上)
	HDV1080i/DV IN端子	1系統(i.LINK/IEEE1394準拠)
	HDMI出力	1系統
	映像出力	出力1の1系統　ピンジャック:1 V p-p(75Ω不均衡)
	S映像出力	出力1の1系統　4ピンミニDIN:　Y=1 V p-p(75Ω不均衡) C=0.286 V p-p(75Ω不均衡)
	音声出力	映像音声出力側とD映像出力側の2系統 ピンジャック(L/R):2 V rms　(1kHz 0dB、出力インピーダンス 1.5kΩ以下)
	光デジタル音声出力	1系統　光コネクタ:角形光ジャック
	D1/2/3/4映像出力　1系統	Y:1.0 V p-p(75Ω不均衡) 1系統　CB、CR:0.7 V p-p(75Ω不均衡)
	BS/110度CS入出力	入力と出力のそれぞれ1系統　75Ω不平衡型(F型)
	VHF/UHF入出力	VHF/UHF1軸　入力と出力のそれぞれ1系統 75ΩF型コネクター
	地上デジタル入出力	入力と出力のそれぞれ1系統
	LAN端子(10BASE-T/100BASE-TX)	1系統
	電話回線端子	モジュラー式　V.90。(56Kbps)
静止画方式	再生可能な画像ファイル形式(JPEG)	JPEGベースライン準拠/JPEG(Exif2.2)(CD-R/CD-RW) ※2Design rule for Camera File system(DCF)準拠
	再生可能なファイルサイズ	容量:最大2MB
付属品	リモコン、単3形乾電池2個、映像･音声コード、アンテナケーブル (両側F接栓ケーブル)1本、テレホンコード、モジュラーテレホンコードカプラー、B-CASカード(B-CASユーザー登録はがき、B-CASカード使用許諾契約約款付き)、取扱説明書「操作編」(本書)、取扱説明書「接続と準備」、かんたん操作ガイド、保証書	

※1 **録画可能時間は4.7GB片面1層ディスクを使用した場合の目安です。**テレビ画面に表示される「残時間」は、きめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像など(ビットレートの高い映像)が録画できる時間の目安です。
実際の録画可能時間は、放送内容によってはテレビ画面に表示される「残時間」よりも長く録画することができます。
※2 DCFは、(社)電子技術産業協会(JEITA)の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。

消費電力※		44W
待機時消費電力※	高速起動「する」(2時間のみ有効)時	29W
	高速起動「する」(2時間のみ有効)時の2時間以降	21W
	高速起動「しない」	2.0W(時計表示点灯)/1.1W(時計表示消灯)

※ 消費電力、待機時消費電力はBS/110度CSデジタルアンテナ電源供給「切」時の値です。

- 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 海外では使用できません。本機は日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。<This product is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.>
- あなたがテレビ(ラジオ)放送や録画(レコード録音)物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

用語の解説

アルファベット

AAC
音声圧縮方式の一つで国際的な標準規格である、Advanced Audio Coding の略です。
地上デジタル/BSデジタル/CSデジタル放送の映像圧縮方式である「MPEG-2」に採用されています。MPEG-1に採用されている音声圧縮方式「MP3」より、1.4倍ほど圧縮効率が高くなっています。

CATV
ケーブルテレビ(有線放送)のことです。

CPRM(Content Protection for Recordable Media)
デジタルメディアに対する著作権保護技術のことです。
デジタル放送の「1回だけ録画可能」などの録画制限のある番組を録画・ダビングするには、CPRM対応の録画用DVDが必要です。

D映像端子
コンポーネントと呼ばれる3本の輝度・色差信号(Y/Cb/CrおよびY/Pb/Pr)のコード接続を、1本のコードで行えるように考案された端子です。D端子は、色差信号の他にも、走査線、アスペクト比、インターレース/プログレッシブの情報を送ることができます。

DR録画
デジタル放送をそのままの画質でHDDに録画する方式です。録画した後の編集操作に制限はありますが、デジタル放送ならではの美しい映像を録画することができます。

DTS
デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS対応プロセッサーやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。

DVD音声出力レベル
DVDビデオディスクの再生で、ドルビーデジタル音声の平均音声を上げるかどうかを設定する機能です。

DVDジャスト録画
録画先がDVDの録画予約で、設定された録画モードで録画できない番組を、録画モードを変えて録画する機能です。

HDMI(High Definition Multimedia Interface)
パソコン用ディスプレイなどで使用されているDVI(Digital Visual Interface)規格を拡張した次世代テレビ向けのデジタルインターフェース規格です。映像と音声を1つのケーブルで、信号がデジタルのまま、劣化することなく伝送できます。デジタル画像信号の暗号化記述を使用した著作権保護技術であるHDCPにも対応しています。

JPEG ファイル
静止画ファイルを圧縮する技術の1つです。ファイル容量を小さくできるので、デジタルカメラやインターネットなどで、広く使われています。

VBR コントロール
Variable Bit Rateコントロールの略で、動きの速い部分や色の移り変わりの激しいところなどの複雑な映像には符号量を多く割り当てて、逆の場合には少なく割り当てるというようにビットレート(一定時間に転送する符号量)を可変で制御することです。

VRモード
タイトル(録画した番組)を編集できる便利な録画方式です。

あ行

インターレース(とび越し走査)
テレビは525本の走査線のうち、まず奇数番目の走査線(262.5本)を1/60秒で描きます。(この1画面を1フィールドといいます。)つぎに偶数番目の走査線(262.5本)を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像(この画像を1フレームといいます。)を作っていく方式のことです。

追いかけ再生
HDDに録画しながら、録画中の番組を再生して見ることができます。

オリジナル/プレイリスト
オリジナル
テレビ放送や外部入力などを録画した映像(タイトル)を「オリジナル」と呼びます。

プレイリスト
オリジナルのタイトルから、必要なシーンだけをコピーして再生したりできるタイトルのことを「プレイリスト」と呼びます。(オリジナルタイトルはそのまま残ります。)

か行

高速ダビング
パソコン上でのデータコピーのように、タイトル(録画された番組)を画質を劣化させることなく、そのままの画質でダビングする機能です。

高速ダビング設定
HDDに録画する際、「高速ダビング設定」を「入」に設定して録画すると、ビデオモードのDVDへ高速ダビングできるようになります。

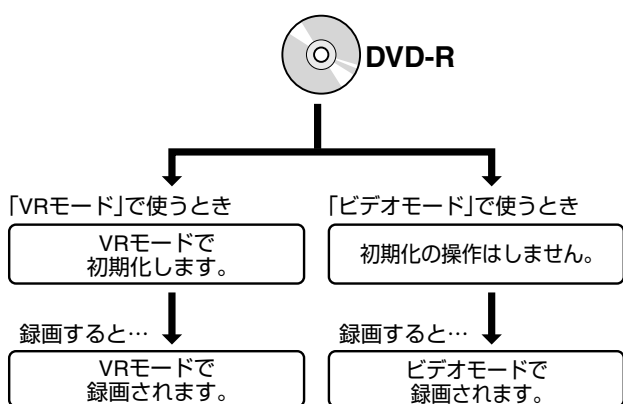
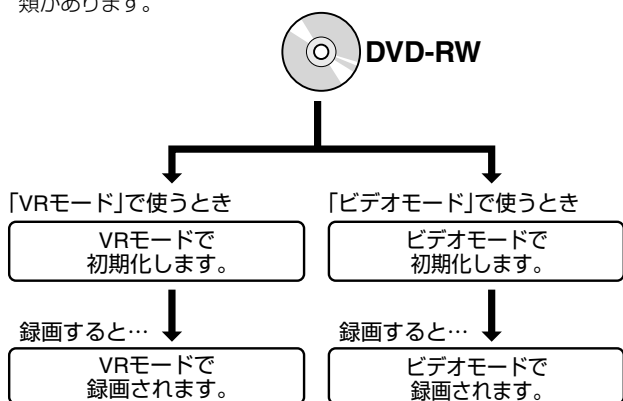
コピーガード(コピー制御信号)
複製防止機能のことです。著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。

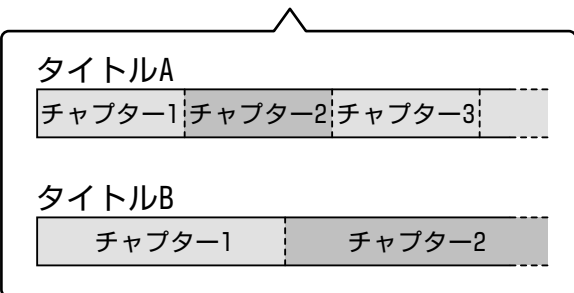
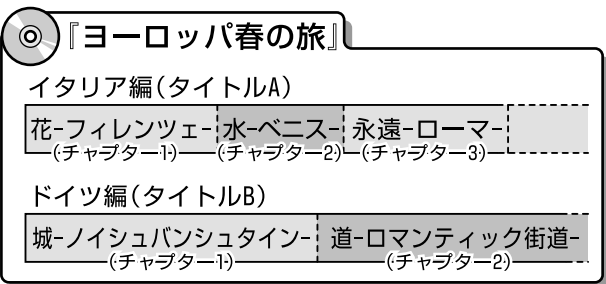
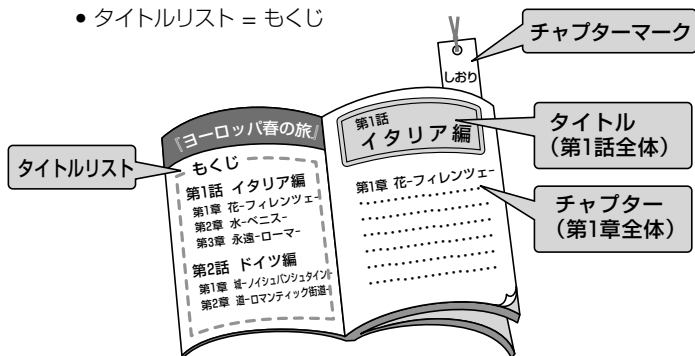
さ行

視聴年齢制限(パレンタルレベル)
デジタル放送やDVDビデオディスクの中には、視聴者の年齢に合わせて、放送やディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。そのような放送やディスクを視聴したときの規制レベルを設定することができます。

自動調整
HDDからDVDへダビングするとき、1枚のディスクに収まるようにタイトルの記録時間に合わせて録画モードを選択し、録画する機能です。

シャープネス
ディスクの映像を細部までくっきりと再現する機能です。

初期化
DVD-RWまたはDVD-Rディスクを、録画/ダビングできるようにすることです。初期化には「VRモード」と「ビデオモード」の2種類があります。

た行

タイトルとチャプター、ディスク内の構成
ハードディスクやDVDに録画した番組のことを「タイトル（録画した番組）」といいます。
タイトルは、さらに「チャプター（章・区切り）」という単位で構成されています。
実際には、次のような構成になっています。

タイトルとチャプターを短編小説に例えると、次のような関係になります。
- タイトル ＝ 話
- チャプター ＝ 章
- チャプターマークを付ける ＝ しおりをはさむ
- タイトルリスト ＝ もくじ

タイトルリスト
録画した番組が一覧で確認できるリスト画面です。タイトルリストは、サムネイル表示と一覧表示が選択できます。

地上アナログ放送
従来のUHF･VHF 放送（アナログ放送）のことです。
地上デジタル放送と対比した呼び方です。

チャプター
ディスクのタイトル中にある章をチャプターといいます。

チャンネルスキップ
選局をしたときに放送のないチャンネルをとばして選局できる機能です。

つづき再生
ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機が記憶し、停止した位置から続けて再生することができる機能です。

電子番組表
テレビ画面に表示される番組表のことです。テレビ画面で、視聴したい番組や予約録画したい番組を選べます。
- 地上アナログ放送の電子番組表を、本機では「Gガイド」と呼んでいます。
- デジタル放送の電子番組表を、本機では「EPG」と呼んでいます。

同時録画再生
録画しながら、録画済みの番組を再生して見ることができる機能です。（ただし、DVD録画中のDVD再生および、VHS録画中のVHS再生はできないなど、同時録画再生ができない組み合わせがあります。）

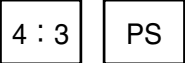
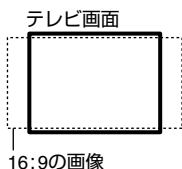
トラッキング
VHSテープ再生時の画面にノイズが出たとき、そのノイズを少なくして最適な画面に調整することです。

ドルビーデジタル（5.1ch）
ドルビー社が開発した立体音響効果のことをいいます。ドルビーデジタル（5.1ch）対応プロセッサーやアンプとの接続で、映画館のようなディスクの再生音声が楽しめます。

次のページにつづく⇨

は行

バーチャルサラウンド
テレビやオーディオ機器などの2つのフロントスピーカーだけでも、広がりのある音声が楽しめるサラウンド機能です。

パンスキャン
4：3　PS

4:3のテレビと本機を接続し16:9（ワイド）記録のディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4:3のサイズにする機能です。

ビデオモード
市販のDVDプレーヤーで再生できる録画方式です。市販のDVDプレーヤーなどで再生するには、ファイナライズという処理が必要です。

ファイナライズ
DVD-RWやDVD-Rに対応した他のDVDプレーヤーで、本機で録画したディスク（ビデオモード）を再生できるようにすることです。（全てのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。）
DVD-RW（VRモード）のディスクを再生できるDVDプレーヤーは RW COMPATIBLE 表示の付いたDVDプレーヤーです。

市販のDVDビデオと同等のデータ形式

ファイナライズ
DVD-RWまたはDVD-Rに録画…

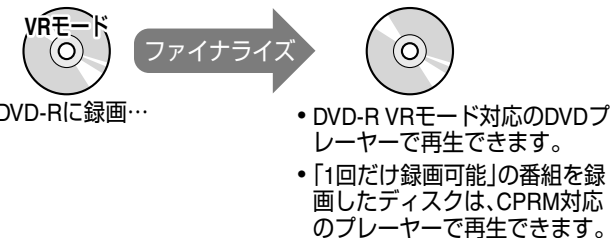
- 他のDVDプレーヤーで再生できます。

ファイナライズ
RW COMPATIBLE

DVD-RWに録画…

- 他のDVD-RW対応のDVDプレーヤーで再生できます。
- 「1回だけ録画可能」の番組を録画したディスクは、CPRM対応のプレーヤーで再生できます。

ファイナライズ
DVD-Rに録画…

- DVD-R VRモード対応のDVDプレーヤーで再生できます。
- 「1回だけ録画可能」の番組を録画したディスクは、CPRM対応のプレーヤーで再生できます。

プレイバックコントロール（PBC）
ビデオCDの再生方式の一つで、再生したときに画面に表示される情報を対話形式で選ぶことができる機能です。

プログレッシブ
とび越し走査（インターレース）しないで1フィールド目で525本の走査線を順番通りに描き、次のフィールドで再度同じ場所を525本全部の走査線で描いていく順次走査のことです。

ブロックNR（ノイズリダクション）
低い録画モードで録画した番組の再生時、動きの早い部分で生じるブロック状のノイズを軽減します。

ま行

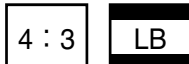
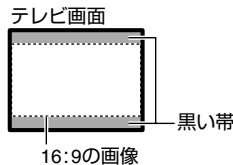
マルチアングル
DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめる機能です。（マルチアングル記録のディスクで楽しめる機能です。）

モスキートNR（ノイズリダクション）
画像の輪郭部分等で生じるチラツキを軽減します。

ら行

リージョン番号（再生可能地域番号）
DVDビデオは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。
本機では、リージョン番号「2」または「ALL」のソフトが再生できます。

リニアPCM音声
音楽用CDに用いられている信号記録方式です。

リモコンモード
本機を操作するためのリモコンの信号の種類です。リモコンモードは、DVD1/2/3の3種類があります。

レターボックス
4：3
4:3のテレビと本機を接続し16:9（ワイド）記録のディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。

録画モード
- 録画するときの画質を設定することができます。
- 本機はHDDまたはDVDに録画する場合、6つの録画モードがあります。DR、XP、SP、LP、EPの5段階と、さらに細かく段階を選べるMN（マニュアル）の画質です。DRに設定すると、デジタル放送の画質を劣化させることなく、そのままの放送画質で録画することができます。
- VHSテープに録画する場合は、SP（標準）とEP（3倍）の2つの録画モードがあります。
- 録画の画質が良くなるほど、録画可能時間は短くなります。これは、記録するデータの量が多くなるからです。
- 録画の画質を低くすると長時間（例えば、4.7GBの片面1層DVDの場合1枚に最長約8時間）の録画ができます。

録画モード変換ダビング
ダビングする際に、録画モードを変更してダビングする機能です。（ダビング元の映像より高画質になることはありません。）

索引

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

数字/アルファベット

「Q&A」ホームページ

お客様からよくあるお問い合わせと解決法に関する情報を、以下のホームページで確認できます。

http://www.sony.co.jp/faq/sugoroku/

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

ホームページ ● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

「ソニードライブ」は、ソニーの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。
「良くあるご質問」「修理情報」「ショッピング情報」は、ホームページをご活用ください。

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル*…………………… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）

● 携帯電話・PHSでのご利用は*……… 03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）

● FAX ………………………………… 0466-31-2595

受付時間：月〜金曜日 9:00〜20:00　土・日・祝日 9:00〜17:00

*お電話は自動音声応答にてお受けし，内容に応じて専門の相談員が対応します。
はじめにご用件を下記より、次に音声案内にそって商品カテゴリーの番号を押してください。
選択番号は変更になることがありますので、ご容赦願います。

1：修理受付
2：使用方法や故障と思われるご相談
3：お買物相談
4：その他のご相談

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

2-684-491-**02** (1)

Printed in Malaysia